

履修要項

(経済学部編)

2022年度 更新版

2021年度以前 入学生用

武蔵大学

教務上の伝達事項について

教務上の伝達事項（授業、試験、休講、行事予定等）は、3 Sにてお知らせします。3 Sに掲示した事項については、すべて承知したものと扱いますので、毎日機会あるごとに3 Sにアクセスして確認してください。

また、用件に応じて大学メールアドレス（s+学籍番号@st.musashi.ac.jp 例：s1234567@st.musashi.ac.jp）や3 Sに登録されている個人メールアドレスに連絡することもあります。こちらも適宜確認してください。内容に疑問がある場合は、教務課に問い合わせてください。

3 Sへのアクセスは、大学ホームページにアクセスし、画面右上にある

「3 S」のボタンのバナーをクリックしてください。

3 Sのログイン画面が表示されます。

<https://www.musashi.ac.jp/>（武蔵大学ホームページ）

ログイン画面には、3 Sのマニュアルも掲載されています。

User ID とパスワードは、入学時に学生証と一緒に配布しています。

質問は教務課までお願いします。

【Musashi-ID・パスワードの貸し借りは禁止です！】

自分の Musashi-ID とパスワードを他人に教えること、あるいは、他人の Musashi-ID とパスワードを教えてもらうことは、厳禁です。

※ルールを違反した場合は、Musashi-ID の停止、利用資格の制限など、処分や懲戒の対象になります。また、法律に抵触する可能性があります。

履修要項の取り扱いについて

履修要項は武蔵大学 公式 Web サイトから閲覧可能です。

また、コンピューター教室の PC から閲覧することができます。

（掲載場所）

武蔵大学 公式 Web サイト：TOP>学部>履修要項

<https://www.musashi.ac.jp/faculty/requirements.html>

コンピューター教室の PC：ログイン直後に表示されるブラウザ画面にあるリンク

※ 各学部の履修要項は、2021 年度以降は原則として入学時のみ配布します。翌年度以降は、公式 Web サイトを参照してください。

履修要項（経済学部編） 目次

はじめに	1
1 経済学部の教育研究上の目的	2
2 ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）	2
3 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）	2
4 コース制度	4
第1章 学修上の基本事項	7
1 指導教授	8
2 履修モデル	8
3 ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム（PDP）	13
4 ゼミナール対抗研究発表大会（ゼミ大会）	13
第2章 授業科目の履修	15
1 授業科目の構成	16
2 履修に関する諸注意	17
3 卒業要件	22
4 総合科目	24
5 外国語科目	29
6 専門科目	33
7 留学・国際交流関連科目	107
8 人権問題への理解を深める授業の履修について	110
第3章 教職課程、学芸員課程	111

はじめに

1 経済学部教育研究上の目的

経済学部は、武蔵大学の「教育の基本目標」に基づき、経済社会を対象とする理論と応用に関する知識を修得させ、主体的な思考力と適切な意思決定遂行能力を涵養することを教育研究上の目的とするとともに、あわせて現代の経済社会が直面する課題解決に際し、意欲的に取り組む力をもった有為な社会人育成を人材養成の目的とします。

2 ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

経済学部は、武蔵大学の「教育の基本目標」を実現するために、本学部が設定した履修すべき科目と卒業必要単位124単位を修得し、以下の知識・技能、態度等を身につけた学生に学士（経済）の学位を授与します。

1. 自然科学、人文科学、社会科学の広範な教養を身につけ、私たちの身の回りで起きる問題を総合的に把握できるとともに、経済学、経営学、そして金融学で学んだ知識や調査・分析手法を使って複雑化する社会問題を解決できる専門的な知識を修得していること
2. 多様な情報から問題の本質を捉えた上で、自ら課題を設定し、すでに身につけた知識、技能、経験を活かし、課題解決に必要な情報を調査収集し、それらを有機的に結びつける能力を有していること
3. グローバル化社会において、制度、文化、歴史の違いを超えて、社会現象を理解し、お互いの異質性や多様性を尊重した上で、オープンかつフェアな姿勢で協働できること
4. 必修外国語科目の習熟度が目標の水準に達していること。さらに留学制度を利用した学生や、パラレル・ディグリー・プログラム（PDP）を履修した学生は、高度な問題を外国語で議論できる能力を有していること
5. 総合科目や専門科目で学んだ知識や技能を使い、社会に貢献しようとし、自ら実践する意欲を強くもって行動できること

3 カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

経済学部の教育課程は、ディプロマ・ポリシーに掲げる知識・技能、態度等を修得させるため、全学のカリキュラム・ポリシーに基づき総合科目、外国語科目、専門科目の3区分で編成されています。総合科目では幅広い教養を、外国語科目では自らの考えを外国語で表現するための運用能力を、専門科目では経済学、経営学、金融学の知識・技能を修得します。それとともに、4年間全員が履修する少人数制のゼミナールによって、思考力・判断力・表現力と態度等の修得をより確かなものにしていきます。

【学部共通】

1. 幅広い教養を身につけさせるために、「情報とコミュニケーション」「歴史と文化」「現代社会」「自然と環境」「心と体」「ライフマネジメントとキャリアデザイン」の6分野から、各分野最低2単位、合計で20単位を修得しなければならない総合科目を1年次～4年次に設ける
2. 異文化を理解し、その地域および文化圏の言葉を理解するために、外国語科目を1年次～2年次に必修科目として設ける
3. 各分野にふさわしい専門知識・技能を学べるように、学科単位およびコース単位で必修科目を設ける
4. 1年次に「教養ゼミナール」と「プレ専門ゼミナール」を配置し、大学で学ぶ基礎となる文章力、表現力、読解力等の基礎能力を養成する
5. 2年次よりコースを設け、各自の専門とする分野に分かれ、各コースにおける基礎知識を学修するためのコース必修科目および知識をより深めるための選択科目を設ける
6. 2年次以降は、コースとリンクした「専門ゼミナール第1部」（2年次）、「専門ゼミナール第2部」（3年次）、「専門ゼミナール第3部」（4年次）を設け、講義科目等を補完しながら、専門分野をさらに深く学び、それと同時に能動的な学習態度を養成する
7. 「専門ゼミナール第3部」では、卒業論文・ゼミ論文等を作成し、4年間の学修の集大成として位置づける

8. 学部の専門の壁を乗り越えて、他分野の専門科目を学ぶことができる「全学対象専門科目」を設ける
9. ロンドン大学と本学とのパラレル・ディグリー・プログラム（PDP）を設置し、英語による授業を設け、世界水準の学部教育を施しグローバル社会におけるリーダー層を育成する
10. ナンバリングにより積み上げ式の学修を促し、科目を体系的に配置して履修系統図を提示する
11. 学修成果の評価方法については、科目種別により、①知識・技能、②思考力・判断力・表現力、③主体性・協調性等を総合的に評価し、具体的な手段として、小テスト、各種の中間課題、発表、実地調査、学期終了時の試験やレポート等を用い、同時に各要素の評価割合をシラバス等に提示する
12. ゼミナール対抗研究発表大会（ゼミ大会）を毎年行い、日常の学修成果を発表し、かつ指導教授以外に評価される機会を設ける

【経済学科】

1. 経済学を学ぶための基本である「ミクロ経済学」と「マクロ経済学」、および情報処理能力の基本を身につけるための「情報処理入門」の3科目を1年次の学科必修科目とする
2. グローバル企業や国際金融、世界各地域の経済などを総合的に学ぶ「国際経済・経営コース」を設置し、国内外の経済・経営活動を理論的、実証的、歴史的にとらえるための知識と思考法を修得するため、各国経済論や歴史、金融論等に関する科目を設ける
3. 日々の暮らしに大きく影響している経済のしくみを理論や歴史から学び、経済分析の手法を身につけ、低成長や失業など日本が抱える課題の解決方法を学ぶ「経済学と現代経済コース」を設け、理論的思考力、歴史的考察力を養い、実社会で活用できる専門性を養うため、学説史や経済理論等の知識を修得するための選択科目を設ける

【経営学科】

1. 経営学を学ぶための基本である「経営学概論」と「経営学基礎」、情報処理能力の基本を身につけるための「情報処理入門」、経営分析に必要な統計学を学ぶ「経営統計学」の4科目を1年次の学科必修科目とする
2. 経営管理や経営戦略など基礎的な科目から、人事、組織、マーケティング、イノベーション、国際経営などの専門科目まで、企業経営について総合的に学ぶ「ビジネスコース」を設置し、主体的な姿勢や思考力、表現力、コミュニケーション能力を身につけるため、企業に関するケース・スタディやグループ・ワークなどを取り入れた授業科目を配置する
3. 情報技術を活かして、自らビジネスを立ち上げたり、企業内で新規プロジェクトを始めたりするために必要な実践的能力を身につける「ビジネスデザインコース」を設置し、データを活用して課題を解決するための分析力や提案力を身につけるため、インターンシップやプロジェクト型の授業科目を配置する
4. 会計の基本的なしくみから、隣接する分野（経営学、法律、ファイナンスなど）と交わる応用論点までを積み上げ方式で学ぶ「企業会計コース」を設置する

【金融学科】

1. 金融学の導入科目としての「金融学概論」と「金融論1」、および金融と密接な関係にある経済の仕組みの基本を理解するための「ミクロ経済学」と「マクロ経済学」の計4科目を1年次の学科必修科目とする
2. 資金の流れという視点から、家計や企業財務を総合的に管理・運営するための方法を学ぶ「金融コース」を設置する
3. 証券アナリストの資格取得を目指す「証券アナリストコース」を設置し、証券アナリスト第1次実力試験合格に向けた科目を設ける

4 コース制度

経済学部では、2年次より、高度な専門的能力の養成を目的としたコース制を採用しています。コースは全部で7つあり、学生の皆さんは所属学科の枠を越えて他学科に設置されているコースを選択することができます。

コースとゼミナールは密接な関係があります。ゼミナールの選択がコース選択に直結するからです。正式なコース配属は2年次からですが、1年次秋学期から開講されるプレ専門ゼミナールは2年次からはじまるコースでの学修の準備期間としての意味を持ちます。2年次に所属するコースは、卒業に必要な履修科目に影響することもあり、原則として卒業まで変更できないので慎重に選択しましょう。ただし、3年次および4年次に進入する段階で専門ゼミナールを移動する場合はコース変更を認めることがあります。コース選択とゼミナールの関係は以下で説明します。

1. コース選択と専門ゼミナールの関係

コースは、多くの場合、専門ゼミナールを選択した段階で決まります。一部のゼミは1つのコースにのみ置かれていますから、ゼミ選択がすなわちコース選択になります。しかし、同一のゼミが複数のコースに置かれている場合もありますので、ゼミ選択がそのままコース選択に結びつくとは限りません。そうしたケースでは、ゼミが置かれた複数のコースから選択することになります。

具体的に考えてみましょう。

経済学部学生は、1年次の秋学期中（11月中旬）に、翌年度に所属することになる専門ゼミナールを選びます。選択の方針は大きく分けて2つです。

第1は、コースを中心に選ぶ方法です。たとえば経済学科に所属する学生Aさんは、同じ経済学科が所管する「国際経済・経営」コースへの進入を希望しています。そのとき、以下に挙げた表から、そのコースに置かれたゼミを選びます。こうしてAさんのコースと専門ゼミナール第1部が決まります。

第2の方法は、こちらのほうがより一般的と思われるかもしれませんが、ゼミを中心に選ぶ方法です。経営学科に所属するBさんは、指導教授が金融学科所属の、しかしコースとしては「企業会計」「金融」「証券アナリスト」コースに置かれた特定のゼミを希望しているとします。Bさんははじめにそのゼミを選んだ後で、どのコースにするかを決めます。そのとき、自分が経営学科学生であるという点を考慮して経営学科所管の「企業会計」コースを選んでもよいし、また、それにはこだわらずに、将来の職業選択を踏まえるなどして「証券アナリスト」コースに決めてもよいということです。

ただし、Bさんが「証券アナリスト」コースを選択するとき、履修計画書上、上の例のAさんの場合とは違った対処が必要になります。「証券アナリスト」コースが金融学科所管であるために、Bさんは自分が所属している経営学科が定める学科必修科目と「証券アナリスト」コースが定める必修科目3科目とを履修します。そこまではAさんの場合と同じなのですが、その他に、下で説明する「コース進入のためのコース必修科目」を履修する必要が生じます。

◆「コース進入のためのコース必修科目」について

Bさんのケースについての説明を続けます。第2章「6 専門科目」にある卒業に必要な専門科目の単位数の表をみてください。その「コース名」という行の下に [3] 必修科目（コース別）があります。それは学科別に分けてあり、「証券アナリスト」コースの欄をみると、経済学科 10 単位、経営学科 14 単位、金融学科 6 単位とあります。つまり、経営学科に属するBさんは、金融学科所属の学生に比べて $14 - 6 = 8$ 単位だけコース必修単位が多くなります。金融学科から進んだ場合との差である 8 単位が「コース進入のためのコース必修科目」です。このように、自分が所属する学科以外の学科が所管するコースを選択するときには、「コース進入のためのコース必修科目」として、必修単位数が変わる（マイナス2～プラス8単位）ので注意してください。

以上みてきたように、専門ゼミナール第1部の選択はコース選択と同時にを行います。どのゼミも、またコースも、自由に選択できます。そのとき、各学生がどの学科に所属しているかによって、1年次に立てた履修計画に少なからぬ見直しが必要となる場合もあります。

◆7つのコースと専門ゼミナール第1部との対応関係(2022年度)

コース名	ゼミ名(50音順)
国際経済・経営	阿部[欠講] 大野 大平 河合 鈴木(真) 鈴木(唯) 田中 東郷[欠講] 二階堂 根元 蓮見 原[欠講] 古瀬
経済学と現代経済	阿部[欠講] 伊藤(成) 今井[欠講] 笠松 河合 古村[欠講] 佐藤 鈴木(唯) 攝津[欠講] 田中 釣[欠講] 東郷[欠講] 二階堂 根元 原[欠講] 広田 松川[欠講]
ビジネス	伊藤(誠) 大平 鈴木(真) 高橋(徳)[欠講] 土屋 古瀬 森永 山崎
ビジネスデザイン	梅田[欠講] 荻野[欠講] 下川 高橋(徳)[欠講] 竹内
企業会計	海老原 高橋(由)[欠講] 豊田 中嶋 水島 山下
金融	海老原 大野 小川 神楽岡 北村 茶野 徳永 豊田 中嶋 蓮見
証券アナリスト	海老原 大野 小川 神楽岡 北村 茶野 徳永 豊田 中嶋 蓮見

注:

- ・今井ゼミ(経済学と現代経済)、梅田ゼミ(ビジネスデザイン)は、指導教授の在籍期間の関係から専門ゼミナール第1部は欠講します。
- ・豊田ゼミ(企業会計、金融、証券アナリスト)は通年、茶野ゼミ(金融、証券アナリスト)は春学期のみ、鈴木(真)ゼミ(国際経済・経営、ビジネス)は秋学期のみ、指導教授が特別研究員となるため、専門ゼミナール第1部については代講となります。
- ・阿部ゼミ(国際経済・経営、経済学と現代経済)、古村ゼミ(経済学と現代経済)、東郷ゼミ(国際経済・経営、経済学と現代経済)、攝津ゼミ(経済学と現代経済)、釣ゼミ(経済学と現代経済)、原ゼミ(国際経済・経営、経済学と現代経済) 荻野ゼミ(ビジネスデザイン)、高橋(徳)ゼミ(ビジネス、ビジネスデザイン)、高橋(由)ゼミ(企業会計)の専門ゼミナール第1部は欠講します。

2. 専門ゼミナールの志望時期および転ゼミとその願い出時期について

専門ゼミナールの選択、および、学生の希望や担当教員の退任・転任などによって生じる転ゼミ(1年間の履修の後に、所属ゼミを変更すること)時の選択は、以下のタイミングと方法によって行います。

- ① 専門ゼミナール第1部は、1年次の秋学期に志望確認をし、選考手続きを経て決定する。
- ② 専門ゼミナール第1部から専門ゼミナール第2部への進入時、専門ゼミナール第1部所属時の11月より1月中旬(具体的な期限は3Sに掲示するので注意のこと)までの期間に願い出て、かつ、転ゼミ先の指導教授の承認が得られれば、2年次に所属したゼミから3年次に所属する別のゼミ(専門ゼミナール第2部)への転ゼミを認める。専門ゼミナール第2部から専門ゼミナール第3部への転ゼミも同様とする。
- ③ 留年が4年次に確定した時点で転ゼミを願い出た場合、理由の如何によっては認めることがある。その場合には、上の②と同じ条件によって、次年度に履修する必要がある専門ゼミナール第3部(もしくは、専門ゼミナール第2部あるいは専門ゼミナール第1部)の転ゼミを認める。

上の転ゼミは同一コース内の異なるゼミ間で行うものを前提としています。ただし状況によっては、現在所属しているコースとは異なるコースに置かれたゼミへの転ゼミが認められるケースがあります。転コースにともなって、「コース進入のためのコース必修科目」が発生するので注意してください。また、転コース後は新たに所属したコースのコース必修科目が卒業要件となる他、既に履修した専門科目の群(A・B・C群)も変更されるので注意してください。不明な点がある場合は、教務課窓口で確認するようにしてください。

なお、転ゼミの承認手続きは別途定めて3S上に掲示しますので、希望者は掲示に注意してください。

3. 転コースについて

指導教授が複数のコースに所属している場合、2年次の11月下旬より1月中旬までに願い出れば、それらのコー

スの間の転コースが認められます。3年次にも同様です。また、上述のように、転ゼミ時に転コースが認められることがあります。

なお、転コースの承認手続きは別途定めて3S上に掲示しますので、希望者は掲示に注意してください。

◆留学等の事由により、同一のゼミに十分な年数所属できない場合には、転ゼミ・転コースを認めないことがあります。

4. 開講コース

(1) 経済学科

◇国際経済・経営コース

グローバル企業や国際金融、世界各地域の経済などを総合的に学びます。ビジネスに必要な英語力の養成や留学希望者を対象とする科目群も充実しています。

武蔵大学は、ロンドン大学の実施する International Foundation Programme (IFP) と Bachelor of Science (BSc) の科目を提供し、これらの科目群を武蔵大学の卒業単位と認めることによって、過重な負担なしで武蔵大学とロンドン大学の両方をほぼ同時期に卒業できるパラレル・ディグリー・プログラム（以下、PDP と略します）を実施しています（PDPに参加する学生は、国際経済・経営コースの所属になります）。ただし、IFP および BSc 科目を履修するためにはロンドン大学の定める入学基準を満たさなければならないことに注意してください。（PDPの履修要項は別冊子として用意してありますので、詳しくはそちらを参照してください。）

◇経済学と現代経済コース

日々の暮らしに大きく影響している経済のしくみを理論や歴史から学ぶとともに、経済分析の手法を身につけ、低成長や失業、あるいは環境や福祉など日本が抱える課題の解決方法を考えます。

(2) 経営学科

◇ビジネスコース

経営管理や経営戦略など基礎的な科目から、人事、組織、マーケティング、イノベーション、国際経営などの専門的な科目まで、企業経営について総合的に学びます。

◇ビジネスデザインコース

情報技術を生かして、自分で新しいビジネスを立ち上げたり、企業内で新規プロジェクトを始めたりするために必要な実践的能力を身につけます。

◇企業会計コース

会計の基本的なしくみから、隣接する分野（経済学、法律、ファイナンスなど）と交わる応用論点まで、積み上げ方式でじっくりと学び、応用力を身につけます。

(3) 金融学科

◇金融コース

豊かな生活や健全な企業経営を実現するためには、金融・ファイナンスに関する知識が不可欠です。資金の流れという視点から、家計や企業財務を総合的に管理・運営する方法を学びます。

◇証券アナリストコース

証券アナリストの資格取得をめざすコースです。金融のプロフェッショナルを志す者にとって生涯の知識ベースとなる基礎力を養成します。開講科目には検定試験の対策講座も含まれており、卒業までに一次試験（3科目）に合格することを目標とします。

第1章 学修上の基本事項

1 指導教授

本学では、学生ごとに勉学上の指導を行い、必要に応じて学生生活等の相談相手にもなる専任教員をおいています。これが指導教授制度です。学生が各種の願い出や奨学金の申請等を行うなどの際に、指導教授の了解（押印）が必要な場合があります。指導教授とは普段から密に連絡をとり、いざというとき速やかに相談ができるよう心がけてください。指導教授は、原則として、以下のとおりに決定されます。

- ① 指導教授は、所属しているゼミナールの担当者です。もし、所属ゼミナールの担当者が特別研究員制度等によって不在の場合は、別途、指導教授を指定します。
- ② 仮に、教養ゼミナールあるいはプレ専門ゼミナールと、専門ゼミナール第1部とに同時に所属している場合には、その学生の指導教授は専門ゼミナール第1部の担当者になります。これ以外の同時所属においても、より高次の所属ゼミの担当者が指導教授になるという原則を適用します。

2 履修モデル

本学経済学部では、学生の学修のために、きわめて多様な授業科目を用意しています。シラバスを活用し、指導教授の助言に耳を傾けて、自分自身のライフプランに適した、様々な科目から構成される4年間の履修プログラムを自由に作ってください。

そのとき、次ページ以降に示した各コースごとの履修モデルが役に立ちます。まず、自分が所属する学科を第1の条件として、1年次から4年次まで、どの分野のどの授業科目をどの順番で履修していくか、履修モデルをじっくりと時間を掛けて読み解いてください。

それが済んだら、とりあえず、今年度の履修科目を決めます。科目の決定については、1年間で登録できる単位数（授業数）の上限、曜日と時限（何時間目の開講か）、1週間内でみた科目配置のバランス、履修に関わる人数制限（履修制限）の有無や教室の規模と配置、他学部学生や留学生との教室内での交流のあるなし、そしてなによりも自分自身の興味と関心など、様々な条件や基準があります。それらを十分に考慮して、納得がいくように履修科目を決めてください。

履修モデルに関しては、年度始めのガイダンスで学科の教務委員から詳しい説明がありますので、必ず出席し、大事な部分を聞き逃さないように注意してください。加えて、年度の授業開始前には「個別履修相談会」が開催され、個々の学生が抱える履修登録に関わる疑問に学部教員が答えます。この機会も十分に活用してください。

ガイダンスへの出席、あるいは教職員への相談が、よい履修プログラム作りへの第一歩です。

(1)「国際経済・経営コース」履修モデル

		1年		2年		3年		4年	
総合科目 (20)	A. データ分析の基礎	2	F. キャリアデザイン演習	2					
	A. データ分析の応用	2							
	B. 多文化共生の現在	2							
	B. グローバル時代の歴史認識	2							
	C. グローバリズムと21世紀	2							
	C. 国際社会における紛争と協調	2							
	D. 地球環境	2							
	E. スポーツ実践1	1							
E. スポーツ実践2	1								
F. キャリアデザイン論A	2								
外国語 (6)	外国語1部	4	外国語2部	2					
学部必修 (16)	教養ゼミ	2	専門ゼミナール第1部	4	専門ゼミナール第2部	4	専門ゼミナール第3部	4	
学科必修 (6)	ブレ専門ゼミ	2							
	ミクロ経済学	2							
	マクロ経済学	2							
コース必修 (6)	情報処理入門	2							
	国際経済入門	2	経営学基礎	2					
選択科目 A群 (20/56)	国際経営論	2	開発経済学1	2	日本経済史1	2	国際経済学1	2	
			開発経済学2	2	日本経済史2	2	国際経済学2	2	
			世界経済1	2	アメリカ経済1	2			
			西洋経済史1	2	アメリカ経済2	2			
			西洋経済史2	2	ヨーロッパ経済1	2			
			現代政治経済学1	2	ヨーロッパ経済2	2			
			現代政治経済学2	2	多国籍企業論	2			
			日本経済論1	2	国際金融論1	2			
			日本経済論2	2	国際金融論2	2			
			アジア経済1	2	国際ファイナンス1	2			
			アジア経済2	2	経営戦略論1	2			
			金融論1	2	エコノミック・イングリッシュ1	2			
			金融論2	2	エコノミック・イングリッシュ2	2			
選択科目 B群 (4/12)	政治経済学1	2	経営管理論1	2	世界経済2	2	経営史1	2	
	政治経済学2	2					マーケティング1	2	
選択科目 C群 (指定なし)					情報経済論1	2			
単位合計	124	40	38	34	12				

(2)「国際経済・経営コース」(留学)履修モデル

		1年		2年		3年(留学年度)		4年	
総合科目 (20)	A. データ分析の基礎	2	F. キャリアデザイン論B	2					
	A. データ分析の応用	2	F. キャリアデザイン演習	2					
	B. 多文化共生の現在	2							
	B. グローバル時代の歴史認識	2							
	C. グローバリズムと21世紀	2							
	C. 国際社会における紛争と協調	2							
	D. 地球環境	2							
	E. スポーツ実践1	1							
E. スポーツ実践2	1								
外国語 (6)	外国語1部	4	外国語2部	2					
学部必修 (16)	教養ゼミ	2	専門ゼミナール第1部	4	専門ゼミナール第2部(単位認定)	4	専門ゼミナール第3部	4	
学科必修 (6)	ブレ専門ゼミ	2							
	ミクロ経済学	2							
	マクロ経済学	2							
コース必修 (6)	情報処理入門	2							
	国際経済入門	2	経営学基礎	2					
選択科目 A群 (20/62)	国際経営論	2	経済英語1	2	開発経済学1	2	国際金融論1	2	
			経済英語2	2	開発経済学2	2	国際金融論2	2	
			留学準備講座	2	世界経済1	2	EAS科目	4	
			留学準備講座	2	西洋経済史1	2			
					西洋経済史2	2			
					現代政治経済学1	2			
					現代政治経済学2	2			
					金融論1	2			
					金融論2	2			
					日本経済史1	2			
					日本経済史2	2			
					アメリカ経済1	2			
					アメリカ経済2	2			
				多国籍企業論	2				
				国際ファイナンス1	2				
選択科目 B群 (4/6)	政治経済学1	2					経営管理論1	2	
	政治経済学2	2							
選択科目 C群 (指定なし)					情報経済論1	2			
単位合計	124	44	44	20	16				

第1章 学修上の基本事項

(3)「経済学と現代経済コース」履修モデル

1年		2年		3年		4年		
総合科目 (20)	A. データ分析の基礎	2	F. キャリアデザイン論 B	2				
	A. データ分析の応用	2	F. キャリアデザイン演習	2				
	B. 社会思想の歴史	2						
	B. 現代世界の人と生活	2						
	C. グローバリズムと21世紀	2						
	C. 現代社会と経済	2						
	D. 数学の世界	2						
E. スポーツ実践 1	1							
E. スポーツ実践 2	1							
外国語 (6)	外国語 1部	4	外国語 2部	2				
学部必修 (16)	教養ゼミ	2	専門ゼミナール第1部	4	専門ゼミナール第2部	4	専門ゼミナール第3部	4
	ブレ専門ゼミ	2						
学科必修 (6)	ミクロ経済学	2						
	マクロ経済学	2						
	情報処理入門	2						
コース必修 (4)			中級ミクロ経済学	2				
			中級マクロ経済学	2				
選択科目 A群 (8/16)	政治経済学 1	2	西洋経済史 1	2	経済学説史 1	2		
	政治経済学 2	2	西洋経済史 2	2	経済学説史 2	2		
選択科目 B群 (20/54)					日本経済史 1	2		
					日本経済史 2	2		
			現代政治経済学 1	2	財政学 1	2	国際金融論 1	2
			現代政治経済学 2	2	財政学 2	2	国際金融論 2	2
			環境経済学 1	2	経済統計学 1	2	経済政策 1	2
			環境経済学 2	2	経済統計学 2	2	経済政策 2	2
			数的処理	2	産業組織論 1	2		
			金融論 1	2	産業組織論 2	2		
			金融論 2	2	労働経済 1	2		
			日本経済論 1	2	労働経済 2	2		
			日本経済論 2	2	国際経済学 1	2		
選択科目 C群 (指定なし)			経済データ分析	2	国際経済学 2	2		
			世界経済 1	2	開発経済学 1	2		
					開発経済学 2	2		
			情報経済論 1	2				
単位合計	124	34	42	36	12			

(4)「ビジネスコース」履修モデル

1年		2年		3年		4年		
総合科目 (20)	A. データ分析の基礎	2	A. データマイニング入門	2				
	A. データ分析の応用	2	F. 心理学と社会	2				
	B. 社会思想の歴史	2						
	C. 現代社会と経済	2						
	D. 人間と科学技術の歩み	2						
	E. スポーツの歴史と文化	2						
	F. キャリアデザイン論 A	2						
F. 自己理解の哲学	2							
外国語 (6)	外国語 1部	4	外国語 2部	2				
学部必修 (16)	教養ゼミ	2	専門ゼミナール第1部	4	専門ゼミナール第2部	4	専門ゼミナール第3部	4
	ブレ専門ゼミ	2						
学科必修 (8)	経営学概論	2						
	経営学基礎	2						
	情報処理入門	2						
	経営統計学	2						
コース必修 (8)	経営管理論 1	2	経営戦略論 1	2				
			組織論 1	2				
			マーケティング 1	2				
選択科目 A群 (16/32)	会計学基礎	2	経営管理論 2	2	ケース・ディスカッション	2		
	ミクロ経済学	2	人事管理論 1	2				
	経営情報基礎	2	国際経営論	2				
			経営史 1	2				
			企業法基礎	2				
			ベンチャー企業論 1	2				
			経営戦略論 2	2				
			マーケティング 2	2				
			人事管理論 2	2				
			多国籍企業論	2				
		イノベーション論	2					
選択科目 B群 (12/34)	簿記演習 1	2	財務会計論 1	2	生産管理論	2	ファイナンス 1	2
	簿記演習 2	2	経営史 2	2	ビジネス・コミュニケーション	2		
					ビジネス・イングリッシュ 1	2		
					ビジネス・イングリッシュ 2	2		
					管理会計論 1	2		
					経営分析論	2		
					ITマネジメント	2		
					産業組織論 1	2		
					マクロ経済学	2		
					組織間関係論	2		
					サービスマネジメント	2		
				ゲーム理論入門	2			
選択科目 C群 (指定なし)								
他学部科目 (指定なし)								
単位合計	124	44	44	30	6			

(5)「ビジネスデザインコース」履修モデル

		1年		2年		3年		4年		
総合科目 (20)	A. データ分析の基礎	2	A. データマイニング入門	2	F. インターンシップ特講	1				
	A. データ分析の応用	2			F. インターンシップ	1				
	B. 世界の名著	2								
	C. 現代社会と経済	2								
	D. 人間と環境	2								
	E. スポーツの歴史と文化	2								
	F. キャリアデザイン論A	2								
外国語 (6)	外国語1部	4	外国語2部	2						
学部必修 (16)	教養ゼミ	2	専門ゼミナール第1部	4	専門ゼミナール第2部	4	専門ゼミナール第3部	4		
	フレ専門ゼミ	2								
学科必修 (8)	経営学概論	2								
	経営学基礎	2								
	情報処理入門	2								
	経営統計学	2								
コース必修 (8)	経営情報基礎	2	ベンチャー企業論1	2						
			コンピュータシステム基礎	2						
選択科目 A群 (14/40)	簿記演習1	2	起業家インターンシップ1	2	生産管理論	2				
	会計学基礎	2	ファイナンス1	2	管理会計論1	2				
			ITマネジメント	2	財務会計論1	2				
			情報ネットワーク基礎	2	学部横断型課題解決プロジェクト	4				
			組織論1	2	プロジェクト管理	2				
			経営戦略論1	2						
			マーケティング1	2						
			起業家インターンシップ2	2						
			ファイナンス2	2						
			ベンチャー企業論2	2						
			ビジネスシステムデザイン	2						
			経営管理論1	2						
	選択科目 B群 (6/18)			プログラミングA	2	オートメーション1	2			
				プログラミングB	2	オートメーション2	2			
					ミクロ経済学	2				
					人事管理論1	2				
					企業法基礎	2				
選択科目C群 (指定なし)			金融論1	2	経営戦略論2	2	証券市場論1	2		
					マーケティング2	2				
他学部科目 (指定なし)										
単位合計	124	38	44	36	6					

(6)「企業会計コース」履修モデル

		1年		2年		3年		4年	
総合科目 (20)	A. データ分析の基礎	2	A. データ分析の応用	2					
	B. 世界の名著	2	A. データマイニング入門	2					
	C. 現代社会と経済	2	C. 日本国憲法	2					
	D. 数学の世界	2							
	E. スポーツの哲学	2							
	F. キャリアデザイン論A	2							
	F. 自己理解の哲学	2							
外国語 (6)	外国語1部	4	外国語2部	2					
学部必修 (16)	教養ゼミ	2	専門ゼミナール第1部	4	専門ゼミナール第2部	4	専門ゼミナール第3部	4	
	フレ専門ゼミ	2							
学科必修 (8)	経営学概論	2							
	経営学基礎	2							
	情報処理入門	2							
	経営統計学	2							
コース必修 (10)	簿記演習1	2							
	企業法基礎	2							
	ミクロ経済学	2							
	簿記演習2	2							
選択科目 A群 (14/24)			管理会計論1	2					
			監査論1	2					
			財務会計論1	2					
			財務報告論1	2					
			金融法1	2					
			経営分析論	2					
			管理会計論2	2					
			監査論2	2					
			財務会計論2	2					
			財務報告論2	2					
		金融法2	2						
選択科目 B群 (8/44)			原価計算論1	2	ファイナンス1	2	ビジネス・イングリッシュ1	2	
			租税法1	2	証券市場論1	2			
			金融論1	2	投資政策論1	2			
			原価計算論2	2	民法1	2			
			租税法2	2	税務会計	2			
					中級ミクロ経済学	2			
					経営戦略論1	2			
					経営史1	2			
					ファイナンス2	2			
					証券市場論2	2			
					投資政策論2	2			
					民法2	2			
					ゲーム理論入門	2			
					マクロ経済学	2			
選択科目C群 (指定なし)									
他学部科目 (指定なし)									
単位合計	124	40	46	32	6				

第1章 学修上の基本事項

第1章 学修上の基本事項

(7)「金融コース」履修モデル

		1年		2年		3年		4年	
総合科目 (20)	A. データ分析の基礎	2	A. データ分析の応用	2					
	A. データマイニング入門	2	C. 現代社会と経済	2					
	B. グローバル時代の歴史認識	2	F. キャリアデザイン論 B	2					
	C. グローバリズムと 21 世紀	2							
	D. 数学の世界	2							
	E. スポーツ実践 1	1							
	E. スポーツ実践 2	1							
外国語 (6)	外国語 1 部	4	外国語 2 部	2					
学部必修 (16)	教養ゼミ	2	専門ゼミナール第 1 部	4	専門ゼミナール第 2 部	4	専門ゼミナール第 3 部	4	
	ブレ専門ゼミ	2							
学科必修 (8)	金融学概論	2							
	金融論 1	2							
	ミクロ経済学	2							
	マクロ経済学	2							
コース必修 (2)			ファイナンス 1	2					
選択科目 (A 群) (8/16)	金融論 2	2	金融論 3	2	財務報告論 1	2			
			金融論 4	2	財務報告論 2	2			
			ファイナンス 2	2					
			証券市場論 1	2					
			証券市場論 2	2					
選択科目 (B 群) (4/20)					ファイナンス 3	2			
					ファイナンス 4	2			
					金融機関経営論 1	2			
					金融機関経営論 2	2			
					投資政策論 1	2			
					投資政策論 2	2			
					国際ファイナンス 1	2			
					国際ファイナンス 2	2			
選択科目 (C 群 = A, B 群以外)	金融数学 1	2	金融統計 1	2	国際金融論 1	2	金融各論 1	2	
	金融数学 2	2	金融統計 2	2	国際金融論 2	2	金融各論 2	2	
	簿記演習 1	2	ファイナンシャル・イングリッシュ 1	2	信託論	2	ファイナンシャル・イングリッシュ 3	2	
	簿記演習 2	2	ファイナンシャル・イングリッシュ 2	2	保険・年金論	2	ファイナンシャル・イングリッシュ 4	2	
			企業法基礎	2					
		経営学概論	2						
単位合計 124		40		36		36		12	

(8)「証券アナリストコース」履修モデル

		1年		2年		3年		4年	
総合科目 (20)	A. データ分析の基礎	2	A. データ分析の応用	2					
	A. データマイニング入門	2	C. 現代社会と経済	2					
	B. グローバル時代の歴史認識	2	F. キャリアデザイン論 B	2					
	C. グローバリズムと 21 世紀	2							
	D. 数学の世界	2							
	E. スポーツ実践 1	1							
	E. スポーツ実践 2	1							
外国語 (6)	外国語 1 部	4	外国語 2 部	2					
学部必修 (16)	教養ゼミ	2	専門ゼミナール第 1 部	4	専門ゼミナール第 2 部	4	専門ゼミナール第 3 部	4	
	ブレ専門ゼミ	2							
学科必修 (8)	金融学概論	2							
	金融論 1	2							
	ミクロ経済学	2							
	マクロ経済学	2							
コース必修 (6)			ファイナンス 1	2	財務報告論 1	2			
選択科目 (A 群) (8/16)	金融数学 1	2	金融統計 1	2	財務報告論 2	2			
	金融数学 2	2	金融統計 2	2					
	金融論 2	2	ファイナンス 2	2					
選択科目 (B 群) (8/40)			証券市場論 2	2					
			証券アナリスト (経済分析)	2	金融論 3	2	金融機関経営論 1	2	
			証券アナリスト (経済分析演習)	2	金融論 4	2	金融機関経営論 2	2	
			証券アナリスト (証券分析 1)	2	ファイナンス 3	2	金融法 1	2	
			証券アナリスト (証券分析 2)	2	ファイナンス 4	2	金融法 2	2	
			証券アナリスト (証券分析演習 1)	2	投資政策論 1	2			
			証券アナリスト (証券分析演習 2)	2	投資政策論 2	2			
					国際ファイナンス 1	2			
				国際ファイナンス 2	2				
選択科目 (C 群 = A, B 群以外)	簿記演習 1	2			信託論	2	国際金融論 1	2	
	簿記演習 2	2			保険・年金論	2	国際金融論 2	2	
単位合計 124		40		36		32		16	

3 ロンドン大学と武蔵大学とのパラレル・ディグリー・プログラム (PDP)

2015年度より開始した制度であるPDPは、武蔵大学の科目と、ロンドン大学のInternational Foundation Programme (IFP) および Bachelor of Science (BSc) の科目とを同時に履修することにより、両大学の学士号をほぼ同時期に取得できるプログラムです。武蔵大学では学士(経済)、ロンドン大学ではBSc Economics and Management(経済経営学士号)がそれぞれ授与されます。IFPはBScへと進むための基礎教育という位置づけになっています。

4月に武蔵大学経済学部に入学した学生が2つの学位を取得するまでの流れは以下です。

PDP履修を希望する旨の届けを提出して認められると、その学生は学内でPDP履修学生として扱われ、初年次(1年次)の4月～5月に英語に力点を置いた授業を履修します。6月～7月には海外で実施する英語研修を受講して、ロンドン大学開講科目のIFPを秋学期(9月以降)に受講するための条件になっているIELTS 5.5点以上(各項目5.0点以上)の取得を目指します。

ロンドン大学のIFP科目の授業は初年次の9月にはじまり、翌年度(2年次)4月末に期末試験を東京のブリティッシュ・カウンシルで受験して修了となります。2年次の9月にはBScがはじまり、翌年度(3年次)の5月に期末試験をやはり東京のブリティッシュ・カウンシルで受験して単位を修得します。このようにして3、4年次と両大学での授業履修を継続していった結果、2021年4月に入学した学生は、必要な単位数を修得して、まず武蔵大学を2025年3月に卒業します。また、その2か月後の2025年5月にはロンドン大学の最終学期に履修した科目の期末試験を東京のブリティッシュ・カウンシルで受験して、必要とされる単位数を修得すれば、ロンドン大学を卒業ということになります。ロンドン大学の最終試験を受験するまで、あるいはロンドン大学から学位が授与されるまで、武蔵大学の学籍も維持したいと希望する学生に対しては、卒業延期制度の用意もあります。

このPDPプログラムを履修する学生は、武蔵大学での学位取得を目指して学ぶ他の学生と比べて、卒業のために必要な修得単位数は変わりませんが、必修科目の単位数が多くなり、また英語で受講する科目数が多いなど、要求される学習量は大幅に増加すると考えられます。興味のある学生は、この経済学部履修要項の別冊子として用意した『パラレル・ディグリー・プログラム (PDP) 履修要項 2021年度』を大学8号館の教務課で受け取り、説明を受けてください。

※ 2020～21年以降にBScを開始する学生について、ロンドン大学はIndependent Studentとしての履修を認めない(武蔵大学のような認定されたteaching institutionでの科目履修を必須とする)との決定がなされました。武蔵大学の卒業時期については、ロンドン大学の学位取得に向けたスケジュールとの兼ね合いについてPDP教育センター長と相談の上、判断してください。

4 ゼミナール対抗研究発表大会 (ゼミ大会)

ゼミナール対抗の研究発表大会で、経済学部の2～4年のゼミが参加し優勝を競いあいます。1月の土曜日に実施し、発表内容だけでなくプレゼンテーションの仕方も審査対象となります。審査は、教授陣のほかに実務家やその他著名人の方々にも参加をお願いします。大会の運営は学生団体である武蔵大学ゼミナール連合会が中心となって行います。発表をしないゼミナール生にはオーディエンス参加を期待します。

第2章 授業科目の履修

1 授業科目の構成

1. 授業科目の構成

授業科目は、「総合科目」「外国語科目」「専門科目」に大別されています。このうち経済学部「専門科目」は、「学部必修科目」「学科必修科目」「コース必修科目」「選択科目」「教職の教科に関する概説科目」「全学対象専門科目」の6つに分類されます。

◇ 総合科目

「情報とコミュニケーション」「歴史と文化」「現代社会」「自然と環境」「心と体」「ライフマネジメントとキャリアデザイン」の6分野に分類され、それぞれ講義セクションと実践セクションがあります。本学学生が幅広く深い教養が身につけられるように設置したものです。

総合科目には、情報リテラシーや外国語（選択外国語を総合科目に読み替えることが可能です）のように、教養という側面に加えて、専門科目の基礎を学ぶという側面があります。

◇ 外国語科目

異文化を理解し、その地域および文化圏の言葉を理解するための科目です。本学学生が、将来にわたって、広く海外の人々とコミュニケーションを結んで活躍できる能力を身につけることを目的としています。

◇ 専門科目

① 学部必修科目

必修科目は、卒業するために必ず単位を修得しなければならない科目です。学部必修科目は、1～4の各年次で履修するゼミナールからなります。

② 学科必修科目

学科必修科目は、経済学部属する3つの学科がそれぞれ設置する必修科目であり、その学科で学ぶ学生が、卒業までの間に履修することが必要であると判断される科目群です。

③ コース必修科目

コース必修科目は各コースが必修指定する科目であり、コースにおける学修内容を特徴づける重要な科目群です。7つあるコースはそれぞれに異なる特徴を有するので、コース必修科目もコースごとに異なっています。

④ 選択科目

選択科目は、幅広い専門知識を身につけることのできるようにコース別に指定された科目群です。学生はコース履修上の必要度に応じて、A群、B群、およびC群に分かれた科目群から、それぞれの群別に科目を選択し、卒業に必要な単位（卒業単位）を履修します。

⑤ 教職の教科に関する概説科目

教員免許状の取得を希望する学生のために開設する教職課程用の科目の一部です。教職課程履修者は、課程のカリキュラムに従って単位を履修してください。教員免許状の取得を希望しない学生もこれらの科目を履修することができます。卒業単位に専門科目として算入できる上限は8単位です。詳しくは、この履修要項の「卒業要件」で確かめてください。

なお、ここに分類される科目は、いずれも一般的・包括的な内容であり、学問分野の区分も明確ですから、教育職員を目指さない学生にとっても、たとえば哲学や倫理学、地理学、政治学、社会学、宗教学、法律学（国際法を含む）、日本史などの概説を求めている人には有益です。

⑥ 全学対象専門科目

全学対象専門科目は、主として経済学部・人文学部・社会学部のいずれかの学部が開講し、他学部の学生と一緒に受講する専門科目です。

人文学部と社会学部の専門科目のうち基礎的科目は経済学部学生にとっては教養科目と位置づけられているので、一般教養から一歩進めて、自らの教養を高めたいという学生は、専門科目に含まれている「全学対象専門科目」を是非履修してください。

全学対象専門科目は専門科目として8単位まで卒業必要単位に算入できます。

2 履修に関する諸注意

授業科目の履修に際しては、まず第一に、「武蔵スリーエス、3S」と呼んでいる武蔵大学の学習支援ポータルサイトについて知ることが大事です。3Sについては、履修要項（共通編）の「はじめに」に詳しく書いてありますので参照してください。

大学には、中学や高校のような朝夕のホームルームはありません。その代わりとして機能するのが、ポータルサイトでの様々なお知らせやお願い、案内などです。3Sには、キャンパス内や自宅はもちろん、たとえば留学先の海外からも、アクセスできます。授業科目の履修に関連して言えば、教室変更、休講、補講日程、試験日程、レポートや提出物の案内など、最新の情報にアクセスできます。授業担当者は、3Sに掲載することで、すべての受講者が伝達内容を閲覧して行動するものと理解します。また、指導教授からの緊急もしくは通常の連絡もこの3Sを使って行われます。

3Sの使い方は、「掲示内容の確認」にとどまりません。他にも多彩な授業支援機能を備えています。シラバスや時間割の変更分も含めた照会、履修登録、授業資料のダウンロード、授業において課される課題の提出、プロジェクト管理（オンラインでの話し合い）など、教員と学生の双方向のコミュニケーションを図る手段として利用されています。

※オフィスアワーとは、学生が専任教員に、自由に質問や相談ができる時間のことです。経済学部では、時間割編成上、特定の曜日・時限を週1回オフィスアワーに割り当てています。

詳細は履修要項（共通編）第2章「1 指導教授および学修相談（2. 専任教員とのコンタクト）」を参照してください。

1. 授業科目の履修に関する注意

入学から卒業までの学びの道すじを、カリキュラムといいます。経済学部では、どの学科も、知識を身につけるだけでなく、その知識を実践に移すことを重んじてカリキュラムを構成しています。この理念は武蔵大学の各学部に通通のものであり、これを「知と実践の融合」と表現しています。経済学部が開講する授業を受講することによって、幅広い教養、多様な視点と豊かな国際性、そして何よりも、国民経済と経済活動、企業の経営、金融のメカニズムと市場に関して確かな専門性を築くことができます。

これを確実にするために、各学科・コースでは、授業科目の履修に関してきめ細かな配慮を行っています。それを具体的に表現したものが学年配当という考え方と履修モデルです。ある学科に属する学生が、大きな学修の成果をあげるためには、入学後の1年次においてある科目群を履修し、次いで2年次には、別のある科目群を履修するのがふさわしいといったように、授業科目は各学年に配当されています。これを「学年配当」と呼んでいます。それぞれの学年に配当されている授業科目の内容を確実に修めて、次の科目へと進むことが、学修の効果をあげる最善の方法です。これが学年配当の基礎にある考え方です。この点については、「各年次における履修上の留意点」として、項を改めて詳しく説明します。なお、もう一つの配慮である履修モデルについては第1章2 履修モデルおよび本章6 専門科目を参照してください。

以下では、授業科目の履修上の注意、単位修得について詳しく説明します。以下の事項をよく読み、内容について正しく理解してください。なお、教職課程および学芸員課程の履修に関しては第3章に記載してあります。

（1）履修登録と試験等

授業科目を履修し、単位を修得しようとする場合、必ず履修登録の手続きをしなければなりません（履修登録の手続きについては履修要項（共通編）の第1章4 履修登録で詳しく説明しています）。履修登録をするとともに、授業を受講し、事前の予習と事後の復習を重ねて後、試験等に合格することによって授業科目を修了したと判断され、単位が認定されることとなります。

授業科目の修了（単位認定）は試験、レポート、平常点（授業時における学修状況、授業参加度等）により判定されます（科目により評価の基準は異なります）。また、試験には、全学で一斉に実施するものと授業担当者が授業時間中に実施するものがあります。

(2) 履修登録できる授業単位数

経済学部では、1年間に履修登録できる授業単位数を48単位までとしています。1学期では原則として24単位までとしますが、1学期あたり24単位を超えて履修登録する必要がある場合は、4単位まで（合計28単位まで）超過が認められます。ただし、その年度のもう一方の学期の履修登録単位数との合計は48単位を超えることはできません。なお、次の授業科目については履修登録制限の対象外科目とします。詳細は履修要項（共通編）の第1章4履修登録を参照してください。

キャリア形成と就業体験に関わる科目

総合科目におかれた「インターンシップ」は対象外科目です。

外国語現地実習

外国語科目におかれた選択外国語科目のうち、以下の科目のみが対象外科目です。

「英語現地実習」、「ドイツ語現地実習」、「フランス語現地実習」、「中国語現地実習」、「韓国・朝鮮語現地実習」

教職課程科目

「教職に関する科目」のみが対象外科目です。「基本的教職必修科目」と「教科に関する科目」、および「教職の教科に関する概説科目」は履修制限の対象となります。具体的な科目名については「第3章 教職課程・学芸員課程」を参照してください。

学芸員課程必修科目

学芸員課程「必修科目」のみが対象外科目です。「全学対象専門科目」におかれた「学芸員課程関連科目」および「学芸員に関する専門科目」は履修制限の対象となります。具体的な科目名については「第3章 教職課程・学芸員課程」を参照してください。

自由科目

自由科目のうち、外国語科目におかれたEAS科目、ならびに、所属する学科、コースの科目一覧にない他学部、他学科、他コースの科目のみが対象外科目です。

上記以外の科目で同一科目を2回以上履修する重複履修科目は履修制限の対象です。なお、教職課程科目、学芸員課程必修科目および自由科目はいずれもGPA算出の対象です。GPA制度については、履修要項（共通編）第1章「2成績評価とGPA制度」を参照してください。

(3) 授業科目の「学年配当」と履修年次

前述したように、授業科目は、その内容および難易度等を考慮し、科目ごとに履修すべき年次が指定されています。授業科目は学年配当に従って履修することが望ましいのですが、各自の学修計画によっては学年配当を超えて履修することを認めています。ただし、学年配当を守らなかったために生じる不利益に関しては、学生の意思に基づくものとし、履修等に関して特別な措置は行いません。総合科目、外国語科目、専門科目の必修科目などについては、履修年次、履修授業を指定するものがあります。これらの科目履修については、十分注意が必要です。

(4) 科目表の見方

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
分野	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
A 情報とコミュニケーション	GEO02010	他者理解とコミュニケーション	2	1～4	講義	
	GEO02020	情報技術と人間社会	2	1～4	講義	
	GEO02030	知識社会の情報学	2	1～4	講義	
	GEO02040	データ分析の基礎	2	1～4	講義	
	GEO02050	データ分析の応用	2	1～4	講義	
	GEO02060	Information Technology and Global Communication	2	1～4	講義	* ※ (1)

① 分野 区分（総合科目、外国語科目、専門科目）ごとに分野やジャンルに分類されています。

② ナンバリング 科目ナンバリングは、武蔵大学で開講している科目に番号付けを行い、科目の分野、履修可能年次、履修順序などをあらわしたものです。詳しくは、履修要項（共通編）を確認してください。

③ 科目名 授業科目名
（※授業内容については、シラバスを参照してください。）

④ 単位 科目ごとに単位数が決められています。卒業要件をよく読み、必要な単位を修得してください。

- ⑤ 配当年次 科目ごとに履修可能年次が指定されています。一部、システム上履修登録できる年次が異なる科目もあります。コース必修・A群・B群・C群に属する科目は、履修が「推奨」される年次を示します。
- ⑥ 授業形態 履修要項（共通編）8ページ参照
- ⑦ 備考 その科目に対する条件・案内等が記載されています。

【*印について】

- ・備考欄に*印のない科目は、原則として毎年開講する予定の科目です。
- ・備考欄に*印のある科目は、原則として2年に一度開講する予定の科目です。このため開講された翌年度は欠講となる可能性があります。ただし、履修の便宜のため、年度により、2年連続で開講される場合もあります。
- ・2022年度のカリキュラム改訂により、2021年度以前と*印の有無が変更となった科目があります。

【◆印について】

2022年度以降の入学者を対象に新カリキュラムが導入されました。2021年度以前の入学者に適用されるカリキュラムは変わりませんが、2022年度以降、新カリキュラムの一部の科目についても履修が可能となり、卒業に必要な単位数に含めることができます。対象科目については、2022年度以降の履修要項でご確認ください。

一方で、現在履修要項に掲載されている一部の科目の廃止が予定されていますので、以下の点に留意の上、履修計画を立てるようにしてください。

- ・備考欄に◆印のない科目（*印のある科目を含む）は、原則として、2022年度以降も開講する予定の科目です。
- ・備考欄に◆印のある科目は、2024年度末にて廃止されます。原則として、これらの科目は、2021年度～2024年度の間2年に一度開講する予定です。ただし、履修状況等を踏まえ、2024年度よりも前に廃止される可能性があります。

【その他】

- ・上記以外に注意すべき条件・案内等が記載されています。備考欄に直接記載されているものと、※印がついて欄外に説明が記載されているものがあります。

【開欠講について】

2023年度より当年度の開欠講情報の記載を削除しました。

当年度に開講している科目は、3Sの授業>シラバス検索>カリキュラムツリー照会から確認できます。入学年度、学科組織（●●学部●●学科●●コースなど）を選択して「表示」を押すと、選択したカリキュラムに沿った形で当年度開講している科目のシラバスが表示されます。開講期は「すべて対象」「春学期」「秋学期」を選択できます。なお、自身のIDとパスワードでログインすると、あらかじめ入学年度と学科組織が入力された状態で表示されます。

科目名が表示されない場合は、当年度欠講となります。3Sトップ画面上のリンク一覧にある当年度「欠講科目一覧」もあわせて確認してください。

（5）再履修と重複履修

①再履修

履修した授業科目の成績評価が不合格となり、その翌年度以降に同授業科目を再び履修することを再履修といいます。必修科目については必ず再履修をし、単位を修得しなければ卒業することができません。再履修には、その履修方法を指定する授業科目と、学生が任意に選択する授業科目とがあります。再履修の方法を指定する授業科目は、主に、クラス配当科目（外国語など）です。それ以外の科目については特に方法を指定しませんので、各自で考え、任意に再履修をしてください。再履修における成績評価は、初めて履修する授業科目と全く同じ扱いとなります。

②重複履修

成績が合格となり、単位がすでに認定された授業科目を再び履修することを重複履修といいます。重複履修した場合、二度目以降に修得した単位は卒業に必要な単位として数えることはできません。卒業に必要な修得単位として誤って数えないように充分注意してください。なお、重複履修により単位を修得した場合の、二度目以降の評価は成績表に併記されます。

（6）単位の扱いについて

- ① 重複履修した場合、上述の通り二度目以降に修得した単位は卒業に必要な単位として数えることはできません。
- ② 1科目の修得単位を分割して複数の科目区分等に数えることはできません。

(7) 学則第 47 条第 2 号による退学措置

在学する2年間（4学期）連続して学期 GPA が 1.0 未満であり、かつ過去2学年度にそれぞれ修得した単位数が 10 単位未満の者は成業の見込みのない者として学則第 47 条第 2 号により退学を命じられます。ただし、次に示す者は対象外とします。

- ① 休学・停学中の者
- ② 卒業延期制度により、卒業延期が認められている者
- ③ 3年以上（休学期間は含まない）在学し、卒業必要単位のうち 10 単位未満を残して他は修得してある者
- ④ 協定留学・認定留学中の者

2. 各年次における履修上の留意点

各学年での授業科目履修にあたっては、以下の事項に留意してください。

◆ 1 年次の留意点

次の事項について、特に注意してください。

- ① 履修登録することができる単位数は、原則として 48 単位までです。
- ② 下表の科目は、1 年次に必ず履修しなければなりません。

外国語科目				
必修科目	4 単位			
	外国語第 1 部 1 単位×4 授業 (英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語から入学時に 1 言語を選択)			
専門科目				
必修科目 (学部共通)	4 単位			
	教養ゼミナール 2 単位 プレ専門ゼミナール 2 単位			
必修科目 (学科共通)	経済学科		経営学科	金融学科
	6 単位		8 単位	8 単位
	ミクロ経済学	2 単位	経営学概論	2 単位
	マクロ経済学	2 単位	経営学基礎	2 単位
情報処理入門	2 単位	情報処理入門	2 単位	
		経営統計学	2 単位	
			金融学概論	2 単位
			金融論 1	2 単位
			マクロ経済学	2 単位
			ミクロ経済学	2 単位

- ③ 「総合科目」については、1～2 年次にそれぞれ 8 単位以上を履修することが望まれます。
- ④ 「専門科目」の学科必修科目は 1 年次に履修します。
- ⑤ 1 年次に配当される必修科目を単位修得できなかった場合、2～4 年次での履修に支障が出る場合があります。それは学生の自己責任とみなされ、特別な措置は講じられません。必修科目を自覚をもって計画的に修得してください。

◆ 2 年次の留意点

次の事項について、特に注意してください。

- ① 履修登録することができる単位数は、原則として 48 単位までです。ただし、春学期の履修登録時点で通算 GPA が 3.00 以上の学生は、緩和措置により、1 セメスターあたり 28 単位 (年間 56 単位) まで履修登録することが可能です。
- ② 下表の科目は、2 年次に必ず履修しなければなりません。

外国語科目	
必修科目	2 単位
	外国語第 2 部 1 単位×2 授業 (英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語から入学時に 1 言語を選択)
専門科目	
必修科目 (学部共通)	4 単位 専門ゼミナール第 1 部

- ③ 「専門科目」のうちの学科必修科目は、2 年次までに修得してください。(詳細については、それぞれの学科・コースの頁で確認してください)

- ④「専門科目」のうちのコース必修科目は、特別な指定がない場合は2年次に修得してください。
- ⑤1年次に配当された必修科目を修得できなかった場合には必ず再履修してください。
- ⑥2年次終了の段階で、希望する者にはコースの変更が認められる場合があります。詳細については3Sで掲示されるので、希望者は見落としのないように注意してください。
- ⑦1～2年次に配当された必修科目を修得できなかった場合、3～4年次での履修に支障が出る場合があります。それは学生の自己責任であり、特別な措置は講じられません。必修科目は計画的に修得してください。
- ⑧2年次終了時点で卒業に必要な修得単位が28単位に満たず、履修登録単位制限の緩和措置の対象とならない等の場合、4年間では卒業できません。

$$124 \text{ 単位 (卒業に必要な単位)} - 48 \text{ 単位 (1年間の履修登録単位数上限)} \times 2 \text{ 年} = 28 \text{ 単位}$$

◆3年次の留意点

次の事項について、特に注意してください。

- ①履修登録することができる単位数は、原則として48単位までです。ただし、春学期の履修登録時点で通算GPAが3.00以上の学生は、緩和措置により、1セメスターあたり28単位(年間56単位)まで履修登録することが可能です。
- ②「専門ゼミナール第2部」は、必ず履修しなければなりません。
- ③1～2年次に配当された必修科目を修得できなかった場合、必ず再履修してください。専門ゼミナールの再履修については本章「6 専門科目 (4. 専門ゼミナールの履修について)」を参照してください。
- ④「総合科目」と「外国語科目」で卒業に必要なと定められた単位は、3年次終了時点ですべて修得していることが望まれます。
- ⑤1～3年次に配当された必修科目を修得できなかった場合、4年次での履修および卒業に支障が出る場合があります。それは学生の自己責任であり、特別な措置は講じられません。
- ⑥3年次終了時点で4年次に専門ゼミナール第3部の履修条件を満たさない場合、4年間では卒業できません。
- ⑦3年次終了時点で卒業に必要な修得単位が76単位に満たず、履修登録単位制限の緩和措置の対象とならない等の場合、4年間では卒業できません。

$$124 \text{ 単位 (卒業に必要な単位)} - 48 \text{ 単位 (1年間の履修登録単位数上限)} = 76 \text{ 単位}$$

◆4年次の留意点

次の事項について、特に注意してください。

- ①履修登録することができる単位数は、原則として48単位までです。ただし、緩和措置により、春学期の履修登録時点で通算GPAが3.00以上の学生は、1セメスターあたり28単位(年間56単位)まで履修登録することが可能です。
- ②最低5単位を最終学年において修得しなければなりません(重複履修による修得はこの5単位には含みません)。この5単位を最終学年において修得できなかった場合、卒業が認められません。仮に、3年次までに卒業に必要な単位を修得してしまった場合でも、必ず最低5単位、最終学年において修得しなければなりません。この5単位には、「総合科目」、「外国語科目」、「専門科目」、8単位を超えた「教職の教科に関する概説科目」ならびに「全学対象専門科目」、履修登録単位制限の対象外となる「教職課程科目」、「学芸員課程必修科目」、「自由科目」についても含むことができます。
- ③1～3年次に配当された必修科目を修得できなかった場合、必ず再履修してください。専門ゼミナールの再履修については本章「6 専門科目 (4. 専門ゼミナールの履修について)」を参照してください。
- ④「専門ゼミナール第3部」は卒業に必要な必修科目です。必ず履修してください。
- ⑤4年次終了の段階で、卒業できるか否か判定されます。本章3 卒業要件 で説明する「卒業要件」に十分注意し、履修計画、単位の修得を考えてください(特に履修取消と履修修正申請において科目を変更・削除する場合は慎重を期すこと)。

履修登録・修正・取消にあたり、特に3年生、4年生は卒業要件に関して履修要項にある内容を十分に理解してください。

「各年次における履修上の留意点」に重ねて記載されているとおり、履修登録によって生じた不利益はあくまでも学生自身の自己責任となりますので、履修上の注意事項を十分理解し履修確認を怠らないようにしてください。

3 卒業要件

以下の要件を充足していない場合、いかなる理由があっても卒業することはできません。

- ① 経済学部で4年以上在学していること（早期卒業制度適用の対象者を除きます）。休学は在学期間には入りません。
- ② 次ページの表に定められた単位をすべて修得していること。
- ③ 4年次（最終学年）において①、②の条件を満たした上で、さらに最低5単位（重複履修は含まない）を修得すること。
この最低5単位に専門ゼミナール第3部を含むことができます。また、この5単位には、「総合科目」、「外国語科目」、「専門科目」、8単位を超えた「教職の教科に関する概説科目」ならびに「全学対象専門科目」、履修登録単位制限の対象外となる「教職課程科目」、「学芸員課程必修科目」、「自由科目」についても含むことができます。ただし、4年次において一度5単位を修得すれば、仮にその年次あるいはそれ以降に卒業できなかった場合、『最終年次に5単位を修得する』という条件は課されません。

前年度に5単位未満の未修により留年した学生は、不足単位を修得見込となった段階で卒業判定を受けることができます。4年次（最終学年）において留学した場合、留学先で修得した単位が本学で「認定単位」として認められれば、最終学年に修得すべき5単位に充当させることができます。

1. 卒業判定

卒業判定は、最終学年次に所属したコースの卒業要件を充足したかどうかによって行います。また、経済学部の専門ゼミナール第3部では「卒業論文」の制作を指導することを1つのテーマとして考えています（それは各ゼミ・各指導教授ごとに異なります）。しかし、「卒業論文」という科目（卒業必要単位に算入できる科目）は存在せず、卒業に必要な指導教授が考える論文制作に関わる指導は、専門ゼミナール第3部の4単位の中で行われます。この点で他学部とは異なっていますので、学部間比較においては十分に注意してください。

なお、専門ゼミナール第3部を履修する条件として、専門ゼミナール第1部と専門ゼミナール第2部のいずれか、および第1年次配当の教養ゼミナールとプレ専門ゼミナールが修得済みであるというものがあり、これを満たしていない限り必修科目の専門ゼミナール第3部が履修できない（したがって、卒業判定の資格を充足しない）ので、十分に注意してください。

参考1 専門科目とコース科目に関する卒業要件について

- ① 学部必修、学科必修、およびコース必修科目を必ず修得していなければなりません。
- ② 選択科目A群およびB群から各コースごとに指定された単位数を修得していなければなりません。
- ③ ①、②で修得した単位も含め、専門科目の修得単位数が合計98単位以上になるように選択科目A～C群を中心に（他に分類されている専門科目も含めて）必ず修得しなければなりません。

参考2 卒業に必要な単位数を計算する際の注意点

- ① 総合科目および外国語科目を26単位より多く履修した場合、26単位を超える部分については卒業単位に含まれません。
- ② 教職の教科に関する概説科目は8単位のみ専門科目（＝卒業単位）に算入できます。
8単位を超える単位については算入できません。
- ③ 全学対象専門科目は8単位のみ専門科目（＝卒業単位）に算入できます。
8単位を超える単位については算入できません。
- ④ 外国語現地実習2単位は選択外国語に分類され、卒業に必要な単位に算入できます。また、自由科目と合わせて、最終学年に修得しなければならない5単位に含むことができます。
- ⑤ 重複履修して修得した単位は、卒業に必要な単位および最終学年に修得しなければならない5単位に含むことはできません。

■卒業に必要な単位数の計算

[総合科目および外国語科目]

区分	修得すべき単位数	詳細	注意
総合科目	20 単位	(A) 情報とコミュニケーション 2 単位以上	・各分野最低 2 単位（合計 12 単位）と分野を問わず 8 単位、合わせて 20 単位を修得すること。 ・「分野を問わない 8 単位」の中に、選択外国語を 6 単位まで算入できる。
		(B) 歴史と文化 2 単位以上	
		(C) 現代社会 2 単位以上	
		(D) 自然と環境 2 単位以上	
		(E) 心と体 2 単位以上	
		(F) ライフマネジメントとキャリアデザイン 2 単位以上	
外国語科目	6 単位	必修外国語【1年】 4 単位	・6 単位まで「総合科目」の「分野を問わない 8 単位」に算入できる。
		必修外国語【2年】 2 単位	
	—	選択外国語 —	
小計		26 単位	

[専門科目]

3 学科共通で卒業に必要な単位数									
[1] 必修科目 (学部共通)	16 単位								
	教養ゼミナール		2 単位		ブレ専門ゼミナール		2 単位		
	専門ゼミナール第 1 部		4 単位		専門ゼミナール第 2 部		4 単位		
	専門ゼミナール第 2 部		4 単位		専門ゼミナール第 3 部		4 単位		
	専門ゼミナール第 3 部		4 単位						
所属学科ごとの卒業に必要な単位数									
[2] 必修科目 (学科共通)	経済学科	6 単位		経営学科	8 単位		金融学科	8 単位	
	ミクロ経済学	2 単位		経営学概論	2 単位		金融学概論	2 単位	
	マクロ経済学	2 単位		経営学基礎	2 単位		金融論 1	2 単位	
	情報処理入門	2 単位		情報処理入門	2 単位		ミクロ経済学	2 単位	
				経営統計学	2 単位		マクロ経済学	2 単位	
所属コースごとの卒業に必要な単位数									
コース名		国際経済・経営	経済学と現代経済	ビジネス	ビジネスデザイン	企業会計	金融	証券アナリスト	
[3] 必修科目 (コース別)	経済学科	6 単位	4 単位	10 単位	10 単位	8 単位	6 単位	10 単位	
	経営学科	8 単位	8 単位	8 単位	8 単位	10 単位	10 単位	14 単位	
	金融学科	6 単位	6 単位	10 単位	10 単位	8 単位	2 単位	6 単位	
[4] 選択科目 A 群		20 単位以上	8 単位以上	16 単位以上	14 単位以上	14 単位以上	8 単位以上	8 単位以上	
[5] 選択科目 B 群		4 単位以上	20 単位以上	12 単位以上	6 単位以上	8 単位以上	4 単位以上	8 単位以上	
[6] 選択科目 C 群		—	—	—	—	—	—	—	
[7] 教職の教科に関する概説科目	必ずしも修得しなくてもよい。8 単位まで専門科目に算入できる。								
[8] 全学対象専門科目	必ずしも修得しなくてもよい。8 単位まで専門科目に算入できる。								
[4] ~ [8] の合計	経済学科	70 単位	72 単位	66 単位	66 単位	68 単位	70 単位	66 単位	
	経営学科	66 単位	66 単位	66 単位	66 単位	64 単位	64 単位	60 単位	
	金融学科	68 単位	68 単位	64 単位	64 単位	66 単位	72 単位	68 単位	
小計		98 単位							

卒業に必要な単位数	124 単位
-----------	--------

4 総合科目

1. 目的と特徴

総合科目は幅広い教養と知識、豊かな人間性と良識、柔軟な思考力、判断力、そして創造的な実践力を養うことを目的としています。総合科目の特徴は、全学部および関係するセンターが協力して企画、運営している共通科目（スタンダード科目）であること、全学部の学生が同じ教室で受講することです。総合科目は、価値の多様化、異文化およびダイバーシティ理解、男女共同参画をはじめとする 21 世紀を生きる私たちが直面している状況や取り組むべき課題を具体的に意識して精選されたものです。

なお、それぞれの授業群における独自の目標を、以下のように定めています。

- (A) 情報とコミュニケーション : 情報化社会で学び、生活し、仕事をするための知識と力を養う
- (B) 歴史と文化 : 日本と世界各地の伝統文化や思想、宗教などへの理解を深める
- (C) 現代社会 : 政治、法、経済、社会構造など、多様な視点から現代をとらえる
- (D) 自然と環境 : 地球環境や生物環境の基礎知識を身につけ、自然と人間の共生を考える
- (E) 心と体 : 人間の心と体をトータルにとらえ、健康づくりのスキルと姿勢を身につける
- (F) ライフマネジメントとキャリアデザイン : 大学卒業後の進路に夢を描き、具体化するための力を養う

2. 学年配当

ほとんどの科目は 1 年次から 4 年次までいつでも履修できますが、学年が限定されている科目も一部にありますので、一覧表をよく確認してください。

3. 授業科目の編成、分類、単位数など

総合科目は 6 分野（A～F）からなり、それぞれの授業科目は講義セクションと実践セクションに分かれています。講義セクションには総合的内容の講義（講義科目）が置かれ、実践セクションには演習・実習・実技・実験その他の体験授業（実践科目）が置かれています。講義セクションで得た知識を実践的レベルでも追究したい場合に実践セクションの科目を履修すると効果的です。

それぞれの分野は、知と実践（知ることと行うこと）の循環・統合を実感できるように構成されています。ただし、総合科目の授業内容は、一部のセット科目を除いてそれぞれ独立していますので、各人の興味と必要に応じて、セクションを気にせずに個々に履修することもできます。総合科目の授業はすべて 1 セメスターで完結します。なお、週に複数回の授業が行われる科目もあります。また、単位数については授業の密度や学修時間に応じて 1 単位・2 単位の区別があります。一覧表をよく確認してください。

4. 修得すべき単位数

6 分野（A～F）からセクションを問わず最低 2 単位を修得し（計 12 単位）、かつ分野を問わずさらに 8 単位以上修得しなければなりません（総合科目全体として合計 20 単位以上が卒業に必要な条件です）。なお、選択外国語を 6 単位まで「分野を問わない 8 単位」に含めることができます。また、20 単位を超えて修得した場合、それらは卒業に必要な単位には含まれません。

注意

同一科目（同一名称の科目）を履修した場合、2 度目以降は自由科目の扱いになります。同一名称でありながら記号や番号で区別がなされている科目は別科目（重複履修とはならない科目）であるケースがあるので、その扱いについては教務課に問い合わせてください。

区分	修得すべき単位数	詳細		注意
総合科目	20 単位	(A) 情報とコミュニケーション	2 単位以上	・各分野最低 2 単位（合計 12 単位）と分野を問わず 8 単位、合わせて 20 単位を修得すること。
		(B) 歴史と文化	2 単位以上	
		(C) 現代社会	2 単位以上	
		(D) 自然と環境	2 単位以上	・「分野を問わない 8 単位」の中に、選択外国語を 6 単位まで算入できる。
		(E) 心と体	2 単位以上	
		(F) ライフマネジメントとキャリアデザイン	2 単位以上	

5. 「(E) 心と体」分野のスポーツ実践

総合科目のうち、**スポーツ実践**を履修する際には以下の事項に注意してください。

- ① 成績評価にあたっては、授業への出席数および履修態度（平常点）を主要なものとし、欠席数が多い場合や履修態度が著しく悪い場合は不合格となり、単位の認定が行われません。ただし、特別な事情がある場合は別に考慮することがあるので、その旨を申し出てください。
- ② 健康診断を受けていない場合は、速やかに大学保健室および身体運動科学研究室に申し出て、指示を受けてください。健康診断では、健康状態をはじめ、疾病・異常の有無を確認しています。スポーツ活動、身体活動を通して、健康の維持増進を図るためにも、自身の健康状態を把握しておくことは非常に重要です。
- ③ スポーツ実践は実技です。必ず運動に適した服装で授業を受けてください。
- ④ 実技科目であるため、履修者数を制限します。なお、第1回目の集合場所および履修登録に関する事項が掲示されますので、見落としのないように注意してください。

6. 実践セクションの特殊な履修手続きについて

実践セクションの授業のうちF群の「海外フィールド実習」は、通常の履修登録の手続きとは異なり、ガイダンスを実施するなどしたのちに、授業担当者に直接履修登録の申請を行います。通常の履修登録期間・履修取消期間外に行われるため、履修取消の対象外ですので、注意してください。

総合科目は下表の通りです。

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
(A) 情報とコミュニケーション	講義	GEA02010	他者理解とコミュニケーション	2	1～4	講義	
		GEA02020	情報技術と人間社会	2	1～4	講義	
		GEA02030	知識社会の情報学	2	1～4	講義	
		GEA02040	データ分析の基礎	2	1～4	講義	
		GEA02050	データ分析の応用	2	1～4	講義	
		GEA02060	Information Technology and Global Communication	2	1～4	講義	* ※ (1)
	実践	GEA01010	表現技法とインタラクション	2	1～4	演習	
		GEA01020	問題解決とコンピューティング	2	1～4	演習	
		GEA01030	デジタル協働学	2	1～4	演習	
		GEA01040	データマイニング入門	2	1～4	演習	
		GEA01050	インターネット・イングリッシュ	2	1～4	演習	
		GEA01060	クリエイティブ・ライティング	2	1～4	演習	
		GEA01070	アカデミック・ディベート	2	1～4	演習	
		GEA01080	クリティカル・シンキング	2	1～2	演習	※ (2)
(B) 歴史と文化	講義	GEA01090	論文の書き方	2	1～4	演習	◆ ※ (2)
		GEA01100	Introduction to Critical Thinking	2	1～4	演習	◆ ※ (3)
GEB02010		グローバル時代の歴史認識	2	1～4	講義		
GEB02020		20世紀の世界	2	1～4	講義		
GEB02030		20世紀の日本	2	1～4	講義		
GEB02040		社会思想の歴史	2	1～4	講義	* ※ (1)	
GEB02050		人文学入門	2	1～4	講義	※ (1) 遡及適用科目 2022年度より新設	
GEB02050		世界の言語と文化	2	1～4	講義	◆	
GEB02060		日本と世界の宗教	2	1～4	講義		
GEB02070		日本の伝統と文化	2	1～4	講義		
GEB02080		現代世界の人と生活	2	1～4	講義		
GEB02090		多文化共生の現在	2	1～4	講義		
GEB02100		Japan in the Modern World	2	1～4	講義	* ※ (1) 遡及適用科目 2022年度より新設	
GEB02110		Introduction to Race, Ethnicity and Nation	2	1～4	講義	* ※ (1) 遡及適用科目 2022年度より新設	
GEB02100	Introduction to Global History	2	1～4	講義	◆ ※ (1)		
実践	GEB01010	世界の名著	2	1～4	演習		
	GEB01020	日本の名著	2	1～4	演習		
	GEB01030	文化財リサーチプロジェクト	2	1～4	演習		
	GEB01040	学園史100年プロジェクト	2	1～4	演習	◆	
	GEB01060	International Relations (a)	4	1～2	演習	* ※ (4) 「International Relations」の単位を修得した者は重複履修となります	

第2章 授業科目の履修

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
(C) 現代社会	講義	GEC02010	日本国憲法	2	1～4	講義	
		GEC02020	現代社会と政治	2	1～4	講義	
		GEC02030	現代社会と法	2	1～4	講義	
		GEC02040	現代社会と経済	2	1～4	講義	*
		GEC02050	現代社会と人権	2	1～4	講義	
		GEC02060	現代社会と環境	2	1～4	講義	◆
		GEC02070	現代社会とジェンダー	2	1～4	講義	*
		GEC02080	現代社会とアート	2	1～4	講義	*
		GEC02090	国際社会における紛争と協調	2	1～4	講義	*
		GEC02100	グローバリズムと21世紀	2	1～4	講義	*
		GEC02110	現代日本の課題	2	1～4	講義	
		GEC02120	Introduction to Global Studies	2	1～4	講義	◆ ※ (1)
		GEC02130	Understanding the Contemporary Global Economy	2	1～4	講義	◆ ※ (1)
		GEC02140	Introduction to Human Rights	2	1～4	講義	* ※ (1)
		GEC02150	Introduction to Gender and Sexuality Studies	2	1～4	講義	※ (1) 遡及適用科目 2022年度より新設
(C) 現代社会	実践	GEC01010	経済ニュース・リーディング	2	1～4	演習	◆
		GEC01020	人権ワークショップ	2	1～4	演習	◆
		GEC01030	現代アート・ワークショップ	2	1～4	演習	
		GEC01060	Politics (a)	4	1～2	演習	* ※ (4) 「Politics」の単位を修得した者は重複履修となります
		GEC01050	Sociology	4	1～4	演習	◆ ※ (2)
(D) 自然と環境	講義	GED02010	地球の自然史	2	1～4	講義	
		GED02020	地球環境	2	1～4	講義	
		GED02030	人間と環境	2	1～4	講義	
		GED02040	数学の世界	2	1～4	講義	
		GED02050	自然と生活のなかの物理	2	1～4	講義	
		GED02060	化学と現代社会	2	1～4	講義	
		GED02070	生命の進化	2	1～4	講義	
		GED02080	人の進化	2	1～4	講義	
		GED02090	人間と科学技術の歩み	2	1～4	講義	
		GED02100	先進の科学技術	2	1～4	講義	
		GED02110	Global Environmental Issues	2	1～4	講義	* ※ (1)
		GED02120	Introduction to Human Geography	2	1～4	講義	* ※ (1)

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
(D)自然と環境	実践	GED01010	武蔵・環境フィールドワーク	2	1～4	演習	
		GED01020	サイエンスラボ集中講座 A	2	1～4	演習	「自然科学集中プロジェクト A」の単位を修得した者は重複履修となります 遡及適用科目 2022 年度より新設
		GED01030	サイエンスラボ集中講座 B	2	1～4	演習	「自然科学集中プロジェクト B」の単位を修得した者は重複履修となります 遡及適用科目 2022 年度より新設
		GED01050	サイエンスラボ講座（物理学）A	2	1～4	演習	「物理学ラボワーク A」の単位を修得した者は重複履修となります 遡及適用科目 2022 年度より新設
		GED01060	サイエンスラボ講座（物理学）B	2	1～4	演習	「物理学ラボワーク B」の単位を修得した者は重複履修となります 遡及適用科目 2022 年度より新設
		GED01070	サイエンスラボ講座（化学）A	2	1～4	演習	「化学ラボワーク A」の単位を修得した者は重複履修となります 遡及適用科目 2022 年度より新設
		GED01080	サイエンスラボ講座（化学）B	2	1～4	演習	「化学ラボワーク B」の単位を修得した者は重複履修となります 遡及適用科目 2022 年度より新設
		GED01090	サイエンスラボ講座（生物学）A	2	1～4	演習	「生物学ラボワーク A」の単位を修得した者は重複履修となります 遡及適用科目 2022 年度より新設
		GED01100	サイエンスラボ講座（生物学）B	2	1～4	演習	「生物学ラボワーク B」の単位を修得した者は重複履修となります 遡及適用科目 2022 年度より新設
		GED06010	自然科学集中プロジェクト A	1	1～4	実習	◆
	GED06020	自然科学集中プロジェクト B	1	1～4	実習	◆	
	GED06030	物理学ラボワーク A	1	1～4	実験・講義	◆	
	GED06040	物理学ラボワーク B	1	1～4	実験・講義	◆	
	GED06050	化学ラボワーク A	1	1～4	実験・講義	◆	
	GED06060	化学ラボワーク B	1	1～4	実験・講義	◆	
	GED06070	生物学ラボワーク A	1	1～4	実験・講義	◆	
	GED06080	生物学ラボワーク B	1	1～4	実験・講義	◆	
	GED01040	Mathematics and Statistics (a)	4	1～2	演習	※ (4) 「Mathematics and Statistics」の単位を修得した者は重複履修となります	
	GED01050	Pure Mathematics (a)	4	1～2	演習	※ (4) ◆ 「Pure Mathematics」の単位を修得した者は重複履修となります	

第2章 授業科目の履修

	ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
(E) 心と体	講義	GEE02010	こころの科学と健康	2	1～4	講義	
		GEE02020	臨床心理学と人間理解	2	1～4	講義	
		GEE02030	スポーツと健康の科学	2	1～4	講義	
		GEE02040	スポーツの哲学	2	1～4	講義	
		GEE02050	スポーツの歴史と文化	2	1～4	講義	
		GEE02060	スポーツの社会環境	2	1～4	講義	
		GEE02070	スポーツの心理学	2	1～4	講義	
		GEE02080	Introduction to Personal Health and Wellness	2	1～4	講義	※ (1)
	実践	GEE01010	心理学ワークショップ	2	1～4	演習	
		GEE01020	アダプテッドスポーツ・ワークショップ	2	1～4	演習	
		GEE06010	スポーツ実践1 (バレーボール)	1	1～4	実技	
		GEE06020	スポーツ実践2 (バスケットボール)	1	1～4	実技	*
		GEE06030	スポーツ実践3 (ファンランニング)	1	1～4	実技	
		GEE06040	スポーツ実践4 (フットサル)	1	1～4	実技	
GEE06050		スポーツ実践5 (バドミントン)	1	1～4	実技		
GEE06060		スポーツ実践6 (卓球)	1	1～4	実技		
GEE06070		スポーツ実践7 (アドバンスゴルフ)	1	1～4	実技	*	
GEE06080		スポーツ実践8 (ベーシックゴルフ)	1	1～4	実技		
GEE06090		スポーツ実践9 (水泳)	1	1～4	実技		
GEE06100		スポーツ実践10 (エアロビクス&フィットネス)	1	1～4	実技		
GEE06110		スポーツ実践11 (リラクゼーション&ウォーキング)	1	1～4	実技		
GEE06120		スポーツ実践12 (護身術と柔道)	1	1～4	実技		
GEE06130	スポーツ実践13 (スキー)	1	1～4	実技	*		
GEE06140	スポーツ実践14 (スノーボード)	1	1～4	実技	*		
(F) キャリアデザインと ライフマネジメント	講義	GEF02010	自己理解の哲学	2	1～4	講義	
		GEF02020	キャリアデザイン論A	2	1～4	講義	
		GEF02030	キャリアデザイン論B	2	1～4	講義	
		GEF22010	キャリア対策科目	2	2～4	講義	
		GEF02040	ライフサイクルと生涯学習	2	1～4	講義	
		GEF02050	心理学と社会	2	1～4	講義	
		GEF02060	Career Design in a Global Age	2	1～4	講義	※ (1)
	実践	GEF21010	キャリアデザイン演習	2	2～4	演習	
		GEF31010	インターンシップ特講	1	3・4	演習	
		GEF36010	インターンシップ	1	3・4	実習	
		GEF01010	海外調査方法論	2	1～4	演習	◆
		GEF06010	海外フィールド実習	1	1～4	実習	*
		GEF01040	Economics (a)	4	1～2	演習	※ (4) 「Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
		GEF01050	Accounting and Finance (a)	4	1～2	演習	※ (4)

注意事項

- ※ (1) 授業で用いられる主要言語は英語です。授業内容をシラバスで良く確認したうえで、履修を決定して下さい。
- ※ (2) 原則として社会学部のグローバル・データサイエンスコース所属者の履修を優先します。
- ※ (3) 原則として人文学部のグローバル・スタディーズコース (英語プログラム) 所属者の履修を優先します。
- ※ (4) PDP 科目およびその関連科目となります。履修にあたり、IELTS overall 5.5 以上 (各項目 5.0 以上) の取得および、ロンドン大学への登録が必要となります。
これらの科目は週2回、英語で行われます。詳しくは教務課で確認して下さい。

5 外国語科目

1. 外国語科目

外国語科目は、英語をはじめとして各種の外国語の力を磨く科目です。外国語科目は、学部が定めたカリキュラムに従って履修します。

外国語科目は特に出席が重視され、授業回数の3分の1以上を欠席した場合、単位は与えられません。また、必修の外国語科目を指定された学年で修得できない場合、卒業に大きな支障となることがあるので注意してください。

外国語科目は下表のとおりです。

科目種類	授業科目名	単位数	配当学年	授業形態	備考
①-1 必修科目	外国語第1部 (1年次)				
英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語のいずれか1言語4授業4単位を必ず修得すること。	英語Ⅰ	1	1	実習 (外国語)	
	ドイツ語Ⅰ	1		実習 (外国語)	
	フランス語Ⅰ	1		実習 (外国語)	
	中国語Ⅰ	1		実習 (外国語)	
	韓国・朝鮮語Ⅰ	1		実習 (外国語)	
①-2 必修科目	外国語第2部 (2年次)				
①-1と同じ言語の2授業2単位を必ず修得すること。	英語Ⅱ	1	2	実習 (外国語)	
	ドイツ語Ⅱ	1		実習 (外国語)	
	フランス語Ⅱ	1		実習 (外国語)	
	中国語Ⅱ	1		実習 (外国語)	
	韓国・朝鮮語Ⅱ	1		実習 (外国語)	

科目種類	ナンバリング	科目名	単位	配当学年	授業形態	備考
② 選択科目 選択外国語 総合科目に6単位まで算入することができます。	LEN26011	プラクティカル・イングリッシュ1	1	1～4	実習 (外国語)	
	LEN26012	プラクティカル・イングリッシュ2	1	1～4	実習 (外国語)	
	LEN26021	イングリッシュ・エクステンシブ・リーディング1	1	1～4	実習 (外国語)	
	LEN26022	イングリッシュ・エクステンシブ・リーディング2	1	1～4	実習 (外国語)	
	LEN26031	イングリッシュ・パフォーマンス・ワークショップ1	1	1～4	実習 (外国語)	*
	LEN26032	イングリッシュ・パフォーマンス・ワークショップ2	1	1～4	実習 (外国語)	*
	LEN26041	ディスカッション・ディベート英語1	1	1～4	実習 (外国語)	
	LEN26042	ディスカッション・ディベート英語2	1	1～4	実習 (外国語)	
	LEN26051	クリエイティブ・ライティング・イン・イングリッシュ1	1	1～4	実習 (外国語)	*
	LEN26052	クリエイティブ・ライティング・イン・イングリッシュ2	1	1～4	実習 (外国語)	*
	LEN26061	ビジネス・コミュニケーション英語1	1	1～4	実習 (外国語)	
	LEN26062	ビジネス・コミュニケーション英語2	1	1～4	実習 (外国語)	
	LEN26071	イングリッシュ・ライティング・ワークショップ1	1	1～4	実習 (外国語)	
	LEN26072	イングリッシュ・ライティング・ワークショップ2	1	1～4	実習 (外国語)	
	LEN26081	TOEIC 対策英語1	1	1～4	実習 (外国語)	
	LEN26082	TOEIC 対策英語2	1	1～4	実習 (外国語)	
	LGE16031	ドイツ語入門1	1	1～4	実習 (外国語)	
	LGE16032	ドイツ語入門2	1	1～4	実習 (外国語)	
	LGE26021	ドイツ語中級1	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LGE26022	ドイツ語中級2	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LGE26031	ドイツ語コミュニケーション1	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LGE26032	ドイツ語コミュニケーション2	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LFR16031	フランス語入門1	1	1～4	実習 (外国語)	
	LFR16032	フランス語入門2	1	1～4	実習 (外国語)	
	LFR26021	フランス語中級1	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LFR26022	フランス語中級2	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LFR26031	フランス語コミュニケーション1	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LFR26032	フランス語コミュニケーション2	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LIA16031	イタリア語入門1	1	1～4	実習 (外国語)	
	LIA16032	イタリア語入門2	1	1～4	実習 (外国語)	
	LIA26011	イタリア語中級1	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LIA26012	イタリア語中級2	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LIA26021	イタリア語コミュニケーション1	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LIA26022	イタリア語コミュニケーション2	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LRU16011	ロシア語入門1	1	1～4	実習 (外国語)	
	LRU16012	ロシア語入門2	1	1～4	実習 (外国語)	
	LRU26011	ロシア語中級1	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LRU26012	ロシア語中級2	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LRU26021	ロシア語コミュニケーション1	1	2～4	実習 (外国語)	*
	LRU26022	ロシア語コミュニケーション2	1	2～4	実習 (外国語)	*

科目種類	ナンバリング	科目名	単位	配当学年	授業形態	備考
② 選択科目 選択外国語 総合科目に6単 位まで算入する ことができます。	LSP16031	スペイン語入門1	1	1～4	実習(外国語)	
	LSP16032	スペイン語入門2	1	1～4	実習(外国語)	
	LSP26021	スペイン語中級1	1	2～4	実習(外国語)	*
	LSP26022	スペイン語中級2	1	2～4	実習(外国語)	*
	LSP26031	スペイン語コミュニケーション1	1	2～4	実習(外国語)	*
	LSP26032	スペイン語コミュニケーション2	1	2～4	実習(外国語)	*
	LCH16031	中国語入門1	1	1～4	実習(外国語)	
	LCH16032	中国語入門2	1	1～4	実習(外国語)	
	LCH26021	中国語中級1	1	2～4	実習(外国語)	*
	LCH26022	中国語中級2	1	2～4	実習(外国語)	*
	LCH26031	中国語コミュニケーション1	1	2～4	実習(外国語)	*
	LCH26032	中国語コミュニケーション2	1	2～4	実習(外国語)	*
	LKO16031	韓国・朝鮮語入門1	1	1～4	実習(外国語)	
	LKO16032	韓国・朝鮮語入門2	1	1～4	実習(外国語)	
	LKO26021	韓国・朝鮮語中級1	1	2～4	実習(外国語)	*
	LKO26022	韓国・朝鮮語中級2	1	2～4	実習(外国語)	*
	LKO26031	韓国・朝鮮語コミュニケーション1	1	2～4	実習(外国語)	*
	LKO26032	韓国・朝鮮語コミュニケーション2	1	2～4	実習(外国語)	*
	LEN06010	英語現地実習1	2	1～4	実習	
	LEN06020	英語現地実習2	2	1～4	実習	
	LGE06010	ドイツ語現地実習1	2	1～4	実習	
	LGE06020	ドイツ語現地実習2	2	1～4	実習	
	LFR06010	フランス語現地実習1	2	1～4	実習	
	LFR06020	フランス語現地実習2	2	1～4	実習	
	LCH06010	中国語現地実習1	2	1～4	実習	
	LCH06020	中国語現地実習2	2	1～4	実習	
	LKO06010	韓国・朝鮮語現地実習1	2	1～4	実習	
	LKO06020	韓国・朝鮮語現地実習2	2	1～4	実習	
	LJA16020	日本語(コンプリートビギナー)1	1	1～4	実習(外国語)	*
	LJA16030	日本語(コンプリートビギナー)2	1	1～4	実習(外国語)	*
	LJA16040	日本語(入門)1	1	1～4	実習(外国語)	*
	LJA16050	日本語(入門)2	1	1～4	実習(外国語)	*
	LJA26010	日本語(初級)1	1	1～4	実習(外国語)	
	LJA26020	日本語(初級)2	1	1～4	実習(外国語)	
	LJA26030	日本語(初中級)1	1	1～4	実習(外国語)	
	LJA26040	日本語(初中級)2	1	1～4	実習(外国語)	
LJA36010	日本語(中級)1	1	1～4	実習(外国語)		
LJA36020	日本語(中級)2	1	1～4	実習(外国語)		
LJA46010	日本語(上級)1	1	1～4	実習(外国語)		
LJA46020	日本語(上級)2	1	1～4	実習(外国語)		

※シラバス、定期試験時間割などの各種資料で「外国語現地実習(韓国・朝鮮語)1」、「外国語現地実習(韓国・朝鮮語)2」と表示されることがあります。

①-1 必修科目である**外国語第1部**は必ず修得しなければなりません。なお、履修方法は次のとおりです。

外国語第1部は1年次で履修する授業科目で、**4授業4単位**を必ず修得しなければなりません。

外国語第1部には英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語の5つの外国語があり、入学時の**外国語選択希望届**を基にどの外国語を履修するか指定されます。指定されたクラスで必ず履修しなければなりません。(入学後の変更は一切認められません。)

外国語第1部の授業内容は次のとおりです。(括弧内はサブタイトルを示す。)

◇英語を選択した場合

経済学部、人文学部、社会学部合同の到達度別クラスで授業を受けます。配属クラスは4月に発表します。

- ・英語I(総合)2授業
- ・英語I(会話)2授業

◇ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語を選択した場合

- ・ドイツ語I(文法)、フランス語I(文法)、中国語I(文法)、韓国・朝鮮語I(文法)
2授業 → ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語の初級文法
- ・ドイツ語I(読本)、フランス語I(読本)、中国語I(読本)、韓国・朝鮮語I(読本)
2授業 → ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語の初級読本
(注意) どのクラスに配属されるかは、開講前に3Sで発表します。

1年次で英語I、ドイツ語I、フランス語I、中国語I、韓国・朝鮮語Iの単位を修得できなかった場合、必ずその翌年度に**再履修**しなければなりません。再履修は**指定された授業**を履修しなければなりません（指定授業は4月に3Sにて発表されます）。この再履修のために必修科目や必要な科目を履修できないことがあります。それは学生の自己責任であり、特別な措置は講じられません。

①-2 必修科目の**外国語第2部**は2年次で履修する授業科目で、**2授業2単位**を必ず修得しなければなりません。

◇外国語第2部（2年次）の授業内容（予定）

授業科目名	授業内容		履修条件
英 語 II	英 会 話	日常会話の上達を目指すクラス	英語 I の履修学生
	講 読	時事的な文章が主な素材	
	T O E I C	スコアアップを目指すクラス	
	復 習	基礎学力の強化をめざすクラス	
ド イ ツ 語 II	会 話	日常会話の上達を目指すクラス	ドイツ語 I の履修学生
	講 読	時事的な文章が主な素材	
フ ラ ン ス 語 II	会 話	日常会話の上達を目指すクラス	フランス語 I の履修学生
	講 読	時事的な文章が主な素材	
中 国 語 II	会 話	日常会話の上達を目指すクラス	中国語 I の履修学生
	講 読	時事的な文章が主な素材	
韓 国 ・ 朝 鮮 語 II	会 話	日常会話の上達を目指すクラス	韓国・朝鮮語 I の履修学生
	講 読	時事的な文章が主な素材	

(注意) 2年次で履修する外国語第2部の授業内容やクラス配属は、1年次の6月下旬頃に提出する外国語クラス選択希望届を参考に決定されます。外国語クラス選択希望届の手続きの詳細については3Sで確認の上、手続きをしてください。

2年次に外国語第2部の単位を修得できなかった場合、必ずその翌年度に**再履修**しなければなりません。再履修は指定された授業を履修しなければなりません（指定授業は4月に3Sにて発表されます）。この再履修のために必修科目や必要な科目を履修できないことがあります。それは学生の自己責任であり、特別な措置は講じられません。

② 選択科目の選択外国語は**必ず修得しなければならない授業ではありませんが**、修得した単位は総合科目に6単位まで算入することができます。表に示した授業科目を自由に履修することができますので、各自の学修計画に基づいて履修してください。なお、総合科目に算入された6単位を超えて履修した選択外国語は卒業に必要な単位には含むことができません。

※各国語の入門1・2（「〇〇語入門1・2」）以外の科目は、履修に先だって、当該外国語の初級文法の学習を終えていることが条件となります。初級文法授業とは、各学部学科の当該外国語の1年次配当授業のうち初級文法の内容を含むもの、全学共通の入門授業、もしくは高等学校や大学等で入学前に受けた授業（初級文法を含むと判断できるもの）です。1年次生や編転入学者など、入学1年目の学生については、入学前に受けた初級文法授業がある場合のみ、申請によって履修登録を行うことができます。

英語学内試験（CASEC、EF SET）について

1年次生全員および2年次生の希望者を対象に実施します。自宅等から受験できるオンライン方式のテストです。1年次生は2年次英語クラスのクラス分けに使用することができますので、必ず受験してください。また、2年次生も自らの英語力の把握に役立てるため、大学での英語学習の重要な軸として、このテストをぜひ受験してください。（ただし、PDPの2年次生は受験必須とします）。詳細は3Sで別途指示します。

2. 外国語現地実習

「現地実習」は海外で行う語学の集中授業です。イギリス、オーストラリア、フィリピン、ドイツ、フランス、中国、台湾、韓国において、集中授業として実施します。実施時期が春季と夏季の2種類あり、夏季集中授業は実施年度の秋学期科目、春季集中授業は次年度の春学期科目となります。授業内容についてはシラバスを参照してください。

外国語現地実習の授業科目には、「英語現地実習」、「ドイツ語現地実習」、「フランス語現地実習」、「中国語現地実習」、「韓国・朝鮮語現地実習」があります。国際情勢によっては一部変更や中止となる可能性があります。

(1) 外国語現地実習の履修条件

これらの科目を履修するには、グローバル教育センターの定めた規則に従い、参加の手続をグローバル教育センターでとるとともに、履修の詳細、スケジュールに注意して履修登録をしなければなりません。

規則を守れない場合、履修登録は完了せず、すでに登録していたとしても無効となりますので、十分注意してください。

(2) 外国語現地実習の履修の詳細

下記(5)外国語現地実習スケジュール(予定)を参照してください。各科目は履修取消制度および履修登録科目制限の対象外とします。なお、履修期に休学、退学をすると、単位認定は行われません。

(3) 外国語現地実習の成績評価

帰国後に提出するレポートに基づいて成績を評価します。成績評価は「P」を合格とし、選択外国語として2単位が与えられます。

(4) 外国語現地実習のガイダンス

履修を希望する場合はグローバル教育センターのガイダンスに出席してください。

(5) 外国語現地実習のスケジュール(予定)

① 春季集中授業スケジュール

単位認定を希望する4年次生の春季現地実習への参加は認められませんので、注意してください。

10月	グローバル教育センターによる募集ガイダンス
11～1月	参加・履修手続き書類をグローバル教育センターのルールに則り提出、各種ガイダンス、事前学習
2～3月	現地実習 レポート提出
4月	履修登録確認 (履修登録はグローバル教育センターに提出する手続き書類をもとに、教務課で事前に登録するので、各自、登録内容を確認してください。)
9月	成績確認

② 夏季集中授業スケジュール

4月	グローバル教育センターによる募集ガイダンス
5～7月	参加・履修手続き書類をグローバル教育センターのルールに則り提出、各種ガイダンス、事前学習
8～9月	現地実習 レポート提出
9月	履修登録確認 (履修登録はグローバル教育センターに提出する手続き書類をもとに、教務課で事前に登録するので、各自、登録内容を確認してください。)
翌3月上旬	成績確認

6 専門科目

専門科目は、学科やコースに分かれて経済・経営・金融に関わる専門的知識を深める科目です。専門科目は、学部・学科・コースが定めたカリキュラムに従って履修していきます。

専門科目は、

- ① 学部必修科目
- ② 学科必修科目
- ③ コース必修科目
- ④ 選択科目 A 群、B 群、C 群
- ⑤ 教職の教科に関する概説科目
- ⑥ 全学対象専門科目

で構成されます。

以下で説明する履修方法および条件に従い、それぞれに指定された単位を履修しましょう。

■卒業に必要な「専門科目」の単位数

3 学科共通で卒業に必要な単位数												
[1] 必修科目 (学部共通)	16 単位											
	教養ゼミナール		2 単位		2 単位		2 単位					
	プレ専門ゼミナール		2 単位		2 単位		2 単位					
	専門ゼミナール第 1 部		4 単位		4 単位		4 単位					
	専門ゼミナール第 2 部		4 単位		4 単位		4 単位					
専門ゼミナール第 3 部		4 単位		4 単位		4 単位		4 単位				
所属学科ごとの卒業に必要な単位数												
[2] 必修科目 (学科共通)	経済学科		6 単位		経営学科		8 単位		金融学科		8 単位	
	ミクロ経済学		2 単位		経営学概論		2 単位		金融学概論		2 単位	
	マクロ経済学		2 単位		経営学基礎		2 単位		金融論 1		2 単位	
	情報処理入門		2 単位		情報処理入門		2 単位		ミクロ経済学		2 単位	
					経営統計学		2 単位		マクロ経済学		2 単位	
所属コースごとの卒業に必要な単位数												
専門科目	コース名		国際 経済・ 経営	経済 学と 現代 経済	ビ ジ ネ ス	ビ ジ ネ ス デ ザ イ ン	企 業 会 計	金 融	証 券 ア ナ リ ス ト			
	[3] 必修科目 (コース別)	経済学科	6 単位	4 単位	10 単位	10 単位	8 単位	6 単位	10 単位			
		経営学科	8 単位	8 単位	8 単位	8 単位	10 単位	10 単位	14 単位			
		金融学科	6 単位	6 単位	10 単位	10 単位	8 単位	2 単位	6 単位			
	[4] 選択科目 A 群		20 単位 以上	8 単位 以上	16 単位 以上	14 単位 以上	14 単位 以上	8 単位 以上	8 単位 以上			
	[5] 選択科目 B 群		4 単位 以上	20 単位 以上	12 単位 以上	6 単位 以上	8 単位 以上	4 単位 以上	8 単位 以上			
	[6] 選択科目 C 群		—	—	—	—	—	—	—			
	[7] 教職の教科に関する 概説科目		必ずしも修得しなくてもよい。8 単位まで専門科目に算入できる。									
	[8] 全学対象専門科目		必ずしも修得しなくてもよい。8 単位まで専門科目に算入できる。									
	[4] ~ [8] の合計	経済学科	70 単位	72 単位	66 単位	66 単位	68 単位	70 単位	66 単位			
経営学科		66 単位	66 単位	66 単位	66 単位	64 単位	64 単位	60 単位				
金融学科		68 単位	68 単位	64 単位	64 単位	66 単位	72 単位	68 単位				
小計		98 単位										

1. 学部必修科目

学部必修科目は、下表にあるゼミナール計 16 単位です。

科目種類	ナンバリング	授業科目名	単位数	配当年次	授業形態	備考
必修科目 必ず修得すること	SEM11010	教養ゼミナール	2	1	演習	
	SEM11020	プレ専門ゼミナール	2	1	演習	
	SEM21010	専門ゼミナール第1部	4	2	演習	
	SEM31010	専門ゼミナール第2部	4	3	演習	
	SEM41010	専門ゼミナール第3部	4	4	演習	

これら 16 単位は必ず履修しなければなりません。単位を修得できなかった場合は、必ず再履修しなければなりません。なお、学部必修科目（各種のゼミ科目）の一部を単位未修得のまま専門ゼミナール第3部を履修しようとするときには、1年次配当の教養ゼミナールとプレ専門ゼミナールが修得済みであって、かつ、専門ゼミナール第1部もしくは、専門ゼミナール第2部を単位修得済みであることという条件があります。これは、学部必修科目の単位未修得者にとって一種の（4年次への）進級条件として働きますので、3年次で留年が決まらないよう、計画的に履修を進めてください。

2. 学科必修科目

学科必修科目は下表の通りです。

【経済学科】

科目種類	ナンバリング	授業科目名	単位数	配当年次	授業形態	備考
必修科目 必ず修得すること	ECO12080	ミクロ経済学	2	1	講義	
	ECO12070	マクロ経済学	2	1	講義	
	MIS11010	情報処理入門	2	1	演習	

上表の授業科目 3 科目 6 単位を必ず修得しなければなりません。単位を修得できなかった場合は、必ず再履修をしなければなりません。

なお、これらの授業科目は1年次に履修します。(PDP履修希望者は例外とします。詳細は教務課に相談してください。)

【経営学科】

科目種類	ナンバリング	授業科目名	単位数	配当年次	授業形態	備考
必修科目 必ず修得すること	MAN12050	経営学概論	2	1	講義	
	MAN12010	経営学基礎	2	1	講義	
	MIS11010	情報処理入門	2	1	演習	
	MAN12040	経営統計学	2	1	講義	

上表の授業科目 4 科目 8 単位を必ず修得しなければなりません。単位を修得できなかった場合は、必ず再履修をしなければなりません。

なお、これらの授業科目は1年次に履修します。(PDP履修希望者は例外とします。詳細は教務課に相談してください。)

【金融学科】

科目種類	ナンバリング	授業科目名	単位数	配当年次	授業形態	備考
必修科目 必ず修得すること	FIN12010	金融学概論	2	1	講義	
	FIN12040	金融論 1	2	1	講義	
	ECO12080	ミクロ経済学	2	1	講義	
	ECO12070	マクロ経済学	2	1	講義	

上表の授業科目 4 科目 8 単位を必ず修得しなければなりません。単位を修得できなかった場合は、必ず再履修をしなければなりません。

なお、これらの授業科目は1年次に履修します。(PDP履修希望者は例外とします。詳細は教務課に相談してください。)

◇注意

経済学部では 7 つのコースを開設しています。コースの選択においては、希望するコースのコース必修科目をよく確認の上、履修計画を立ててください。

なお、コース必修科目については、各コースの頁で確認してください。

3. 武蔵大学のゼミ

ゼミはゼミナールを略したものです。経済学部では、1年次から全員がゼミを履修し、1年次の春学期に教養ゼミナールを、秋学期にはプレ専門ゼミナールを履修します。1年次のゼミでは、資料の探し方、調査の方法、研究発表の要領などといった大学での学修の基本を身につけることを第1の目標としています。

2年次に入って自分で選択したコースと専門ゼミナールに進むと、学生自身が発表・討論を繰り返しながら次第に専門性を高めていきます。そのようにして、2年次には専門ゼミ第1部、3年次には専門ゼミ第2部、4年次には専門ゼミ第3部とステップアップしていきます。

ゼミ活動は少人数で行われ、活発な議論を通してプレゼンテーション能力、コミュニケーション能力など、社会人や市民として必要なスキルを身につけることを目標としています。

経済学部の学生は入学後の4年間を通して常にいずれかのゼミに所属し、ゼミの仲間とともに、共通の分野について学修を深めていきます。ゼミはどれも、履修して単位を修得しないと卒業認定がなされない「必修科目」になっています。

4. 専門ゼミナールの履修について

専門ゼミナール（第1部・第2部・第3部）の履修上の注意

- ① 専門ゼミナール（第1部・第2部・第3部）は通年科目です。春学期または秋学期のみの履修は出来ません。
- ② 半期（春学期または秋学期）休学した場合、その年度に専門ゼミナールを履修することはできず、翌年度（1年間）に再履修となります。
- ③ 半期分のゼミを持ち越すといったこともできません（協定留学【秋学期から次年度春学期までの1年間】による継続履修を除く）。

例えば、2023年秋学期から2024年春学期まで年度をまたいで1年間休学をした場合、2023年度・2024年度は専門ゼミナールを履修することができず、2025年に再履修となります。

（1）専門ゼミナール第1部（4単位）について

- ① 2年次で必ず履修し、単位を修得しなければなりません。
- ② 履修にあたっては、**1年次の定められた期間**に3Sを通して申し込みをしなければなりません。この手続きを怠った場合、希望するゼミナールを履修できないことがありますので、間違いのないよう手続をしてください（ガイドンス等についての詳細は別途、3Sで掲示します）。
- ③ 単位を修得できなかった場合、必ずその翌年度に再履修しなければなりません（再履修の手続については4月上旬に3Sで掲示します）。修得できない場合、卒業に支障がでることがあります。それは学生の自己責任であり、特別な措置は講じられません。

（2）専門ゼミナール第2部（4単位）について

- ① 3年次で必ず履修し、単位を修得しなければなりません。
- ② 原則として、専門ゼミナール第1部と同一の担当者のゼミに所属します。
- ③ 所属ゼミの変更を希望する場合には、コース必修科目などを確かめて、思わぬ不利益の生じないように注意してください。担当者の了解を得た上で所定の手続をとれば、コース変更が可能です。詳細については教務課に問い合わせてください。
- ④ 単位を修得できなかった場合、必ずその翌年度に再履修しなければなりません（再履修の手続については4月上旬に3Sで掲示します）。修得できない場合、卒業に支障がでることがあります。それは学生の自己責任であり、特別な措置は講じられません。

（3）専門ゼミナール第3部（4単位）について

- ① 4年次で必ず履修し、単位を修得しなければなりません。
- ② 専門ゼミナール第2部と同一の担当者のゼミに所属します。
- ③ この専門ゼミナール第3部は必修科目です。単位修得が卒業の条件になっています。

(4) 専門ゼミナールの履修・再履修条件

専門ゼミナールは、それぞれの配当年次で履修し確実に単位修得することが期待されています。しかし、学生の事情でそれが達成できなかったときには、やむをえず、配当年次の翌年度に再履修します。そのとき、より高次の専門ゼミナール（専門ゼミナール第1部からみれば専門ゼミナール第2部、専門ゼミナール第2部からみれば専門ゼミナール第3部）の履修との関係から、再履修（留学や休学によって1学年遅れた新規の履修を含む）に関して以下のような条件があります。それは、経済学部全ての学科・全てのコースに共通した条件です。

- (条件1) 1年次～4年次に履修するゼミナールは、仮に再履修となった場合、原則として、1年度内で最大2年次分を履修できる。
- (条件2) 専門ゼミナール第2部を履修する年度に、その専門ゼミナール第2部の所属するコースに属する専門ゼミナール第1部を再履修することができる。ただし、1年次配当の教養ゼミナールとプレ専門ゼミナールは単位修得済みであること。
- (条件3) 専門ゼミナール第3部を履修する年度に、その専門ゼミナール第3部の所属するコースに属する専門ゼミナール第2部を再履修することができる。ただし、専門ゼミナール第1部および1年次配当の教養ゼミナールとプレ専門ゼミナールは単位修得済みであること。
- (条件4) 専門ゼミナール第3部を履修する年度に、その専門ゼミナール第3部の所属するコースに属する専門ゼミナール第1部を再履修することができる。ただし、専門ゼミナール第2部および1年次配当の教養ゼミナールとプレ専門ゼミナールは単位修得済みであること。
- (条件5) 2年次から4年次において、秋学期から次年度の春学期まで協定留学をする場合、留学開始前の春学期に履修していた専門ゼミナールを、帰国後の秋学期から継続履修できる。継続履修を希望する場合、4月の履修登録期間に教務課にて手続きをとること。

上の1～4の履修条件は、専門ゼミナール第1～3部がすべて必修であるために、専門ゼミナール第1部、第2部を1回落とした（単位修得できなかった）だけでは留年とはならないように、再履修が可能であるよう措置したものです。5の履修条件は、協定留学したことで不利益を生じないよう措置したものです。

再履修に関しては、次にみる例のように、様々なケース・疑問がありえます。それらについてはこの履修要項上ですべてを網羅的に決めることはせずに、弾力的に対応します。通常とられる手続きの例を3つ、下に示します。

- 例1. ある専門ゼミナール第1部（例として企業会計コース）に所属する学生が単位を修得できず再履修となったとき、その学生が他のゼミへ移るといった意思表示をしなければ、翌年度、自動的に元所属していた専門ゼミナール第1部・コース（再履修）と専門ゼミナール第2部・コース（新規：企業会計コース）とに登録される。
- 例2. 休学後の復学者は、専門ゼミナール第1部（再履修）とより高次の専門ゼミナール第2部を同時履修できる。ただし、本人の申し出により、専門ゼミナール第1部（再履修）のみの履修とすることができる。第2部と第3部の同時履修についても同じ扱いとする。
- 例3. 2年次に1学期もしくは1年間休学し、3年次に専門ゼミナール第1部、専門ゼミナール第2部を同時履修し、単位を修得し、4年次に専門ゼミナール第3部の単位を修得し、卒業に必要な単位をすべて修得した場合、在学期間を満たすための最終学年において最低5単位（重複履修は含まない）を修得すること。この5単位には、「総合科目」、「外国語科目」、「専門科目」、8単位を超えた「教職の教科に関する概説科目」ならびに「全学対象専門科目」、履修登録単位制限の対象外となる「教職課程科目」、「学芸員課程必修科目」、「自由科目」についても含むことができる。
3年次に休学した場合も同じ扱いとする。

この履修要項を通じて繰り返して述べてきたように、経済学部では学生の不利益を最小限にするという方針を採っており、上例に類するような種々のケースに関する規程はいちいち作らず、その都度、最も合理的な対応を行う予定です。ただし学生諸君には、このような対応を受けるための条件として、たとえば履修登録の締切日を守るなど、規律正しい行動をとることが強く求められています。

5. コース科目

(1) 国際経済・経営コース

◇ コース必修科目

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO12060	国際経済入門	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修
MAN22130	国際経営論	2	1～4	講義	
MAN12010	経営学基礎	2	2～4	講義	
ナンバリング	(経営学科の学生への追加必修科目)				
ECO12080	ミクロ経済学	2	1～4	講義	
ECO12070	マクロ経済学	2	1～4	講義	

◇ 選択科目 A 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22040	アジア経済 1	2	1～4	講義	
ECO22050	アジア経済 2	2	1～4	講義	◆
ECO22060	アメリカ経済 1	2	2～4	講義	◆
ECO22070	アメリカ経済 2	2	2～4	講義	◆
ECO22680	エコノミック・イングリッシュ 1	2	1～4	講義	*
ECO22690	エコノミック・イングリッシュ 2	2	1～4	講義	*
ECO22700	エコノミック・イングリッシュ 3	2	1～4	講義	◆
ECO22710	エコノミック・イングリッシュ 4	2	1～4	講義	◆
MAN06010	海外インターンシップ	1	1～4	実習	遡及適用科目 2022 年度より新設
-	会計学各論	2	2～4	講義	* ※
ECO32010	開発経済学 1	2	2～4	講義	*
ECO32020	開発経済学 2	2	2～4	講義	*
-	各国金融論	2	2～4	講義	* ※
FIN12040	金融論 1	2	2～4	講義	金融学科の学生は学科必修科目
FIN12050	金融論 2	2	2～4	講義	
MAN01010	グローバル企業研究	2	1～4	演習	遡及適用科目 2022 年度より新設
MAN12030	経営戦略論 1	2	2～4	講義	
ECO12090	経済英語 1	2	1～4	講義	◆
ECO12100	経済英語 2	2	1～4	講義	◆
ECO12110	経済英語 3	2	1～4	講義	◆
ECO12120	経済英語 4	2	1～4	講義	◆
ECO02040	経済英語 8	2	1	演習	◆
ECO02050	経済英語 9	2	1	演習	◆
ECO02060	経済英語 10	2	1	演習	◆
ECO22220	経済統計学 1	2	2～4	講義	*
ECO22230	経済統計学 2	2	2～4	講義	*
ECO22270	現代政治経済学 1	2	1～4	講義	◆
ECO22280	現代政治経済学 2	2	1～4	講義	◆
FIN32380	国際金融論 1	2	1～4	講義	◆
FIN32390	国際金融論 2	2	1～4	講義	◆
ECO22330	国際経済学 1	2	2～4	講義	*
ECO22340	国際経済学 2	2	2～4	講義	*
FIN32070	国際ファイナンス 1	2	2～4	講義	
ECO22440	西洋経済史 1	2	2～4	講義	
ECO22450	西洋経済史 2	2	2～4	講義	
ECO22460	世界経済 1	2	1～4	講義	*
MAN22140	多国籍企業論	2	2～4	講義	*
ECO22570	中級マクロ経済学	2	2～4	講義	
ECO22580	中級ミクロ経済学	2	2～4	講義	
ECO32030	日本経済史 1	2	2～4	講義	
ECO32040	日本経済史 2	2	2～4	講義	
ECO22540	日本経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22550	日本経済論 2	2	1～4	講義	◆
ECO22610	ヨーロッパ経済 1	2	1～4	講義	◆
ECO22620	ヨーロッパ経済 2	2	1～4	講義	◆

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
EAS 科目	AST32030	Business in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32060	Globalization and East Asian Economies	4	1～4	講義	
	JPS32010	Japanese History	4	1～4	講義	*
	JPS32020	Japanese Culture and Society	4	1～4	講義	*
	JPS32030	Japanese Literature	4	1～4	講義	*
	AST32040	East Asian Societies	4	1～4	講義	*
	AST32050	East Asian Cultures and Histories	4	1～4	講義	*
	JPS32040	Japan and International Society	4	1～4	講義	
	AST32170	Traditional Arts of Japan	2	1～4	講義	*
	AST32180	Modern Arts of Japan	2	1～4	講義	*
	AST32070	East Asian Philosophies	4	1～4	講義	*
	AST02090	East Asian Literatures	4	1～4	講義	◆
	AST32190	Film Studies in East Asia	2	1～4	講義	◆
	AST02110	Media in East Asia	4	1～4	講義	◆
	AST32100	Gender and Sexuality in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32110	Ethnicity in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32200	Seminar in East Asian Studies	2	1～4	講義	◆
	AST32120	East Asian Community in the 21st Century	4	1～4	講義	
	AST32130	Global Issues in Southeast Asia	2	1～4	講義	
	AST32140	Environmental Issues in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32010	Global Issues in East Asia	2	1～4	講義	*
	AST32150	Japanese Politics	2	1～4	講義	
	AST32160	Japanese Economy	2	1～4	講義	
	AST32020	Technology and Society in East Asia	2	1～4	講義	
	JPS32050	Entrepreneurship in Japan	2	1～4	講義	◆
留学 準備講座	AMS02011	アメリカの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	AMS02012	アメリカの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	BRS02011	イギリスの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	BRS02012	イギリスの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	JPS02071	日本の社会と文化 1	2	1～4	講義	*
	JPS02072	日本の社会と文化 2	2	1～4	講義	*
	AST02071	東アジアの社会と文化 1	2	1～4	講義	◆
	AST02072	東アジアの社会と文化 2	2	1～4	講義	◆
	IRL02011	現代世界の諸問題 1	2	1～4	講義	
	IRL02012	現代世界の諸問題 2	2	1～4	講義	
	GES22310	ドイツ語圏の社会と文化 1	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	GES22320	ドイツ語圏の社会と文化 2	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	FRS22320	フランスの歴史と社会 1	2	2～4	講義	フランス語による授業
	FRS22330	フランスの歴史と社会 2	2	2～4	講義	フランス語による授業
	AST02171	中国の社会と文化 1	2	1～4	講義	*
	AST02172	中国の社会と文化 2	2	1～4	講義	*
	AST02181	韓国・朝鮮の社会と文化 1	2	1～4	講義	*
	AST02182	韓国・朝鮮の社会と文化 2	2	1～4	講義	*
	LED02011	インターカルチュラルスキル養成講座 1	2	1～4	講義	
	LED02012	インターカルチュラルスキル養成講座 2	2	1～4	講義	
	IRL02021	グローバル・リーダーシップ養成講座 1	2	1～4	講義	
	IRL02022	グローバル・リーダーシップ養成講座 2	2	1～4	講義	
IRL01010	留学入門セミナー	2	1～4	演習		
IRL02030	多文化社会	2	1～4	講義	◆	
LED06011	グローバル・コミュニケーション 1	1	1～4	実習	*	
LED06012	グローバル・コミュニケーション 2	1	1～4	実習	*	

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
-	Introduction to Economics	4	1～4	講義	◆
-	Statistics 1 and Mathematics 1	4	1～4	講義	◆
-	Principles of Accounting	4	1～4	講義	◆
-	Business and Management in a Global Context	4	1～4	講義	◆
-	Core Management Concepts	4	1～4	講義	◆
-	Microeconomics	4	1～4	講義	◆
-	Macroeconomics	4	1～4	講義	◆
-	Organisation Theory	4	1～4	講義	◆
-	Economics of Development	4	1～4	講義	◆
-	International Economics	4	1～4	講義	◆
-	Introduction to International Relations	4	1～4	講義	◆
-	International Political Economy	4	1～4	講義	◆
-	Principles of Marketing	4	1～4	講義	◆
ECO02230	Introduction to Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02310	Statistics 1 and Mathematics 1 (a)	4	1～4	講義	◆ 「Statistics 1 and Mathematics 1」の単位を修得した者は、重複履修となります
ACC02010	Principles of Accounting (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Accounting」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02020	Business and Management in a Global Context (a)	4	1～4	講義	◆ 「Business and Management in a Global Context」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02040	Core Management Concepts (a)	4	1～4	講義	◆ 「Core Management Concepts」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02290	Microeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Microeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02270	Macroeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Macroeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02010	Organisation Theory (a)	4	1～4	講義	◆ 「Organisation Theory」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02170	Economics of Development (a)	4	1～4	講義	◆ 「Economics of Development」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02190	International Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02250	Introduction to International Relations (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to International Relations」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02210	International Political Economy (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Political Economy」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02030	Principles of Marketing (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Marketing」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02130	Human Resource Management (a)	4	1～4	講義	◆
ECO02240	Introduction to Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02320	Statistics 1 and Mathematics 1 (b)	2	1～4	講義	◆
ACC02020	Principles of Accounting (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02070	Business and Management in a Global Context (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02090	Core Management Concepts (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02300	Microeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02280	Macroeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02060	Organisation Theory (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02180	Economics of Development (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02200	International Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02260	Introduction to International Relations (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02220	International Political Economy (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02080	Principles of Marketing (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02140	Human Resource Management (b)	2	1～4	講義	◆
ECO22060	Mathematics 2 and Statistics 2 (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22070	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32020	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22140	Elements of Econometrics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22150	Elements of Econometrics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32070	Elements of Econometrics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22200	Industrial Economics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22210	Industrial Economics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32110	Industrial Economics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
POL22070	Introduction to Political Science (a)	4	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
POL22080	Introduction to Political Science (b-1)	1	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
POL32030	Introduction to Political Science (b-2)	1	3～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
STA22020	Business Analytics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
STA22030	Business Analytics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
STA32010	Business Analytics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

・上記 PDP 科目は、武蔵大学の専門科目としても履修が認められます。ただし、履修のためにはロンドン大学への登録が必要です。PDP 科目の開講年度に関しては、別紙 PDP 履修要項を参照してください。

◇選択科目 B 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
MAN22080	イノベーション論	2	2～4	講義		
FIN32050	金融論 3	2	2～4	講義	*	
FIN32060	金融論 4	2	2～4	講義	*	
MAN12020	経営管理論 1	2	2～4	講義		
MAN22100	経営史 1	2	2～4	講義		
ECO22200	経済政策 1	2	2～4	講義	*	
ECO22210	経済政策 2	2	2～4	講義	*	
MAN22150	人事管理論 1	2	2～4	講義		
ECO12040	政治経済学 1	2	1～4	講義	◆	
ECO12050	政治経済学 2	2	1～4	講義	◆	
ECO22470	世界経済 2	2	1～4	講義	◆	
FIN22010	ファイナンス 1	2	2～4	講義		
FIN22020	ファイナンス 2	2	2～4	講義		
MAN22060	マーケティング 1	2	2～4	講義		
P D P 科目	ECO01010	Economics (b)	2	1～4	演習	◆
	ECO01020	Politics (b)	2	1～4	演習	◆
	ECO01030	International Relations (b)	2	1～4	演習	◆
	ECO01040	Mathematics and Statistics (b)	2	1～4	演習	◆
	ECO01050	Pure Mathematics (b)	2	1～4	演習	◆
	ACC02030	Accounting and Finance (b)	2	1～4	演習	◆

◇選択科目 C 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MIS22040	IT マネジメント	2	1～4	講義	◆
MIS22070	オートメーション 1	2	3・4	講義	
MIS22080	オートメーション 2	2	3・4	講義	
ACC12040	会計学基礎	2	1～4	講義	
OTH02010	外書講読 1	2	3・4	講義	*
OTH02020	外書講読 2	2	3・4	講義	*
CRO21010	学部横断型課題解決プロジェクト	4	1～4	演習	1 年次は秋学期からとする。
ECO22080	環境経済学 1	2	2～4	講義	*
ECO22090	環境経済学 2	2	2～4	講義	*
ACC32020	監査論 1	2	1～4	講義	*
ACC32030	監査論 2	2	1～4	講義	◆
ACC22050	管理会計論 1	2	3・4	講義	
ACC22060	管理会計論 2	2	3・4	講義	
MAN22220	起業家インターンシップ 1	2	3・4	講義	*
MAN22230	起業家インターンシップ 2	2	3・4	講義	*
ACC22070	企業法	2	3・4	講義	
ACC12050	企業法基礎	2	1～4	講義	
ECO22100	行政法 1	2	2～4	講義	*
ECO22110	行政法 2	2	2～4	講義	*
FIN12010	金融学概論	2	1～4	講義	金融学科の学生は学科必修科目
-	金融各論 1	2	3・4	講義	◆ ※
-	金融各論 2	2	3・4	講義	◆ ※
FIN32010	金融機関経営論 1	2	3・4	講義	
FIN32020	金融機関経営論 2	2	3・4	講義	
FIN12060	金融数学 1	2	2～4	講義	
FIN12070	金融数学 2	2	2～4	講義	
FIN22070	金融統計 1	2	2～4	講義	
FIN22080	金融統計 2	2	2～4	講義	
FIN32030	金融法 1	2	3・4	講義	
FIN32040	金融法 2	2	3・4	講義	
MAN12050	経営学概論	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
-	経営学各論	2	3・4	講義	※
MAN22090	経営管理論 2	2	3・4	講義	
MAN22110	経営史 2	2	3・4	講義	*
-	経営情報各論	2	3・4	講義	※
MIS12010	経営情報基礎	2	1～4	講義	
MAN22120	経営戦略論 2	2	3・4	講義	*
MAN12040	経営統計学	2	3・4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
ACC22130	経営分析論	2	3・4	講義	
ECO22120	経済学説史 1	2	1～4	講義	
ECO22130	経済学説史 2	2	1～4	講義	◆

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
-	経済各論 1	2	2～4	講義	◆ ※
-	経済各論 2	2	2～4	講義	◆ ※
ECO12010	経済数学	2	2～4	講義	* ◆
ECO12030	経済データ分析	2	2～4	講義	
ECO22010	経済法	2	1～4	講義	◆
ECO22240	計量経済学 1	2	2～4	講義	* ◆
ECO22250	計量経済学 2	2	2～4	講義	* ◆
MAN32010	ケース・ディスカッション	2	1～4	講義	◆
ECO22260	ゲーム理論入門	2	2～4	講義	
ACC22030	原価計算論 1	2	1～4	講義	
ACC22040	原価計算論 2	2	1～4	講義	◆
ECO22290	憲法 1	2	2～4	講義	
ECO22300	憲法 2	2	2～4	講義	
ECO22310	公共経済学 1	2	2～4	講義	
ECO22320	公共経済学 2	2	2～4	講義	* ◆
FIN32080	国際ファイナンス 2	2	3・4	講義	
ECO22850	国際法 1	2	2～4	講義	* ◆
ECO22860	国際法 2	2	2～4	講義	* ◆
MIS22090	コンピュータシステム基礎	2	3・4	講義	
MIS22010	サービスマネジメント	2	3・4	講義	
ECO22350	財政学 1	2	2～4	講義	
ECO22360	財政学 2	2	2～4	講義	* ◆
ACC22080	財務会計論 1	2	3・4	講義	
ACC22090	財務会計論 2	2	3・4	講義	
FIN22030	財務報告論 1	2	2～4	講義	
FIN22040	財務報告論 2	2	2～4	講義	
ECO22370	産業組織論 1	2	2～4	講義	
ECO22380	産業組織論 2	2	2～4	講義	
-	産業論各論	2	2～4	講義	◆ ※
ECO22390	社会福祉 1	2	2～4	講義	◆
ECO22400	社会福祉 2	2	2～4	講義	◆
SPE32010	証券アナリスト (経済分析)	2	3・4	講義	
SPE32020	証券アナリスト (経済分析演習)	2	3・4	講義	
SPE32030	証券アナリスト (財務分析)	2	3・4	講義	
SPE32040	証券アナリスト (財務分析演習)	2	3・4	講義	
SPE32050	証券アナリスト (証券分析 1)	2	3・4	講義	
SPE32060	証券アナリスト (証券分析 2)	2	3・4	講義	
SPE32070	証券アナリスト (証券分析演習 1)	2	3・4	講義	
SPE32080	証券アナリスト (証券分析演習 2)	2	3・4	講義	
FIN22050	証券市場論 1	2	3・4	講義	
FIN22060	証券市場論 2	2	3・4	講義	
ECO22410	情報経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22420	情報経済論 2	2	1～4	講義	◆
MIS21010	情報処理演習 1	2	3・4	演習	◆
MIS21020	情報処理演習 2	2	3・4	演習	◆
MIS11010	情報処理入門	2	1～4	演習	経済学科・経営学科の学生は学科必修科目
MIS12020	情報と職業	2	1～4	講義	* ◆
MIS22030	情報ネットワーク基礎	2	3・4	講義	
OTH12060	職業指導論	2	1～4	講義	* ◆
MAN22160	人事管理論 2	2	3・4	講義	
FIN32150	信託論	2	3・4	講義	* ◆
ECO22430	数的処理	2	1～4	講義	◆
MAN32020	生産管理論	2	3・4	講義	* ◆
FIN32160	税務会計	2	3・4	講義	
MAN32030	組織間関係論	2	1～4	講義	◆
MAN22170	組織論 1	2	3・4	講義	
MAN22180	組織論 2	2	3・4	講義	
ACC22100	租税法 1	2	3・4	講義	◆
ACC22110	租税法 2	2	3・4	講義	◆
ECO22030	地方財政論	2	2～4	講義	◆
FIN32090	投資政策論 1	2	3・4	講義	
FIN32100	投資政策論 2	2	3・4	講義	
ECO22560	比較経済論	2	2～4	講義	◆
MAN22190	ビジネス・イングリッシュ 1	2	2～4	講義	◆
MAN22200	ビジネス・イングリッシュ 2	2	2～4	講義	◆
MAN22210	ビジネス・コミュニケーション	2	1～4	講義	◆
MIS22110	ビジネスシステムデザイン	2	3・4	講義	

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
FIN22090	ファイナンシャル・イングリッシュ1	2	1～4	講義	*	
FIN22100	ファイナンシャル・イングリッシュ2	2	1～4	講義	*	
FIN32360	ファイナンシャル・イングリッシュ3	2	1～4	講義	◆	
FIN32370	ファイナンシャル・イングリッシュ4	2	1～4	講義	◆	
FIN32110	ファイナンス3	2	3・4	講義		
FIN32120	ファイナンス4	2	3・4	講義		
MIS32040	プログラミングA	2	3・4	講義		
MIS32050	プログラミングB	2	3・4	講義		
MIS32060	プロジェクト管理	2	1～4	講義	◆	
MAN22240	ベンチャー企業論1	2	3・4	講義		
MAN22250	ベンチャー企業論2	2	3・4	講義	*	
-	法学各論	2	3・4	講義	※	
ACC12020	簿記演習1	2	1～4	講義		
ACC12030	簿記演習2	2	3・4	講義		
FIN32400	保険・年金論	2	3・4	講義		
MAN22070	マーケティング2	2	3・4	講義		
ECO22590	民法1	2	2～4	講義	*	
ECO22600	民法2	2	2～4	講義	*	
ECO22630	流通経済学	2	1～4	講義	◆	
ECO22640	労働経済1	2	2～4	講義		
ECO22650	労働経済2	2	2～4	講義		
ACC32010	労働法	2	3・4	講義		
P D P 科 目	ECO22160	Data Research in Economics 1	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO32080	Data Research in Economics 2	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	LEN16050	TOEIC Training 1	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	LEN16060	TOEIC Training 2	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

※ 「○○各論」、「各国○○」という科目には、サブタイトルがつく場合があります。科目名の後に（）でサブタイトルが記載されている科目は科目名称が同一であっても（）で示されたサブタイトルが異なれば別科目として扱います。したがって、重複履修とはなりません（それぞれを卒業に必要な単位として数えることができます）。また、それぞれの科目でナンバリングが異なりますので、ナンバリングについては、シラバスを参照してください。

※ 2021年度までに開講された総合科目「表現技法とインタラクション」を修得済みの学生は「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を履修することはできません。

「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を修得した学生は、2023年度以降に総合科目「表現技法とインタラクション」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

※ 2021年度までに開講された総合科目「デジタル協働学」を修得済みの学生は「経営情報各論（デジタル協働学）」を履修することはできません。

「経営情報各論（デジタル協働学）」を修得した学生は、2023年度以降に総合科目「デジタル協働学」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

◇ 教職の教科に関する概説科目

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
日本史概説	2	1～4	講義	
外国史概説	2	1～4	講義	
法学概説（国際法を含む）	2	1～4	講義	
政治学概説（国際政治を含む）	2	1～4	講義	*
経済学概説（国際経済を含む）	2	1～4	講義	*
社会学概説	2	1～4	講義	
地誌概説	2	1～4	講義	
人文地理学概説	2	1～4	講義	
自然地理学概説	2	1～4	講義	
倫理学概説	2	1～4	講義	
宗教学概説	2	1～4	講義	
哲学概説	2	1～4	講義	
心理学概説	2	1～4	講義	

◇全学対象専門科目

[人文学部提供科目]

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
比較文化と異文化交流	比較文学論（日欧）	2	3・4	講義	*
	比較建築空間論	2	3・4	講義	*
	比較思想（日欧）	2	3・4	講義	*
	比較文明論 1	2	3・4	講義	◆
	比較文明論 2	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 1	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ対外交流史	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 1	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 2	2	3・4	講義	*
	イメージ文化論	2	3・4	講義	*
	音響文化論	2	3・4	講義	*
	テクノロジー文化論	2	3・4	講義	*
	観光文化論（ヨーロッパ）	2	3・4	講義	*
	越境文化論	2	3・4	講義	*
	文化人類学概論 1	2	3・4	講義	◆
	文化人類学概論 2	2	3・4	講義	◆
	東アジアの美術工芸史 1	2	3・4	講義	*
東アジアの美術工芸史 2	2	3・4	講義	*	
環日本海文化論 1	2	3・4	講義	*	
環日本海文化論 2	2	3・4	講義	*	
欧米の文化（言語・文学）	英語圏の文学 1	2	3・4	講義	*
	英語圏の文学 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 1	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 2	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 1	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 2	2	3・4	講義	*
	フランス語学 1	2	3・4	講義	*
	フランス語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 2	2	3・4	講義	*
	フランス文学史 1	2	3・4	講義	*
	フランス文学史 2	2	3・4	講義	*
言語学	2	3・4	講義	◆	
欧米の文化（芸術・思想・宗教）	英語圏の思想 1	2	3・4	講義	◆
	英語圏の思想 2	2	3・4	講義	◆
	ドイツ語圏の芸術	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 1	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 1	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの芸術	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ思想史	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 2	2	3・4	講義	◆
	フランス思想史 1	2	3・4	講義	*
	フランス思想史 2	2	3・4	講義	*
欧米の歴史と現在	英語圏社会文化史 1	2	3・4	講義	*
	英語圏社会文化史 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア・ローマ史	2	3・4	講義	*
	ドイツ中世史	2	3・4	講義	*
	ドイツ近現代史	2	3・4	講義	*
	フランス史	2	3・4	講義	*
	地中海文明論	2	3・4	講義	*
	東欧文化論	2	3・4	講義	◆
	北欧文化論	2	3・4	講義	*
	中欧文化論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ統合論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ都市論	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 1	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ形成史	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ交流史	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ環境論	2	3・4	講義	*

第2章 授業科目の履修

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
東アジアの文化と社会	中国文学史 1	2	3・4	講義	*
	中国文学史 2	2	3・4	講義	*
	中国の民族と社会 1	2	3・4	講義	◆
	中国の民族と社会 2	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 1	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 2	2	3・4	講義	◆
	中国思想史 1	2	3・4	講義	*
	中国思想史 2	2	3・4	講義	*
	現代中国論 1	2	3・4	講義	
	現代中国論 2	2	3・4	講義	
	現代韓国論 1	2	3・4	講義	
	現代韓国論 2	2	3・4	講義	
	朝鮮文化論 1	2	3・4	講義	*
	朝鮮文化論 2	2	3・4	講義	*
	朝鮮文学史 1	2	3・4	講義	*
朝鮮文学史 2	2	3・4	講義	*	
日本の歴史と文化	日本の言語文化 1	2	3・4	講義	
	日本の言語文化 2	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 1	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 2	2	3・4	講義	
	日本芸能史 1	2	3・4	講義	*
	日本芸能史 2	2	3・4	講義	*
	日本文化論 1	2	3・4	講義	
	日本文化論 2	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 1	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 2	2	3・4	講義	
	日本建築史 1	2	3・4	講義	
	日本建築史 2	2	3・4	講義	
	民俗宗教論 1	2	3・4	講義	*
	民俗宗教論 2	2	3・4	講義	*
	日本民俗史 1	2	3・4	講義	
	日本民俗史 2	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 1	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 2	2	3・4	講義	
	日本の身体文化 1	2	3・4	講義	*
	日本の身体文化 2	2	3・4	講義	*
	琉球文化論 1	2	3・4	講義	
	琉球文化論 2	2	3・4	講義	
	日本幻想文学論 1	2	3・4	講義	*
日本幻想文学論 2	2	3・4	講義	*	
日本思想史 1	2	3・4	講義		
日本思想史 2	2	3・4	講義		
日本の仏教 1	2	3・4	講義	*	
日本の仏教 2	2	3・4	講義	*	
人間科学と環境	現代スポーツ論	2	1～4	講義	
	スポーツ人間学	2	1～4	講義	*
	スポーツイメージ文化論	2	1～4	講義	*
	保全生物学	2	1～4	講義	
	動物社会学	2	1～4	講義	
	地球環境シミュレーション	2	1～4	講義	
	宇宙観の歴史	2	1～4	講義	
	都市環境論	2	1～4	講義	

[社会学部提供科目]

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
社会とグローバル化	家族社会学	2	3・4	講義	*
	不平等の社会学	2	3・4	講義	*
	都市社会学	2	3・4	講義	*
	教育社会学	2	3・4	講義	*
	福祉社会学	2	3・4	講義	*
	産業社会学	2	3・4	講義	◆
	仕事の社会学	2	3・4	講義	*
	生活構造論	2	3・4	講義	◆
	社会運動論	2	3・4	講義	*
	グローバル化の人類学	2	3・4	講義	*
	グローバル化と現代社会	2	3・4	講義	*
	政治社会学	2	3・4	講義	*
	国際社会学	2	3・4	講義	*
	環境社会学	2	3・4	講義	*
	エスニシティの社会学	2	3・4	講義	*
	社会人類学	2	3・4	講義	◆
環境と開発の人類学	2	3・4	講義	*	
文化とコミュニケーション	コミュニケーションの社会学	2	3・4	講義	*
	地域社会学	2	3・4	講義	*
	芸術と文化の社会学	2	3・4	講義	*
	記号と消費の社会学	2	3・4	講義	*
	学校文化の社会学	2	3・4	講義	◆
	ジェンダーの人類学	2	3・4	講義	◆
	NPOとNGOの社会学	2	3・4	講義	*
	ネットワークの社会学	2	3・4	講義	◆
	カルチュラルスタディーズ	2	3・4	講義	*
	観光人類学	2	3・4	講義	*
	宗教人類学	2	3・4	講義	*
	医療人類学	2	3・4	講義	◆
	社会心理とアイデンティティ	アイデンティティの社会学	2	3・4	講義
社会心理学		2	3・4	講義	*
家族と結婚の人類学		2	3・4	講義	*
ジェンダーの社会学		2	3・4	講義	*
生活意識論		2	3・4	講義	◆
若者文化の社会学		2	3・4	講義	*
セクシュアリティの社会学		2	3・4	講義	*
知識社会学		2	3・4	講義	◆
社会問題の社会学		2	3・4	講義	*
ライフコースの社会学		2	3・4	講義	◆
エイジングの社会学		2	3・4	講義	*
身体社会学		2	3・4	講義	◆
ケアの社会学		2	3・4	講義	*
犯罪社会学		2	3・4	講義	◆
記憶と歴史の社会学	2	3・4	講義	*	
マスコミュニケーション	マスコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	情報の社会心理学	2	3・4	講義	*
	デジタル社会学	2	3・4	講義	*
	エスニシティのメディア社会学	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズムの社会学	2	3・4	講義	◆
	マンガの社会学	2	3・4	講義	*
	テレビメディアの社会学	2	3・4	講義	*
	新聞研究	2	3・4	講義	◆
	出版研究	2	3・4	講義	*
	映画論	2	3・4	講義	*
	メディア文化論	2	3・4	講義	◆
	メディア法制と倫理	2	3・4	講義	*
	メディア産業史	2	3・4	講義	◆
	メディア産業論	2	3・4	講義	◆

第2章 授業科目の履修

科目名		単位	配当年次	授業形態	備考
コミュニケーション パブリック	パブリックコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	電子コミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	メディアとジェンダー	2	3・4	講義	◆
	広報論	2	3・4	講義	*
	広告論	2	3・4	講義	*
	観光コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	流行・普及コミュニケーション	2	3・4	講義	*
	市民メディア論	2	3・4	講義	◆
	スポーツとメディア	2	3・4	講義	*
	ライフスタイルとメディア	2	3・4	講義	◆
	グローバル時代のメディア社会学	2	3・4	講義	*
	知的財産・著作権論	2	3・4	講義	*
	子どもとメディア	2	3・4	講義	◆
	地域メディア論	2	3・4	講義	◆
Web システム論	2	2～4	講義	*	
メディア プロデュース	メディアプロデュース論	2	3・4	講義	*
	映像アーカイブ論	2	3・4	講義	*
	ドキュメンタリー研究	2	3・4	講義	*
	コーポレート・コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	メディアリテラシー論	2	3・4	講義	*
	映像ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	ビジュアルアート論	2	3・4	講義	◆
	ルポライティング研究	2	3・4	講義	*

[留学・国際交流関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
留学のための英語講座 A1 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 A2 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B1 (IELTS)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B2 (IELTS)	1	1～4	実習	
ドイツ語論述実習 1	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
ドイツ語論述実習 2	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
フランス語論述実習 1	1	2～4	実習	フランス語による授業
フランス語論述実習 2	1	2～4	実習	フランス語による授業
中国語論述実習 1	1	1～4	実習	* 中国語による授業
中国語論述実習 2	1	1～4	実習	* 中国語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 1	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 2	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業

※「TOEFL1」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A1」を履修した場合、「TOEFL2」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A2」を履修した場合、重複履修とみなし「留学のための英語講座 A1」や「留学のための英語講座 A2」は卒業要件に算入できません。

[学芸員課程関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
生涯学習概論	2	1～4	講義	
博物館概論	2	1～4	講義	
博物館経営論	2	1～4	講義	
博物館展示論	2	1～4	講義	
博物館情報・メディア論	2	1～4	講義	

(2) 経済学と現代経済コース

◇ コース必修科目

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22580	中級ミクロ経済学	2	2～4	講義	
ECO22570	中級マクロ経済学	2	2～4	講義	
ナンバリング (経営学科の学生への追加必修科目)					
ECO12080	ミクロ経済学	2	1～4	講義	
ECO12070	マクロ経済学	2	1～4	講義	
ナンバリング (金融学科の学生への追加必修科目)					
MIS11010	情報処理入門	2	2～4	演習	

◇ 選択科目 A 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22120	経済学説史 1	2	1～4	講義	
ECO22130	経済学説史 2	2	1～4	講義	◆
ECO12040	政治経済学 1	2	1～4	講義	◆
ECO12050	政治経済学 2	2	1～4	講義	◆
ECO22440	西洋経済史 1	2	2～4	講義	
ECO22450	西洋経済史 2	2	2～4	講義	
ECO32030	日本経済史 1	2	2～4	講義	
ECO32040	日本経済史 2	2	2～4	講義	

◇ 選択科目 B 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO32010	開発経済学 1	2	2～4	講義	*
ECO32020	開発経済学 2	2	2～4	講義	*
ECO22080	環境経済学 1	2	2～4	講義	*
ECO22090	環境経済学 2	2	2～4	講義	*
FIN12040	金融論 1	2	1～4	講義	金融学科の学生は学科必修科目
FIN12050	金融論 2	2	2～4	講義	
ECO12010	経済数学	2	2～4	講義	*
ECO22200	経済政策 1	2	2～4	講義	*
ECO22210	経済政策 2	2	2～4	講義	*
ECO12030	経済データ分析	2	2～4	講義	
ECO22220	経済統計学 1	2	2～4	講義	*
ECO22230	経済統計学 2	2	2～4	講義	*
ECO22260	ゲーム理論入門	2	2～4	講義	
ECO22270	現代政治経済学 1	2	1～4	講義	◆
ECO22280	現代政治経済学 2	2	1～4	講義	◆
FIN32380	国際金融論 1	2	1～4	講義	◆
FIN32390	国際金融論 2	2	1～4	講義	◆
ECO22330	国際経済学 1	2	2～4	講義	*
ECO22340	国際経済学 2	2	2～4	講義	*
ECO22350	財政学 1	2	2～4	講義	
ECO22360	財政学 2	2	2～4	講義	*
ECO22370	産業組織論 1	2	2～4	講義	
ECO22380	産業組織論 2	2	2～4	講義	
ECO22430	数的処理	2	1～4	講義	◆
ECO22460	世界経済 1	2	1～4	講義	*
ECO22470	世界経済 2	2	1～4	講義	◆
ECO22540	日本経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22550	日本経済論 2	2	1～4	講義	◆
ECO22640	労働経済 1	2	2～4	講義	
ECO22650	労働経済 2	2	2～4	講義	

◇ 選択科目 C 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MIS22040	IT マネジメント	2	1～4	講義	◆
ECO22040	アジア経済 1	2	1～4	講義	
ECO22050	アジア経済 2	2	1～4	講義	◆
ECO22060	アメリカ経済 1	2	2～4	講義	◆
ECO22070	アメリカ経済 2	2	2～4	講義	◆
MAN22080	イノベーション論	2	3・4	講義	

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22680	エコノミック・イングリッシュ1	2	1～4	講義	*
ECO22690	エコノミック・イングリッシュ2	2	1～4	講義	*
ECO22700	エコノミック・イングリッシュ3	2	1～4	講義	◆
ECO22710	エコノミック・イングリッシュ4	2	1～4	講義	◆
MIS22070	オートメーション1	2	3・4	講義	
MIS22080	オートメーション2	2	3・4	講義	
MAN06010	海外インターンシップ	1	1～4	実習	遡及適用科目 2022年度より新設
-	会計学各論	2	3・4	講義	* ※
ACC12040	会計学基礎	2	1～4	講義	
OTH02010	外書講読1	2	3・4	講義	*
OTH02020	外書講読2	2	3・4	講義	*
CRO21010	学部横断型課題解決プロジェクト	4	1～4	演習	1年次は秋学期からとする。
-	各国金融論	2	3・4	講義	* ※
ACC32020	監査論1	2	1～4	講義	*
ACC32030	監査論2	2	1～4	講義	◆
ACC22050	管理会計論1	2	3・4	講義	
ACC22060	管理会計論2	2	3・4	講義	
MAN22220	起業家インターンシップ1	2	3・4	講義	*
MAN22230	起業家インターンシップ2	2	3・4	講義	*
ACC22070	企業法	2	3・4	講義	
ACC12050	企業法基礎	2	1～4	講義	
ECO22100	行政法1	2	2～4	講義	*
ECO22110	行政法2	2	2～4	講義	*
FIN12010	金融学概論	2	1～4	講義	金融学科の学生は学科必修科目
-	金融各論1	2	3・4	講義	◆ ※
-	金融各論2	2	3・4	講義	◆ ※
FIN32010	金融機関経営論1	2	3・4	講義	
FIN32020	金融機関経営論2	2	3・4	講義	
FIN12060	金融数学1	2	2～4	講義	
FIN12070	金融数学2	2	2～4	講義	
FIN22070	金融統計1	2	2～4	講義	
FIN22080	金融統計2	2	2～4	講義	
FIN32030	金融法1	2	3・4	講義	
FIN32040	金融法2	2	3・4	講義	
FIN32050	金融論3	2	3・4	講義	*
FIN32060	金融論4	2	3・4	講義	*
MAN01010	グローバル企業研究	2	1～4	演習	遡及適用科目 2022年度より新設
MAN12050	経営学概論	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
-	経営学各論	2	3・4	講義	* ※
MAN12010	経営学基礎	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
MAN12020	経営管理論1	2	3・4	講義	
MAN22090	経営管理論2	2	3・4	講義	
MAN22100	経営史1	2	3・4	講義	
MAN22110	経営史2	2	3・4	講義	*
-	経営情報各論	2	3・4	講義	※
MIS12010	経営情報基礎	2	1～4	講義	
MAN12030	経営戦略論1	2	3・4	講義	
MAN22120	経営戦略論2	2	3・4	講義	*
MAN12040	経営統計学	2	3・4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
ACC22130	経営分析論	2	3・4	講義	
ECO12090	経済英語1	2	1～4	講義	◆
ECO12100	経済英語2	2	1～4	講義	◆
ECO12110	経済英語3	2	1～4	講義	◆
ECO12120	経済英語4	2	1～4	講義	◆
ECO02040	経済英語8	2	1	演習	◆
ECO02050	経済英語9	2	1	演習	◆
ECO02060	経済英語10	2	1	演習	◆
-	経済各論1	2	2～4	講義	◆ ※
-	経済各論2	2	2～4	講義	◆ ※
ECO22010	経済法	2	1～4	講義	◆
ECO22240	計量経済学1	2	2～4	講義	*
ECO22250	計量経済学2	2	2～4	講義	*
MAN32010	ケース・ディスカッション	2	1～4	講義	◆
ACC22030	原価計算論1	2	1～4	講義	
ACC22040	原価計算論2	2	1～4	講義	◆
ECO22290	憲法1	2	2～4	講義	
ECO22300	憲法2	2	2～4	講義	

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22310	公共経済学 1	2	2～4	講義	
ECO22320	公共経済学 2	2	2～4	講義	*
MAN22130	国際経営論	2	3・4	講義	
ECO12060	国際経済入門	2	2～4	講義	
FIN32070	国際ファイナンス 1	2	3・4	講義	
FIN32080	国際ファイナンス 2	2	3・4	講義	
ECO22850	国際法 1	2	2～4	講義	*
ECO22860	国際法 2	2	2～4	講義	*
MIS22090	コンピュータシステム基礎	2	3・4	講義	
MIS22010	サービスマネジメント	2	3・4	講義	
ACC22080	財務会計論 1	2	3・4	講義	
ACC22090	財務会計論 2	2	3・4	講義	
FIN22030	財務報告論 1	2	2～4	講義	
FIN22040	財務報告論 2	2	2～4	講義	
-	産業論各論	2	2～4	講義	◆ ※
ECO22390	社会福祉 1	2	2～4	講義	◆
ECO22400	社会福祉 2	2	2～4	講義	◆
SPE32010	証券アナリスト (経済分析)	2	3・4	講義	
SPE32020	証券アナリスト (経済分析演習)	2	3・4	講義	
SPE32030	証券アナリスト (財務分析)	2	3・4	講義	
SPE32040	証券アナリスト (財務分析演習)	2	3・4	講義	
SPE32050	証券アナリスト (証券分析 1)	2	3・4	講義	
SPE32060	証券アナリスト (証券分析 2)	2	3・4	講義	
SPE32070	証券アナリスト (証券分析演習 1)	2	3・4	講義	
SPE32080	証券アナリスト (証券分析演習 2)	2	3・4	講義	
FIN22050	証券市場論 1	2	3・4	講義	
FIN22060	証券市場論 2	2	3・4	講義	
ECO22410	情報経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22420	情報経済論 2	2	1～4	講義	◆
MIS21010	情報処理演習 1	2	3・4	演習	◆
MIS21020	情報処理演習 2	2	3・4	演習	◆
MIS12020	情報と職業	2	1～4	講義	*
MIS22030	情報ネットワーク基礎	2	3・4	講義	
OTH12060	職業指導論	2	1～4	講義	
MAN22150	人事管理論 1	2	3・4	講義	
MAN22160	人事管理論 2	2	3・4	講義	
FIN32150	信託論	2	3・4	講義	*
MAN32020	生産管理論	2	3・4	講義	*
FIN32160	税務会計	2	3・4	講義	
MAN32030	組織間関係論	2	1～4	講義	◆
MAN22170	組織論 1	2	3・4	講義	
MAN22180	組織論 2	2	3・4	講義	
ACC22100	租税法 1	2	3・4	講義	◆
ACC22110	租税法 2	2	3・4	講義	◆
MAN22140	多国籍企業論	2	3・4	講義	*
ECO22030	地方財政論	2	2～4	講義	◆
FIN32090	投資政策論 1	2	3・4	講義	
FIN32100	投資政策論 2	2	3・4	講義	
ECO22560	比較経済論	2	2～4	講義	◆
MAN22190	ビジネス・イングリッシュ 1	2	2～4	講義	◆
MAN22200	ビジネス・イングリッシュ 2	2	2～4	講義	◆
MAN22210	ビジネス・コミュニケーション	2	1～4	講義	◆
MIS22110	ビジネスシステムデザイン	2	3・4	講義	
FIN22090	ファイナンシャル・イングリッシュ 1	2	1～4	講義	*
FIN22100	ファイナンシャル・イングリッシュ 2	2	1～4	講義	*
FIN32360	ファイナンシャル・イングリッシュ 3	2	1～4	講義	◆
FIN32370	ファイナンシャル・イングリッシュ 4	2	1～4	講義	◆
FIN22010	ファイナンス 1	2	3・4	講義	
FIN22020	ファイナンス 2	2	3・4	講義	
FIN32110	ファイナンス 3	2	3・4	講義	
FIN32120	ファイナンス 4	2	3・4	講義	
MIS32040	プログラミング A	2	3・4	講義	
MIS32050	プログラミング B	2	3・4	講義	
MIS32060	プロジェクト管理	2	1～4	講義	◆
MAN22240	ベンチャー企業論 1	2	3・4	講義	
MAN22250	ベンチャー企業論 2	2	3・4	講義	*
-	法学各論	2	3・4	講義	◆ ※

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
ACC12020	簿記演習 1	2	1~4	講義		
ACC12030	簿記演習 2	2	3・4	講義		
FIN32400	保険・年金論	2	3・4	講義		
MAN22060	マーケティング 1	2	3・4	講義		
MAN22070	マーケティング 2	2	3・4	講義		
ECO22590	民法 1	2	2~4	講義	*	
ECO22600	民法 2	2	2~4	講義	*	
ECO22610	ヨーロッパ経済 1	2	1~4	講義	◆	
ECO22620	ヨーロッパ経済 2	2	1~4	講義	◆	
ECO22630	流通経済学	2	1~4	講義	◆	
ACC32010	労働法	2	3・4	講義		
EAS 科目	AST32030	Business in East Asia	4	1~4	講義	
	AST32060	Globalization and East Asian Economies	4	1~4	講義	
	JPS32010	Japanese History	4	1~4	講義	*
	JPS32020	Japanese Culture and Society	4	1~4	講義	*
	JPS32030	Japanese Literature	4	1~4	講義	*
	AST32040	East Asian Societies	4	1~4	講義	*
	AST32050	East Asian Cultures and Histories	4	1~4	講義	*
	JPS32040	Japan and International Society	4	1~4	講義	
	AST32170	Traditional Arts of Japan	2	1~4	講義	*
	AST32180	Modern Arts of Japan	2	1~4	講義	*
	AST32070	East Asian Philosophies	4	1~4	講義	*
	AST02090	East Asian Literatures	4	1~4	講義	◆
	AST32190	Film Studies in East Asia	2	1~4	講義	◆
	AST02110	Media in East Asia	4	1~4	講義	◆
	AST32100	Gender and Sexuality in East Asia	4	1~4	講義	
	AST32110	Ethnicity in East Asia	4	1~4	講義	
	AST32200	Seminar in East Asian Studies	2	1~4	講義	◆
	AST32120	East Asian Community in the 21st Century	4	1~4	講義	
	AST32130	Global Issues in Southeast Asia	2	1~4	講義	
	AST32140	Environmental Issues in East Asia	4	1~4	講義	
	AST32010	Global Issues in East Asia	2	1~4	講義	*
	AST32150	Japanese Politics	2	1~4	講義	
	AST32160	Japanese Economy	2	1~4	講義	
	AST32020	Technology and Society in East Asia	2	1~4	講義	
	JPS32050	Entrepreneurship in Japan	2	1~4	講義	◆
留学 準備講座	AMS02011	アメリカの社会と文化 1	2	1~4	講義	
	AMS02012	アメリカの社会と文化 2	2	1~4	講義	
	BRS02011	イギリスの社会と文化 1	2	1~4	講義	
	BRS02012	イギリスの社会と文化 2	2	1~4	講義	
	JPS02071	日本の社会と文化 1	2	1~4	講義	*
	JPS02072	日本の社会と文化 2	2	1~4	講義	*
	AST02071	東アジアの社会と文化 1	2	1~4	講義	◆
	AST02072	東アジアの社会と文化 2	2	1~4	講義	◆
	IRL02011	現代世界の諸問題 1	2	1~4	講義	
	IRL02012	現代世界の諸問題 2	2	1~4	講義	
	GES22310	ドイツ語圏の社会と文化 1	2	2~4	講義	ドイツ語による授業
	GES22320	ドイツ語圏の社会と文化 2	2	2~4	講義	ドイツ語による授業
	FRS22320	フランスの歴史と社会 1	2	2~4	講義	フランス語による授業
	FRS22330	フランスの歴史と社会 2	2	2~4	講義	フランス語による授業
	AST02171	中国の社会と文化 1	2	1~4	講義	* 中国語による授業
	AST02172	中国の社会と文化 2	2	1~4	講義	* 中国語による授業
	AST02181	韓国・朝鮮の社会と文化 1	2	1~4	講義	* 韓国・朝鮮語による授業
	AST02182	韓国・朝鮮の社会と文化 2	2	1~4	講義	* 韓国・朝鮮語による授業
	LED02011	インターカルチュラルスキル養成講座 1	2	1~4	講義	
	LED02012	インターカルチュラルスキル養成講座 2	2	1~4	講義	
IRL02021	グローバル・リーダーシップ養成講座 1	2	1~4	講義		
IRL02022	グローバル・リーダーシップ養成講座 2	2	1~4	講義		
IRL01010	留学入門ゼミナール	2	1~4	演習		
IRL02030	多文化社会	2	1~4	講義	◆	
LED06011	グローバル・コミュニケーション 1	1	1~4	実習	*	
LED06012	グローバル・コミュニケーション 2	1	1~4	実習	*	

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
-	Introduction to Economics	4	1～4	講義	◆
-	Statistics 1 and Mathematics 1	4	1～4	講義	◆
-	Principles of Accounting	4	1～4	講義	◆
-	Business and Management in a Global Context	4	1～4	講義	◆
-	Core Management Concepts	4	1～4	講義	◆
-	Microeconomics	4	1～4	講義	◆
-	Macroeconomics	4	1～4	講義	◆
-	Organisation Theory	4	1～4	講義	◆
-	Economics of Development	4	1～4	講義	◆
-	International Economics	4	1～4	講義	◆
-	Introduction to International Relations	4	1～4	講義	◆
-	International Political Economy	4	1～4	講義	◆
-	Principles of Marketing	4	1～4	講義	◆
ECO2230	Introduction to Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO2310	Statistics 1 and Mathematics 1 (a)	4	1～4	講義	◆ 「Statistics 1 and Mathematics 1」の単位を修得した者は、重複履修となります
ACC02010	Principles of Accounting (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Accounting」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02020	Business and Management in a Global Context (a)	4	1～4	講義	◆ 「Business and Management in a Global Context」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02040	Core Management Concepts (a)	4	1～4	講義	◆ 「Core Management Concepts」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO2290	Microeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Microeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO2270	Macroeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Macroeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02010	Organisation Theory (a)	4	1～4	講義	◆ 「Organisation Theory」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO2170	Economics of Development (a)	4	1～4	講義	◆ 「Economics of Development」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO2190	International Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO2250	Introduction to International Relations (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to International Relations」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO2210	International Political Economy (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Political Economy」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02030	Principles of Marketing (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Marketing」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02130	Human Resource Management (a)	4	1～4	講義	◆
ECO2240	Introduction to Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO2320	Statistics 1 and Mathematics 1 (b)	2	1～4	講義	◆
ACC02020	Principles of Accounting (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02070	Business and Management in a Global Context (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02090	Core Management Concepts (b)	2	1～4	講義	◆
ECO2300	Microeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO2280	Macroeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02060	Organisation Theory (b)	2	1～4	講義	◆
ECO2180	Economics of Development (b)	2	1～4	講義	◆
ECO2200	International Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO2260	Introduction to International Relations (b)	2	1～4	講義	◆
ECO2220	International Political Economy (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02080	Principles of Marketing (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02140	Human Resource Management (b)	2	1～4	講義	◆
ECO01010	Economics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01020	Politics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01030	International Relations (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01040	Mathematics and Statistics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01050	Pure Mathematics (b)	2	1～4	演習	◆
ACC02030	Accounting and Finance (b)	2	1～4	演習	◆
ECO22060	Mathematics 2 and Statistics 2 (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22070	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32020	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22140	Elements of Econometrics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22150	Elements of Econometrics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32070	Elements of Econometrics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22200	Industrial Economics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

POP科目

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
P D P 科 目	ECO22210	Industrial Economics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO32110	Industrial Economics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL22070	Introduction to Political Science (a)	4	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL22080	Introduction to Political Science (b-1)	1	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL32030	Introduction to Political Science (b-2)	1	3～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA22020	Business Analytics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA22030	Business Analytics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA32010	Business Analytics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO22160	Data Research in Economics 1	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO32080	Data Research in Economics 2	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	LEN16050	TOEIC Training 1	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	LEN16060	TOEIC Training 2	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

・上記 PDP 科目は、武蔵大学の専門科目としても履修が認められます。ただし、履修のためにはロンドン大学への登録が必要です。PDP 科目の開講年度に関しては、別紙 PDP 履修要項を参照してください。

※ 「〇〇各論」、「各国〇〇」という科目には、サブタイトルがつく場合があります。科目名の後に（）でサブタイトルが記載されている科目は科目名称が同一であっても（）で示されたサブタイトルが異なれば別科目として扱います。したがって、重複履修とはなりません（それぞれを卒業に必要な単位として数えることができます）。また、それぞれの科目でナンバリングが異なりますので、ナンバリングについては、シラバスを参照してください。

※ 2021年度までに開講された総合科目「表現技法とインタラクション」を修得済みの学生は「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を履修することはできません。

「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を修得した学生は、2023年度以降に総合科目「表現技法とインタラクション」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

※ 2021年度までに開講された総合科目「デジタル協働学」を修得済みの学生は「経営情報各論（デジタル協働学）」を履修することはできません。

「経営情報各論（デジタル協働学）」を修得した学生は、2023年度以降に総合科目「デジタル協働学」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

◇ 教職の教科に関する概説科目

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
日本史概説	2	1～4	講義	
外国史概説	2	1～4	講義	
法律学概説（国際法を含む）	2	1～4	講義	
政治学概説（国際政治を含む）	2	1～4	講義	*
経済学概説（国際経済を含む）	2	1～4	講義	*
社会学概説	2	1～4	講義	
地誌概説	2	1～4	講義	
人文地理学概説	2	1～4	講義	
自然地理学概説	2	1～4	講義	
倫理学概説	2	1～4	講義	
宗教学概説	2	1～4	講義	
哲学概説	2	1～4	講義	
心理学概説	2	1～4	講義	

◇全学対象専門科目

[人文学部提供科目]

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
比較文化と異文化交流	比較文学論（日欧）	2	3・4	講義	*
	比較建築空間論	2	3・4	講義	*
	比較思想（日欧）	2	3・4	講義	*
	比較文明論 1	2	3・4	講義	◆
	比較文明論 2	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 1	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ対外交流史	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 1	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 2	2	3・4	講義	*
	イメージ文化論	2	3・4	講義	*
	音響文化論	2	3・4	講義	*
	テクノロジー文化論	2	3・4	講義	*
	観光文化論（ヨーロッパ）	2	3・4	講義	*
	越境文化論	2	3・4	講義	*
	文化人類学概論 1	2	3・4	講義	◆
	文化人類学概論 2	2	3・4	講義	◆
	東アジアの美術工芸史 1	2	3・4	講義	*
	東アジアの美術工芸史 2	2	3・4	講義	*
	環日本海文化論 1	2	3・4	講義	*
環日本海文化論 2	2	3・4	講義	*	
欧米の文化（言語・文学）	英語圏の文学 1	2	3・4	講義	*
	英語圏の文学 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 1	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 2	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 1	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 2	2	3・4	講義	*
	フランス語学 1	2	3・4	講義	*
	フランス語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 2	2	3・4	講義	*
	フランス文学史 1	2	3・4	講義	*
	フランス文学史 2	2	3・4	講義	*
	言語学	2	3・4	講義	◆
欧米の文化（芸術・思想・宗教）	英語圏の思想 1	2	3・4	講義	◆
	英語圏の思想 2	2	3・4	講義	◆
	ドイツ語圏の芸術	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 1	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 1	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの芸術	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ思想史	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 2	2	3・4	講義	◆
	フランス思想史 1	2	3・4	講義	*
フランス思想史 2	2	3・4	講義	*	
欧米の歴史と現在	英語圏社会文化史 1	2	3・4	講義	*
	英語圏社会文化史 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア・ローマ史	2	3・4	講義	*
	ドイツ中世史	2	3・4	講義	*
	ドイツ近現代史	2	3・4	講義	*
	フランス史	2	3・4	講義	*
	地中海文明論	2	3・4	講義	*
	東欧文化論	2	3・4	講義	◆
	北欧文化論	2	3・4	講義	*
	中欧文化論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ統合論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ都市論	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 1	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ形成史	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ交流史	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ環境論	2	3・4	講義	*

第2章 授業科目の履修

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
東アジアの文化と社会	中国文学史 1	2	3・4	講義	*
	中国文学史 2	2	3・4	講義	*
	中国の民族と社会 1	2	3・4	講義	◆
	中国の民族と社会 2	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 1	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 2	2	3・4	講義	◆
	中国思想史 1	2	3・4	講義	*
	中国思想史 2	2	3・4	講義	*
	現代中国論 1	2	3・4	講義	
	現代中国論 2	2	3・4	講義	
	現代韓国論 1	2	3・4	講義	
	現代韓国論 2	2	3・4	講義	
	朝鮮文化論 1	2	3・4	講義	*
	朝鮮文化論 2	2	3・4	講義	*
	朝鮮文学史 1	2	3・4	講義	*
朝鮮文学史 2	2	3・4	講義	*	
日本の歴史と文化	日本の言語文化 1	2	3・4	講義	
	日本の言語文化 2	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 1	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 2	2	3・4	講義	
	日本芸能史 1	2	3・4	講義	*
	日本芸能史 2	2	3・4	講義	*
	日本文化論 1	2	3・4	講義	
	日本文化論 2	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 1	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 2	2	3・4	講義	
	日本建築史 1	2	3・4	講義	
	日本建築史 2	2	3・4	講義	
	民俗宗教論 1	2	3・4	講義	*
	民俗宗教論 2	2	3・4	講義	*
	日本民俗史 1	2	3・4	講義	
	日本民俗史 2	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 1	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 2	2	3・4	講義	
	日本の身体文化 1	2	3・4	講義	*
	日本の身体文化 2	2	3・4	講義	*
	琉球文化論 1	2	3・4	講義	
	琉球文化論 2	2	3・4	講義	
	日本幻想文学論 1	2	3・4	講義	*
日本幻想文学論 2	2	3・4	講義	*	
日本思想史 1	2	3・4	講義		
日本思想史 2	2	3・4	講義		
日本の仏教 1	2	3・4	講義	*	
日本の仏教 2	2	3・4	講義	*	
人間科学と環境	現代スポーツ論	2	1～4	講義	
	スポーツ人間学	2	1～4	講義	*
	スポーツイメージ文化論	2	1～4	講義	*
	保全生物学	2	1～4	講義	
	動物社会学	2	1～4	講義	
	地球環境シミュレーション	2	1～4	講義	
	宇宙観の歴史	2	1～4	講義	
	都市環境論	2	1～4	講義	

[社会学部提供科目]

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
社会とグローバル化	家族社会学	2	3・4	講義	*
	不平等の社会学	2	3・4	講義	*
	都市社会学	2	3・4	講義	*
	教育社会学	2	3・4	講義	*
	福祉社会学	2	3・4	講義	*
	産業社会学	2	3・4	講義	◆
	仕事の社会学	2	3・4	講義	*
	生活構造論	2	3・4	講義	◆
	社会運動論	2	3・4	講義	*
	グローバル化の人類学	2	3・4	講義	*
	グローバル化と現代社会	2	3・4	講義	*
	政治社会学	2	3・4	講義	*
	国際社会学	2	3・4	講義	*
	環境社会学	2	3・4	講義	*
	エスニシティの社会学	2	3・4	講義	*
	社会人類学	2	3・4	講義	◆
環境と開発の人類学	2	3・4	講義	*	
文化とコミュニケーション	コミュニケーションの社会学	2	3・4	講義	*
	地域社会学	2	3・4	講義	*
	芸術と文化の社会学	2	3・4	講義	*
	記号と消費の社会学	2	3・4	講義	*
	学校文化の社会学	2	3・4	講義	◆
	ジェンダーの人類学	2	3・4	講義	◆
	NPOとNGOの社会学	2	3・4	講義	*
	ネットワークの社会学	2	3・4	講義	◆
	カルチュラルスタディーズ	2	3・4	講義	*
	観光人類学	2	3・4	講義	*
	宗教人類学	2	3・4	講義	*
	医療人類学	2	3・4	講義	◆
	社会心理とアイデンティティ	アイデンティティの社会学	2	3・4	講義
社会心理学		2	3・4	講義	*
家族と結婚の人類学		2	3・4	講義	*
ジェンダーの社会学		2	3・4	講義	*
生活意識論		2	3・4	講義	◆
若者文化の社会学		2	3・4	講義	*
セクシュアリティの社会学		2	3・4	講義	*
知識社会学		2	3・4	講義	◆
社会問題の社会学		2	3・4	講義	*
ライフコースの社会学		2	3・4	講義	◆
エイジングの社会学		2	3・4	講義	*
身体社会学		2	3・4	講義	◆
ケアの社会学		2	3・4	講義	*
犯罪社会学		2	3・4	講義	◆
記憶と歴史の社会学	2	3・4	講義	*	
マスコミュニケーション	マスコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	情報の社会心理学	2	3・4	講義	*
	デジタル社会学	2	3・4	講義	*
	エスニシティのメディア社会学	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズムの社会学	2	3・4	講義	◆
	マンガの社会学	2	3・4	講義	*
	テレビメディアの社会学	2	3・4	講義	*
	新聞研究	2	3・4	講義	◆
	出版研究	2	3・4	講義	*
	映画論	2	3・4	講義	*
	メディア文化論	2	3・4	講義	◆
	メディア法制と倫理	2	3・4	講義	*
	メディア産業史	2	3・4	講義	◆
	メディア産業論	2	3・4	講義	◆

第2章 授業科目の履修

科目名		単位	配当年次	授業形態	備考
パブリック コミュニケーション	パブリックコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	電子コミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	メディアとジェンダー	2	3・4	講義	◆
	広報論	2	3・4	講義	*
	広告論	2	3・4	講義	*
	観光コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	流行・普及コミュニケーション	2	3・4	講義	*
	市民メディア論	2	3・4	講義	◆
	スポーツとメディア	2	3・4	講義	*
	ライフスタイルとメディア	2	3・4	講義	◆
	グローバル時代のメディア社会学	2	3・4	講義	*
	知的財産・著作権論	2	3・4	講義	*
	子どもとメディア	2	3・4	講義	◆
	地域メディア論	2	3・4	講義	◆
	Web システム論	2	2～4	講義	*
メディア プロデュース	メディアプロデュース論	2	3・4	講義	*
	映像アーカイブ論	2	3・4	講義	*
	ドキュメンタリー研究	2	3・4	講義	*
	コーポレート・コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	メディアリテラシー論	2	3・4	講義	*
	映像ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	ビジュアルアート論	2	3・4	講義	◆
	ルポライティング研究	2	3・4	講義	*

[留学・国際交流関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
留学のための英語講座 A1 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 A2 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B1 (IELTS)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B2 (IELTS)	1	1～4	実習	
ドイツ語論述実習 1	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
ドイツ語論述実習 2	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
フランス語論述実習 1	1	2～4	実習	フランス語による授業
フランス語論述実習 2	1	2～4	実習	フランス語による授業
中国語論述実習 1	1	1～4	実習	* 中国語による授業
中国語論述実習 2	1	1～4	実習	* 中国語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 1	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 2	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業

※「TOEFL1」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A1」を履修した場合、「TOEFL2」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A2」を履修した場合、重複履修とみなし「留学のための英語講座 A1」や「留学のための英語講座 A2」は卒業要件に算入できません。

[学芸員課程関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
生涯学習概論	2	1～4	講義	
博物館概論	2	1～4	講義	
博物館経営論	2	1～4	講義	
博物館展示論	2	1～4	講義	
博物館情報・メディア論	2	1～4	講義	

(3) ビジネスコース

◇ コース必修科目

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MAN12020	経営管理論 1	2	1～4	講義	
MAN12030	経営戦略論 1	2	1～4	講義	
MAN22170	組織論 1	2	2～4	講義	
MAN22060	マーケティング 1	2	2～4	講義	
ナンバリング	(経済学科の学生への追加必修科目)				
MAN12010	経営学基礎	2	1～4	講義	
ナンバリング	(金融学科の学生への追加必修科目)				
MAN12010	経営学基礎	2	1～4	講義	

◇ 選択科目 A 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MAN22080	イノベーション論	2	2～4		
ACC12040	会計学基礎	2	1～4		
ACC12050	企業法基礎	2	1～4		
MAN22090	経営管理論 2	2	2～4		
MAN22100	経営史 1	2	2～4		
MIS12010	経営情報基礎	2	1～4		
MAN22120	経営戦略論 2	2	2～4		*
MAN32010	ケース・ディスカッション	2	1～4		◆
MAN22130	国際経営論	2	2～4		
MAN22150	人事管理論 1	2	2～4		
MAN22160	人事管理論 2	2	2～4		
MAN22180	組織論 2	2	2～4		
MAN22140	多国籍企業論	2	2～4		*
MAN22240	ベンチャー企業論 1	2	2～4		
MAN22070	マーケティング 2	2	2～4		
ECO12080	ミクロ経済学	2	1～4		経済学科・金融学科の学生は学科必修科目

◇ 選択科目 B 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MIS22040	IT マネジメント	2	1～4	講義	◆
MAN06010	海外インターンシップ	1	1～4	実習	遡及適用科目 2022 年度より新設
ECO22080	環境経済学 1	2	3・4	講義	*
ACC22050	管理会計論 1	2	2～4	講義	
ACC22070	企業法	2	2～4	講義	
MAN01010	グローバル企業研究	2	1～4	演習	遡及適用科目 2022 年度より新設
-	経営学各論	2	2～4	講義	※
MAN22110	経営史 2	2	2～4	講義	*
ACC22130	経営分析論	2	2～4	講義	
ECO22260	ゲーム理論入門	2	2～4	講義	
MIS22090	コンピュータシステム基礎	2	2～4	講義	
MIS22010	サービスマネジメント	2	2～4	講義	
ACC22080	財務会計論 1	2	2～4	講義	
ECO22370	産業組織論 1	2	2～4	講義	
MIS12020	情報と職業	2	1～4	講義	*
MIS22030	情報ネットワーク基礎	2	2～4	講義	
MAN32020	生産管理論	2	3・4	講義	*
MAN32030	組織間関係論	2	1～4	講義	◆
MAN22190	ビジネス・イングリッシュ 1	2	2～4	講義	◆
MAN22200	ビジネス・イングリッシュ 2	2	2～4	講義	◆
MAN22210	ビジネス・コミュニケーション	2	1～4	講義	◆
MIS22110	ビジネスシステムデザイン	2	2～4	講義	
FIN22010	ファイナンス 1	2	2～4	講義	
MIS32060	プロジェクト管理	2	1～4	講義	◆
MAN22250	ベンチャー企業論 2	2	2～4	講義	*
ACC12020	簿記演習 1	2	1～4	講義	
ACC12030	簿記演習 2	2	1～4	講義	
ECO12070	マクロ経済学	2	1～4	講義	経済学科・金融学科の学生は学科必修科目
ECO22630	流通経済学	2	1～4	講義	◆
ACC32010	労働法	2	2～4	講義	

◇選択科目C群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22040	アジア経済1	2	1～4	講義	
ECO22050	アジア経済2	2	1～4	講義	
ECO22060	アメリカ経済1	2	3・4	講義	◆
ECO22070	アメリカ経済2	2	3・4	講義	◆
ECO22680	エコノミック・イングリッシュ1	2	1～4	講義	*
ECO22690	エコノミック・イングリッシュ2	2	1～4	講義	*
ECO22700	エコノミック・イングリッシュ3	2	1～4	講義	◆
ECO22710	エコノミック・イングリッシュ4	2	1～4	講義	◆
MIS22070	オートメーション1	2	3・4	講義	
MIS22080	オートメーション2	2	3・4	講義	
-	会計学各論	2	3・4	講義	※
OTH02010	外書講読1	2	3・4	講義	*
OTH02020	外書講読2	2	3・4	講義	*
ECO32010	開発経済学1	2	3・4	講義	*
ECO32020	開発経済学2	2	3・4	講義	*
CRO21010	学部横断型課題解決プロジェクト	4	1～4	演習	1年次は秋学期からとする。
-	各国金融論	2	3・4	講義	※
ECO22090	環境経済学2	2	3・4	講義	*
ACC32020	監査論1	2	1～4	講義	*
ACC32030	監査論2	2	1～4	講義	◆
ACC22060	管理会計論2	2	3・4	講義	
MAN22220	起業家インターンシップ1	2	3・4	講義	*
MAN22230	起業家インターンシップ2	2	3・4	講義	*
ECO22100	行政法1	2	3・4	講義	*
ECO22110	行政法2	2	3・4	講義	*
FIN12010	金融学概論	2	1～4	講義	金融学科の学生は学科必修科目
-	金融各論1	2	3・4	講義	◆ ※
-	金融各論2	2	3・4	講義	◆ ※
FIN32010	金融機関経営論1	2	3・4	講義	
FIN32020	金融機関経営論2	2	3・4	講義	
FIN12060	金融数学1	2	3・4	講義	
FIN12070	金融数学2	2	3・4	講義	
FIN22070	金融統計1	2	3・4	講義	
FIN22080	金融統計2	2	3・4	講義	
FIN32030	金融法1	2	3・4	講義	
FIN32040	金融法2	2	3・4	講義	
FIN12040	金融論1	2	1～4	講義	金融学科の学生は学科必修科目
FIN12050	金融論2	2	3・4	講義	
FIN32050	金融論3	2	3・4	講義	*
FIN32060	金融論4	2	3・4	講義	*
MAN12050	経営学概論	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
-	経営情報各論	2	3・4	講義	※
MAN12040	経営統計学	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
ECO12090	経済英語1	2	1～4	講義	◆
ECO12100	経済英語2	2	1～4	講義	◆
ECO12110	経済英語3	2	1～4	講義	◆
ECO12120	経済英語4	2	1～4	講義	◆
ECO02040	経済英語8	2	1	演習	◆
ECO02050	経済英語9	2	1	演習	◆
ECO02060	経済英語10	2	1	演習	◆
ECO22120	経済学説史1	2	1～4	講義	
ECO22130	経済学説史2	2	1～4	講義	◆
-	経済各論1	2	3・4	講義	◆ ※
-	経済各論2	2	3・4	講義	◆ ※
ECO12010	経済数学	2	3・4	講義	*
ECO22200	経済政策1	2	3・4	講義	*
ECO22210	経済政策2	2	3・4	講義	*
ECO12030	経済データ分析	2	3・4	講義	
ECO22220	経済統計学1	2	3・4	講義	*
ECO22230	経済統計学2	2	3・4	講義	*
ECO22010	経済法	2	1～4	講義	◆
ECO22240	計量経済学1	2	3・4	講義	*
ECO22250	計量経済学2	2	3・4	講義	*
ACC22030	原価計算論1	2	1～4	講義	
ACC22040	原価計算論2	2	1～4	講義	◆

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22270	現代政治経済学 1	2	1～4	講義	◆
ECO22280	現代政治経済学 2	2	1～4	講義	◆
ECO22290	憲法 1	2	3・4	講義	
ECO22300	憲法 2	2	3・4	講義	
ECO22310	公共経済学 1	2	3・4	講義	
ECO22320	公共経済学 2	2	3・4	講義	*
FIN32380	国際金融論 1	2	1～4	講義	◆
FIN32390	国際金融論 2	2	1～4	講義	◆
ECO22330	国際経済学 1	2	3・4	講義	*
ECO22340	国際経済学 2	2	3・4	講義	*
ECO12060	国際経済入門	2	3・4	講義	
FIN32070	国際ファイナンス 1	2	3・4	講義	
FIN32080	国際ファイナンス 2	2	3・4	講義	
ECO22850	国際法 1	2	3・4	講義	*
ECO22860	国際法 2	2	3・4	講義	*
ECO22350	財政学 1	2	3・4	講義	
ECO22360	財政学 2	2	3・4	講義	*
ACC22090	財務会計論 2	2	3・4	講義	
FIN22030	財務報告論 1	2	3・4	講義	
FIN22040	財務報告論 2	2	3・4	講義	
ECO22380	産業組織論 2	2	3・4	講義	
-	産業論各論	2	3・4	講義	◆ ※
ECO22390	社会福祉 1	2	3・4	講義	◆
ECO22400	社会福祉 2	2	3・4	講義	◆
SPE32010	証券アナリスト (経済分析)	2	3・4	講義	
SPE32020	証券アナリスト (経済分析演習)	2	3・4	講義	
SPE32030	証券アナリスト (財務分析)	2	3・4	講義	
SPE32040	証券アナリスト (財務分析演習)	2	3・4	講義	
SPE32050	証券アナリスト (証券分析 1)	2	3・4	講義	
SPE32060	証券アナリスト (証券分析 2)	2	3・4	講義	
SPE32070	証券アナリスト (証券分析演習 1)	2	3・4	講義	
SPE32080	証券アナリスト (証券分析演習 2)	2	3・4	講義	
FIN22050	証券市場論 1	2	3・4	講義	
FIN22060	証券市場論 2	2	3・4	講義	
ECO22410	情報経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22420	情報経済論 2	2	1～4	講義	◆
MIS21010	情報処理演習 1	2	3・4	演習	◆
MIS21020	情報処理演習 2	2	3・4	演習	◆
MIS11010	情報処理入門	2	1～4	演習	経済学科・経営学科の学生は学科必修科目
OTH12060	職業指導論	2	1～4	講義	*
FIN32150	信託論	2	3・4	講義	*
ECO22430	数的処理	2	1～4	講義	◆
ECO12040	政治経済学 1	2	1～4	講義	◆
ECO12050	政治経済学 2	2	1～4	講義	◆
FIN32160	税務会計	2	3・4	講義	
ECO22440	西洋経済史 1	2	3・4	講義	
ECO22450	西洋経済史 2	2	3・4	講義	
ECO22460	世界経済 1	2	1～4	講義	*
ECO22470	世界経済 2	2	1～4	講義	◆
ACC22100	租税法 1	2	3・4	講義	◆
ACC22110	租税法 2	2	3・4	講義	◆
ECO22030	地方財政論	2	3・4	講義	◆
ECO22570	中級マクロ経済学	2	3・4	講義	
ECO22580	中級ミクロ経済学	2	3・4	講義	
FIN32090	投資政策論 1	2	3・4	講義	
FIN32100	投資政策論 2	2	3・4	講義	
ECO32030	日本経済史 1	2	3・4	講義	
ECO32040	日本経済史 2	2	3・4	講義	
ECO22540	日本経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22550	日本経済論 2	2	1～4	講義	◆
ECO22560	比較経済論	2	3・4	講義	◆
FIN22090	ファイナンシャル・イングリッシュ 1	2	1～4	講義	*
FIN22100	ファイナンシャル・イングリッシュ 2	2	1～4	講義	*
FIN32360	ファイナンシャル・イングリッシュ 3	2	1～4	講義	◆
FIN32370	ファイナンシャル・イングリッシュ 4	2	1～4	講義	◆

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
FIN22020	ファイナンス 2	2	3・4	講義		
FIN32110	ファイナンス 3	2	3・4	講義		
FIN32120	ファイナンス 4	2	3・4	講義		
MIS32040	プログラミング A	2	3・4	講義		
MIS32050	プログラミング B	2	3・4	講義		
-	法学各論	2	3・4	講義	※	
FIN32400	保険・年金論	2	3・4	講義		
ECO22590	民法 1	2	3・4	講義	*	
ECO22600	民法 2	2	3・4	講義	*	
ECO22610	ヨーロッパ経済 1	2	1～4	講義	◆	
ECO22620	ヨーロッパ経済 2	2	1～4	講義	◆	
ECO22640	労働経済 1	2	3・4	講義		
ECO22650	労働経済 2	2	3・4	講義		
EAS 科目	AST32030	Business in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32060	Globalization and East Asian Economies	4	1～4	講義	
	JPS32010	Japanese History	4	1～4	講義	*
	JPS32020	Japanese Culture and Society	4	1～4	講義	*
	JPS32030	Japanese Literature	4	1～4	講義	*
	AST32040	East Asian Societies	4	1～4	講義	*
	AST32050	East Asian Cultures and Histories	4	1～4	講義	*
	JPS32040	Japan and International Society	4	1～4	講義	
	AST32170	Traditional Arts of Japan	2	1～4	講義	*
	AST32180	Modern Arts of Japan	2	1～4	講義	*
	AST32070	East Asian Philosophies	4	1～4	講義	*
	AST02090	East Asian Literatures	4	1～4	講義	◆
	AST32190	Film Studies in East Asia	2	1～4	講義	◆
	AST02110	Media in East Asia	4	1～4	講義	◆
	AST32100	Gender and Sexuality in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32110	Ethnicity in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32200	Seminar in East Asian Studies	2	1～4	講義	◆
	AST32120	East Asian Community in the 21st Century	4	1～4	講義	
	AST32130	Global Issues in Southeast Asia	2	1～4	講義	
	AST32140	Environmental Issues in East Asia	4	1～4	講義	
AST32010	Global Issues in East Asia	2	1～4	講義	*	
AST32150	Japanese Politics	2	1～4	講義		
AST32160	Japanese Economy	2	1～4	講義		
AST32020	Technology and Society in East Asia	2	1～4	講義		
JPS32050	Entrepreneurship in Japan	2	1～4	講義	◆	
留学 準備 講座	AMS02011	アメリカの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	AMS02012	アメリカの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	BRS02011	イギリスの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	BRS02012	イギリスの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	JPS02071	日本の社会と文化 1	2	1～4	講義	*
	JPS02072	日本の社会と文化 2	2	1～4	講義	*
	AST02071	東アジアの社会と文化 1	2	1～4	講義	◆
	AST02072	東アジアの社会と文化 2	2	1～4	講義	◆
	IRL02011	現代世界の諸問題 1	2	1～4	講義	
	IRL02012	現代世界の諸問題 2	2	1～4	講義	
	GES22310	ドイツ語圏の社会と文化 1	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	GES22320	ドイツ語圏の社会と文化 2	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	FRS22320	フランスの歴史と社会 1	2	2～4	講義	フランス語による授業
	FRS22330	フランスの歴史と社会 2	2	2～4	講義	フランス語による授業
	AST02171	中国の社会と文化 1	2	1～4	講義	* 中国語による授業
	AST02172	中国の社会と文化 2	2	1～4	講義	* 中国語による授業
	AST02181	韓国・朝鮮の社会と文化 1	2	1～4	講義	* 韓国・朝鮮語による授業
	AST02182	韓国・朝鮮の社会と文化 2	2	1～4	講義	* 韓国・朝鮮語による授業
	LED02011	インターカルチュラルスキル養成講座 1	2	1～4	講義	
	LED02012	インターカルチュラルスキル養成講座 2	2	1～4	講義	
IRL02021	グローバル・リーダーシップ養成講座 1	2	1～4	講義		
IRL02022	グローバル・リーダーシップ養成講座 2	2	1～4	講義		
IRL01010	留学入門ゼミナール	2	1～4	演習		
IRL02030	多文化社会	2	1～4	講義	◆	
LED06011	グローバル・コミュニケーション 1	1	1～4	実習	*	
LED06012	グローバル・コミュニケーション 2	1	1～4	実習	*	

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
-	Introduction to Economics	4	1～4	講義	◆
-	Statistics 1 and Mathematics 1	4	1～4	講義	◆
-	Principles of Accounting	4	1～4	講義	◆
-	Business and Management in a Global Context	4	1～4	講義	◆
-	Core Management Concepts	4	1～4	講義	◆
-	Microeconomics	4	1～4	講義	◆
-	Macroeconomics	4	1～4	講義	◆
-	Organisation Theory	4	1～4	講義	◆
-	Economics of Development	4	1～4	講義	◆
-	International Economics	4	1～4	講義	◆
-	Introduction to International Relations	4	1～4	講義	◆
-	International Political Economy	4	1～4	講義	◆
-	Principles of Marketing	4	1～4	講義	◆
ECO02230	Introduction to Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02310	Statistics 1 and Mathematics 1 (a)	4	1～4	講義	◆ 「Statistics 1 and Mathematics 1」の単位を修得した者は、重複履修となります
ACC02010	Principles of Accounting (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Accounting」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02020	Business and Management in a Global Context (a)	4	1～4	講義	◆ 「Business and Management in a Global Context」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02040	Core Management Concepts (a)	4	1～4	講義	◆ 「Core Management Concepts」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02290	Microeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Microeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02270	Macroeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Macroeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02010	Organisation Theory (a)	4	1～4	講義	◆ 「Organisation Theory」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02170	Economics of Development (a)	4	1～4	講義	◆ 「Economics of Development」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02190	International Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02250	Introduction to International Relations (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to International Relations」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02210	International Political Economy (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Political Economy」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02030	Principles of Marketing (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Marketing」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02130	Human Resource Management (a)	4	1～4	講義	◆
ECO02240	Introduction to Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02320	Statistics 1 and Mathematics 1 (b)	2	1～4	講義	◆
ACC02020	Principles of Accounting (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02070	Business and Management in a Global Context (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02090	Core Management Concepts (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02300	Microeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02280	Macroeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02060	Organisation Theory (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02180	Economics of Development (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02200	International Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02260	Introduction to International Relations (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02220	International Political Economy (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02080	Principles of Marketing (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02140	Human Resource Management (b)	2	1～4	講義	◆
ECO01010	Economics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01020	Politics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01030	International Relations (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01040	Mathematics and Statistics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01050	Pure Mathematics (b)	2	1～4	演習	◆
ACC02030	Accounting and Finance (b)	2	1～4	演習	◆
ECO22060	Mathematics 2 and Statistics 2 (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22070	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32020	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22140	Elements of Econometrics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22150	Elements of Econometrics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32070	Elements of Econometrics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22200	Industrial Economics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
P D P 科 目	ECO22210	Industrial Economics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO32110	Industrial Economics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL22070	Introduction to Political Science (a)	4	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL22080	Introduction to Political Science (b-1)	1	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL32030	Introduction to Political Science (b-2)	1	3～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA22020	Business Analytics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA22030	Business Analytics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA32010	Business Analytics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO22160	Data Research in Economics 1	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO32080	Data Research in Economics 2	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	LEN16050	TOEIC Training 1	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	LEN16060	TOEIC Training 2	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

・上記 PDP 科目は、武蔵大学の専門科目としても履修が認められます。ただし、履修のためにはロンドン大学への登録が必要です。PDP 科目の開講年度に関しては、別紙 PDP 履修要項を参照してください。

※ 「〇〇各論」、「各国〇〇」という科目には、サブタイトルがつく場合があります。科目名の後に（）でサブタイトルが記載されている科目は科目名称が同一であっても（）で示されたサブタイトルが異なれば別科目として扱います。したがって、重複履修とはなりません（それぞれを卒業に必要な単位として数えることができます）。また、それぞれの科目でナンバリングが異なりますので、ナンバリングについては、シラバスを参照してください。

※ 2021 年度までに開講された総合科目「表現技法とインタラクション」を修得済みの学生は「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を履修することはできません。

「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を修得した学生は、2023 年度以降に総合科目「表現技法とインタラクション」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

※ 2021 年度までに開講された総合科目「デジタル協働学」を修得済みの学生は「経営情報各論（デジタル協働学）」を履修することはできません。

「経営情報各論（デジタル協働学）」を修得した学生は、2023 年度以降に総合科目「デジタル協働学」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

◇教職の教科に関する概説科目

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
日本史概説	2	1～4	講義	
外国史概説	2	1～4	講義	
法律学概説 (国際法を含む)	2	1～4	講義	
政治学概説 (国際政治を含む)	2	1～4	講義	*
経済学概説 (国際経済を含む)	2	1～4	講義	*
社会学概説	2	1～4	講義	
地誌概説	2	1～4	講義	
人文地理学概説	2	1～4	講義	
自然地理学概説	2	1～4	講義	
倫理学概説	2	1～4	講義	
宗教学概説	2	1～4	講義	
哲学概説	2	1～4	講義	
心理学概説	2	1～4	講義	

◇全学対象専門科目

[人文学部提供科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
比較文化と異文化交流	比較文学論 (日欧)	2	3・4	講義	*
	比較建築空間論	2	3・4	講義	*
	比較思想 (日欧)	2	3・4	講義	*
	比較文明論 1	2	3・4	講義	◆
	比較文明論 2	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 1	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ対外交流史	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 1	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 2	2	3・4	講義	*
	イメージ文化論	2	3・4	講義	*
	音響文化論	2	3・4	講義	*
	テクノロジー文化論	2	3・4	講義	*
	観光文化論 (ヨーロッパ)	2	3・4	講義	*
	越境文化論	2	3・4	講義	*
	文化人類学概論 1	2	3・4	講義	◆
	文化人類学概論 2	2	3・4	講義	◆
	東アジアの美術工芸史 1	2	3・4	講義	*
東アジアの美術工芸史 2	2	3・4	講義	*	
環日本海文化論 1	2	3・4	講義	*	
環日本海文化論 2	2	3・4	講義	*	
欧米の文化 (言語・文学)	英語圏の文学 1	2	3・4	講義	*
	英語圏の文学 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 1	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 2	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 1	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 2	2	3・4	講義	*
	フランス語学 1	2	3・4	講義	*
	フランス語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 2	2	3・4	講義	*
	フランス文学史 1	2	3・4	講義	*
フランス文学史 2	2	3・4	講義	*	
言語学	2	3・4	講義	◆	
(芸術・思想・宗教) 欧米の文化	英語圏の思想 1	2	3・4	講義	◆
	英語圏の思想 2	2	3・4	講義	◆
	ドイツ語圏の芸術	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 1	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 1	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの芸術	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ思想史	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 2	2	3・4	講義	◆
	フランス思想史 1	2	3・4	講義	*
	フランス思想史 2	2	3・4	講義	*

第2章 授業科目の履修

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
欧米の歴史と現在	英語圏社会文化史 1	2	3・4	講義	*
	英語圏社会文化史 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア・ローマ史	2	3・4	講義	*
	ドイツ中世史	2	3・4	講義	*
	ドイツ近現代史	2	3・4	講義	*
	フランス史	2	3・4	講義	*
	地中海文明論	2	3・4	講義	*
	東欧文化論	2	3・4	講義	◆
	北欧文化論	2	3・4	講義	*
	中欧文化論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ統合論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ都市論	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 1	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ形成史	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ交流史	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ環境論	2	3・4	講義	*
東アジアの文化と社会	中国文学史 1	2	3・4	講義	*
	中国文学史 2	2	3・4	講義	*
	中国の民族と社会 1	2	3・4	講義	◆
	中国の民族と社会 2	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 1	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 2	2	3・4	講義	◆
	中国思想史 1	2	3・4	講義	*
	中国思想史 2	2	3・4	講義	*
	現代中国論 1	2	3・4	講義	
	現代中国論 2	2	3・4	講義	
	現代韓国論 1	2	3・4	講義	
	現代韓国論 2	2	3・4	講義	
	朝鮮文化論 1	2	3・4	講義	*
	朝鮮文化論 2	2	3・4	講義	*
	朝鮮文学史 1	2	3・4	講義	*
朝鮮文学史 2	2	3・4	講義	*	
日本の歴史と文化	日本の言語文化 1	2	3・4	講義	
	日本の言語文化 2	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 1	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 2	2	3・4	講義	
	日本芸能史 1	2	3・4	講義	*
	日本芸能史 2	2	3・4	講義	*
	日本文化論 1	2	3・4	講義	
	日本文化論 2	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 1	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 2	2	3・4	講義	
	日本建築史 1	2	3・4	講義	
	日本建築史 2	2	3・4	講義	
	民俗宗教論 1	2	3・4	講義	*
	民俗宗教論 2	2	3・4	講義	*
	日本民俗史 1	2	3・4	講義	
	日本民俗史 2	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 1	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 2	2	3・4	講義	
	日本の身体文化 1	2	3・4	講義	*
	日本の身体文化 2	2	3・4	講義	*
	琉球文化論 1	2	3・4	講義	
	琉球文化論 2	2	3・4	講義	
	日本幻想文学論 1	2	3・4	講義	*
	日本幻想文学論 2	2	3・4	講義	*
日本思想史 1	2	3・4	講義		
日本思想史 2	2	3・4	講義		
日本の仏教 1	2	3・4	講義	*	
日本の仏教 2	2	3・4	講義	*	
人間科学と環境	現代スポーツ論	2	1～4	講義	
	スポーツ人間学	2	1～4	講義	*
	スポーツイメーজ文化論	2	1～4	講義	*
	保全生物学	2	1～4	講義	
	動物社会学	2	1～4	講義	
	地球環境シミュレーション	2	1～4	講義	
	宇宙観の歴史	2	1～4	講義	
都市環境論	2	1～4	講義		

[社会学部提供科目]

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
社会とグローバル化	家族社会学	2	3・4	講義	*
	不平等の社会学	2	3・4	講義	*
	都市社会学	2	3・4	講義	*
	教育社会学	2	3・4	講義	*
	福祉社会学	2	3・4	講義	*
	産業社会学	2	3・4	講義	◆
	仕事の社会学	2	3・4	講義	*
	生活構造論	2	3・4	講義	◆
	社会運動論	2	3・4	講義	*
	グローバル化の人類学	2	3・4	講義	*
	グローバル化と現代社会	2	3・4	講義	*
	政治社会学	2	3・4	講義	*
	国際社会学	2	3・4	講義	*
	環境社会学	2	3・4	講義	*
	エスニシティの社会学	2	3・4	講義	*
	社会人類学	2	3・4	講義	◆
環境と開発の人類学	2	3・4	講義	*	
文化とコミュニケーション	コミュニケーションの社会学	2	3・4	講義	*
	地域社会学	2	3・4	講義	*
	芸術と文化の社会学	2	3・4	講義	*
	記号と消費の社会学	2	3・4	講義	*
	学校文化の社会学	2	3・4	講義	◆
	ジェンダーの人類学	2	3・4	講義	◆
	NPOとNGOの社会学	2	3・4	講義	*
	ネットワークの社会学	2	3・4	講義	◆
	カルチュラルスタディーズ	2	3・4	講義	*
	観光人類学	2	3・4	講義	*
	宗教人類学	2	3・4	講義	*
	医療人類学	2	3・4	講義	◆
	社会心理とアイデンティティ	アイデンティティの社会学	2	3・4	講義
社会心理学		2	3・4	講義	*
家族と結婚の人類学		2	3・4	講義	*
ジェンダーの社会学		2	3・4	講義	*
生活意識論		2	3・4	講義	◆
若者文化の社会学		2	3・4	講義	*
セクシュアリティの社会学		2	3・4	講義	*
知識社会学		2	3・4	講義	◆
社会問題の社会学		2	3・4	講義	*
ライフコースの社会学		2	3・4	講義	◆
エイジングの社会学		2	3・4	講義	*
身体社会学		2	3・4	講義	◆
ケアの社会学		2	3・4	講義	*
犯罪社会学		2	3・4	講義	◆
記憶と歴史の社会学	2	3・4	講義	*	
マスコミュニケーション	マスコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	情報の社会心理学	2	3・4	講義	*
	デジタル社会学	2	3・4	講義	*
	エスニシティのメディア社会学	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズムの社会学	2	3・4	講義	◆
	マンガの社会学	2	3・4	講義	*
	テレビメディアの社会学	2	3・4	講義	*
	新聞研究	2	3・4	講義	◆
	出版研究	2	3・4	講義	*
	映画論	2	3・4	講義	*
	メディア文化論	2	3・4	講義	◆
	メディア法制と倫理	2	3・4	講義	*
	メディア産業史	2	3・4	講義	◆
	メディア産業論	2	3・4	講義	◆

第2章 授業科目の履修

科目名		単位	配当年次	授業形態	備考
パブリック コミュニケーション	パブリックコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	電子コミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	メディアとジェンダー	2	3・4	講義	◆
	広報論	2	3・4	講義	*
	広告論	2	3・4	講義	*
	観光コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	流行・普及コミュニケーション	2	3・4	講義	*
	市民メディア論	2	3・4	講義	◆
	スポーツとメディア	2	3・4	講義	*
	ライフスタイルとメディア	2	3・4	講義	◆
	グローバル時代のメディア社会学	2	3・4	講義	*
	知的財産・著作権論	2	3・4	講義	*
	子どもとメディア	2	3・4	講義	◆
	地域メディア論	2	3・4	講義	◆
Web システム論	2	2～4	講義	*	
メディア プロデュース	メディアプロデュース論	2	3・4	講義	*
	映像アーカイブ論	2	3・4	講義	*
	ドキュメンタリー研究	2	3・4	講義	*
	コーポレート・コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	メディアリテラシー論	2	3・4	講義	*
	映像ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	ビジュアルアート論	2	3・4	講義	◆
	ルポライティング研究	2	3・4	講義	*

[留学・国際交流関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
留学のための英語講座 A1 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 A2 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B1 (IELTS)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B2 (IELTS)	1	1～4	実習	
ドイツ語論述実習 1	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
ドイツ語論述実習 2	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
フランス語論述実習 1	1	2～4	実習	フランス語による授業
フランス語論述実習 2	1	2～4	実習	フランス語による授業
中国語論述実習 1	1	1～4	実習	* 中国語による授業
中国語論述実習 2	1	1～4	実習	* 中国語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 1	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 2	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業

※「TOEFL1」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A1」を履修した場合、「TOEFL2」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A2」を履修した場合、重複履修とみなし「留学のための英語講座 A1」や「留学のための英語講座 A2」は卒業要件に算入できません。

[学芸員課程関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
生涯学習概論	2	1～4	講義	
博物館概論	2	1～4	講義	
博物館経営論	2	1～4	講義	
博物館展示論	2	1～4	講義	
博物館情報・メディア論	2	1～4	講義	

(4) ビジネスデザインコース

◇ コース必修科目

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MIS12010	経営情報基礎	2	1～4	講義	
MAN22240	ベンチャー企業論 1	2	2～4	講義	
MIS22010	サービスマネジメント	2	2～4	講義	
MIS22090	コンピュータシステム基礎	2	2～4	講義	
ナンバリング	(経済学科の学生への追加必修科目)				
MAN12010	経営学基礎	2	1～4	講義	
ナンバリング	(金融学科の学生への追加必修科目)				
MAN12010	経営学基礎	2	1～4	講義	

◇ 選択科目 A 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MIS22040	IT マネジメント	2	1～4	講義	◆
MAN22080	イノベーション論	2	2～4	講義	
ACC12040	会計学基礎	2	1～4	講義	
CRO21010	学部横断型課題解決プロジェクト	4	1～4	演習	1年次は秋学期からとする。
ACC22050	管理会計論 1	2	2～4	講義	
MAN22220	起業家インターンシップ 1	2	2～4	講義	*
MAN22230	起業家インターンシップ 2	2	2～4	講義	*
MAN12020	経営管理論 1	2	2～4	講義	
MAN12030	経営戦略論 1	2	2～4	講義	
ACC22080	財務会計論 1	2	2～4	講義	
MIS22030	情報ネットワーク基礎	2	2～4	講義	
MAN32020	生産管理論	2	2～4	講義	*
MAN22170	組織論 1	2	2～4	講義	
MIS22110	ビジネスシステムデザイン	2	2～4	講義	
FIN22010	ファイナンス 1	2	2～4	講義	
FIN22020	ファイナンス 2	2	2～4	講義	
MIS32060	プロジェクト管理	2	1～4	講義	◆
MAN22250	ベンチャー企業論 2	2	2～4	講義	*
ACC12020	簿記演習 1	2	1～4	講義	
MAN22060	マーケティング 1	2	2～4	講義	

◇ 選択科目 B 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MIS22070	オートメーション 1	2	2～4	講義	
MIS22080	オートメーション 2	2	2～4	講義	
MAN06010	海外インターンシップ	1	1～4	実習	遡及適用科目 2022 年度より新設
ACC12050	企業法基礎	2	1～4	講義	
MAN01010	グローバル企業研究	2	1～4	演習	遡及適用科目 2022 年度より新設
MAN22100	経営史 1	2	2～4	講義	
MAN32010	ケース・ディスカッション	2	1～4	講義	◆
ACC22030	原価計算論 1	2	1～4	講義	
MAN22130	国際経営論	2	2～4	講義	
MIS21010	情報処理演習 1	2	2～4	演習	◆
MIS21020	情報処理演習 2	2	2～4	演習	◆
MIS12020	情報と職業	2	1～4	講義	*
MAN22150	人事管理論 1	2	2～4	講義	
MIS32040	プログラミング A	2	2～4	講義	
MIS32050	プログラミング B	2	2～4	講義	
ECO12080	ミクロ経済学	2	1～4	講義	経済学科・金融学科の学生は学科必修科目

◇ 選択科目 C 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22040	アジア経済 1	2	1～4	講義	
ECO22050	アジア経済 2	2	1～4	講義	◆
ECO22060	アメリカ経済 1	2	3・4	講義	◆
ECO22070	アメリカ経済 2	2	3・4	講義	◆
ECO22680	エコノミック・イングリッシュ 1	2	1～4	講義	*
ECO22690	エコノミック・イングリッシュ 2	2	1～4	講義	*
ECO22700	エコノミック・イングリッシュ 3	2	1～4	講義	◆
ECO22710	エコノミック・イングリッシュ 4	2	1～4	講義	◆

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態		備考
-	会計学各論	2	3・4	講義	*	※
OTH02010	外書講読 1	2	3・4	講義	*	
OTH02020	外書講読 2	2	3・4	講義	*	
ECO32010	開発経済学 1	2	3・4	講義	*	
ECO32020	開発経済学 2	2	3・4	講義	*	
-	各国金融論	2	3・4	講義	*	※
ECO22080	環境経済学 1	2	3・4	講義	*	
ECO22090	環境経済学 2	2	3・4	講義	*	
ACC32020	監査論 1	2	1～4	講義	*	
ACC32030	監査論 2	2	1～4	講義	◆	
ACC22060	管理会計論 2	2	3・4	講義		
ACC22070	企業法	2	3・4	講義		
ECO22100	行政法 1	2	3・4	講義	*	
ECO22110	行政法 2	2	3・4	講義	*	
FIN12010	金融学概論	2	1～4	講義		金融学科の学生は学科必修科目
-	金融各論 1	2	3・4	講義	◆	※
-	金融各論 2	2	3・4	講義	◆	※
FIN32010	金融機関経営論 1	2	3・4	講義		
FIN32020	金融機関経営論 2	2	3・4	講義		
FIN12060	金融数学 1	2	3・4	講義		
FIN12070	金融数学 2	2	3・4	講義		
FIN22070	金融統計 1	2	3・4	講義		
FIN22080	金融統計 2	2	3・4	講義		
FIN32030	金融法 1	2	3・4	講義		
FIN32040	金融法 2	2	3・4	講義		
FIN12040	金融論 1	2	1～4	講義		金融学科の学生は学科必修科目
FIN12050	金融論 2	2	3・4	講義		
FIN32050	金融論 3	2	3・4	講義	*	
FIN32060	金融論 4	2	3・4	講義	*	
MAN12050	経営学概論	2	1～4	講義		経営学科の学生は学科必修科目
-	経営学各論	2	3・4	講義		※
MAN22090	経営管理論 2	2	3・4	講義		
MAN22110	経営史 2	2	3・4	講義	*	
-	経営情報各論	2	3・4	講義		※
MAN22120	経営戦略論 2	2	3・4	講義	*	
MAN12040	経営統計学	2	1～4	講義		経営学科の学生は学科必修科目
ACC22130	経営分析論	2	3・4	講義		
ECO12090	経済英語 1	2	1～4	講義	◆	
ECO12100	経済英語 2	2	1～4	講義	◆	
ECO12110	経済英語 3	2	1～4	講義	◆	
ECO12120	経済英語 4	2	1～4	講義	◆	
ECO02040	経済英語 8	2	1	演習	◆	
ECO02050	経済英語 9	2	1	演習	◆	
ECO02060	経済英語 10	2	1	演習	◆	
ECO22120	経済学説史 1	2	1～4	講義		
ECO22130	経済学説史 2	2	1～4	講義	◆	
-	経済各論 1	2	3・4	講義	◆	※
-	経済各論 2	2	3・4	講義	◆	※
ECO12010	経済数学	2	3・4	講義	*	
ECO22200	経済政策 1	2	3・4	講義	*	
ECO22210	経済政策 2	2	3・4	講義	*	
ECO12030	経済データ分析	2	3・4	講義		
ECO22220	経済統計学 1	2	3・4	講義	*	
ECO22230	経済統計学 2	2	3・4	講義	*	
ECO22010	経済法	2	1～4	講義	◆	
ECO22240	計量経済学 1	2	3・4	講義	*	
ECO22250	計量経済学 2	2	3・4	講義	*	
ECO22260	ゲーム理論入門	2	3・4	講義		
ACC22040	原価計算論 2	2	1～4	講義	◆	
ECO22270	現代政治経済学 1	2	1～4	講義	◆	
ECO22280	現代政治経済学 2	2	1～4	講義	◆	
ECO22290	憲法 1	2	3・4	講義		
ECO22300	憲法 2	2	3・4	講義		
ECO22310	公共経済学 1	2	3・4	講義		
ECO22320	公共経済学 2	2	3・4	講義	*	
FIN32380	国際金融論 1	2	1～4	講義	◆	
FIN32390	国際金融論 2	2	1～4	講義	◆	

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22330	国際経済学 1	2	3・4	講義	*
ECO22340	国際経済学 2	2	3・4	講義	*
ECO12060	国際経済入門	2	3・4	講義	
FIN32070	国際ファイナンス 1	2	3・4	講義	
FIN32080	国際ファイナンス 2	2	3・4	講義	
ECO22850	国際法 1	2	3・4	講義	*
ECO22860	国際法 2	2	3・4	講義	*
ECO22350	財政学 1	2	3・4	講義	
ECO22360	財政学 2	2	3・4	講義	*
ACC22090	財務会計論 2	2	3・4	講義	
FIN22030	財務報告論 1	2	3・4	講義	
FIN22040	財務報告論 2	2	3・4	講義	
ECO22370	産業組織論 1	2	3・4	講義	
ECO22380	産業組織論 2	2	3・4	講義	
-	産業論各論	2	3・4	講義	◆ ※
ECO22390	社会福祉 1	2	3・4	講義	◆
ECO22400	社会福祉 2	2	3・4	講義	◆
SPE32010	証券アナリスト (経済分析)	2	3・4	講義	
SPE32020	証券アナリスト (経済分析演習)	2	3・4	講義	
SPE32030	証券アナリスト (財務分析)	2	3・4	講義	
SPE32040	証券アナリスト (財務分析演習)	2	3・4	講義	
SPE32050	証券アナリスト (証券分析 1)	2	3・4	講義	
SPE32060	証券アナリスト (証券分析 2)	2	3・4	講義	
SPE32070	証券アナリスト (証券分析演習 1)	2	3・4	講義	
SPE32080	証券アナリスト (証券分析演習 2)	2	3・4	講義	
FIN22050	証券市場論 1	2	3・4	講義	
FIN22060	証券市場論 2	2	3・4	講義	
ECO22410	情報経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22420	情報経済論 2	2	1～4	講義	◆
MIS11010	情報処理入門	2	1～4	演習	経済学科・経営学科の学生は学科必修科目
OTH12060	職業指導論	2	1～4	講義	*
MAN22160	人事管理論 2	2	3・4	講義	
FIN32150	信託論	2	3・4	講義	*
ECO22430	数的処理	2	1～4	講義	◆
ECO12040	政治経済学 1	2	1～4	講義	◆
ECO12050	政治経済学 2	2	1～4	講義	◆
FIN32160	税務会計	2	3・4	講義	
ECO22440	西洋経済史 1	2	3・4	講義	
ECO22450	西洋経済史 2	2	3・4	講義	
ECO22460	世界経済 1	2	1～4	講義	*
ECO22470	世界経済 2	2	1～4	講義	◆
MAN32030	組織間関係論	2	1～4	講義	◆
MAN22180	組織論 2	2	3・4	講義	
ACC22100	租税法 1	2	3・4	講義	◆
ACC22110	租税法 2	2	3・4	講義	◆
MAN22140	多国籍企業論	2	3・4	講義	*
ECO22030	地方財政論	2	3・4	講義	◆
ECO22570	中級マクロ経済学	2	3・4	講義	
ECO22580	中級ミクロ経済学	2	3・4	講義	
FIN32090	投資政策論 1	2	3・4	講義	
FIN32100	投資政策論 2	2	3・4	講義	
ECO32030	日本経済史 1	2	3・4	講義	
ECO32040	日本経済史 2	2	3・4	講義	
ECO22540	日本経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22550	日本経済論 2	2	1～4	講義	◆
ECO22560	比較経済論	2	3・4	講義	◆
MAN22190	ビジネス・イングリッシュ 1	2	3・4	講義	◆
MAN22200	ビジネス・イングリッシュ 2	2	3・4	講義	◆
MAN22210	ビジネス・コミュニケーション	2	1～4	講義	◆
FIN22090	ファイナンシャル・イングリッシュ 1	2	1～4	講義	*
FIN22100	ファイナンシャル・イングリッシュ 2	2	1～4	講義	*
FIN32360	ファイナンシャル・イングリッシュ 3	2	1～4	講義	◆
FIN32370	ファイナンシャル・イングリッシュ 4	2	1～4	講義	◆
FIN32110	ファイナンス 3	2	3・4	講義	
FIN32120	ファイナンス 4	2	3・4	講義	
-	法学各論	2	3・4	講義	※

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
ACC12030	簿記演習 2	2	1～4	講義		
FIN32400	保険・年金論	2	3・4	講義		
MAN22070	マーケティング 2	2	3・4	講義		
ECO12070	マクロ経済学	2	1～4	講義	経済学科・融学科の学生は学科必修科目	
ECO22590	民法 1	2	3・4	講義	*	
ECO22600	民法 2	2	3・4	講義	*	
ECO22610	ヨーロッパ経済 1	2	1～4	講義	◆	
ECO22620	ヨーロッパ経済 2	2	1～4	講義	◆	
ECO22630	流通経済学	2	1～4	講義	◆	
ECO22640	労働経済 1	2	3・4	講義		
ECO22650	労働経済 2	2	3・4	講義		
ACC32010	労働法	2	3・4	講義		
EAS 科目	AST32030	Business in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32060	Globalization and East Asian Economies	4	1～4	講義	
	JPS32010	Japanese History	4	1～4	講義	*
	JPS32020	Japanese Culture and Society	4	1～4	講義	*
	JPS32030	Japanese Literature	4	1～4	講義	*
	AST32040	East Asian Societies	4	1～4	講義	*
	AST32050	East Asian Cultures and Histories	4	1～4	講義	*
	JPS32040	Japan and International Society	4	1～4	講義	
	AST32170	Traditional Arts of Japan	2	1～4	講義	*
	AST32180	Modern Arts of Japan	2	1～4	講義	*
	AST32070	East Asian Philosophies	4	1～4	講義	*
	AST02090	East Asian Literatures	4	1～4	講義	◆
	AST32190	Film Studies in East Asia	2	1～4	講義	◆
	AST02110	Media in East Asia	4	1～4	講義	◆
	AST32100	Gender and Sexuality in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32110	Ethnicity in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32200	Seminar in East Asian Studies	2	1～4	講義	◆
	AST32120	East Asian Community in the 21st Century	4	1～4	講義	
	AST32130	Global Issues in Southeast Asia	2	1～4	講義	
	AST32140	Environmental Issues in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32010	Global Issues in East Asia	2	1～4	講義	*
	AST32150	Japanese Politics	2	1～4	講義	
	AST32160	Japanese Economy	2	1～4	講義	
	AST32020	Technology and Society in East Asia	2	1～4	講義	
	JPS32050	Entrepreneurship in Japan	2	1～4	講義	◆
留学 準備 講座	AMS02011	アメリカの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	AMS02012	アメリカの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	BRS02011	イギリスの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	BRS02012	イギリスの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	JPS02071	日本の社会と文化 1	2	1～4	講義	*
	JPS02072	日本の社会と文化 2	2	1～4	講義	*
	AST02071	東アジアの社会と文化 1	2	1～4	講義	◆
	AST02072	東アジアの社会と文化 2	2	1～4	講義	◆
	IRL02011	現代世界の諸問題 1	2	1～4	講義	
	IRL02012	現代世界の諸問題 2	2	1～4	講義	
	GES22310	ドイツ語圏の社会と文化 1	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	GES22320	ドイツ語圏の社会と文化 2	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	FRS22320	フランスの歴史と社会 1	2	2～4	講義	フランス語による授業
	FRS22330	フランスの歴史と社会 2	2	2～4	講義	フランス語による授業
	AST02171	中国の社会と文化 1	2	1～4	講義	* 中国語による授業
	AST02172	中国の社会と文化 2	2	1～4	講義	* 中国語による授業
	AST02181	韓国・朝鮮の社会と文化 1	2	1～4	講義	* 韓国・朝鮮語による授業
	AST02182	韓国・朝鮮の社会と文化 2	2	1～4	講義	* 韓国・朝鮮語による授業
	LED02011	インターカルチュラルスキル養成講座 1	2	1～4	講義	
	LED02012	インターカルチュラルスキル養成講座 2	2	1～4	講義	
IRL02021	グローバル・リーダーシップ養成講座 1	2	1～4	講義		
IRL02022	グローバル・リーダーシップ養成講座 2	2	1～4	講義		
IRL01010	留学入門ゼミナール	2	1～4	演習		
IRL02030	多文化社会	2	1～4	講義	◆	
LED06011	グローバル・コミュニケーション 1	1	1～4	実習	*	
LED06012	グローバル・コミュニケーション 2	1	1～4	実習	*	

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
-	Introduction to Economics	4	1～4	講義	◆
-	Statistics 1 and Mathematics 1	4	1～4	講義	◆
-	Principles of Accounting	4	1～4	講義	◆
-	Business and Management in a Global Context	4	1～4	講義	◆
-	Core Management Concepts	4	1～4	講義	◆
-	Microeconomics	4	1～4	講義	◆
-	Macroeconomics	4	1～4	講義	◆
-	Organisation Theory	4	1～4	講義	◆
-	Economics of Development	4	1～4	講義	◆
-	International Economics	4	1～4	講義	◆
-	Introduction to International Relations	4	1～4	講義	◆
-	International Political Economy	4	1～4	講義	◆
-	Principles of Marketing	4	1～4	講義	◆
ECO02230	Introduction to Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02310	Statistics 1 and Mathematics 1 (a)	4	1～4	講義	◆ 「Statistics 1 and Mathematics 1」の単位を修得した者は、重複履修となります
ACC02010	Principles of Accounting (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Accounting」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02020	Business and Management in a Global Context (a)	4	1～4	講義	◆ 「Business and Management in a Global Context」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02040	Core Management Concepts (a)	4	1～4	講義	◆ 「Core Management Concepts」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02290	Microeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Microeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02270	Macroeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Macroeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02010	Organisation Theory (a)	4	1～4	講義	◆ 「Organisation Theory」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02170	Economics of Development (a)	4	1～4	講義	◆ 「Economics of Development」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02190	International Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02250	Introduction to International Relations (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to International Relations」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02210	International Political Economy (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Political Economy」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02030	Principles of Marketing (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Marketing」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02130	Human Resource Management (a)	4	1～4	講義	◆
ECO02240	Introduction to Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02320	Statistics 1 and Mathematics 1 (b)	2	1～4	講義	◆
ACC02020	Principles of Accounting (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02070	Business and Management in a Global Context (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02090	Core Management Concepts (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02300	Microeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02280	Macroeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02060	Organisation Theory (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02180	Economics of Development (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02200	International Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02260	Introduction to International Relations (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02220	International Political Economy (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02080	Principles of Marketing (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02140	Human Resource Management (b)	2	1～4	講義	◆
ECO01010	Economics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01020	Politics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01030	International Relations (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01040	Mathematics and Statistics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01050	Pure Mathematics (b)	2	1～4	演習	◆
ACC02030	Accounting and Finance (b)	2	1～4	演習	◆
ECO22060	Mathematics 2 and Statistics 2 (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22070	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32020	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22140	Elements of Econometrics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22150	Elements of Econometrics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32070	Elements of Econometrics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

PDP科目

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
P D P 科 目	ECO22200	Industrial Economics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO22210	Industrial Economics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO32110	Industrial Economics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL22070	Introduction to Political Science (a)	4	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL22080	Introduction to Political Science (b-1)	1	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL32030	Introduction to Political Science (b-2)	1	3～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA22020	Business Analytics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA22030	Business Analytics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA32010	Business Analytics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO22160	Data Research in Economics 1	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO32080	Data Research in Economics 2	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	LEN16050	TOEIC Training 1	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	LEN16060	TOEIC Training 2	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

・上記 PDP 科目は、武蔵大学の専門科目としても履修が認められます。ただし、履修のためにはロンドン大学への登録が必要です。PDP 科目の開講年度に関しては、別紙 PDP 履修要項を参照してください。

※ 「○○各論」、「各国○○」という科目には、サブタイトルがつく場合があります。科目名の後に（）でサブタイトルが記載されている科目は科目名称が同一であっても（）で示されたサブタイトルが異なれば別科目として扱います。したがって、重複履修とはなりません（それぞれを卒業に必要な単位として数えることができます）。また、それぞれの科目でナンバリングが異なりますので、ナンバリングについては、シラバスを参照してください。

※ 2021 年度までに開講された総合科目「表現技法とインタラクション」を修得済みの学生は「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を履修することはできません。

「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を修得した学生は、2023 年度以降に総合科目「表現技法とインタラクション」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

※ 2021 年度までに開講された総合科目「デジタル協働学」を修得済みの学生は「経営情報各論（デジタル協働学）」を履修することはできません。

「経営情報各論（デジタル協働学）」を修得した学生は、2023 年度以降に総合科目「デジタル協働学」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

◇ 教職の教科に関する概説科目

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
日本史概説	2	1～4	講義	
外国史概説	2	1～4	講義	
法律学概説 (国際法を含む)	2	1～4	講義	
政治学概説 (国際政治を含む)	2	1～4	講義	*
経済学概説 (国際経済を含む)	2	1～4	講義	*
社会学概説	2	1～4	講義	
地誌概説	2	1～4	講義	
人文地理学概説	2	1～4	講義	
自然地理学概説	2	1～4	講義	
倫理学概説	2	1～4	講義	
宗教学概説	2	1～4	講義	
哲学概説	2	1～4	講義	
心理学概説	2	1～4	講義	

◇ 全学対象専門科目

[人文学部提供科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
比較文化と異文化交流	比較文学論 (日欧)	2	3・4	講義	*
	比較建築空間論	2	3・4	講義	*
	比較思想 (日欧)	2	3・4	講義	*
	比較文明論 1	2	3・4	講義	◆
	比較文明論 2	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 1	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ対外交流史	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 1	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 2	2	3・4	講義	*
	イメージ文化論	2	3・4	講義	*
	音響文化論	2	3・4	講義	*
	テクノロジー文化論	2	3・4	講義	*
	観光文化論 (ヨーロッパ)	2	3・4	講義	*
	越境文化論	2	3・4	講義	*
	文化人類学概論 1	2	3・4	講義	◆
	文化人類学概論 2	2	3・4	講義	◆
	東アジアの美術工芸史 1	2	3・4	講義	*
東アジアの美術工芸史 2	2	3・4	講義	*	
環日本海文化論 1	2	3・4	講義	*	
環日本海文化論 2	2	3・4	講義	*	
欧米の文化 (言語・文学)	英語圏の文学 1	2	3・4	講義	*
	英語圏の文学 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 1	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 2	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 1	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 2	2	3・4	講義	*
	フランス語学 1	2	3・4	講義	*
	フランス語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 2	2	3・4	講義	*
	フランス文学史 1	2	3・4	講義	*
フランス文学史 2	2	3・4	講義	*	
言語学	2	3・4	講義	◆	
(芸術・思想・宗教) 欧米の文化	英語圏の思想 1	2	3・4	講義	◆
	英語圏の思想 2	2	3・4	講義	◆
	ドイツ語圏の芸術	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 1	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 1	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの芸術	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ思想史	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 2	2	3・4	講義	*
	フランス思想史 1	2	3・4	講義	*
	フランス思想史 2	2	3・4	講義	*

第2章 授業科目の履修

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
欧米の歴史と現在	英語圏社会文化史 1	2	3・4	講義	*
	英語圏社会文化史 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア・ローマ史	2	3・4	講義	*
	ドイツ中世史	2	3・4	講義	*
	ドイツ近現代史	2	3・4	講義	*
	フランス史	2	3・4	講義	*
	地中海文明論	2	3・4	講義	*
	東欧文化論	2	3・4	講義	◆
	北欧文化論	2	3・4	講義	*
	中欧文化論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ統合論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ都市論	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 1	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ形成史	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ交流史	2	3・4	講義	*
ヨーロッパ環境論	2	3・4	講義	*	
東アジアの文化と社会	中国文学史 1	2	3・4	講義	*
	中国文学史 2	2	3・4	講義	*
	中国の民族と社会 1	2	3・4	講義	◆
	中国の民族と社会 2	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 1	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 2	2	3・4	講義	◆
	中国思想史 1	2	3・4	講義	*
	中国思想史 2	2	3・4	講義	*
	現代中国論 1	2	3・4	講義	
	現代中国論 2	2	3・4	講義	
	現代韓国論 1	2	3・4	講義	
	現代韓国論 2	2	3・4	講義	
	朝鮮文化論 1	2	3・4	講義	*
	朝鮮文化論 2	2	3・4	講義	*
	朝鮮文学史 1	2	3・4	講義	*
	朝鮮文学史 2	2	3・4	講義	*
日本の歴史と文化	日本の言語文化 1	2	3・4	講義	
	日本の言語文化 2	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 1	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 2	2	3・4	講義	
	日本芸能史 1	2	3・4	講義	*
	日本芸能史 2	2	3・4	講義	*
	日本文化論 1	2	3・4	講義	
	日本文化論 2	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 1	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 2	2	3・4	講義	
	日本建築史 1	2	3・4	講義	
	日本建築史 2	2	3・4	講義	
	民俗宗教論 1	2	3・4	講義	*
	民俗宗教論 2	2	3・4	講義	*
	日本民俗史 1	2	3・4	講義	
	日本民俗史 2	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 1	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 2	2	3・4	講義	
	日本の身体文化 1	2	3・4	講義	*
	日本の身体文化 2	2	3・4	講義	*
	琉球文化論 1	2	3・4	講義	
	琉球文化論 2	2	3・4	講義	
	日本幻想文学論 1	2	3・4	講義	*
	日本幻想文学論 2	2	3・4	講義	*
	日本思想史 1	2	3・4	講義	
	日本思想史 2	2	3・4	講義	
日本の仏教 1	2	3・4	講義	*	
日本の仏教 2	2	3・4	講義	*	
人間科学と環境	現代スポーツ論	2	1～4	講義	
	スポーツ人間学	2	1～4	講義	*
	スポーツイメーজ文化論	2	1～4	講義	*
	保全生物学	2	1～4	講義	
	動物社会学	2	1～4	講義	
	地球環境シミュレーション	2	1～4	講義	
	宇宙観の歴史	2	1～4	講義	
都市環境論	2	1～4	講義		

[社会学部提供科目]

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
社会とグローバル化	家族社会学	2	3・4	講義	*
	不平等の社会学	2	3・4	講義	*
	都市社会学	2	3・4	講義	*
	教育社会学	2	3・4	講義	*
	福祉社会学	2	3・4	講義	*
	産業社会学	2	3・4	講義	◆
	仕事の社会学	2	3・4	講義	*
	生活構造論	2	3・4	講義	◆
	社会運動論	2	3・4	講義	*
	グローバル化の人類学	2	3・4	講義	*
	グローバル化と現代社会	2	3・4	講義	*
	政治社会学	2	3・4	講義	*
	国際社会学	2	3・4	講義	*
	環境社会学	2	3・4	講義	*
	エスニシティの社会学	2	3・4	講義	*
	社会人類学	2	3・4	講義	◆
環境と開発の人類学	2	3・4	講義	*	
文化とコミュニケーション	コミュニケーションの社会学	2	3・4	講義	*
	地域社会学	2	3・4	講義	*
	芸術と文化の社会学	2	3・4	講義	*
	記号と消費の社会学	2	3・4	講義	*
	学校文化の社会学	2	3・4	講義	◆
	ジェンダーの人類学	2	3・4	講義	◆
	NPOとNGOの社会学	2	3・4	講義	*
	ネットワークの社会学	2	3・4	講義	◆
	カルチュラルスタディーズ	2	3・4	講義	*
	観光人類学	2	3・4	講義	*
	宗教人類学	2	3・4	講義	*
	医療人類学	2	3・4	講義	◆
	社会心理とアイデンティティ	アイデンティティの社会学	2	3・4	講義
社会心理学		2	3・4	講義	*
家族と結婚の人類学		2	3・4	講義	*
ジェンダーの社会学		2	3・4	講義	*
生活意識論		2	3・4	講義	◆
若者文化の社会学		2	3・4	講義	*
セクシュアリティの社会学		2	3・4	講義	*
知識社会学		2	3・4	講義	◆
社会問題の社会学		2	3・4	講義	*
ライフコースの社会学		2	3・4	講義	◆
エイジングの社会学		2	3・4	講義	*
身体社会学		2	3・4	講義	◆
ケアの社会学		2	3・4	講義	*
犯罪社会学		2	3・4	講義	◆
記憶と歴史の社会学	2	3・4	講義	*	
マスコミュニケーション	マスコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	情報の社会心理学	2	3・4	講義	*
	デジタル社会学	2	3・4	講義	*
	エスニシティのメディア社会学	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズムの社会学	2	3・4	講義	◆
	マンガの社会学	2	3・4	講義	*
	テレビメディアの社会学	2	3・4	講義	*
	新聞研究	2	3・4	講義	◆
	出版研究	2	3・4	講義	*
	映画論	2	3・4	講義	*
	メディア文化論	2	3・4	講義	◆
	メディア法制と倫理	2	3・4	講義	*
	メディア産業史	2	3・4	講義	◆
	メディア産業論	2	3・4	講義	◆

第2章 授業科目の履修

科目名		単位	配当年次	授業形態	備考
パブリック コミュニケーション	パブリックコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	電子コミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	メディアとジェンダー	2	3・4	講義	◆
	広報論	2	3・4	講義	*
	広告論	2	3・4	講義	*
	観光コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	流行・普及コミュニケーション	2	3・4	講義	*
	市民メディア論	2	3・4	講義	◆
	スポーツとメディア	2	3・4	講義	*
	ライフスタイルとメディア	2	3・4	講義	◆
	グローバル時代のメディア社会学	2	3・4	講義	*
	知的財産・著作権論	2	3・4	講義	*
	子どもとメディア	2	3・4	講義	◆
	地域メディア論	2	3・4	講義	◆
Web システム論	2	2～4	講義	*	
メディア プロデュース	メディアプロデュース論	2	3・4	講義	*
	映像アーカイブ論	2	3・4	講義	*
	ドキュメンタリー研究	2	3・4	講義	*
	コーポレート・コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	メディアリテラシー論	2	3・4	講義	*
	映像ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	ビジュアルアート論	2	3・4	講義	◆
	ルポライティング研究	2	3・4	講義	*

[留学・国際交流関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
留学のための英語講座 A1 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 A2 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B1 (IELTS)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B2 (IELTS)	1	1～4	実習	
ドイツ語論述実習 1	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
ドイツ語論述実習 2	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
フランス語論述実習 1	1	2～4	実習	フランス語による授業
フランス語論述実習 2	1	2～4	実習	フランス語による授業
中国語論述実習 1	1	1～4	実習	* 中国語による授業
中国語論述実習 2	1	1～4	実習	* 中国語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 1	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 2	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業

※「TOEFL1」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A1」を履修した場合、「TOEFL2」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A2」を履修した場合、重複履修とみなし「留学のための英語講座 A1」や「留学のための英語講座 A2」は卒業要件に算入できません。

[学芸員課程関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
生涯学習概論	2	1～4	講義	
博物館概論	2	1～4	講義	
博物館経営論	2	1～4	講義	
博物館展示論	2	1～4	講義	
博物館情報・メディア論	2	1～4	講義	

(5) 企業会計コース

◇ コース必修科目

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO12080	ミクロ経済学	2	1～4	講義	経済学科・金融学科の学生は学科必修
ACC12040	会計学基礎	2	1～4	講義	
ACC12050	企業法基礎	2	1～4	講義	
ACC12020	簿記演習 1	2	1～4	講義	
ACC12030	簿記演習 2	2	1～4	講義	

◇ 選択科目 A 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
-	会計学各論	2	2～4	講義	*
ACC32020	監査論 1	2	1～4	講義	*
ACC32030	監査論 2	2	1～4	講義	◆
ACC22050	管理会計論 1	2	2～4	講義	
ACC22060	管理会計論 2	2	2～4	講義	
ACC22070	企業法	2	2～4	講義	
FIN32030	金融法 1	2	2～4	講義	
FIN32040	金融法 2	2	2～4	講義	
ACC22130	経営分析論	2	2～4	講義	
ACC22080	財務会計論 1	2	2～4	講義	
ACC22090	財務会計論 2	2	2～4	講義	
FIN22030	財務報告論 1	2	2～4	講義	
FIN22040	財務報告論 2	2	2～4	講義	

◇ 選択科目 B 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
FIN12040	金融論 1	2	1～4	講義	金融学科の学生は学科必修科目
MAN22100	経営史 1	2	2～4	講義	
MAN22110	経営史 2	2	2～4	講義	*
MIS12010	経営情報基礎	2	1～4	講義	
MAN12030	経営戦略論 1	2	2～4	講義	
ECO22220	経済統計学 1	2	2～4	講義	*
ECO22260	ゲーム理論入門	2	2～4	講義	
ACC22030	原価計算論 1	2	1～4	講義	
ACC22040	原価計算論 2	2	1～4	講義	◆
FIN22050	証券市場論 1	2	2～4	講義	
FIN22060	証券市場論 2	2	2～4	講義	
MAN32020	生産管理論	2	3～4	講義	*
FIN32160	税務会計	2	2～4	講義	
ACC22100	租税法 1	2	2～4	講義	◆
ACC22110	租税法 2	2	2～4	講義	◆
ECO22570	中級マクロ経済学	2	2～4	講義	
ECO22580	中級ミクロ経済学	2	2～4	講義	
FIN32090	投資政策論 1	2	2～4	講義	
FIN32100	投資政策論 2	2	2～4	講義	
MAN22190	ビジネス・イングリッシュ 1	2	2～4	講義	◆
FIN22010	ファイナンス 1	2	2～4	講義	
FIN22020	ファイナンス 2	2	2～4	講義	
-	法学各論	2	2～4	講義	*
ECO12070	マクロ経済学	2	1～4	講義	経済学科・金融学科の学生は学科必修科目
ECO22590	民法 1	2	2～4	講義	*
ECO22600	民法 2	2	2～4	講義	*

◇ 選択科目 C 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MIS22040	IT マネジメント	2	1～4	講義	◆
ECO22040	アジア経済 1	2	1～4	講義	
ECO22050	アジア経済 2	2	1～4	講義	◆
ECO22060	アメリカ経済 1	2	3・4	講義	◆
ECO22070	アメリカ経済 2	2	3・4	講義	◆
MAN22080	イノベーション論	2	3・4	講義	
ECO22680	エコノミック・イングリッシュ 1	2	1～4	講義	*
ECO22690	エコノミック・イングリッシュ 2	2	1～4	講義	*
ECO22700	エコノミック・イングリッシュ 3	2	1～4	講義	◆
ECO22710	エコノミック・イングリッシュ 4	2	1～4	講義	◆

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MIS22070	オートメーション1	2	3・4	講義	
MIS22080	オートメーション2	2	3・4	講義	
MAN06010	海外インターンシップ	1	1～4	実習	遡及適用科目 2022年度より新設
OTH02010	外書講読1	2	3・4	講義	*
OTH02020	外書講読2	2	3・4	講義	*
ECO32010	開発経済学1	2	3・4	講義	*
ECO32020	開発経済学2	2	3・4	講義	*
CRO21010	学部横断型課題解決プロジェクト	4	1～4	演習	1年次は秋学期からとする。
-	各国金融論	2	3・4	講義	* ※
ECO22080	環境経済学1	2	3・4	講義	*
ECO22090	環境経済学2	2	3・4	講義	*
MAN22220	起業家インターンシップ1	2	3・4	講義	*
MAN22230	起業家インターンシップ2	2	3・4	講義	*
ECO22100	行政法1	2	3・4	講義	*
ECO22110	行政法2	2	3・4	講義	*
FIN12010	金融学概論	2	1～4	講義	金融学科の学生は学科必修科目
-	金融各論1	2	3・4	講義	◆ ※
-	金融各論2	2	3・4	講義	◆ ※
FIN32010	金融機関経営論1	2	3・4	講義	
FIN32020	金融機関経営論2	2	3・4	講義	
FIN12060	金融数学1	2	3・4	講義	
FIN12070	金融数学2	2	3・4	講義	
FIN22070	金融統計1	2	3・4	講義	
FIN22080	金融統計2	2	3・4	講義	
FIN12050	金融論2	2	3・4	講義	
FIN32050	金融論3	2	3・4	講義	*
FIN32060	金融論4	2	3・4	講義	*
MAN01010	グローバル企業研究	2	1～4	演習	遡及適用科目 2022年度より新設
MAN12050	経営学概論	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
-	経営学各論	2	3・4	講義	※
MAN12010	経営学基礎	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
MAN12020	経営管理論1	2	2～4	講義	
MAN22090	経営管理論2	2	3・4	講義	
-	経営情報各論	2	3・4	講義	※
MAN22120	経営戦略論2	2	3・4	講義	*
MAN12040	経営統計学	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
ECO12090	経済英語1	2	1～4	講義	◆
ECO12100	経済英語2	2	1～4	講義	◆
ECO12110	経済英語3	2	1～4	講義	◆
ECO12120	経済英語4	2	1～4	講義	◆
ECO02040	経済英語8	2	1	演習	◆
ECO02050	経済英語9	2	1	演習	◆
ECO02060	経済英語10	2	1	演習	◆
ECO22120	経済学説史1	2	1～4	講義	◆
ECO22130	経済学説史2	2	1～4	講義	◆
-	経済各論1	2	3・4	講義	◆ ※
-	経済各論2	2	3・4	講義	◆ ※
ECO12010	経済数学	2	3・4	講義	*
ECO22200	経済政策1	2	3・4	講義	*
ECO22210	経済政策2	2	3・4	講義	*
ECO12030	経済データ分析	2	3・4	講義	
ECO22230	経済統計学2	2	3・4	講義	*
ECO22010	経済法	2	1～4	講義	◆
ECO22240	計量経済学1	2	3・4	講義	*
ECO22250	計量経済学2	2	3・4	講義	*
MAN32010	ケース・ディスカッション	2	1～4	講義	◆
ECO22270	現代政治経済学1	2	1～4	講義	◆
ECO22280	現代政治経済学2	2	1～4	講義	◆
ECO22290	憲法1	2	3・4	講義	
ECO22300	憲法2	2	3・4	講義	
ECO22310	公共経済学1	2	3・4	講義	
ECO22320	公共経済学2	2	3・4	講義	*
FIN32380	国際金融論1	2	1～4	講義	◆
FIN32390	国際金融論2	2	1～4	講義	◆
MAN22130	国際経営論	2	3・4	講義	

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22330	国際経済学 1	2	3・4	講義	*
ECO22340	国際経済学 2	2	3・4	講義	*
ECO12060	国際経済入門	2	3・4	講義	
FIN32070	国際ファイナンス 1	2	3・4	講義	
FIN32080	国際ファイナンス 2	2	3・4	講義	
ECO22850	国際法 1	2	3・4	講義	*
ECO22860	国際法 2	2	3・4	講義	*
MIS22090	コンピュータシステム基礎	2	3・4	講義	
MIS22010	サービスマネジメント	2	3・4	講義	
ECO22350	財政学 1	2	3・4	講義	
ECO22360	財政学 2	2	3・4	講義	*
ECO22370	産業組織論 1	2	3・4	講義	
ECO22380	産業組織論 2	2	3・4	講義	
-	産業論各論	2	3・4	講義	◆ ※
ECO22390	社会福祉 1	2	3・4	講義	◆
ECO22400	社会福祉 2	2	3・4	講義	◆
SPE32010	証券アナリスト (経済分析)	2	3・4	講義	
SPE32020	証券アナリスト (経済分析演習)	2	3・4	講義	
SPE32030	証券アナリスト (財務分析)	2	3・4	講義	
SPE32040	証券アナリスト (財務分析演習)	2	3・4	講義	
SPE32050	証券アナリスト (証券分析 1)	2	3・4	講義	
SPE32060	証券アナリスト (証券分析 2)	2	3・4	講義	
SPE32070	証券アナリスト (証券分析演習 1)	2	3・4	講義	
SPE32080	証券アナリスト (証券分析演習 2)	2	3・4	講義	
ECO22410	情報経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22420	情報経済論 2	2	1～4	講義	◆
MIS21010	情報処理演習 1	2	3・4	演習	◆
MIS21020	情報処理演習 2	2	3・4	演習	◆
MIS11010	情報処理入門	2	1～4	演習	経済学科・経営学科の学生は学科必修科目
MIS12020	情報と職業	2	1～4	講義	*
MIS22030	情報ネットワーク基礎	2	3・4	講義	
OTH12060	職業指導論	2	1～4	講義	*
MAN22150	人事管理論 1	2	3・4	講義	
MAN22160	人事管理論 2	2	3・4	講義	
FIN32150	信託論	2	3・4	講義	*
ECO22430	数的処理	2	1～4	講義	◆
ECO12040	政治経済学 1	2	1～4	講義	◆
ECO12050	政治経済学 2	2	1～4	講義	◆
ECO22440	西洋経済史 1	2	3・4	講義	
ECO22450	西洋経済史 2	2	3・4	講義	
ECO22460	世界経済 1	2	1～4	講義	*
ECO22470	世界経済 2	2	1～4	講義	◆
MAN32030	組織間関係論	2	1～4	講義	◆
MAN22170	組織論 1	2	3・4	講義	
MAN22180	組織論 2	2	3・4	講義	
MAN22140	多国籍企業論	2	3・4	講義	*
ECO22030	地方財政論	2	3・4	講義	◆
ECO32030	日本経済史 1	2	3・4	講義	
ECO32040	日本経済史 2	2	3・4	講義	
ECO22540	日本経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22550	日本経済論 2	2	1～4	講義	◆
ECO22560	比較経済論	2	3・4	講義	◆
MAN22200	ビジネス・イングリッシュ 2	2	3・4	講義	◆
MAN22210	ビジネス・コミュニケーション	2	1～4	講義	◆
MIS22110	ビジネスシステムデザイン	2	3・4	講義	
FIN22090	ファイナンシャル・イングリッシュ 1	2	1～4	講義	*
FIN22100	ファイナンシャル・イングリッシュ 2	2	1～4	講義	*
FIN32360	ファイナンシャル・イングリッシュ 3	2	1～4	講義	◆
FIN32370	ファイナンシャル・イングリッシュ 4	2	1～4	講義	◆
FIN32110	ファイナンス 3	2	3・4	講義	
FIN32120	ファイナンス 4	2	3・4	講義	
MIS32040	プログラミング A	2	3・4	講義	
MIS32050	プログラミング B	2	3・4	講義	
MIS32060	プロジェクト管理	2	1～4	講義	◆
MAN22240	ベンチャー企業論 1	2	3・4	講義	
MAN22250	ベンチャー企業論 2	2	3・4	講義	*

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
FIN32400	保険・年金論	2	3・4	講義		
MAN22060	マーケティング1	2	3・4	講義		
MAN22070	マーケティング2	2	3・4	講義		
ECO22610	ヨーロッパ経済1	2	1～4	講義	◆	
ECO22620	ヨーロッパ経済2	2	1～4	講義	◆	
ECO22630	流通経済学	2	1～4	講義	◆	
ECO22640	労働経済1	2	3・4	講義		
ECO22650	労働経済2	2	3・4	講義		
ACC32010	労働法	2	3・4	講義		
EAS 科目	AST32030	Business in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32060	Globalization and East Asian Economies	4	1～4	講義	
	JPS32010	Japanese History	4	1～4	講義	*
	JPS32020	Japanese Culture and Society	4	1～4	講義	*
	JPS32030	Japanese Literature	4	1～4	講義	*
	AST32040	East Asian Societies	4	1～4	講義	*
	AST32050	East Asian Cultures and Histories	4	1～4	講義	*
	JPS32040	Japan and International Society	4	1～4	講義	
	AST32170	Traditional Arts of Japan	2	1～4	講義	*
	AST32180	Modern Arts of Japan	2	1～4	講義	*
	AST32070	East Asian Philosophies	4	1～4	講義	*
	AST02090	East Asian Literatures	4	1～4	講義	◆
	AST32190	Film Studies in East Asia	2	1～4	講義	◆
	AST02110	Media in East Asia	4	1～4	講義	◆
	AST32100	Gender and Sexuality in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32110	Ethnicity in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32200	Seminar in East Asian Studies	2	1～4	講義	◆
	AST32120	East Asian Community in the 21st Century	4	1～4	講義	
	AST32130	Global Issues in Southeast Asia	2	1～4	講義	
	AST32140	Environmental Issues in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32010	Global Issues in East Asia	2	1～4	講義	*
	AST32150	Japanese Politics	2	1～4	講義	
	AST32160	Japanese Economy	2	1～4	講義	
AST32020	Technology and Society in East Asia	2	1～4	講義		
JPS32050	Entrepreneurship in Japan	2	1～4	講義	◆	

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
留学生準備講座	AMS02011	アメリカの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	AMS02012	アメリカの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	BRS02011	イギリスの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	BRS02012	イギリスの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	JPS02071	日本の社会と文化 1	2	1～4	講義	*
	JPS02072	日本の社会と文化 2	2	1～4	講義	*
	AST02071	東アジアの社会と文化 1	2	1～4	講義	◆
	AST02072	東アジアの社会と文化 2	2	1～4	講義	◆
	IRL02011	現代世界の諸問題 1	2	1～4	講義	
	IRL02012	現代世界の諸問題 2	2	1～4	講義	
	GES22310	ドイツ語圏の社会と文化 1	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	GES22320	ドイツ語圏の社会と文化 2	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	FRS22320	フランスの歴史と社会 1	2	2～4	講義	フランス語による授業
	FRS22330	フランスの歴史と社会 2	2	2～4	講義	フランス語による授業
	AST02171	中国の社会と文化 1	2	1～4	講義	* 中国語による授業
	AST02172	中国の社会と文化 2	2	1～4	講義	* 中国語による授業
	AST02181	韓国・朝鮮の社会と文化 1	2	1～4	講義	* 韓国・朝鮮語による授業
	AST02182	韓国・朝鮮の社会と文化 2	2	1～4	講義	* 韓国・朝鮮語による授業
	LED02011	インターカルチュラルスキル養成講座 1	2	1～4	講義	
	LED02012	インターカルチュラルスキル養成講座 2	2	1～4	講義	
IRL02021	グローバル・リーダーシップ養成講座 1	2	1～4	講義		
IRL02022	グローバル・リーダーシップ養成講座 2	2	1～4	講義		
IRL01010	留学入門ゼミナール	2	1～4	演習		
IRL02030	多文化社会	2	1～4	講義	◆	
LED06011	グローバル・コミュニケーション 1	1	1～4	実習	*	
LED06012	グローバル・コミュニケーション 2	1	1～4	実習	*	
PDP科目	-	Introduction to Economics	4	1～4	講義	◆
	-	Statistics 1 and Mathematics 1	4	1～4	講義	◆
	-	Principles of Accounting	4	1～4	講義	◆
	-	Business and Management in a Global Context	4	1～4	講義	◆
	-	Core Management Concepts	4	1～4	講義	◆
	-	Microeconomics	4	1～4	講義	◆
	-	Macroeconomics	4	1～4	講義	◆
	-	Organisation Theory	4	1～4	講義	◆
	-	Economics of Development	4	1～4	講義	◆
	-	International Economics	4	1～4	講義	◆
	-	Introduction to International Relations	4	1～4	講義	◆
	-	International Political Economy	4	1～4	講義	◆
	-	Principles of Marketing	4	1～4	講義	◆
	ECO22230	Introduction to Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
	ECO22310	Statistics 1 and Mathematics 1 (a)	4	1～4	講義	◆ 「Statistics 1 and Mathematics 1」の単位を修得した者は、重複履修となります
	ACC02010	Principles of Accounting (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Accounting」の単位を修得した者は、重複履修となります
	MAN02020	Business and Management in a Global Context (a)	4	1～4	講義	◆ 「Business and Management in a Global Context」の単位を修得した者は、重複履修となります
	MAN02040	Core Management Concepts (a)	4	1～4	講義	◆ 「Core Management Concepts」の単位を修得した者は、重複履修となります
	ECO22290	Microeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Microeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
	ECO22270	Macroeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Macroeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
	MAN02010	Organisation Theory (a)	4	1～4	講義	◆ 「Organisation Theory」の単位を修得した者は、重複履修となります
	ECO2170	Economics of Development (a)	4	1～4	講義	◆ 「Economics of Development」の単位を修得した者は、重複履修となります
	ECO2190	International Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
	ECO22250	Introduction to International Relations (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to International Relations」の単位を修得した者は、重複履修となります
	ECO22210	International Political Economy (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Political Economy」の単位を修得した者は、重複履修となります
	MAN02030	Principles of Marketing (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Marketing」の単位を修得した者は、重複履修となります
	MAN02130	Human Resource Management (a)	4	1～4	講義	◆
ECO22240	Introduction to Economics (b)	2	1～4	講義	◆	
ECO22320	Statistics 1 and Mathematics 1 (b)	2	1～4	講義	◆	

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ACC02020	Principles of Accounting (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02070	Business and Management in a Global Context (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02090	Core Management Concepts (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02300	Microeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02280	Macroeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02060	Organisation Theory (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02180	Economics of Development (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02200	International Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02260	Introduction to International Relations (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02220	International Political Economy (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02080	Principles of Marketing (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02140	Human Resource Management (b)	2	1～4	講義	◆
ECO01010	Economics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01020	Politics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01030	International Relations (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01040	Mathematics and Statistics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01050	Pure Mathematics (b)	2	1～4	演習	◆
ACC02030	Accounting and Finance (b)	2	1～4	演習	◆
ECO22060	Mathematics 2 and Statistics 2 (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22070	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32020	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22140	Elements of Econometrics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22150	Elements of Econometrics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32070	Elements of Econometrics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22200	Industrial Economics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22210	Industrial Economics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32110	Industrial Economics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
POL22070	Introduction to Political Science (a)	4	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
POL22080	Introduction to Political Science (b-1)	1	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
POL32030	Introduction to Political Science (b-2)	1	3～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
STA22020	Business Analytics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
STA22030	Business Analytics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
STA32010	Business Analytics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22160	Data Research in Economics 1	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32080	Data Research in Economics 2	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
LEN16050	TOEIC Training 1	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
LEN16060	TOEIC Training 2	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

・上記 PDP 科目は、武蔵大学の専門科目としても履修が認められます。ただし、履修のためにはロンドン大学への登録が必要です。PDP 科目の開講年度に関しては、別紙 PDP 履修要項を参照してください。

※ 「〇〇各論」、「各国〇〇」という科目には、サブタイトルがつく場合があります。科目名の後に（）でサブタイトルが記載されている科目は科目名称が同一であっても（）で示されたサブタイトルが異なれば別科目として扱います。したがって、重複履修とはなりません（それぞれを卒業に必要な単位として数えることができます）。また、それぞれの科目でナンバリングが異なりますので、ナンバリングについては、シラバスを参照してください。

※ 2021 年度までに開講された総合科目「表現技法とインタラクション」を修得済みの学生は「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を履修することはできません。

「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を修得した学生は、2023 年度以降に総合科目「表現技法とインタラクション」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

※ 2021 年度までに開講された総合科目「デジタル協働学」を修得済みの学生は「経営情報各論（デジタル協働学）」を履修することはできません。

「経営情報各論（デジタル協働学）」を修得した学生は、2023 年度以降に総合科目「デジタル協働学」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

◇ 教職の教科に関する概説科目

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
日本史概説	2	1～4		
外国史概説	2	1～4		
法律学概説 (国際法を含む)	2	1～4		
政治学概説 (国際政治を含む)	2	1～4		*
経済学概説 (国際経済を含む)	2	1～4		*
社会学概説	2	1～4		
地誌概説	2	1～4		
人文地理学概説	2	1～4		
自然地理学概説	2	1～4		
倫理学概説	2	1～4		
宗教学概説	2	1～4		
哲学概説	2	1～4		
心理学概説	2	1～4		

◇ 全学対象専門科目

[人文学部提供科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
比較文化と異文化交流	比較文学論 (日欧)	2	3・4	講義	*
	比較建築空間論	2	3・4	講義	*
	比較思想 (日欧)	2	3・4	講義	*
	比較文明論 1	2	3・4	講義	◆
	比較文明論 2	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 1	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ対外交流史	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 1	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 2	2	3・4	講義	*
	イメージ文化論	2	3・4	講義	*
	音響文化論	2	3・4	講義	*
	テクノロジー文化論	2	3・4	講義	*
	観光文化論 (ヨーロッパ)	2	3・4	講義	*
	越境文化論	2	3・4	講義	*
	文化人類学概論 1	2	3・4	講義	◆
	文化人類学概論 2	2	3・4	講義	◆
	東アジアの美術工芸史 1	2	3・4	講義	*
	東アジアの美術工芸史 2	2	3・4	講義	*
	環日本海文化論 1	2	3・4	講義	*
環日本海文化論 2	2	3・4	講義	*	
欧米の文化 (言語・文学)	英語圏の文学 1	2	3・4	講義	*
	英語圏の文学 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 1	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 2	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 1	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 2	2	3・4	講義	*
	フランス語学 1	2	3・4	講義	*
	フランス語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 2	2	3・4	講義	*
	フランス文学史 1	2	3・4	講義	*
フランス文学史 2	2	3・4	講義	*	
言語学	2	3・4	講義	◆	
(芸術・思想・宗教) 欧米の文化	英語圏の思想 1	2	3・4	講義	◆
	英語圏の思想 2	2	3・4	講義	◆
	ドイツ語圏の芸術	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 1	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 1	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの芸術	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ思想史	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 2	2	3・4	講義	◆
	フランス思想史 1	2	3・4	講義	*
	フランス思想史 2	2	3・4	講義	*

第2章 授業科目の履修

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
欧米の歴史と現在	英語圏社会文化史 1	2	3・4	講義	*
	英語圏社会文化史 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア・ローマ史	2	3・4	講義	*
	ドイツ中世史	2	3・4	講義	*
	ドイツ近現代史	2	3・4	講義	*
	フランス史	2	3・4	講義	*
	地中海文明論	2	3・4	講義	*
	東欧文化論	2	3・4	講義	◆
	北欧文化論	2	3・4	講義	*
	中欧文化論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ統合論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ都市論	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 1	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ形成史	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ交流史	2	3・4	講義	*
ヨーロッパ環境論	2	3・4	講義	*	
東アジアの文化と社会	中国文学史 1	2	3・4	講義	*
	中国文学史 2	2	3・4	講義	*
	中国の民族と社会 1	2	3・4	講義	◆
	中国の民族と社会 2	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 1	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 2	2	3・4	講義	◆
	中国思想史 1	2	3・4	講義	*
	中国思想史 2	2	3・4	講義	*
	現代中国論 1	2	3・4	講義	
	現代中国論 2	2	3・4	講義	
	現代韓国論 1	2	3・4	講義	
	現代韓国論 2	2	3・4	講義	
	朝鮮文化論 1	2	3・4	講義	*
	朝鮮文化論 2	2	3・4	講義	*
朝鮮文学史 1	2	3・4	講義	*	
朝鮮文学史 2	2	3・4	講義	*	
日本の歴史と文化	日本の言語文化 1	2	3・4	講義	
	日本の言語文化 2	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 1	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 2	2	3・4	講義	
	日本芸能史 1	2	3・4	講義	*
	日本芸能史 2	2	3・4	講義	*
	日本文化論 1	2	3・4	講義	
	日本文化論 2	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 1	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 2	2	3・4	講義	
	日本建築史 1	2	3・4	講義	
	日本建築史 2	2	3・4	講義	
	民俗宗教論 1	2	3・4	講義	*
	民俗宗教論 2	2	3・4	講義	*
	日本民俗史 1	2	3・4	講義	
	日本民俗史 2	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 1	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 2	2	3・4	講義	
	日本の身体文化 1	2	3・4	講義	*
	日本の身体文化 2	2	3・4	講義	*
	琉球文化論 1	2	3・4	講義	
	琉球文化論 2	2	3・4	講義	
	日本幻想文学論 1	2	3・4	講義	*
	日本幻想文学論 2	2	3・4	講義	*
日本思想史 1	2	3・4	講義		
日本思想史 2	2	3・4	講義		
日本の仏教 1	2	3・4	講義	*	
日本の仏教 2	2	3・4	講義	*	

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
人間科学と環境	現代スポーツ論	2	1～4	講義	
	スポーツ人間学	2	1～4	講義	*
	スポーツイメーজ文化論	2	1～4	講義	*
	保全生物学	2	1～4	講義	
	動物社会学	2	1～4	講義	
	地球環境シミュレーション	2	1～4	講義	
	宇宙観の歴史	2	1～4	講義	
	都市環境論	2	1～4	講義	

[社会学部提供科目]

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
社会とグローバル化	家族社会学	2	3・4	講義	*
	不平等の社会学	2	3・4	講義	*
	都市社会学	2	3・4	講義	*
	教育社会学	2	3・4	講義	*
	福祉社会学	2	3・4	講義	*
	産業社会学	2	3・4	講義	◆
	仕事の社会学	2	3・4	講義	*
	生活構造論	2	3・4	講義	◆
	社会運動論	2	3・4	講義	*
	グローバル化の人類学	2	3・4	講義	*
	グローバル化と現代社会	2	3・4	講義	*
	政治社会学	2	3・4	講義	*
	国際社会学	2	3・4	講義	*
	環境社会学	2	3・4	講義	*
	エスニシティの社会学	2	3・4	講義	*
文化とコミュニケーション	社会人類学	2	3・4	講義	◆
	環境と開発の人類学	2	3・4	講義	*
	コミュニケーションの社会学	2	3・4	講義	*
	地域社会学	2	3・4	講義	*
	芸術と文化の社会学	2	3・4	講義	*
	記号と消費の社会学	2	3・4	講義	*
	学校文化の社会学	2	3・4	講義	◆
	ジェンダーの人類学	2	3・4	講義	◆
	NPOとNGOの社会学	2	3・4	講義	*
	ネットワークの社会学	2	3・4	講義	◆
社会心理とアイデンティティ	カルチュラルスタディーズ	2	3・4	講義	*
	観光人類学	2	3・4	講義	*
	宗教人類学	2	3・4	講義	*
	医療人類学	2	3・4	講義	◆
	アイデンティティの社会学	2	3・4	講義	*
	社会心理学	2	3・4	講義	*
	家族と結婚の人類学	2	3・4	講義	*
	ジェンダーの社会学	2	3・4	講義	*
	生活意識論	2	3・4	講義	◆
	若者文化の社会学	2	3・4	講義	*
	セクシュアリティの社会学	2	3・4	講義	*
	知識社会学	2	3・4	講義	◆
	社会問題の社会学	2	3・4	講義	*
	ライフコースの社会学	2	3・4	講義	◆
	エイジングの社会学	2	3・4	講義	*
身体社会学	2	3・4	講義	◆	
ケアの社会学	2	3・4	講義	*	
犯罪社会学	2	3・4	講義	◆	
記憶と歴史の社会学	2	3・4	講義	*	

第2章 授業科目の履修

科目名		単位	配当年次	授業形態	備考
マスコミュニケーション	マスコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	情報の社会心理学	2	3・4	講義	*
	デジタル社会論	2	3・4	講義	*
	エスニシティのメディア社会学	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズムの社会学	2	3・4	講義	◆
	マンガの社会学	2	3・4	講義	*
	テレビメディアの社会学	2	3・4	講義	*
	新聞研究	2	3・4	講義	◆
	出版研究	2	3・4	講義	*
	映画論	2	3・4	講義	*
	メディア文化論	2	3・4	講義	◆
	メディア法制と倫理	2	3・4	講義	*
	メディア産業史	2	3・4	講義	◆
メディア産業論	2	3・4	講義	◆	
コミュニケーション パブリック	パブリックコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	電子コミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	メディアとジェンダー	2	3・4	講義	◆
	広報論	2	3・4	講義	*
	広告論	2	3・4	講義	*
	観光コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	流行・普及コミュニケーション	2	3・4	講義	*
	市民メディア論	2	3・4	講義	◆
	スポーツとメディア	2	3・4	講義	*
	ライフスタイルとメディア	2	3・4	講義	◆
	グローバル時代のメディア社会学	2	3・4	講義	*
	知的財産・著作権論	2	3・4	講義	*
	子どもとメディア	2	3・4	講義	◆
	地域メディア論	2	3・4	講義	◆
Webシステム論	2	2～4	講義	*	
メディア プロデュース	メディアプロデュース論	2	3・4	講義	*
	映像アーカイブ論	2	3・4	講義	*
	ドキュメンタリー研究	2	3・4	講義	*
	コーポレート・コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	メディアリテラシー論	2	3・4	講義	*
	映像ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	ビジュアルアート論	2	3・4	講義	◆
	ルポライティング研究	2	3・4	講義	*

[留学・国際交流関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
留学のための英語講座 A1 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 A2 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B1 (IELTS)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B2 (IELTS)	1	1～4	実習	
ドイツ語論述実習 1	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
ドイツ語論述実習 2	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
フランス語論述実習 1	1	2～4	実習	フランス語による授業
フランス語論述実習 2	1	2～4	実習	フランス語による授業
中国語論述実習 1	1	1～4	実習	* 中国語による授業
中国語論述実習 2	1	1～4	実習	* 中国語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 1	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 2	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業

※「TOEFL1」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A1」を履修した場合、「TOEFL2」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A2」を履修した場合、重複履修とみなし「留学のための英語講座 A1」や「留学のための英語講座 A2」は卒業要件に算入できません。

[学芸員課程関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
生涯学習概論	2	1～4	講義	
博物館概論	2	1～4	講義	
博物館経営論	2	1～4	講義	
博物館展示論	2	1～4	講義	
博物館情報・メディア論	2	1～4	講義	

(6) 金融コース

◇ コース必修科目

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
FIN22010	ファイナンス 1	2	2～4	講義	
ナンバリング	(経済学科の学生への追加必修科目)				
FIN12010	金融学概論	2	1～4	講義	
FIN12040	金融論 1	2	1～4	講義	
ナンバリング	(経営学科の学生への追加必修科目)				
FIN12010	金融学概論	2	1～4	講義	
FIN12040	金融論 1	2	1～4	講義	
ECO12080	ミクロ経済学	2	1～4	講義	
ECO12070	マクロ経済学	2	1～4	講義	

◇ 選択科目 A 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
FIN12050	金融論 2	2	1～4	講義	
FIN32050	金融論 3	2	2～4	講義	*
FIN32060	金融論 4	2	2～4	講義	*
FIN22030	財務報告論 1	2	2～4	講義	
FIN22040	財務報告論 2	2	2～4	講義	
FIN22050	証券市場論 1	2	2～4	講義	
FIN22060	証券市場論 2	2	2～4	講義	
FIN22020	ファイナンス 2	2	2～4	講義	

◇ 選択科目 B 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
FIN32010	金融機関経営論 1	2	3・4	講義	
FIN32020	金融機関経営論 2	2	3・4	講義	
FIN32030	金融法 1	2	3・4	講義	
FIN32040	金融法 2	2	3・4	講義	
FIN32070	国際ファイナンス 1	2	3・4	講義	
FIN32080	国際ファイナンス 2	2	3・4	講義	
FIN32090	投資政策論 1	2	3・4	講義	
FIN32100	投資政策論 2	2	3・4	講義	
FIN32110	ファイナンス 3	2	3・4	講義	
FIN32120	ファイナンス 4	2	3・4	講義	

◇ 選択科目 C 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MIS22040	IT マネジメント	2	1～4	講義	◆
ECO22040	アジア経済 1	2	1～4	講義	
ECO22050	アジア経済 2	2	1～4	講義	◆
ECO22060	アメリカ経済 1	2	3・4	講義	◆
ECO22070	アメリカ経済 2	2	3・4	講義	◆
MAN22080	イノベーション論	2	3・4	講義	
ECO22680	エコノミック・イングリッシュ 1	2	1～4	講義	*
ECO22690	エコノミック・イングリッシュ 2	2	1～4	講義	*
ECO22700	エコノミック・イングリッシュ 3	2	1～4	講義	◆
ECO22710	エコノミック・イングリッシュ 4	2	1～4	講義	◆
MIS22070	オートメーション 1	2	3・4	講義	
MIS22080	オートメーション 2	2	3・4	講義	
MAN06010	海外インターンシップ	1	1～4	実習	遡及適用科目 2022 年度より新設
-	会計学各論	2	3・4	講義	* ※
ACC12040	会計学基礎	2	1～4	講義	
OTH02010	外書講読 1	2	3・4	講義	*
OTH02020	外書講読 2	2	3・4	講義	*
ECO32010	開発経済学 1	2	3・4	講義	*
ECO32020	開発経済学 2	2	3・4	講義	*
CRO21010	学部横断型課題解決プロジェクト	4	1～4	演習	1 年次は秋学期からとする。
-	各国金融論	2	3・4	講義	* ※
ECO22080	環境経済学 1	2	3・4	講義	*
ECO22090	環境経済学 2	2	3・4	講義	*
ACC32020	監査論 1	2	1～4	講義	*
ACC32030	監査論 2	2	1～4	講義	◆
ACC22050	管理会計論 1	2	3・4	講義	
ACC22060	管理会計論 2	2	3・4	講義	

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MAN22220	起業家インターンシップ1	2	3・4	講義	*
MAN22230	起業家インターンシップ2	2	3・4	講義	*
ACC22070	企業法	2	3・4	講義	
ACC12050	企業法基礎	2	1～4	講義	
ECO22100	行政法1	2	3・4	講義	*
ECO22110	行政法2	2	3・4	講義	*
-	金融各論1	2	3・4	講義	◆ ※
-	金融各論2	2	3・4	講義	◆ ※
FIN12060	金融数学1	2	1～4	講義	
FIN12070	金融数学2	2	1～4	講義	
FIN22070	金融統計1	2	2～4	講義	
FIN22080	金融統計2	2	2～4	講義	
MAN01010	グローバル企業研究	2	1～4	演習	遡及適用科目 2022年度より新設
MAN12050	経営学概論	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
-	経営学各論	2	3・4	講義	※
MAN12010	経営学基礎	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
MAN12020	経営管理論1	2	3・4	講義	
MAN22090	経営管理論2	2	3・4	講義	
MAN22100	経営史1	2	3・4	講義	
MAN22110	経営史2	2	3・4	講義	*
-	経営情報各論	2	3・4	講義	※
MIS12010	経営情報基礎	2	1～4	講義	
MAN12030	経営戦略論1	2	3・4	講義	
MAN22120	経営戦略論2	2	3・4	講義	*
MAN12040	経営統計学	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
ACC22130	経営分析論	2	3・4	講義	
ECO12090	経済英語1	2	1～4	講義	◆
ECO12100	経済英語2	2	1～4	講義	◆
ECO12110	経済英語3	2	1～4	講義	◆
ECO12120	経済英語4	2	1～4	講義	◆
ECO02040	経済英語8	2	1	演習	◆
ECO02050	経済英語9	2	1	演習	◆
ECO02060	経済英語10	2	1	演習	◆
ECO22120	経済学説史1	2	1～4	講義	
ECO22130	経済学説史2	2	1～4	講義	◆
-	経済各論1	2	3・4	講義	◆ ※
-	経済各論2	2	3・4	講義	◆ ※
ECO12010	経済数学	2	3・4	講義	*
ECO22200	経済政策1	2	3・4	講義	*
ECO22210	経済政策2	2	3・4	講義	*
ECO12030	経済データ分析	2	3・4	講義	
ECO22220	経済統計学1	2	3・4	講義	*
ECO22230	経済統計学2	2	3・4	講義	*
ECO22010	経済法	2	1～4	講義	◆
ECO22240	計量経済学1	2	3・4	講義	*
ECO22250	計量経済学2	2	3・4	講義	*
MAN32010	ケース・ディスカッション	2	1～4	講義	◆
ECO22260	ゲーム理論入門	2	3・4	講義	
ACC22030	原価計算論1	2	1～4	講義	
ACC22040	原価計算論2	2	1～4	講義	◆
ECO22270	現代政治経済学1	2	1～4	講義	◆
ECO22280	現代政治経済学2	2	1～4	講義	◆
ECO22290	憲法1	2	3・4	講義	
ECO22300	憲法2	2	3・4	講義	
ECO22310	公共経済学1	2	3・4	講義	
ECO22320	公共経済学2	2	3・4	講義	*
FIN32380	国際金融論1	2	1～4	講義	◆
FIN32390	国際金融論2	2	1～4	講義	◆
MAN22130	国際経営論	2	3・4	講義	
ECO22330	国際経済学1	2	3・4	講義	*
ECO22340	国際経済学2	2	3・4	講義	*
ECO12060	国際経済入門	2	3・4	講義	
ECO22850	国際法1	2	3・4	講義	*
ECO22860	国際法2	2	3・4	講義	*
MIS22090	コンピュータシステム基礎	2	3・4	講義	
MIS22010	サービスマネジメント	2	3・4	講義	
ECO22350	財政学1	2	3・4	講義	
ECO22360	財政学2	2	3・4	講義	*

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ACC22080	財務会計論 1	2	3・4	講義	
ACC22090	財務会計論 2	2	3・4	講義	
ECO22370	産業組織論 1	2	3・4	講義	
ECO22380	産業組織論 2	2	3・4	講義	
-	産業論各論	2	3・4	講義	◆ ※
ECO22390	社会福祉 1	2	3・4	講義	◆
ECO22400	社会福祉 2	2	3・4	講義	◆
SPE32010	証券アナリスト (経済分析)	2	3・4	講義	
SPE32020	証券アナリスト (経済分析演習)	2	3・4	講義	
SPE32030	証券アナリスト (財務分析)	2	3・4	講義	
SPE32040	証券アナリスト (財務分析演習)	2	3・4	講義	
SPE32050	証券アナリスト (証券分析 1)	2	3・4	講義	
SPE32060	証券アナリスト (証券分析 2)	2	3・4	講義	
SPE32070	証券アナリスト (証券分析演習 1)	2	3・4	講義	
SPE32080	証券アナリスト (証券分析演習 2)	2	3・4	講義	
ECO22410	情報経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22420	情報経済論 2	2	1～4	講義	◆
MIS21010	情報処理演習 1	2	3・4	演習	◆
MIS21020	情報処理演習 2	2	3・4	演習	◆
MIS11010	情報処理入門	2	1～4	演習	経済学科・経営学科の学生は学科必修科目
MIS12020	情報と職業	2	1～4	講義	*
MIS22030	情報ネットワーク基礎	2	3・4	講義	
OTH12060	職業指導論	2	1～4	講義	*
MAN22150	人事管理論 1	2	3・4	講義	
MAN22160	人事管理論 2	2	3・4	講義	
FIN32150	信託論	2	3・4	講義	*
ECO22430	数的処理	2	1～4	講義	◆
MAN32020	生産管理論	2	3・4	講義	*
ECO12040	政治経済学 1	2	1～4	講義	◆
ECO12050	政治経済学 2	2	1～4	講義	◆
FIN32160	税務会計	2	3・4	講義	
ECO22440	西洋経済史 1	2	3・4	講義	
ECO22450	西洋経済史 2	2	3・4	講義	
ECO22460	世界経済 1	2	1～4	講義	*
ECO22470	世界経済 2	2	1～4	講義	◆
MAN32030	組織間関係論	2	1～4	講義	◆
MAN22170	組織論 1	2	3・4	講義	
MAN22180	組織論 2	2	3・4	講義	
ACC22100	租税法 1	2	3・4	講義	◆
ACC22110	租税法 2	2	3・4	講義	◆
MAN22140	多国籍企業論	2	3・4	講義	*
ECO22030	地方財政論	2	3・4	講義	◆
ECO22570	中級マクロ経済学	2	2～4	講義	
ECO22580	中級ミクロ経済学	2	2～4	講義	
ECO32030	日本経済史 1	2	3・4	講義	
ECO32040	日本経済史 2	2	3・4	講義	
ECO22540	日本経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22550	日本経済論 2	2	1～4	講義	◆
ECO22560	比較経済論	2	3・4	講義	◆
MAN22190	ビジネス・イングリッシュ 1	2	3・4	講義	◆
MAN22200	ビジネス・イングリッシュ 2	2	3・4	講義	◆
MAN22210	ビジネス・コミュニケーション	2	1～4	講義	◆
MIS22110	ビジネスシステムデザイン	2	3・4	講義	
FIN22090	ファイナンシャル・イングリッシュ 1	2	1～4	講義	*
FIN22100	ファイナンシャル・イングリッシュ 2	2	1～4	講義	*
FIN32360	ファイナンシャル・イングリッシュ 3	2	1～4	講義	◆
FIN32370	ファイナンシャル・イングリッシュ 4	2	1～4	講義	◆
MIS32040	プログラミング A	2	3・4	講義	
MIS32050	プログラミング B	2	3・4	講義	
MIS32060	プロジェクト管理	2	1～4	講義	◆
MAN22240	ベンチャー企業論 1	2	3・4	講義	
MAN22250	ベンチャー企業論 2	2	3・4	講義	*
-	法学各論	2	3・4	講義	◆ ※
ACC12020	簿記演習 1	2	1～4	講義	
ACC12030	簿記演習 2	2	1～4	講義	
FIN32400	保険・年金論	2	3・4	講義	
MAN22060	マーケティング 1	2	3・4	講義	
MAN22070	マーケティング 2	2	3・4	講義	

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
ECO22590	民法 1	2	3・4	講義	*	
ECO22600	民法 2	2	3・4	講義	*	
ECO22610	ヨーロッパ経済 1	2	1～4	講義	◆	
ECO22620	ヨーロッパ経済 2	2	1～4	講義	◆	
ECO22630	流通経済学	2	1～4	講義	◆	
ECO22640	労働経済 1	2	3・4	講義		
ECO22650	労働経済 2	2	3・4	講義		
ACC32010	労働法	2	3・4	講義		
EAS科目	AST32030	Business in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32060	Globalization and East Asian Economies	4	1～4	講義	
	JPS32010	Japanese History	4	1～4	講義	*
	JPS32020	Japanese Culture and Society	4	1～4	講義	*
	JPS32030	Japanese Literature	4	1～4	講義	*
	AST32040	East Asian Societies	4	1～4	講義	*
	AST32050	East Asian Cultures and Histories	4	1～4	講義	*
	JPS32040	Japan and International Society	4	1～4	講義	
	AST32170	Traditional Arts of Japan	2	1～4	講義	*
	AST32180	Modern Arts of Japan	2	1～4	講義	*
	AST32070	East Asian Philosophies	4	1～4	講義	*
	AST02090	East Asian Literatures	4	1～4	講義	◆
	AST32190	Film Studies in East Asia	2	1～4	講義	◆
	AST02110	Media in East Asia	4	1～4	講義	◆
	AST32100	Gender and Sexuality in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32110	Ethnicity in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32200	Seminar in East Asian Studies	2	1～4	講義	◆
	AST32120	East Asian Community in the 21st Century	4	1～4	講義	
	AST32130	Global Issues in Southeast Asia	2	1～4	講義	
	AST32140	Environmental Issues in East Asia	4	1～4	講義	
AST32010	Global Issues in East Asia	2	1～4	講義	*	
AST32150	Japanese Politics	2	1～4	講義		
AST32160	Japanese Economy	2	1～4	講義		
AST32020	Technology and Society in East Asia	2	1～4	講義		
JPS32050	Entrepreneurship in Japan	2	1～4	講義	◆	
留学生準備講座	AMS02011	アメリカの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	AMS02012	アメリカの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	BRS02011	イギリスの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	BRS02012	イギリスの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	JPS02071	日本の社会と文化 1	2	1～4	講義	*
	JPS02072	日本の社会と文化 2	2	1～4	講義	*
	AST02071	東アジアの社会と文化 1	2	1～4	講義	◆
	AST02072	東アジアの社会と文化 2	2	1～4	講義	◆
	IRL02011	現代世界の諸問題 1	2	1～4	講義	
	IRL02012	現代世界の諸問題 2	2	1～4	講義	
	GES22310	ドイツ語圏の社会と文化 1	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	GES22320	ドイツ語圏の社会と文化 2	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	FRS22320	フランスの歴史と社会 1	2	2～4	講義	フランス語による授業
	FRS22330	フランスの歴史と社会 2	2	2～4	講義	フランス語による授業
	AST02171	中国の社会と文化 1	2	1～4	講義	* 中国語による授業
	AST02172	中国の社会と文化 2	2	1～4	講義	* 中国語による授業
	AST02181	韓国・朝鮮の社会と文化 1	2	1～4	講義	* 韓国・朝鮮語による授業
	AST02182	韓国・朝鮮の社会と文化 2	2	1～4	講義	* 韓国・朝鮮語による授業
	LED02011	インターカルチュラルスキル養成講座 1	2	1～4	講義	
	LED02012	インターカルチュラルスキル養成講座 2	2	1～4	講義	
IRL02021	グローバル・リーダーシップ養成講座 1	2	1～4	講義		
IRL02022	グローバル・リーダーシップ養成講座 2	2	1～4	講義		
IRL01010	留学入門ゼミナール	2	1～4	演習		
IRL02030	多文化社会	2	1～4	講義	◆	
LED06011	グローバル・コミュニケーション 1	1	1～4	実習	*	
LED06012	グローバル・コミュニケーション 2	1	1～4	実習	*	

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
-	Introduction to Economics	4	1～4	講義	◆
-	Statistics 1 and Mathematics 1	4	1～4	講義	◆
-	Principles of Accounting	4	1～4	講義	◆
-	Business and Management in a Global Context	4	1～4	講義	◆
-	Core Management Concepts	4	1～4	講義	◆
-	Microeconomics	4	1～4	講義	◆
-	Macroeconomics	4	1～4	講義	◆
-	Organisation Theory	4	1～4	講義	◆
-	Economics of Development	4	1～4	講義	◆
-	International Economics	4	1～4	講義	◆
-	Introduction to International Relations	4	1～4	講義	◆
-	International Political Economy	4	1～4	講義	◆
-	Principles of Marketing	4	1～4	講義	◆
ECO02230	Introduction to Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02310	Statistics 1 and Mathematics 1 (a)	4	1～4	講義	◆ 「Statistics 1 and Mathematics 1」の単位を修得した者は、重複履修となります
ACC02010	Principles of Accounting (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Accounting」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02020	Business and Management in a Global Context (a)	4	1～4	講義	◆ 「Business and Management in a Global Context」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02040	Core Management Concepts (a)	4	1～4	講義	◆ 「Core Management Concepts」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02290	Microeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Microeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02270	Macroeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Macroeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02010	Organisation Theory (a)	4	1～4	講義	◆ 「Organisation Theory」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02170	Economics of Development (a)	4	1～4	講義	◆ 「Economics of Development」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02190	International Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02250	Introduction to International Relations (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to International Relations」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO02210	International Political Economy (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Political Economy」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02030	Principles of Marketing (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Marketing」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02130	Human Resource Management (a)	4	1～4	講義	◆
ECO02240	Introduction to Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02320	Statistics 1 and Mathematics 1 (b)	2	1～4	講義	◆
ACC02020	Principles of Accounting (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02070	Business and Management in a Global Context (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02090	Core Management Concepts (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02300	Microeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02280	Macroeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02060	Organisation Theory (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02180	Economics of Development (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02200	International Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02260	Introduction to International Relations (b)	2	1～4	講義	◆
ECO02220	International Political Economy (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02080	Principles of Marketing (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02140	Human Resource Management (b)	2	1～4	講義	◆
ECO01010	Economics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01020	Politics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01030	International Relations (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01040	Mathematics and Statistics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01050	Pure Mathematics (b)	2	1～4	演習	◆
ACC02030	Accounting and Finance (b)	2	1～4	演習	◆
ECO22060	Mathematics 2 and Statistics 2 (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22070	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32020	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22140	Elements of Econometrics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22150	Elements of Econometrics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32070	Elements of Econometrics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22200	Industrial Economics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22210	Industrial Economics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
P D P 科 目	ECO32110	Industrial Economics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL22070	Introduction to Political Science (a)	4	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL22080	Introduction to Political Science (b-1)	1	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL32030	Introduction to Political Science (b-2)	1	3～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA22020	Business Analytics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA22030	Business Analytics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA32010	Business Analytics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO22160	Data Research in Economics 1	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO32080	Data Research in Economics 2	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	LEN16050	TOEIC Training 1	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	LEN16060	TOEIC Training 2	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

・上記 PDP 科目は、武蔵大学の専門科目としても履修が認められます。ただし、履修のためにはロンドン大学への登録が必要です。PDP 科目の開講年度に関しては、別紙 PDP 履修要項を参照してください。

※ 「○○各論」、「各国○○」という科目には、サブタイトルがつく場合があります。科目名の後に（）でサブタイトルが記載されている科目は科目名称が同一であっても（）で示されたサブタイトルが異なれば別科目として扱います。したがって、重複履修とはなりません（それぞれを卒業に必要な単位として数えることができます）。また、それぞれの科目でナンバリングが異なりますので、ナンバリングについては、シラバスを参照してください。

※ 2021年度までに開講された総合科目「表現技法とインタラクション」を修得済みの学生は「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を履修することはできません。

「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を修得した学生は、2023年度以降に総合科目「表現技法とインタラクション」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

※ 2021年度までに開講された総合科目「デジタル協働学」を修得済みの学生は「経営情報各論（デジタル協働学）」を履修することはできません。

「経営情報各論（デジタル協働学）」を修得した学生は、2023年度以降に総合科目「デジタル協働学」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

◇ 教職の教科に関する概説科目

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
日本史概説	2	1～4	講義	
外国史概説	2	1～4	講義	
法律学概説 (国際法を含む)	2	1～4	講義	
政治学概説 (国際政治を含む)	2	1～4	講義	*
経済学概説 (国際経済を含む)	2	1～4	講義	*
社会学概説	2	1～4	講義	
地誌概説	2	1～4	講義	
人文地理学概説	2	1～4	講義	
自然地理学概説	2	1～4	講義	
倫理学概説	2	1～4	講義	
宗教学概説	2	1～4	講義	
哲学概説	2	1～4	講義	
心理学概説	2	1～4	講義	

◇ 全学対象専門科目

[人文学部提供科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
比較文化と異文化交流	比較文学論 (日欧)	2	3・4	講義	*
	比較建築空間論	2	3・4	講義	*
	比較思想 (日欧)	2	3・4	講義	*
	比較文明論 1	2	3・4	講義	◆
	比較文明論 2	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 1	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ対外交流史	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 1	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 2	2	3・4	講義	*
	イメージ文化論	2	3・4	講義	*
	音響文化論	2	3・4	講義	*
	テクノロジー文化論	2	3・4	講義	*
	観光文化論 (ヨーロッパ)	2	3・4	講義	*
	越境文化論	2	3・4	講義	*
	文化人類学概論 1	2	3・4	講義	◆
	文化人類学概論 2	2	3・4	講義	◆
	東アジアの美術工芸史 1	2	3・4	講義	*
東アジアの美術工芸史 2	2	3・4	講義	*	
環日本海文化論 1	2	3・4	講義	*	
環日本海文化論 2	2	3・4	講義	*	
欧米の文化 (言語・文学)	英語圏の文学 1	2	3・4	講義	*
	英語圏の文学 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 1	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 2	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 1	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 2	2	3・4	講義	*
	フランス語学 1	2	3・4	講義	*
	フランス語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 2	2	3・4	講義	*
	フランス文学史 1	2	3・4	講義	*
	フランス文学史 2	2	3・4	講義	*
言語学	2	3・4	講義	◆	
(芸術・思想・宗教) 欧米の文化	英語圏の思想 1	2	3・4	講義	◆
	英語圏の思想 2	2	3・4	講義	◆
	ドイツ語圏の芸術	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 1	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 1	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの芸術	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ思想史	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 2	2	3・4	講義	◆
	フランス思想史 1	2	3・4	講義	*
	フランス思想史 2	2	3・4	講義	*

第2章 授業科目の履修

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
欧米の歴史と現在	英語圏社会文化史 1	2	3・4	講義	*
	英語圏社会文化史 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア・ローマ史	2	3・4	講義	*
	ドイツ中世史	2	3・4	講義	*
	ドイツ近現代史	2	3・4	講義	*
	フランス史	2	3・4	講義	*
	地中海文明論	2	3・4	講義	*
	東欧文化論	2	3・4	講義	◆
	北欧文化論	2	3・4	講義	*
	中欧文化論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ統合論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ都市論	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 1	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ形成史	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ交流史	2	3・4	講義	*
ヨーロッパ環境論	2	3・4	講義	*	
東アジアの文化と社会	中国文学史 1	2	3・4	講義	*
	中国文学史 2	2	3・4	講義	*
	中国の民族と社会 1	2	3・4	講義	◆
	中国の民族と社会 2	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 1	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 2	2	3・4	講義	◆
	中国思想史 1	2	3・4	講義	*
	中国思想史 2	2	3・4	講義	*
	現代中国論 1	2	3・4	講義	
	現代中国論 2	2	3・4	講義	
	現代韓国論 1	2	3・4	講義	
	現代韓国論 2	2	3・4	講義	
	朝鮮文化論 1	2	3・4	講義	*
	朝鮮文化論 2	2	3・4	講義	*
	朝鮮文学史 1	2	3・4	講義	*
朝鮮文学史 2	2	3・4	講義	*	
日本の歴史と文化	日本の言語文化 1	2	3・4	講義	
	日本の言語文化 2	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 1	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 2	2	3・4	講義	
	日本芸能史 1	2	3・4	講義	*
	日本芸能史 2	2	3・4	講義	*
	日本文化論 1	2	3・4	講義	
	日本文化論 2	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 1	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 2	2	3・4	講義	
	日本建築史 1	2	3・4	講義	
	日本建築史 2	2	3・4	講義	
	民俗宗教論 1	2	3・4	講義	*
	民俗宗教論 2	2	3・4	講義	*
	日本民俗史 1	2	3・4	講義	
	日本民俗史 2	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 1	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 2	2	3・4	講義	
	日本の身体文化 1	2	3・4	講義	*
	日本の身体文化 2	2	3・4	講義	*
	琉球文化論 1	2	3・4	講義	
	琉球文化論 2	2	3・4	講義	
	日本幻想文学論 1	2	3・4	講義	*
	日本幻想文学論 2	2	3・4	講義	*
	日本思想史 1	2	3・4	講義	
	日本思想史 2	2	3・4	講義	
日本の仏教 1	2	3・4	講義	*	
日本の仏教 2	2	3・4	講義	*	

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
人間科学と環境	現代スポーツ論	2	1～4	講義	
	スポーツ人間学	2	1～4	講義	*
	スポーツイメーজ文化論	2	1～4	講義	*
	保全生物学	2	1～4	講義	
	動物社会学	2	1～4	講義	
	地球環境シミュレーション	2	1～4	講義	
	宇宙観の歴史	2	1～4	講義	
	都市環境論	2	1～4	講義	

[社会学部提供科目]

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
社会とグローバル化	家族社会学	2	3・4	講義	*
	不平等の社会学	2	3・4	講義	*
	都市社会学	2	3・4	講義	*
	教育社会学	2	3・4	講義	*
	福祉社会学	2	3・4	講義	*
	産業社会学	2	3・4	講義	◆
	仕事の社会学	2	3・4	講義	*
	生活構造論	2	3・4	講義	◆
	社会運動論	2	3・4	講義	*
	グローバル化の人類学	2	3・4	講義	*
	グローバル化と現代社会	2	3・4	講義	*
	政治社会学	2	3・4	講義	*
	国際社会学	2	3・4	講義	*
	環境社会学	2	3・4	講義	*
	エスニシティの社会学	2	3・4	講義	*
文化とコミュニケーション	社会人類学	2	3・4	講義	◆
	環境と開発の人類学	2	3・4	講義	*
	コミュニケーションの社会学	2	3・4	講義	*
	地域社会学	2	3・4	講義	*
	芸術と文化の社会学	2	3・4	講義	*
	記号と消費の社会学	2	3・4	講義	*
	学校文化の社会学	2	3・4	講義	◆
	ジェンダーの人類学	2	3・4	講義	◆
	NPOとNGOの社会学	2	3・4	講義	*
	ネットワークの社会学	2	3・4	講義	◆
社会心理とアイデンティティ	カルチュラルスタディーズ	2	3・4	講義	*
	観光人類学	2	3・4	講義	*
	宗教人類学	2	3・4	講義	*
	医療人類学	2	3・4	講義	◆
	アイデンティティの社会学	2	3・4	講義	*
	社会心理学	2	3・4	講義	*
	家族と結婚の人類学	2	3・4	講義	*
	ジェンダーの社会学	2	3・4	講義	*
	生活意識論	2	3・4	講義	◆
	若者文化の社会学	2	3・4	講義	*
	セクシュアリティの社会学	2	3・4	講義	*
	知識社会学	2	3・4	講義	◆
	社会問題の社会学	2	3・4	講義	*
	ライフコースの社会学	2	3・4	講義	◆
	エイジングの社会学	2	3・4	講義	*
社会心理とアイデンティティ	身体社会学	2	3・4	講義	◆
	ケアの社会学	2	3・4	講義	*
	犯罪社会学	2	3・4	講義	◆
	記憶と歴史の社会学	2	3・4	講義	*

第2章 授業科目の履修

科目名		単位	配当年次	授業形態	備考
マスコミュニケーション	マスコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	情報の社会心理学	2	3・4	講義	*
	デジタル社会論	2	3・4	講義	*
	エスニシティのメディア社会学	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズムの社会学	2	3・4	講義	◆
	マンガの社会学	2	3・4	講義	*
	テレビメディアの社会学	2	3・4	講義	*
	新聞研究	2	3・4	講義	◆
	出版研究	2	3・4	講義	*
	映画論	2	3・4	講義	*
	メディア文化論	2	3・4	講義	◆
	メディア法制と倫理	2	3・4	講義	*
	メディア産業史	2	3・4	講義	◆
メディア産業論	2	3・4	講義	◆	
コミュニケーション パブリック	パブリックコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	電子コミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	メディアとジェンダー	2	3・4	講義	◆
	広報論	2	3・4	講義	*
	広告論	2	3・4	講義	*
	観光コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	流行・普及コミュニケーション	2	3・4	講義	*
	市民メディア論	2	3・4	講義	◆
	スポーツとメディア	2	3・4	講義	*
	ライフスタイルとメディア	2	3・4	講義	◆
	グローバル時代のメディア社会学	2	3・4	講義	*
	知的財産・著作権論	2	3・4	講義	*
	子どもとメディア	2	3・4	講義	◆
	地域メディア論	2	3・4	講義	◆
Webシステム論	2	2～4	講義	*	
メディア プロデュース	メディアプロデュース論	2	3・4	講義	*
	映像アーカイブ論	2	3・4	講義	*
	ドキュメンタリー研究	2	3・4	講義	*
	コーポレート・コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	メディアリテラシー論	2	3・4	講義	*
	映像ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	ビジュアルアート論	2	3・4	講義	◆
	ルポライティング研究	2	3・4	講義	*

[留学・国際交流関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
留学のための英語講座 A1 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 A2 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B1 (IELTS)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B2 (IELTS)	1	1～4	実習	
ドイツ語論述実習 1	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
ドイツ語論述実習 2	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
フランス語論述実習 1	1	2～4	実習	フランス語による授業
フランス語論述実習 2	1	2～4	実習	フランス語による授業
中国語論述実習 1	1	1～4	実習	* 中国語による授業
中国語論述実習 2	1	1～4	実習	* 中国語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 1	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 2	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業

※「TOEFL1」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A1」を履修した場合、「TOEFL2」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A2」を履修した場合、重複履修とみなし「留学のための英語講座 A1」や「留学のための英語講座 A2」は卒業要件に算入できません。

[学芸員課程関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
生涯学習概論	2	1～4	講義	
博物館概論	2	1～4	講義	
博物館経営論	2	1～4	講義	
博物館展示論	2	1～4	講義	
博物館情報・メディア論	2	1～4	講義	

(7) 証券アナリストコース

◇ コース必修科目

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
FIN22010	ファイナンス 1	2	2～4	講義	
FIN22050	証券市場論 1	2	2～4	講義	
FIN22030	財務報告論 1	2	2～4	講義	
ナンバリング (経済学科の学生への追加必修科目)					
FIN12010	金融学概論	2	1～4	講義	
FIN12040	金融論 1	2	1～4	講義	
ナンバリング (経営学科の学生への追加必修科目)					
FIN12010	金融学概論	2	1～4	講義	
FIN12040	金融論 1	2	1～4	講義	
ECO12080	ミクロ経済学	2	1～4	講義	
ECO12070	マクロ経済学	2	1～4	講義	

◇ 選択科目 A 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
FIN12060	金融数学 1	2	1～4	講義	
FIN12070	金融数学 2	2	1～4	講義	
FIN22070	金融統計 1	2	2～4	講義	
FIN22080	金融統計 2	2	2～4	講義	
FIN12050	金融論 2	2	1～4	講義	
FIN22040	財務報告論 2	2	2～4	講義	
FIN22060	証券市場論 2	2	2～4	講義	
FIN22020	ファイナンス 2	2	2～4	講義	

◇ 選択科目 B 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
FIN32010	金融機関経営論 1	2	3・4	講義	
FIN32020	金融機関経営論 2	2	3・4	講義	
FIN32030	金融法 1	2	3・4	講義	
FIN32040	金融法 2	2	3・4	講義	
FIN32050	金融論 3	2	3・4	講義	*
FIN32060	金融論 4	2	3・4	講義	*
FIN32070	国際ファイナンス 1	2	3・4	講義	
FIN32080	国際ファイナンス 2	2	3・4	講義	
SPE32010	証券アナリスト (経済分析)	2	2～4	講義	
SPE32020	証券アナリスト (経済分析演習)	2	2～4	講義	
SPE32030	証券アナリスト (財務分析)	2	2～4	講義	
SPE32040	証券アナリスト (財務分析演習)	2	2～4	講義	
SPE32050	証券アナリスト (証券分析 1)	2	2～4	講義	
SPE32060	証券アナリスト (証券分析 2)	2	2～4	講義	
SPE32070	証券アナリスト (証券分析演習 1)	2	2～4	講義	
SPE32080	証券アナリスト (証券分析演習 2)	2	2～4	講義	
FIN32090	投資政策論 1	2	3・4	講義	
FIN32100	投資政策論 2	2	3・4	講義	
FIN32110	ファイナンス 3	2	3・4	講義	
FIN32120	ファイナンス 4	2	3・4	講義	

◇ 選択科目 C 群

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
MIS22040	IT マネジメント	2	1～4	講義	◆
ECO22040	アジア経済 1	2	1～4	講義	
ECO22050	アジア経済 2	2	1～4	講義	◆
ECO22060	アメリカ経済 1	2	3・4	講義	◆
ECO22070	アメリカ経済 2	2	3・4	講義	◆
MAN22080	イノベーション論	2	3・4	講義	
ECO22680	エコノミック・イングリッシュ 1	2	1～4	講義	*
ECO22690	エコノミック・イングリッシュ 2	2	1～4	講義	*
ECO22700	エコノミック・イングリッシュ 3	2	1～4	講義	◆
ECO22710	エコノミック・イングリッシュ 4	2	1～4	講義	◆
MIS22070	オートメーション 1	2	3・4	講義	
MIS22080	オートメーション 2	2	3・4	講義	
MAN06010	海外インターンシップ	1	1～4	実習	遡及適用科目 2022 年度より新設
-	会計学各論	2	3・4	講義	* ※
ACC12040	会計学基礎	2	1～4	講義	
OTH02010	外書講読 1	2	3・4	講義	*
OTH02020	外書講読 2	2	3・4	講義	*

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO32010	開発経済学 1	2	3・4	講義	*
ECO32020	開発経済学 2	2	3・4	講義	*
CRO21010	学部横断型課題解決プロジェクト	4	1～4	演習	1年次は秋学期からとする。
-	各国金融論	2	3・4	講義	* ※
ECO22080	環境経済学 1	2	3・4	講義	*
ECO22090	環境経済学 2	2	3・4	講義	*
ACC32020	監査論 1	2	1～4	講義	*
ACC32030	監査論 2	2	1～4	講義	◆
ACC22050	管理会計論 1	2	3・4	講義	
ACC22060	管理会計論 2	2	3・4	講義	
MAN22220	起業家インターンシップ 1	2	3・4	講義	*
MAN22230	起業家インターンシップ 2	2	3・4	講義	*
ACC22070	企業法	2	3・4	講義	
ACC12050	企業法基礎	2	1～4	講義	
ECO22100	行政法 1	2	3・4	講義	*
ECO22110	行政法 2	2	3・4	講義	*
MAN01010	グローバル企業研究	2	1～4	演習	遡及適用科目 2022 年度より新設
-	金融各論 1	2	3・4	講義	◆ ※
-	金融各論 2	2	3・4	講義	◆ ※
MAN12050	経営学概論	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
-	経営学各論	2	3・4	講義	※
MAN12010	経営学基礎	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
MAN12020	経営管理論 1	2	3・4	講義	
MAN22090	経営管理論 2	2	3・4	講義	
MAN22100	経営史 1	2	3・4	講義	
MAN22110	経営史 2	2	3・4	講義	* ※
-	経営情報各論	2	3・4	講義	※
MIS12010	経営情報基礎	2	1～4	講義	
MAN12030	経営戦略論 1	2	3・4	講義	
MAN22120	経営戦略論 2	2	3・4	講義	*
MAN12040	経営統計学	2	1～4	講義	経営学科の学生は学科必修科目
ACC22130	経営分析論	2	3・4	講義	
ECO12090	経済英語 1	2	1～4	講義	◆
ECO12100	経済英語 2	2	1～4	講義	◆
ECO12110	経済英語 3	2	1～4	講義	◆
ECO12120	経済英語 4	2	1～4	講義	◆
ECO02040	経済英語 8	2	1	演習	◆
ECO02050	経済英語 9	2	1	演習	◆
ECO02060	経済英語 10	2	1	演習	◆
ECO22120	経済学説史 1	2	1～4	講義	
ECO22130	経済学説史 2	2	1～4	講義	◆
-	経済各論 1	2	3・4	講義	◆ ※
-	経済各論 2	2	3・4	講義	◆ ※
ECO12010	経済数学	2	3・4	講義	*
ECO22200	経済政策 1	2	3・4	講義	*
ECO22210	経済政策 2	2	3・4	講義	*
ECO12030	経済データ分析	2	3・4	講義	
ECO22220	経済統計学 1	2	3・4	講義	*
ECO22230	経済統計学 2	2	3・4	講義	*
ECO22010	経済法	2	1～4	講義	◆
ECO22240	計量経済学 1	2	3・4	講義	*
ECO22250	計量経済学 2	2	3・4	講義	*
MAN32010	ケース・ディスカッション	2	1～4	講義	◆
ECO22260	ゲーム理論入門	2	3・4	講義	
ACC22030	原価計算論 1	2	1～4	講義	
ACC22040	原価計算論 2	2	1～4	講義	◆
ECO22270	現代政治経済学 1	2	1～4	講義	◆
ECO22280	現代政治経済学 2	2	1～4	講義	◆
ECO22290	憲法 1	2	3・4	講義	
ECO22300	憲法 2	2	3・4	講義	
ECO22310	公共経済学 1	2	3・4	講義	
ECO22320	公共経済学 2	2	3・4	講義	*
FIN32380	国際金融論 1	2	1～4	講義	◆
FIN32390	国際金融論 2	2	1～4	講義	◆
MAN22130	国際経営論	2	3・4	講義	
ECO22330	国際経済学 1	2	3・4	講義	*
ECO22340	国際経済学 2	2	3・4	講義	*
ECO12060	国際経済入門	2	3・4	講義	

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
ECO22850	国際法 1	2	3・4	講義	*
ECO22860	国際法 2	2	3・4	講義	*
MIS22090	コンピュータシステム基礎	2	3・4	講義	
MIS22010	サービスマネジメント	2	3・4	講義	
ECO22350	財政学 1	2	3・4	講義	
ECO22360	財政学 2	2	3・4	講義	*
ACC22080	財務会計論 1	2	3・4	講義	
ACC22090	財務会計論 2	2	3・4	講義	
ECO22370	産業組織論 1	2	3・4	講義	
ECO22380	産業組織論 2	2	3・4	講義	
-	産業論各論	2	3・4	講義	※
ECO22390	社会福祉 1	2	3・4	講義	◆
ECO22400	社会福祉 2	2	3・4	講義	◆
ECO22410	情報経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22420	情報経済論 2	2	1～4	講義	◆
MIS21010	情報処理演習 1	2	3・4	演習	◆
MIS21020	情報処理演習 2	2	3・4	演習	◆
MIS11010	情報処理入門	2	1～4	演習	経済学科・経営学科の学生は学科必修科目
MIS12020	情報と職業	2	1～4	講義	*
MIS22030	情報ネットワーク基礎	2	3・4	講義	
OTH12060	職業指導論	2	1～4	講義	*
MAN22150	人事管理論 1	2	3・4	講義	
MAN22160	人事管理論 2	2	3・4	講義	
FIN32150	信託論	2	3・4	講義	*
ECO22430	数的処理	2	1～4	講義	◆
MAN32020	生産管理論	2	3・4	講義	*
ECO12040	政治経済学 1	2	1～4	講義	◆
ECO12050	政治経済学 2	2	1～4	講義	◆
FIN32160	税務会計	2	3・4	講義	
ECO22440	西洋経済史 1	2	3・4	講義	
ECO22450	西洋経済史 2	2	3・4	講義	
ECO22460	世界経済 1	2	1～4	講義	*
ECO22470	世界経済 2	2	1～4	講義	◆
MAN32030	組織間関係論	2	1～4	講義	◆
MAN22170	組織論 1	2	3・4	講義	
MAN22180	組織論 2	2	3・4	講義	
ACC22100	租税法 1	2	3・4	講義	◆
ACC22110	租税法 2	2	3・4	講義	◆
MAN22140	多国籍企業論	2	3・4	講義	*
ECO22030	地方財政論	2	3・4	講義	◆
ECO22570	中級マクロ経済学	2	2～4	講義	
ECO22580	中級ミクロ経済学	2	2～4	講義	
ECO32030	日本経済史 1	2	3・4	講義	
ECO32040	日本経済史 2	2	3・4	講義	
ECO22540	日本経済論 1	2	1～4	講義	◆
ECO22550	日本経済論 2	2	1～4	講義	◆
ECO22560	比較経済論	2	3・4	講義	◆
MAN22190	ビジネス・イングリッシュ 1	2	3・4	講義	◆
MAN22200	ビジネス・イングリッシュ 2	2	3・4	講義	◆
MAN22210	ビジネス・コミュニケーション	2	1～4	講義	◆
MIS22110	ビジネスシステムデザイン	2	3・4	講義	
FIN22090	ファイナンシャル・イングリッシュ 1	2	1～4	講義	*
FIN22100	ファイナンシャル・イングリッシュ 2	2	1～4	講義	*
FIN32360	ファイナンシャル・イングリッシュ 3	2	1～4	講義	◆
FIN32370	ファイナンシャル・イングリッシュ 4	2	1～4	講義	◆
MIS32040	プログラミング A	2	3・4	講義	
MIS32050	プログラミング B	2	3・4	講義	
MIS32060	プロジェクト管理	2	1～4	講義	◆
MAN22240	ベンチャー企業論 1	2	3・4	講義	
MAN22250	ベンチャー企業論 2	2	3・4	講義	*
-	法学各論	2	3・4	講義	※
ACC12020	簿記演習 1	2	1～4	講義	
ACC12030	簿記演習 2	2	1～4	講義	
FIN32400	保険・年金論	2	3・4	講義	
MAN22060	マーケティング 1	2	3・4	講義	
MAN22070	マーケティング 2	2	3・4	講義	
ECO22590	民法 1	2	3・4	講義	*
ECO22600	民法 2	2	3・4	講義	*

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
ECO22610	ヨーロッパ経済 1	2	1～4	講義	◆	
ECO22620	ヨーロッパ経済 2	2	1～4	講義	◆	
ECO22630	流通経済学	2	1～4	講義	◆	
ECO22640	労働経済 1	2	3・4	講義		
ECO22650	労働経済 2	2	3・4	講義		
ACC32010	労働法	2	3・4	講義		
EAS 科目	AST32030	Business in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32060	Globalization and East Asian Economies	4	1～4	講義	
	JPS32010	Japanese History	4	1～4	講義	*
	JPS32020	Japanese Culture and Society	4	1～4	講義	*
	JPS32030	Japanese Literature	4	1～4	講義	*
	AST32040	East Asian Societies	4	1～4	講義	*
	AST32050	East Asian Cultures and Histories	4	1～4	講義	*
	JPS32040	Japan and International Society	4	1～4	講義	
	AST32170	Traditional Arts of Japan	2	1～4	講義	*
	AST32180	Modern Arts of Japan	2	1～4	講義	*
	AST32070	East Asian Philosophies	4	1～4	講義	*
	AST02090	East Asian Literatures	4	1～4	講義	◆
	AST32190	Film Studies in East Asia	2	1～4	講義	◆
	AST02110	Media in East Asia	4	1～4	講義	◆
	AST32100	Gender and Sexuality in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32110	Ethnicity in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32200	Seminar in East Asian Studies	2	1～4	講義	◆
	AST32120	East Asian Community in the 21st Century	4	1～4	講義	
	AST32130	Global Issues in Southeast Asia	2	1～4	講義	
	AST32140	Environmental Issues in East Asia	4	1～4	講義	
	AST32010	Global Issues in East Asia	2	1～4	講義	*
	AST32150	Japanese Politics	2	1～4	講義	
	AST32160	Japanese Economy	2	1～4	講義	
AST32020	Technology and Society in East Asia	2	1～4	講義		
JPS32050	Entrepreneurship in Japan	2	1～4	講義	◆	
留学 準備 講座	AMS02011	アメリカの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	AMS02012	アメリカの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	BRS02011	イギリスの社会と文化 1	2	1～4	講義	
	BRS02012	イギリスの社会と文化 2	2	1～4	講義	
	JPS02071	日本の社会と文化 1	2	1～4	講義	*
	JPS02072	日本の社会と文化 2	2	1～4	講義	*
	AST02071	東アジアの社会と文化 1	2	1～4	講義	◆
	AST02072	東アジアの社会と文化 2	2	1～4	講義	◆
	IRL02011	現代世界の諸問題 1	2	1～4	講義	
	IRL02012	現代世界の諸問題 2	2	1～4	講義	
	GES22310	ドイツ語圏の社会と文化 1	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	GES22320	ドイツ語圏の社会と文化 2	2	2～4	講義	ドイツ語による授業
	FRS22320	フランスの歴史と社会 1	2	2～4	講義	フランス語による授業
	FRS22330	フランスの歴史と社会 2	2	2～4	講義	フランス語による授業
	AST02171	中国の社会と文化 1	2	1～4	講義	* 中国語による授業
	AST02172	中国の社会と文化 2	2	1～4	講義	* 中国語による授業
	AST02181	韓国・朝鮮の社会と文化 1	2	1～4	講義	* 韓国・朝鮮語による授業
	AST02182	韓国・朝鮮の社会と文化 2	2	1～4	講義	* 韓国・朝鮮語による授業
	LED02011	インターカルチュラルスキル養成講座 1	2	1～4	講義	
	LED02012	インターカルチュラルスキル養成講座 2	2	1～4	講義	
	IRL02021	グローバル・リーダーシップ養成講座 1	2	1～4	講義	
	IRL02022	グローバル・リーダーシップ養成講座 2	2	1～4	講義	
	IRL01010	留学入門ゼミナール	2	1～4	演習	
IRL02030	多文化社会	2	1～4	講義	◆	
LED06011	グローバル・コミュニケーション 1	1	1～4	実習	*	
LED06012	グローバル・コミュニケーション 2	1	1～4	実習	*	

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
-	Introduction to Economics	4	1～4	講義	◆
-	Statistics 1 and Mathematics 1	4	1～4	講義	◆
-	Principles of Accounting	4	1～4	講義	◆
-	Business and Management in a Global Context	4	1～4	講義	◆
-	Core Management Concepts	4	1～4	講義	◆
-	Microeconomics	4	1～4	講義	◆
-	Macroeconomics	4	1～4	講義	◆
-	Organisation Theory	4	1～4	講義	◆
-	Economics of Development	4	1～4	講義	◆
-	International Economics	4	1～4	講義	◆
-	Introduction to International Relations	4	1～4	講義	◆
-	International Political Economy	4	1～4	講義	◆
-	Principles of Marketing	4	1～4	講義	◆
ECO2230	Introduction to Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO2310	Statistics 1 and Mathematics 1 (a)	4	1～4	講義	◆ 「Statistics 1 and Mathematics 1」の単位を修得した者は、重複履修となります
ACC02010	Principles of Accounting (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Accounting」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02020	Business and Management in a Global Context (a)	4	1～4	講義	◆ 「Business and Management in a Global Context」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02040	Core Management Concepts (a)	4	1～4	講義	◆ 「Core Management Concepts」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO22290	Microeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Microeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO22270	Macroeconomics (a)	4	1～4	講義	◆ 「Macroeconomics」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02010	Organisation Theory (a)	4	1～4	講義	◆ 「Organisation Theory」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO2170	Economics of Development (a)	4	1～4	講義	◆ 「Economics of Development」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO2190	International Economics (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Economics」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO22250	Introduction to International Relations (a)	4	1～4	講義	◆ 「Introduction to International Relations」の単位を修得した者は、重複履修となります
ECO22210	International Political Economy (a)	4	1～4	講義	◆ 「International Political Economy」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02030	Principles of Marketing (a)	4	1～4	講義	◆ 「Principles of Marketing」の単位を修得した者は、重複履修となります
MAN02130	Human Resource Management (a)	4	1～4	講義	◆
ECO22240	Introduction to Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO22320	Statistics 1 and Mathematics 1 (b)	2	1～4	講義	◆
ACC02020	Principles of Accounting (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02070	Business and Management in a Global Context (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02090	Core Management Concepts (b)	2	1～4	講義	◆
ECO22300	Microeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO22280	Macroeconomics (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02060	Organisation Theory (b)	2	1～4	講義	◆
ECO2180	Economics of Development (b)	2	1～4	講義	◆
ECO22200	International Economics (b)	2	1～4	講義	◆
ECO22260	Introduction to International Relations (b)	2	1～4	講義	◆
ECO22220	International Political Economy (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02080	Principles of Marketing (b)	2	1～4	講義	◆
MAN02140	Human Resource Management (b)	2	1～4	講義	◆
ECO01010	Economics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01020	Politics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01030	International Relations (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01040	Mathematics and Statistics (b)	2	1～4	演習	◆
ECO01050	Pure Mathematics (b)	2	1～4	演習	◆
ACC02030	Accounting and Finance (b)	2	1～4	演習	◆
ECO22060	Mathematics 2 and Statistics 2 (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22070	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32020	Mathematics 2 and Statistics 2 (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22140	Elements of Econometrics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22150	Elements of Econometrics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO32070	Elements of Econometrics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
ECO22200	Industrial Economics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

第2章 授業科目の履修

ナンバリング	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考	
PDP 科目	ECO22210	Industrial Economics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO32110	Industrial Economics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL22070	Introduction to Political Science (a)	4	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL22080	Introduction to Political Science (b-1)	1	2～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	POL32030	Introduction to Political Science (b-2)	1	3～4	講義	* ◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA22020	Business Analytics (a)	4	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA22030	Business Analytics (b-1)	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	STA32010	Business Analytics (b-2)	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO22160	Data Research in Economics 1	1	2～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	ECO32080	Data Research in Economics 2	1	3～4	講義	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	LEN16050	TOEIC Training 1	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設
	LEN16060	TOEIC Training 2	1	1～4	実習	◆ 遡及適用科目 2022年度より新設

・上記PDP科目は、武蔵大学の専門科目としても履修が認められます。ただし、履修のためにはロンドン大学への登録が必要です。PDP科目の開講年度に関しては、別紙PDP履修要項を参照してください。

※ 「〇〇各論」、「各国〇〇」という科目には、サブタイトルがつく場合があります。科目名の後に（）でサブタイトルが記載されている科目は科目名称が同一であっても（）で示されたサブタイトルが異なれば別科目として扱います。したがって、重複履修とはなりません（それぞれを卒業に必要な単位として数えることができます）。また、それぞれの科目でナンバリングが異なりますので、ナンバリングについては、シラバスを参照してください。

※ 2021年度までに開講された総合科目「表現技法とインタラクション」を修得済みの学生は「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を履修することはできません。

「経営情報各論（表現技法とインタラクション）」を修得した学生は、2023年度以降に総合科目「表現技法とインタラクション」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

※ 2021年度までに開講された総合科目「デジタル協働学」を修得済みの学生は「経営情報各論（デジタル協働学）」を履修することはできません。

「経営情報各論（デジタル協働学）」を修得した学生は、2023年度以降に総合科目「デジタル協働学」が開講された場合、そちらを履修することはできません。

◇ 教職の教科に関する概説科目

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
日本史概説	2	1～4	講義	
外国史概説	2	1～4	講義	
法律学概説（国際法を含む）	2	1～4	講義	
政治学概説（国際政治を含む）	2	1～4	講義	*
経済学概説（国際経済を含む）	2	1～4	講義	*
社会学概説	2	1～4	講義	
地誌概説	2	1～4	講義	
人文地理学概説	2	1～4	講義	
自然地理学概説	2	1～4	講義	
倫理学概説	2	1～4	講義	
宗教学概説	2	1～4	講義	
哲学概説	2	1～4	講義	
心理学概説	2	1～4	講義	

◇全学対象専門科目

[人文学部提供科目]

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
比較文化と異文化交流	比較文学論（日欧）	2	3・4	講義	*
	比較建築空間論	2	3・4	講義	*
	比較思想（日欧）	2	3・4	講義	*
	比較文明論 1	2	3・4	講義	◆
	比較文明論 2	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 1	2	3・4	講義	◆
	比較宗教思想 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ対外交流史	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 1	2	3・4	講義	*
	比較芸術論 2	2	3・4	講義	*
	イメージ文化論	2	3・4	講義	*
	音響文化論	2	3・4	講義	*
	テクノロジー文化論	2	3・4	講義	*
	観光文化論（ヨーロッパ）	2	3・4	講義	*
	越境文化論	2	3・4	講義	*
	文化人類学概論 1	2	3・4	講義	◆
	文化人類学概論 2	2	3・4	講義	◆
	東アジアの美術工芸史 1	2	3・4	講義	*
	東アジアの美術工芸史 2	2	3・4	講義	*
環日本海文化論 1	2	3・4	講義	*	
環日本海文化論 2	2	3・4	講義	*	
欧米の文化（言語・文学）	英語圏の文学 1	2	3・4	講義	*
	英語圏の文学 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 1	2	3・4	講義	*
	ギリシア語学 2	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 1	2	3・4	講義	*
	ラテン語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語学 2	2	3・4	講義	*
	フランス語学 1	2	3・4	講義	*
	フランス語学 2	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ文学史 2	2	3・4	講義	*
	フランス文学史 1	2	3・4	講義	*
	フランス文学史 2	2	3・4	講義	*
言語学	2	3・4	講義	◆	
欧米の文化（芸術・思想・宗教）	英語圏の思想 1	2	3・4	講義	◆
	英語圏の思想 2	2	3・4	講義	◆
	ドイツ語圏の芸術	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 1	2	3・4	講義	*
	フランスの芸術 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 1	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの神話と伝説 2	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパの芸術	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ思想史	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 1	2	3・4	講義	*
	ドイツ語圏の思想と文化 2	2	3・4	講義	◆
	フランス思想史 1	2	3・4	講義	*
フランス思想史 2	2	3・4	講義	*	
欧米の歴史と現在	英語圏社会文化史 1	2	3・4	講義	*
	英語圏社会文化史 2	2	3・4	講義	*
	ギリシア・ローマ史	2	3・4	講義	*
	ドイツ中世史	2	3・4	講義	*
	ドイツ近現代史	2	3・4	講義	*
	フランス史	2	3・4	講義	*
	地中海文明論	2	3・4	講義	*
	東欧文化論	2	3・4	講義	◆
	北欧文化論	2	3・4	講義	*
	中欧文化論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ統合論	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ都市論	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 1	2	3・4	講義	*
	現代ヨーロッパ社会論 2	2	3・4	講義	◆
	ヨーロッパ形成史	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ交流史	2	3・4	講義	*
	ヨーロッパ環境論	2	3・4	講義	*

第2章 授業科目の履修

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
東アジアの文化と社会	中国文学史 1	2	3・4	講義	*
	中国文学史 2	2	3・4	講義	*
	中国の民族と社会 1	2	3・4	講義	◆
	中国の民族と社会 2	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 1	2	3・4	講義	◆
	中国の生活文化 2	2	3・4	講義	◆
	中国思想史 1	2	3・4	講義	*
	中国思想史 2	2	3・4	講義	*
	現代中国論 1	2	3・4	講義	
	現代中国論 2	2	3・4	講義	
	現代韓国論 1	2	3・4	講義	
	現代韓国論 2	2	3・4	講義	
	朝鮮文化論 1	2	3・4	講義	*
	朝鮮文化論 2	2	3・4	講義	*
	朝鮮文学史 1	2	3・4	講義	*
朝鮮文学史 2	2	3・4	講義	*	
日本の歴史と文化	日本の言語文化 1	2	3・4	講義	
	日本の言語文化 2	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 1	2	3・4	講義	
	日本近現代文学史 2	2	3・4	講義	
	日本芸能史 1	2	3・4	講義	*
	日本芸能史 2	2	3・4	講義	*
	日本文化論 1	2	3・4	講義	
	日本文化論 2	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 1	2	3・4	講義	
	日本美術工芸史 2	2	3・4	講義	
	日本建築史 1	2	3・4	講義	
	日本建築史 2	2	3・4	講義	
	民俗宗教論 1	2	3・4	講義	*
	民俗宗教論 2	2	3・4	講義	*
	日本民俗史 1	2	3・4	講義	
	日本民俗史 2	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 1	2	3・4	講義	
	日本服飾文化史 2	2	3・4	講義	
	日本の身体文化 1	2	3・4	講義	*
	日本の身体文化 2	2	3・4	講義	*
	琉球文化論 1	2	3・4	講義	
	琉球文化論 2	2	3・4	講義	
	日本幻想文学論 1	2	3・4	講義	*
日本幻想文学論 2	2	3・4	講義	*	
日本思想史 1	2	3・4	講義		
日本思想史 2	2	3・4	講義		
日本の仏教 1	2	3・4	講義	*	
日本の仏教 2	2	3・4	講義	*	
人間科学と環境	現代スポーツ論	2	1～4	講義	
	スポーツ人間学	2	1～4	講義	*
	スポーツイメージ文化論	2	1～4	講義	*
	保全生物学	2	1～4	講義	
	動物社会学	2	1～4	講義	
	地球環境シミュレーション	2	1～4	講義	
	宇宙観の歴史	2	1～4	講義	
	都市環境論	2	1～4	講義	

[社会学部提供科目]

	科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
社会とグローバル化	家族社会学	2	3・4	講義	*
	不平等の社会学	2	3・4	講義	*
	都市社会学	2	3・4	講義	*
	教育社会学	2	3・4	講義	*
	福祉社会学	2	3・4	講義	*
	産業社会学	2	3・4	講義	◆
	仕事の社会学	2	3・4	講義	*
	生活構造論	2	3・4	講義	◆
	社会運動論	2	3・4	講義	*
	グローバル化の人類学	2	3・4	講義	*
	グローバル化と現代社会	2	3・4	講義	*
	政治社会学	2	3・4	講義	*
	国際社会学	2	3・4	講義	*
	環境社会学	2	3・4	講義	*
	エスニシティの社会学	2	3・4	講義	*
	社会人類学	2	3・4	講義	◆
環境と開発の人類学	2	3・4	講義	*	
文化とコミュニケーション	コミュニケーションの社会学	2	3・4	講義	*
	地域社会学	2	3・4	講義	*
	芸術と文化の社会学	2	3・4	講義	*
	記号と消費の社会学	2	3・4	講義	*
	学校文化の社会学	2	3・4	講義	◆
	ジェンダーの人類学	2	3・4	講義	◆
	NPOとNGOの社会学	2	3・4	講義	*
	ネットワークの社会学	2	3・4	講義	◆
	カルチュラルスタディーズ	2	3・4	講義	*
	観光人類学	2	3・4	講義	*
	宗教人類学	2	3・4	講義	*
	医療人類学	2	3・4	講義	◆
	社会心理とアイデンティティ	アイデンティティの社会学	2	3・4	講義
社会心理学		2	3・4	講義	*
家族と結婚の人類学		2	3・4	講義	*
ジェンダーの社会学		2	3・4	講義	*
生活意識論		2	3・4	講義	◆
若者文化の社会学		2	3・4	講義	*
セクシュアリティの社会学		2	3・4	講義	*
知識社会学		2	3・4	講義	◆
社会問題の社会学		2	3・4	講義	*
ライフコースの社会学		2	3・4	講義	◆
エイジングの社会学		2	3・4	講義	*
身体社会学		2	3・4	講義	◆
ケアの社会学		2	3・4	講義	*
犯罪社会学		2	3・4	講義	◆
記憶と歴史の社会学	2	3・4	講義	*	
マスコミュニケーション	マスコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	情報の社会心理学	2	3・4	講義	*
	デジタル社会学	2	3・4	講義	*
	エスニシティのメディア社会学	2	3・4	講義	*
	ジャーナリズムの社会学	2	3・4	講義	◆
	マンガの社会学	2	3・4	講義	*
	テレビメディアの社会学	2	3・4	講義	*
	新聞研究	2	3・4	講義	◆
	出版研究	2	3・4	講義	*
	映画論	2	3・4	講義	*
	メディア文化論	2	3・4	講義	◆
	メディア法制と倫理	2	3・4	講義	*
	メディア産業史	2	3・4	講義	◆
	メディア産業論	2	3・4	講義	◆

第2章 授業科目の履修

科目名		単位	配当年次	授業形態	備考
パブリック コミュニケーション	パブリックコミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	電子コミュニケーション論	2	3・4	講義	*
	メディアとジェンダー	2	3・4	講義	◆
	広報論	2	3・4	講義	*
	広告論	2	3・4	講義	*
	観光コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	流行・普及コミュニケーション	2	3・4	講義	*
	市民メディア論	2	3・4	講義	◆
	スポーツとメディア	2	3・4	講義	*
	ライフスタイルとメディア	2	3・4	講義	◆
	グローバル時代のメディア社会学	2	3・4	講義	*
	知的財産・著作権論	2	3・4	講義	*
	子どもとメディア	2	3・4	講義	◆
	地域メディア論	2	3・4	講義	◆
Web システム論	2	2～4	講義	*	
メディア プロデュース	メディアプロデュース論	2	3・4	講義	*
	映像アーカイブ論	2	3・4	講義	*
	ドキュメンタリー研究	2	3・4	講義	*
	コーポレート・コミュニケーション論	2	3・4	講義	◆
	メディアリテラシー論	2	3・4	講義	*
	映像ジャーナリズム論	2	3・4	講義	*
	ビジュアルアート論	2	3・4	講義	◆
	ルポライティング研究	2	3・4	講義	*

[留学・国際交流関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
留学のための英語講座 A1 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 A2 (TOEFL)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B1 (IELTS)	1	1～4	実習	
留学のための英語講座 B2 (IELTS)	1	1～4	実習	
ドイツ語論述実習 1	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
ドイツ語論述実習 2	1	2～4	実習	ドイツ語による授業
フランス語論述実習 1	1	2～4	実習	フランス語による授業
フランス語論述実習 2	1	2～4	実習	フランス語による授業
中国語論述実習 1	1	1～4	実習	* 中国語による授業
中国語論述実習 2	1	1～4	実習	* 中国語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 1	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業
韓国・朝鮮語論述実習 2	1	1～4	実習	* 韓国・朝鮮語による授業

※「TOEFL1」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A1」を履修した場合、「TOEFL2」の単位を修得した者が「留学のための英語講座 A2」を履修した場合、重複履修とみなし「留学のための英語講座 A1」や「留学のための英語講座 A2」は卒業要件に算入できません。

[学芸員課程関連科目]

科目名	単位	配当年次	授業形態	備考
生涯学習概論	2	1～4	講義	
博物館概論	2	1～4	講義	
博物館経営論	2	1～4	講義	
博物館展示論	2	1～4	講義	
博物館情報・メディア論	2	1～4	講義	

7 留学・国際交流関連科目

1.EAS (East Asian Studies、東アジア研究)

(1) EAS の開講目的

EAS (East Asian Studies) は、受入れ交換留学生を主な対象とした東アジアの国際関係、経済、文化、社会などを総合的に学修する、少人数制の英語による授業です。英語で専門科目を学習する能力のある武蔵大学学生の履修を大いに歓迎します。

◇ EAS 科目一覧

科目名	単位	授業と単位	科目名	単位	授業と単位
			東アジアの経済	4	週2回の授業で4単位
Business in East Asia	4	週2回の授業で4単位	東アジアのビジネス	4	週2回の授業で4単位
Globalization and East Asian Economies	4	週2回の授業で4単位	グローバリゼーションと東アジア経済	4	週2回の授業で4単位
Japanese History	4	週2回の授業で4単位	近現代の日本史	4	週2回の授業で4単位
Japanese Culture and Society	4	週2回の授業で4単位	日本の文化と歴史	4	週2回の授業で4単位
Japanese Literature	4	週2回の授業で4単位	日本・東アジアの文学	4	週2回の授業で4単位
East Asian Societies	4	週2回の授業で4単位	東アジアの社会	4	週2回の授業で4単位
East Asian Cultures and Histories	4	週2回の授業で4単位	東アジアの文化と歴史	4	週2回の授業で4単位
Japan and International Society	4	週2回の授業で4単位			
Traditional Arts of Japan	2	週1回の授業で2単位			
Modern Arts of Japan	2	週1回の授業で2単位			
East Asian Philosophies	4	週2回の授業で4単位			
East Asian Literatures	4	週2回の授業で4単位			
Film Studies in East Asia	2	週1回の授業で2単位			
Media in East Asia	4	週2回の授業で4単位			
Gender and Sexuality in East Asia	4	週2回の授業で4単位			
Ethnicity in East Asia	4	週2回の授業で4単位			
Seminar in East Asian Studies	2	週1回の授業で2単位			
East Asian Community in the 21st Century	4	週2回の授業で4単位			
Global Issues in Southeast Asia	2	週1回の授業で2単位			
Environmental Issues in East Asia	4	週2回の授業で4単位			
Global Issues in East Asia	2	週1回の授業で2単位	東アジアの国際政治史	4	週2回の授業で4単位
Japanese Politics	2	週1回の授業で2単位	日本の外交	4	週2回の授業で4単位
Japanese Economy	2	週1回の授業で2単位	日本の経済	4	週2回の授業で4単位
Technology and Society in East Asia	2	週1回の授業で2単位			
Entrepreneurship in Japan	2	週1回の授業で2単位	日本のビジネス	4	週2回の授業で4単位
日本語 (コンプリートビギナー)	1	週1回の授業で1単位			
日本語 (入門)	1	週1回の授業で1単位	日本語 (入門)	4	週4回の授業で4単位
日本語 (初級)	1	週1回の授業で1単位	日本語 (初級)	4	週4回の授業で4単位
日本語 (初中級)	1	週1回の授業で1単位			
日本語 (中級)	1	週1回の授業で1単位	日本語 (中級)	2	週2回の授業で2単位
日本語 (上級)	1	週1回の授業で1単位	日本語 (上級)	2	週2回の授業で2単位

*同一行に表示された科目は同一科目とみなし、重複履修として扱います。重複履修となったものは、卒業要件に算入できません。

注1) 週2回の授業は、セットで履修して成績評価が行われ、週1回だけの授業出席では成績評価は与えられません。

注2) 「日本語」は、外国語科目の扱いとなります。履修できる学生は、以下に該当する者のみとなります。

ただし、(2)～(5)に関しては当該授業の履修者数が20人を超える場合は選考があります。

また、EAS科目として「日本語」を履修した場合は自由科目となり、卒業要件には含まれません。

(1) 協定留学生、Independent Student

(2) 「外国高等学校卒業生および帰国生徒対象入学試験」によって入学した学生

(3) 「外国人学生特別入学試験」によって入学した学生

(4) 外国の大学から編入学・転入学・学士入学試験によって入学した学生

(5) 日本以外の学校教育制度による12年以上の課程を修了した者(ただし、12年以上の課程のうち、日本にある外国人学校における在籍期間が3年を超えるか、当該学校における日本の中学校・高等学校に相当する在籍期間が2年を超える者を除く)。または、これに準ずる者で次の①～②のいずれかに該当する者。

① 外国において、学校教育における12年以上の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む)に合格した者。(国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア(フランス共和国)については日本国内で取得した場合を含む。)

② 通常の中高等教育の課程の修了までに12年を要しない国において、中高等教育の課程を修了した者で、文部科学省の指定する日本の大学に入学するための準備教育課程を修了した者。

(2) 授業科目の分類

EAS 科目の科目分類は履修要項で確認してください。

(3) 武蔵大学在学生在が EAS 科目を履修する場合の注意

- ① 履修登録前に履修の可否を決める選考は行いませんが、評価基準が高いため、以下の②、③を熟読の上、各人の判断と責任で履修登録をしてください。
- ② 授業について行くためには英語圏の大学3年生と同等の英語力と専門知識を必要とします。
- ③ 留学生のペースで授業が行われます。本学在学生在が受講する場合に、本学在学生に合わせてペースやレベルを調整することはありません。
- ④ 科目等履修生（武蔵高校からの科目等履修生を除く）、練馬区特別履修生は、EAS 科目を履修することができません。
- ⑤ 履修登録の際は、履修要項とシラバスを必ず確認してください。

2. 留学準備講座

(1) 留学準備講座の開講目的

留学準備講座は、留学希望の学生を支援するために設置された科目で、開講科目は以下の2種類に分かれます。

- ①留学に必要な語学力を養成するための授業
- ②入門的な講義

(2) 開講時期と単位

科目名の末尾に、春学期開講科目の場合は1、秋学期開講科目の場合は2が付されています。春学期開講科目と秋学期開講科目は、名称が同一の場合であっても互いに独立した科目であり、1・2のいずれかのみを履修しても、1・2を連続して履修してもかまいません。1単位科目(上記①)と2単位科目(上記②)があります。

◇留学準備講座 科目一覧

科目名	単位	使用言語※	授業と単位(履修者上限人数)
アメリカの社会と文化1	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
アメリカの社会と文化2	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
イギリスの社会と文化1	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
イギリスの社会と文化2	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
日本の社会と文化1	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
日本の社会と文化2	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
東アジアの社会と文化1	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
東アジアの社会と文化2	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
現代世界の諸問題1	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
現代世界の諸問題2	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
ドイツ語圏の社会と文化1	2	G	週1回の授業で2単位(15人)
ドイツ語圏の社会と文化2	2	G	週1回の授業で2単位(15人)
フランスの歴史と社会1	2	F	週1回の授業で2単位(15人)
フランスの歴史と社会2	2	F	週1回の授業で2単位(15人)
中国の社会と文化1	2	C	週1回の授業で2単位(15人)
中国の社会と文化2	2	C	週1回の授業で2単位(15人)
韓国・朝鮮の社会と文化1	2	K	週1回の授業で2単位(15人)
韓国・朝鮮の社会と文化2	2	K	週1回の授業で2単位(15人)
インターカルチュラルスキル養成講座1	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
インターカルチュラルスキル養成講座2	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
グローバル・リーダーシップ養成講座1	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
グローバル・リーダーシップ養成講座2	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
留学入門ゼミナール	2	E	週1回の授業で2単位(25人)
多文化社会	2	E	週1回の授業で2単位(20人)
アカデミック・イングリッシュ1	1	E	週1回の授業で1単位(15人)
アカデミック・イングリッシュ2	1	E	週1回の授業で1単位(15人)
TOEFL1	1	E	週1回の授業で1単位(20人)
TOEFL2	1	E	週1回の授業で1単位(20人)
グローバル・コミュニケーション1◆	1	E	週1回の授業で1単位(15人)
グローバル・コミュニケーション2◆	1	E	週1回の授業で1単位(15人)
留学のための英語講座A1(TOEFL)◆	1	E	週1回の授業で1単位(20人)
留学のための英語講座A2(TOEFL)◆	1	E	週1回の授業で1単位(20人)
留学のための英語講座B1(IELTS)	1	E	週1回の授業で1単位(20人)
留学のための英語講座B2(IELTS)	1	E	週1回の授業で1単位(20人)
ドイツ語論述実習1	1	G	週1回の授業で1単位(15人)
ドイツ語論述実習2	1	G	週1回の授業で1単位(15人)
フランス語論述実習1	1	F	週1回の授業で1単位(15人)
フランス語論述実習2	1	F	週1回の授業で1単位(15人)
中国語論述実習1	1	C	週1回の授業で1単位(15人)
中国語論述実習2	1	C	週1回の授業で1単位(15人)
韓国・朝鮮語論述実習1	1	K	週1回の授業で1単位(15人)
韓国・朝鮮語論述実習2	1	K	週1回の授業で1単位(15人)

※ E:英語 G:ドイツ語 F:フランス語 C:中国語 K:韓国・朝鮮語

◆「アカデミック・イングリッシュ1」の単位を修得した者が「グローバル・コミュニケーション1」を履修した場合、「アカデミック・イングリッシュ2」の単位を修得した者が「グローバル・コミュニケーション2」を履修した場合、「TOEFL1」の単位を修得した者が「留学のための英語講座A1」を履修した場合、「TOEFL2」の単位を修得した者が「留学のための英語講座A2」を履修した場合、それぞれ重複履修とみなされ、「グローバル・コミュニケーション1」「グローバル・コミュニケーション2」「留学のための英語講座A1」「留学のための英語講座A2」は卒業要件に算入できません。

(3) 授業科目の分類

留学準備講座の科目分類は履修要項で確認してください。

(4) 留学準備講座を履修する場合の注意

- ① 留学準備講座は、学生の積極的な授業参加を前提とし、明確な効果を上げるために少人数クラスで授業を行います。従って参加者が多数の場合は、初回の授業で授業担当者の判断で選抜テストなどを実施し人数制限が行われる場合があります。
- ② 科目等履修生（武蔵高校からの科目等履修生を除く）、練馬区特別履修生は、留学準備講座を履修できません。
- ③ 履修登録の際は、履修要項とシラバスを必ず確認してください。

8 人権問題への理解を深める授業の履修について

グローバル化の下、ますます多様化、複雑化する現代社会は、年齢や性別、国籍や民族、思想・信条、性的志向や障害の有無などの立場の違いから、人権にかかわる広範囲で多様な問題が生じており、私たちはこうした問題に積極的に目を向け、考えを深める必要があります。

大学は、異なる立場や考え方をもつ人たちが集まって、研究や教育・学習、さらにそれを支える仕事を学生・教職員が協同して進めていく場です。学生や教職員にとってよりよい学習環境・生活環境を実現していくために、個人の尊厳やお互いの人格を尊重しあう「人権」という考えが多くの人に共有されることが重要になります。

武蔵大学では、全学部共通の総合科目におかれる「日本国憲法」「現代社会と人権」「人権ワークショップ」などの講義や各学部学科で開講される演習をはじめとするさまざまな科目を通じ、多種多様な視点から「人権」について、その構成員が考え、理解を深めていくために努力しています。

学生の皆さんには、これらの科目を積極的に履修し、また日頃から、学修の際に人権を意識し、知識の習得に励んでいただければと思います。

教職課程

< 2019 ~ 2021 年度 入学生用 > 114 ~ 128 頁

教職課程履修方法（2019～2021年度入学生用）

1. 教職課程とは

教職課程とは、大学卒業後、国公立・私立学校の教育職員（以下、教員）になろうとする者に必要な教育職員免許状（以下、教員免許状）の取得を希望する学生のために設けられている課程です。

教員免許状の取得には、卒業に必要な単位のほかに、教員免許取得に必要な単位や体験・実習などの修得が必要です。なお、本学では**中学校・高等学校の両方の教員免許状を取得することを原則**としています。

（1）単位の修得

①「基本的教職必修科目」

「教育職員免許法施行規則（以下、施行規則）」第66条の6に定める科目です。武蔵大学における授業科目及び単位数は、「7. 本学で履修する授業科目①」を参照してください。これらの授業科目は、「卒業要件」に沿って、「卒業に必要な単位」として算入することができます。

②「教科及び教職に関する科目」

「教育職員免許法（以下、免許法）」及び施行規則で定められている科目です。武蔵大学における授業科目及び単位数は、「7. 本学で履修する授業科目②」を参照してください。これらの授業科目は、「教科に関する専門的事項」を除き、「卒業に必要な単位」として算入することはできません。

（2）体験・実習などの実施

①介護等体験（3年次）

中学校免許状を取得する場合には**合計7日間の介護等体験**が必要です。

②フィールドワーク（3年次）

「教育実習1」（2単位）の授業の一環として、**中学校・高等学校で合計4時間のフィールドワーク**を行います。

③教育実習（4年次）

中学校・高等学校の教員免許状を取得する場合は3週間、高等学校のみの場合は2週間の教育実習を行います。

（3）ガイダンス等への出席・健康診断の受診

①必要なガイダンスへの出席

教職課程のガイダンスのほか、情報セキュリティテスト、図書館ガイダンスなども必ず受講してください。

②健康診断の受診（毎年度4月）

上記のことから、履修すべき単位数が多いうえ、ガイダンスや必要な手続きが多くあり、時間割上、1時限、5時限に開講されている授業科目も少なくないため、計画的に取り組んでいくことが大切です。諸連絡は**3S**で行いますので、定期的に確認する習慣をつけてください。

なお、教職課程履修に関する事務は、**教務課（教職課程担当）**で行います。また、教職課程には、**教職課程実習室、教職課程実習準備室（ともに3号館2階）**があり、履修学生は利用することができます。

教職課程履修方法（2019～2021年度入学生用）

2. 本学で取得できる教員免許状の種類と教科

本学で取得できる教員免許状の種類と教科は以下のとおりです。

学科名	取得できる教員免許状の種類	教員免許状の教科
経済学科	中学校教諭一種免許状	社会
	高等学校教諭一種免許状	地理歴史、公民
経営学科	中学校教諭一種免許状	社会
	高等学校教諭一種免許状	公民、情報、商業
金融学科	中学校教諭一種免許状	社会
	高等学校教諭一種免許状	公民、商業
英語英米文化学科	中学校教諭一種免許状	英語
	高等学校教諭一種免許状	英語
ヨーロッパ文化学科	中学校教諭一種免許状	社会、英語、ドイツ語、フランス語
	高等学校教諭一種免許状	地理歴史、英語、ドイツ語、フランス語
日本・東アジア文化学科	中学校教諭一種免許状	国語、社会
	高等学校教諭一種免許状	国語、地理歴史、公民
社会学科	中学校教諭一種免許状	社会
	高等学校教諭一種免許状	地理歴史、公民
メディア社会学科	中学校教諭一種免許状	社会
	高等学校教諭一種免許状	地理歴史、公民

※複数教科の教員免許状取得希望者、他学科の教員免許状取得希望者及び「ドイツ語」もしくは「フランス語」教員免許状のみの取得希望者は、教職課程事務室へ申し出てください。

3. 教職課程履修にかかる諸費用

教職課程履修にかかる主な費用は、以下のとおりです。

内訳	金額	納入時期
教職課程登録費（介護等体験費を含む）	45,000円	2年次秋学期
教員免許状申請にかかる費用	1免許状につき、3,300円	4年次秋学期

※このほか体験や実習に要する交通費、各種検査費用及び証明書発行手数料等は、各自の負担となります。

教職課程履修方法（2019～2021年度入学生用）

4. 教職課程の登録

(1) 登録および登録費

教員免許状取得に必要な科目の履修は登録に先立って1年次から行われています。入学時の教職課程ガイダンスの指示に従ってください。

また、教職課程の授業を3年次以降も続けて履修し、介護等体験や教育実習を行うためには、**2年次秋学期に教職課程登録を行い**、教職課程履修生とならなければなりません。課程登録に際しては、授業料等の年間納付金とは別に、所定の**教職課程登録費**を納入する必要があります。いったん納入された教職課程登録費は、理由のいかんによらず返還しません。

(2) 登録手続き

- ①「教職課程ガイダンス」に出席する（2年次4月）。

手続きの日程、課題、課題締切日等について指示します。

- ②課題を提出し、教職課程担当教員等の面談を受ける（2年次5月）。

- ③所定の期日までに教職課程登録費を納入するとともに、教職課程登録願と必要書類を提出する（2年次10月）。【仮登録】

登録にあたっては、2019年度以降入学生は、原則として**2年次春学期末のGPAが1.8以上**であることが条件となります。（登録後もGPA1.8以上を維持するよう努力しなければなりません。）

- ④「教職課程ガイダンス」に出席する（2年次1月）。【本登録】

2年次で登録できなかった場合は、4年間での教員免許状取得は困難になります。

(3) 登録の取り消しと辞退

必要なガイダンスに出席していないなど、手続きをとらない場合は、登録が取り消されることがあります。また、登録後に進路変更等で教職課程の履修を辞退する場合は、速やかに教職課程事務室に申し出て、**辞退届**を提出してください。

教職課程履修方法（2019～2021年度入学生用）

5. 教員免許状を取得するための所要資格一覧

中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状を取得するためには、免許法で定められた基礎資格（卒業要件を満たす）が必要であり、合わせて以下に示す定められた科目の単位を修得しなければなりません。

本学での所要資格一覧

教員免許状の種類	基礎資格	最低修得単位数										介護等体験	修得すべき単位数の合計	
		教科及び教職に関する科目					基本的必修科目 (免許法施行規則第66条の6に定める科目)							
		教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目	日本国憲法	情報機器の操作	外国語コミュニケーション	体育				
中学一種	学士の学位を有すること	国語	28	14	10	9	4	2	2	2	2	2	必修	73
		社会	28											
		英語	28											
		ドイツ語	28											
		フランス語	28											
高校一種	学士の学位を有すること	国語	24	14	8	7	12	2	2	2	2	2	73	
		地理歴史	24											
		公民	24											
		情報	24											
		商業	24											
		英語	24											
		ドイツ語	24											
フランス語	24													

—参考—

次の表は、教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所要資格を示したものです。

免許状の種類	基礎資格	最低修得単位数										介護等体験	修得すべき単位数の合計	
		教科及び教職に関する科目					基本的必修科目 (免許法施行規則第66条の6に定める科目)							
		教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目	日本国憲法	情報機器の操作	外国語コミュニケーション	体育				
中学一種	学士の学位を有すること	国語	28	10	10	7	4	2	2	2	2	2	必修	67
		社会	28											
		英語	28											
		ドイツ語	28											
		フランス語	28											
高校一種	学士の学位を有すること	国語	24	10	8	5	12	2	2	2	2	2	67	
		地理歴史	24											
		公民	24											
		情報	24											
		商業	24											
		英語	24											
		ドイツ語	24											
フランス語	24													

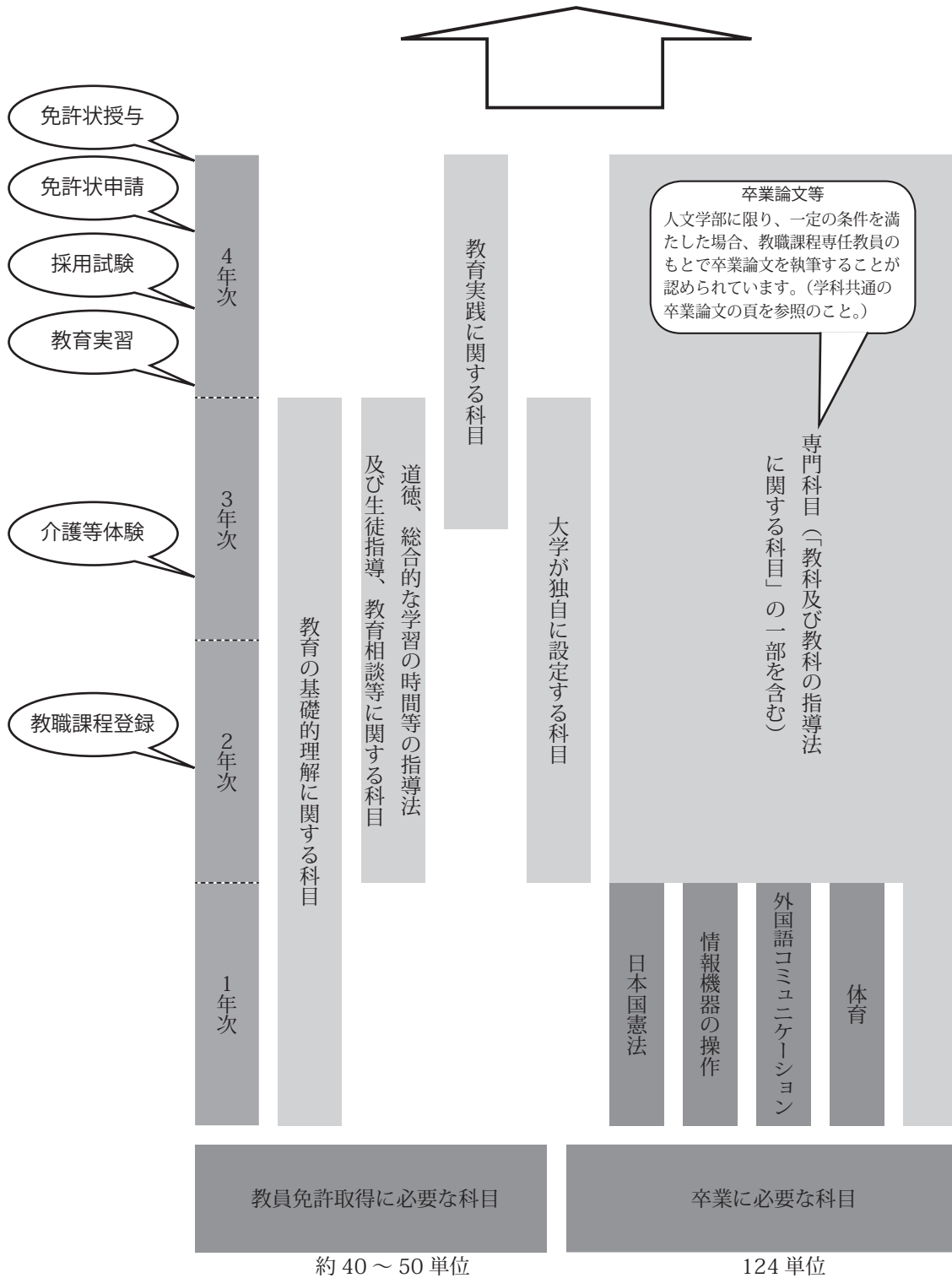
教職課程履修方法 (2019～2021年度入学生用)

6. 武蔵大学教職課程のカリキュラムイメージ

教員免許取得に必要な科目の履修を通して、「教育理念」、「人間理解」、「教育方法」の学びを深めていきます。

武蔵大学理念：知と実践の融合

- ①自ら調べ、自ら考える（自立）
- ②心を開いて対話する（対話）
- ③世界に思いをめぐらし、身近な場所で実践する（実践）



教職課程履修方法 (2019～2021年度入学生用)

7. 本学で履修する授業科目

① 基本的教職必修科目 (免許法施行規則第66条の6に定める科目)

次の表に沿って必要な授業科目を履修してください。1年次で履修可能な科目は、できるだけ1年次で履修してください。

法令科目 区分	最低修得 単位数	武蔵大学での授業科目及び単位数								
		経済学部			人文学部			社会学部		
		科目名	単位数	科目 区分	科目名	単位数	科目 区分	科目名	単位数	科目 区分
日本国憲法	2	日本国憲法	2	総合	日本国憲法	2	総合	日本国憲法	2	総合
		憲法1	2	専門	憲法1	2	全学対 象専門	憲法1	2	全学対 象専門
		憲法2	2		憲法2	2		憲法2	2	
情報機器の 操作	2	情報処理入門	2	専門	人文情報リテラシー	2	共通 専門	コンピューティング基礎	2	専門
								コンピューティング応用A	2	
								コンピューティング応用B	2	
								コンピューティング応用C	2	
								コンピューティング応用D	2	
外国語コミュ ニケーション	2	英語	1	外国語	英語	1	外国語	英語	1	外国語
		ドイツ語	1		ドイツ語	1				
		フランス語	1		フランス語	1				
		中国語	1		スペイン語	1				
		韓国・朝鮮語	1		イタリア語	1				
					中国語	1				
					韓国・朝鮮語	1				
体育	2	スポーツ実践1	1	総合	スポーツ実践1	1	総合	スポーツ実践1	1	総合
		スポーツ実践2	1		スポーツ実践2	1		スポーツ実践2	1	
		スポーツ実践3	1		スポーツ実践3	1		スポーツ実践3	1	
		スポーツ実践4	1		スポーツ実践4	1		スポーツ実践4	1	
		スポーツ実践5	1		スポーツ実践5	1		スポーツ実践5	1	
		スポーツ実践6	1		スポーツ実践6	1		スポーツ実践6	1	
		スポーツ実践7	1		スポーツ実践7	1		スポーツ実践7	1	
		スポーツ実践8	1		スポーツ実践8	1		スポーツ実践8	1	
		スポーツ実践9	1		スポーツ実践9	1		スポーツ実践9	1	
		スポーツ実践10	1		スポーツ実践10	1		スポーツ実践10	1	
		スポーツ実践11	1		スポーツ実践11	1		スポーツ実践11	1	
		スポーツ実践12	1		スポーツ実践12	1		スポーツ実践12	1	
		スポーツ実践13	1		スポーツ実践13	1		スポーツ実践13	1	
		スポーツ実践14	1		スポーツ実践14	1		スポーツ実践14	1	

※ 以上の授業科目は、「卒業要件」に沿って、「卒業に必要な単位」として算入することができます。

※ 外国語科目は、卒業要件を満たすように履修をすすめ単位を修得すれば、免許状取得要件の2単位も修得することになります。

教職課程履修方法 (2019～2021年度入学生用)

②「教科及び教職に関する科目」

次の表に沿って必要な科目を授業科目を履修してください。1年次で履修可能な科目は、できるだけ1年次で履修してください。

◎は必修科目、○は選択必修科目

免許法施行規則に定める科目・最低修得単位数				武蔵大学での授業科目・最低修得単位数						
法令科目区分	左項の各科目に含めることが必要な事項	中学 一種	高校 一種	本学での授業科目	単位数	中学 一種	高校 一種	配当 年次	備考	
②教科及び教職に関する科目	教科及び教科の指導法に関する科目 (a)	28	24	教科に関する専門的事項	付表A～X参照	中28 高24	◎	◎	—	配当は2年次以上
				各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)					2	
	教育の基礎的理解に関する科目 (b)	10	10	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	◎	◎	1	
				教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教育史	2	○	○	3	
				教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教職入門	2	◎	◎	1	
				幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育制度論	2	◎	◎	2	
					教育行政学	2	○	○	2	
					教育経営学	2	○	○	2	
					教育心理学1	2	◎	◎	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	教育心理学2(特別支援教育を含む)	2	◎	◎	2				
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	特別支援教育概論	2	◎	◎	2				
	教育課程編成論	2	◎	◎	2					
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 (c)	10	8	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	◎	◎	2	中学のみ
				総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の理論と実践	2	◎	◎	3	
				特別活動の指導法	教育方法論	2	◎	◎	3	
				教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	生徒指導の理論と方法	2	◎	◎	2	
				生徒指導の理論及び方法	教育相談の基礎	2	◎	◎	3	
				進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	教育相談	2	◎	◎	3	
	教育実践に関する科目 (d)	5	3	教育実践(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育実習1	2	◎	◎	3	
				教育実習	教育実習2	5	◎	◎	4	中学もしくは中・高両方の場合
教育実習3					3	◎	◎	4	高校のみの場合	
大学が独自に設定する科目 (e)	4	12	教職実践演習	教職実践演習(中・高)	2	◎	◎	4		
			「教育史」、「教育行政学」、「教育経営学」のうちから1科目	「教育史」、「教育行政学」、「教育経営学」のうちから1科目	2	◎	◎	—	高校の場合、「道徳教育の理論と実践」も可	
				教育学特論A	2	○	○	2		
				教育学特論B	2	○	○	2		
			中等社会科研究1	中等社会科研究1	2	○	○	3	中学社会、高校地歴、高校公民のみ	
				中等社会科研究2	2	○	○	3	中学社会、高校地歴、高校公民のみ	
			「教科及び教科の指導法に関する科目」のうち、必要最低修得単位数(中学28単位、高校24単位)を超える授業科目	左記単位数	○	○	—			
合計	59	59	最低修得単位数	65	65					

※各科目区分の注意事項は次頁を参照してください。

教職課程履修方法（2019～2021年度入学生用）

「教科及び教職に関する科目」履修上の諸注意

「教科及び教職に関する科目」全般

- ①「教科及び教職に関する科目」の授業科目は、「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の一部を除き、履修登録単位制限の対象外です。
- ②配当年次が指定されているものは、それ以前の年次では履修できません。
- ③各年度の時間割編成上、配当年次で履修できない場合もあります。必修科目がとれない場合は、ガイダンス・3Sでの指示に従うほか、教職課程事務室・所属学科教務委員に相談してください。選択科目の場合は、翌年度以降に履修することになります。
- ④同一授業を春学期・秋学期複数クラスで開講している場合、同じ年度で履修できるのはそのうち1授業のみです。

(a) 「教科及び教科の指導法に関する科目」

「教科及び教科の指導法に関する科目」は、取得する教員免許状の教科に関する専門的知識及び指導法を深く身につけるために設けられたものです。各学科で取得できる教員免許状の授業科目一覧は、「12. 「教科及び教科の指導法に関する科目」の授業科目一覧」の付表を参照してください。入学年度により参照する付表は異なりますので注意してください。

学科	免許教科	種別	参照付表	学科	免許教科	種別	参照付表	学科	免許教科	種別	参照付表
経済	社会	中学	付表A	英語英米文化	英語	中学・高校	付表H	社会	社会	中学	付表V
	地理歴史	高校	付表B		社会	中学	付表I		地理歴史	高校	付表W
	公民	高校	付表C		地理歴史	高校	付表J		公民	高校	付表X
経営	社会	中学	付表A	ヨーロッパ文化	英語	中学・高校	付表K	メディア 社会	社会	中学	付表V
	公民	高校	付表C		ドイツ語	中学・高校	付表L		地理歴史	高校	付表W
	情報	高校	付表D		フランス語	中学・高校	付表M		公民	高校	付表X
	商業	高校	付表E		国語	中学・高校	付表N				
金融	社会	中学	付表A	日本・東アジア文化	社会	中学	付表O				
	公民	高校	付表C		地理歴史	高校	付表P				
	商業	高校	付表E		公民	高校	付表Q				

(b) 「教育の基礎的理解に関する科目」

- ①教員免許状取得に必要な科目の履修は1年次から始まります。希望者は、計画的に履修をすすめてください。
- ②「教職入門」は、1年次春学期必修科目です。1年次Spring2で海外英語研修を履修する学生は、2年次春学期に必ず「教職入門」を履修してください。

(c) 「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」

「道徳教育の理論と実践」は、中学校免許状における必修科目です。高等学校免許状を取得する場合、「大学が独自に設定する科目」として数えることができます。

(d) 「教育実践に関する科目」

- ①「教育実習2」、「教育実習3」の単位計算については、学則第17条第3号を適用します。
- ②中学校免許状を取得する場合は、「教育実習2」(5単位)を履修します。本科目は高等学校免許状にも適用されます。従って、中学校免許状と高等学校免許状を合わせて取得する場合は「教育実習2」(5単位)を履修することになります。高等学校免許状のみを取得する場合は、「教育実習3」(3単位)を履修します。本科目は、中学校免許状には適用されません。

(e) 「大学が独自に設定する科目」

武蔵大学で独自に設定している科目です。指定された授業科目の中から、中学校4単位以上、高等学校12単位以上を修得してください。

- ①選択必修科目「教育史」、「教育行政学」、「教育経営学」のうちから1科目以上を修得してください。
- ②「中等社会科研究1」「中等社会科研究2」は中学校一種免許状(社会)、高等学校一種免許状(地理歴史)及び高等学校一種免許状(公民)にのみ適用される授業科目ですので注意してください。
- ③「大学が独自に設定する科目」に含まれない授業科目
他教科の教育方法論等、特定の教員免許状取得に必要な「授業科目」は、「大学が独自に設定する科目」として数えることはできません。
例1) 英語の教員免許状を取得する場合：他教科の教育方法論(「ドイツ語教育方法論1」など)
例2) 高校国語の教員免許状を取得する場合：「書道(書写を中心とする。)」の科目区分に配置されている授業科目(「書道演習1」、「書道演習2」)
- ④同一の免許課程において、同一の授業科目を複数回カウントすることはできません。
- ⑤中学校免許状と高等学校免許状でカウントする授業科目が異なる場合があるので、それぞれの視点で条件を満たすかどうか確認してください。

教職課程履修方法（2019～2021年度入学生用）

8. 介護等体験について

介護等体験特例法により、中学校免許状の取得を希望するものは、7日間の介護等体験を行うことが義務付けられています。介護等体験ガイダンスに出席し、登録をした上で、3年次に、特別支援学校へ2日間、社会福祉施設へ5日間の体験を行います。体験先や日程は大学を通して決定されます。

介護等体験にあたってはその手続きや条件があります。詳しい手続きについては、介護等体験ガイダンスで説明します。必ず関連する全てのガイダンスに出席してください。なお、中学校教員免許状の申請には体験終了後に体験先から発行される「介護等体験証明書」が必要です。

※「介護等体験特例法」とは、小中学校教員免許状取得希望者に義務付けられており、「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」を言います。

介護等体験についての参加条件

- ① 教職課程登録者であること。
- ② 介護等体験の登録者であること。介護等体験の登録は3年次の4月におこなう教職課程ガイダンスにて配付する「介護等体験希望学生個人票」を提出することで完了します。
- ③ 介護等体験のための保険加入をおこないます（登録後、大学一括で加入します）。
- ④ 「教育心理学2（特別支援教育を含む）」及び、「特別支援教育概論」は原則として修得済みでなければなりません。

9. 教育実習について

教育実習を行うことは、教員免許状取得に必要な要件であり、それまでに学んできた知識や理論をもとに学校教育の現場で、教員としての基本的で実践的な知識・技能を修得することを目指しています。本学では、中学校免許状のみ、もしくは中学校・高等学校両方の教員免許状を取得する場合は3週間、高等学校のみの教員免許状を取得する場合は2週間、教育実習校において行います。

教育実習にあたってはその手続きや条件があります。詳しい手続きや書類の配付については、教職課程登録後のガイダンス、教育実習ガイダンスにて説明します。関連する全てのガイダンスに必ず出席してください。

教育実習をおこなうにあたっての条件

- ① 卒業見込みの条件と教員免許状取得見込みの条件を両方満たすこと。
- ② 「教育実習1」を修得済みであること。
- ③ 4年次生以上で、「教育実習2」もしくは「教育実習3」の履修者であること。
- ④ 「各教科の教育方法論1・2」を原則として修得済みであること。
- ⑤ 教育実習をおこなう実習予定校より、あらかじめ教育実習についての内諾を得ていること。
- ⑥ 3年次1月末及び4年次4月当初の教職課程ガイダンスに出席し、さらに「教育実習2」もしくは「教育実習3」への出席をすること。

教職課程履修方法（2019～2021年度入学生用）

10. 教員免許状の申請手続きについて

免許法で定める教員免許状取得のための所要資格を満たした者は、都道府県教育委員会に申請することにより教員免許状を取得することができます。申請の方法には「一括申請」と「個人申請」の2つがありますが、卒業時に教員免許状を取得する場合には大学における「一括申請」にて申請の手続きをします。「一括申請」の手続き方法は、4年次の一括申請ガイダンスで詳しく説明します。希望する学生は必ず出席してください。

11. 編入学生・他大学在籍後入学した者・留学予定者の教職課程の履修について

- ① 編入学生および本学入学前に他大学で教員免許状取得に関連する単位を修得した学生は、教職課程事務室に申し出て今後の手続きなどについての指示を受けてください。単位の読み替えにあたっては一部制限がある場合があります。
- ② 留学を予定している学生は、必ず教職課程事務室に申し出て、今後の手続きなどについての相談をしてください。4年間では必要な単位が修得できない可能性があります。

教職課程履修方法 (2019～2021年度入学生用)

12. 「教科及び教科の指導法に関する科目」の授業科目一覧

付表 A 経済学科・経営学科・金融学科における中学校教諭一種免許状（社会）

次の授業科目から、「教科及び教科の指導法に関する科目」として必修科目◎・選択必修科目○を含めた28単位以上を修得してください。「大学が独自に設定する科目」の最低修得単位数を満たすためには、さらにそれ以上の修得が必要となります。

◎は必修科目、○は選択必修科目

免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学の授業科目					
日本史・外国史	4以上	◎日本史概説	2単位	西洋経済史1	2	日本建築史2	2
		◎外国史概説	2	西洋経済史2	2	ギリシア・ローマ史	2
		日本経済史1	2	日本美術工芸史1	2	証券市場論1	2
		日本経済史2	2	日本美術工芸史2	2	証券市場論2	2
		日本思想史1	2	経済学説史1	2	人間と科学技術の歩み	2
		日本思想史2	2	日本建築史1	2		
地理学 (地誌を含む。)	6以上	◎人文地理学概説	2	世界経済1	2	開発経済学2	2
		◎自然地理学概説	2	世界経済2	2	ベンチャー企業論1	2
		◎地誌概説	2	開発経済学1	2	ベンチャー企業論2	2
「法学、政治学」	2以上	○法学概説(国際法を含む)	2	憲法2	2	金融法1	2
		○政治学概説(国際政治を含む)	2	民法1	2	金融法2	2
		国際法1	2	民法2	2	政治経済学1	2
		国際法2	2	行政法1	2	政治経済学2	2
		憲法1	2	行政法2	2		
「社会学、経済学」	2以上	○社会学概説	2	金融論4	2	経営管理論2	2
		○経済学概説(国際経済を含む)	2	国際経済入門	2	イノベーション論	2
		マクロ経済学	2	人事管理論1	2	ファイナンス1	2
		ミクロ経済学	2	人事管理論2	2	ファイナンス2	2
		労働経済1	2	国際ファイナンス1	2	経済学説史2	2
		労働経済2	2	国際ファイナンス2	2	経営学基礎	2
		金融論1	2	組織論1	2	生産管理論	2
		金融論2	2	組織論2	2	中級ミクロ経済学	2
		金融論3	2	経営管理論1	2	中級マクロ経済学	2
「哲学、倫理学、宗教学」	2以上	○哲学概説	2	日本の仏教1	2	民俗宗教論1	2
		○倫理学概説	2	日本の仏教2	2	民俗宗教論2	2
		○宗教学概説	2				
		○自己理解の哲学	2				
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	8以上	◎社会科・地歴科教育方法論1	2				
		◎社会科・地歴科教育方法論2	2				
		◎社会科・公民科教育方法論1	2				
		◎社会科・公民科教育方法論2	2				
合計			28以上				

※ どれを「卒業に必要な単位」としてカウントするかは、この履修要項の各学科の頁を参照して確認し、計画的に履修してください。

※ 学期ごとの「履修登録単位制限」に注意して履修してください。

※ ◎印や○印の授業科目は、おそくとも3年次までに修得しておけるよう、計画的に履修してください。

※ 各教科教育方法論の配当年次は、「1」と「2」とも2年次となります。

※ 各教科教育方法論の「1」と「2」の履修について：

原則として各教育方法論の「2」を履修するには「1」の単位を修得済みであることが条件となります。従って、「1」の単位を修得できなかった場合、原則として「2」を履修することはできません。

教職課程履修方法（2019～2021年度入学生用）

付表B 経済学科における高等学校教諭一種免許状（地理歴史）

次の授業科目から、「教科及び教科の指導法に関する科目」として必修科目◎を含めた**24単位以上**を修得してください。「大学が独自に設定する科目」の最低修得単位数を満たすためには、さらにそれ以上の修得が必要となります。

◎は必修科目

免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学の授業科目					
日本史	2以上	◎日本史概説	2単位	証券市場論2	2	日本建築史2	2
		日本経済史1	2	日本思想史1	2	日本美術工芸史1	2
		日本経済史2	2	日本思想史2	2	日本美術工芸史2	2
		証券市場論1	2	日本建築史1	2		
外国史	2以上	◎外国史概説	2	西洋経済史2	2	ギリシア・ローマ史	2
		西洋経済史1	2	経済学説史1	2	人間と科学技術の歩み	2
人文地理学・自然地理学	4以上	◎人文地理学概説	2	開発経済学1	2	国際経営論	2
		◎自然地理学概説	2	開発経済学2	2	多国籍企業論	2
		世界経済1	2	ベンチャー企業論1	2		
		世界経済2	2	ベンチャー企業論2	2		
地誌	2以上	◎地誌概説	2				
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	4以上	◎社会科・地歴科教育方法論1	2				
		◎社会科・地歴科教育方法論2	2				
合計		24以上					

※ どれを「卒業に必要な単位」としてカウントするかは、この履修要項の各学科の頁を参照して確認し、計画的に履修してください。

※ 学期ごとの「履修登録単位制限」に注意して履修してください。

※ ◎印の授業科目は、おそくとも3年次までに修得しておけるよう、計画的に履修してください。

※ 社会科・地歴科教育方法論の配当年次は、「1」と「2」とも2年次となります。

※ 社会科・地歴科教育方法論の「1」と「2」の履修について：

原則として社会科・地歴科教育方法論の「2」を履修するには「1」の単位を修得済みであることが条件となります。従って、「1」の単位を修得できなかった場合、原則として「2」を履修することはできません。

教職課程履修方法（2019～2021年度入学生用）

付表C 経済学科・経営学科・金融学科における高等学校教諭一種免許状（公民）

次の授業科目から、「教科及び教科の指導法に関する科目」として必修科目◎・選択必修科目○を含めた24単位以上を修得してください。「大学が独自に設定する科目」の最低修得単位数を満たすためには、さらにそれ以上の修得が必要となります。

◎は必修科目、○は選択必修科目

免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学の授業科目					
「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	2以上	○法学概説（国際法を含む）	2単位	憲法2	2	金融法1	2
		○政治学概説（国際政治を含む）	2	民法1	2	金融法2	2
		国際法1	2	民法2	2	政治経済学1	2
		国際法2	2	行政法1	2	政治経済学2	2
		憲法1	2	行政法2	2		
「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	2以上	○社会学概説	2	金融論3	2	経営管理論2	2
		○経済学概説（国際経済を含む）	2	金融論4	2	イノベーション論	2
		○国際経済入門	2	人事管理論1	2	ファイナンス1	2
		マクロ経済学	2	人事管理論2	2	ファイナンス2	2
		ミクロ経済学	2	国際ファイナンス1	2	経済学説2	2
		労働経済1	2	国際ファイナンス2	2	経営学基礎	2
		労働経済2	2	組織論1	2	生産管理論	2
		金融論1	2	組織論2	2	中級ミクロ経済学	2
		金融論2	2	経営管理論1	2	中級マクロ経済学	2
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	2以上	○哲学概説	2	日本の仏教1	2	民俗宗教論1	2
		○倫理学概説	2	日本の仏教2	2	民俗宗教論2	2
		○宗教学概説	2				
		○心理学概説	2				
		○自己理解の哲学	2				
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	4以上	◎社会科・公民科教育方法論1	2				
		◎社会科・公民科教育方法論2	2				
合計		24以上					

※ どれを「卒業に必要な単位」としてカウントするかは、この履修要項の各学科の頁を参照して確認し、計画的に履修してください。

※ 学期ごとの「履修登録単位制限」に注意して履修してください。

※ ◎印や○印の授業科目は、おそくとも3年次までに修得しておけるよう、計画的に履修してください。

※ 社会科・公民科教育方法論の配当年次は、「1」と「2」とも2年次となります。

※ 社会科・公民科教育方法論の「1」と「2」の履修について：

原則として社会科・公民科教育方法論の「2」を履修するには「1」の単位を修得済みであることが条件となります。従って、「1」の単位を修得できなかった場合、原則として「2」を履修することはできません。

教職課程履修方法（2019～2021年度入学生用）

付表D 経営学科における高等学校教諭一種免許状（情報）

次の授業科目から、「教科及び教科の指導法に関する科目」として必修科目◎・選択必修科目○を含めた24単位以上を修得してください。「大学が独自に設定する科目」の最低修得単位数を満たすためには、さらにそれ以上の修得が必要となります。

◎は必修科目、○は選択必修科目

免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学の授業科目					
		科目名	単位数	科目名	単位数	科目名	単位数
情報社会・情報倫理	4以上	◎情報経済論1	2	情報技術と人間社会	2		
		○情報経済論2	2				
		○情報処理入門	2				
コンピュータ・情報処理（実習を含む。）	2以上	◎サービスマネジメント	2	情報処理演習2	2	データ分析の基礎	2
		コンピュータシステム基礎	2	プログラミングA	2		
		情報処理演習1	2	プログラミングB	2		
情報システム（実習を含む。）	2以上	◎ビジネスシステムデザイン	2	プロジェクト管理	2		
情報通信ネットワーク（実習を含む。）	2以上	◎情報ネットワーク基礎	2				
マルチメディア表現・マルチメディア技術（実習を含む。）	2以上	◎表現技法とインタラクション	2				
情報と職業	2以上	◎情報と職業	2	ITマネジメント	2	経営情報基礎	2
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	4以上	◎情報科教育方法論1	2				
		◎情報科教育方法論2	2				
合計		24以上					

※ どれを「卒業に必要な単位」としてカウントするかは、この履修要項の各学科の頁を参照して確認し、計画的に履修してください。

※ 学期ごとの「履修登録単位制限」に注意して履修してください。

※ ◎印や○印の授業科目は、おそくとも3年次までに修得しておけるよう、計画的に履修してください。

※ 「情報科教育方法論1・2」は隔年開講科目です。履修に当たっては十分注意してください。

※ 情報科教育方法論の配当年次は、「1」と「2」とも2年次となります。

※ 情報科教育方法論の「1」と「2」の履修について：

原則として情報科教育方法論の「2」を履修するには「1」の単位を修得済みであることが条件となります。従って、「1」の単位を修得できなかった場合、原則として「2」を履修することはできません。

教職課程履修方法 (2019～2021年度入学生用)

付表E 経営学科・金融学科における高等学校教諭一種免許状(商業)

次の授業科目から、「教科及び教科の指導法に関する科目」として必修科目◎を含めた24単位以上を修得してください。「大学が独自に設定する科目」の最低修得単位数を満たすためには、さらにそれ以上の修得が必要となります。

◎は必修科目

免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学の授業科目					
商業の関係科目	2以上	◎簿記演習1	2単位	企業法基礎	2	管理会計論1	2
		現代政治経済学1	2	企業法	2	管理会計論2	2
		現代政治経済学2	2	投資政策論1	2	簿記演習2	2
		経営戦略論1	2	投資政策論2	2	原価計算論1	2
		経営戦略論2	2	ファイナンス3	2	原価計算論2	2
		財政学1	2	ファイナンス4	2	財務報告論1	2
		財政学2	2	財務会計論1	2	財務報告論2	2
		金融統計1	2	財務会計論2	2	マーケティング1	2
		金融統計2	2	経営分析論	2	マーケティング2	2
		金融機関経営論1	2	会計学基礎	2	産業組織論1	2
		金融機関経営論2	2	経済統計学1	2	産業組織論2	2
		保険・年金論	2	経済統計学2	2		
		職業指導	2以上	◎職業指導論	2	キャリアデザイン論B	2
キャリアデザイン論A	2			キャリアデザイン演習	2		
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	4以上	◎商業科教育方法論1	2				
		◎商業科教育方法論2	2				
合計		24以上					

※ どれを「卒業に必要な単位」としてカウントするかは、この履修要項の各学科の頁を参照して確認し、計画的に履修してください。

※ 学期ごとの「履修登録単位制限」に注意して履修してください。

※ ◎印の授業科目は、おそくとも3年次までに修得しておけるよう、計画的に履修してください。

※ 「職業指導論」は隔年開講科目です。履修に当たっては十分注意してください。

※ 「商業科教育方法論1・2」は隔年開講科目です。履修に当たっては十分注意してください。

※ 商業科教育方法論の配当年次は、「1」と「2」とも2年次となります。

※ 商業科教育方法論の「1」と「2」の履修について：

原則として商業科教育方法論の「2」を履修するには「1」の単位を修得済みであることが条件となります。従って、「1」の単位を修得できなかった場合、原則として「2」を履修することはできません。

教職課程

< 2018 年度 入学生用 > 130 ~ 142 頁

教職課程履修方法（2018年度入学生用）

1. 教職課程

教職課程とは、大学卒業後、国公立・私立学校の教育職員（以下、教員）になろうとする者に必要な教育職員免許状（以下、免許状）の取得を希望する学生のために設けられている課程です。

免許状の取得には、卒業に必要な単位のほかに、教育職員免許法（以下、免許法）及び教育職員免許法施行規則で定められている次の科目の単位や体験・実習などの修得が必要です。

- ①「66条の6に定める科目」（以下、本学では「基本的教職必修科目」と呼ぶ）
- ②「教職に関する科目」
- ③「教科に関する科目」
- ④「教科又は教職に関する科目」

この他、中学校免許状を取得する場合には3年次に7日間の「介護等体験」が必要です。また、4年次には、中学校・高等学校の免許状を取得する場合は3週間、高等学校のみの場合は2週間の教育実習を行わなければなりません。

上記のことから、履修すべき単位数が多い上、ガイダンスや必要な手続きが多くあり、時間割上、土曜日や1、5限に開講されている授業科目も多くあるので計画的に取り組んでいくことが大切です。必要なガイダンスには必ず出席しなければなりません。また、諸連絡は3Sで行いますので毎日一度は見る習慣をつけてください。健康診断や情報セキュリティテスト、図書館ガイダンスなども必ず受講してください。

なお、本学では中学校・高等学校の両方の免許状を取得することを原則としています。

2. 免許状取得の基礎資格

免許法において「学士（経済）の学位を有すること」が一種免許状取得の基礎資格とされています。

3. 取得できる免許状の種類

本学、経済学部にて取得できる免許状は、以下のとおりです。

学 科 名	取 得 可 能 な 免 許 状 の 種 類	免 許 状 の 教 科
経済学科	中学校教諭一種免許状	社会
	高等学校教諭一種免許状	地理歴史・公民・商業
経営学科	中学校教諭一種免許状	社会
	高等学校教諭一種免許状	地理歴史・公民・商業・情報
金融学科	中学校教諭一種免許状	社会
	高等学校教諭一種免許状	公民・商業

※複数教科の取得はカリキュラム上困難な場合があります。

4. 教職課程の登録

（1）教職課程の登録および教職課程登録費

免許状取得に必要な科目の履修は登録に先立って1年次から行われています。入学時の教職課程ガイダンスの指示に従ってください。

また、教職課程の授業を3年次以降にも続けて履修したり教育実習と介護等体験を行ったりするには、2年次に登録し教職課程履修生とならなければなりません。教職課程登録に際しては、授業料等の年間納付金とは別に、所定の教職課程登録費を納入しなければなりません。いったん納入された教職課程登録費は、理由のいかんによらず返還しません。また、教職課程登録費以外に教育実習および介護等体験に要する交通費等も各自の負担となります。

（2）教職課程の登録手続き

教職課程の登録にあたっては、2年次の4月に行われる「教職課程ガイダンス」に出席してください。手続きの日程、課題、課題締切日等について指示します。課題を提出し、教職課程担当教員等の面談を経た上で仮登録となり、所定の期日までに教職課程登録費の納入・教職課程登録願の提出をし、1月のガイダンスに出席すると、教職課程登録が認められることとなります。なお、2014～2018年度入学生は、原則として1年次末のGPAが1.8以上であることが2年次の教職課程登録の上で必要となります。また、登録後もGPA1.8以上を維持するよう努力しなければなりません。

教職課程履修方法（2018年度入学生用）

せん。2年次で登録しなかった場合、4年間での免許状取得は困難になります。

（3）教職課程登録の辞退と取り消し

登録後に進路変更等で教職課程の履修を辞退する場合は、速やかに教職課程事務室に申し出て、辞退届を提出してください。また、必要なガイダンスに出席していないなど、手続きをとらない場合は、登録が取り消されることがあります。

5. 免許状を取得するための所要資格一覧

中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状を取得するためには、2にあるように免許法で定められた基礎資格が必要であり、あわせて以下に示す定められた科目の単位を修得しなければなりません。

本学部での所要資格一覧

免許状の種類	基礎資格	最低修得単位数								介護等体験
		教科に関する科目		教職に関する科目	教科又は教職に関する科目	基本的必修科目 (免許法施行規則第66条の6に定める科目)				
						日本国憲法	情報機器の操作	外国語コミュニケーション	体育	
中学一種	学士の学位を有すること	社会	20	39	8	2	2	2	2	必修
高校一種		地理歴史	20	31	16	2	2	2	2	
		公民	20							
		商業	20							
		情報	20							

—参考—

次の表は、教育職員免許法及び教育職員免許法施行規則に定める所要資格を示したものです。

免許状の種類	基礎資格	最低修得単位数								介護等体験
		教科に関する科目		教職に関する科目	教科又は教職に関する科目	基本的教職必修科目 (免許法施行規則第66条の6に定める科目)				
						日本国憲法	情報機器の操作	外国語コミュニケーション	体育	
中学一種	学士の学位を有すること	社会	20	31	8	2	2	2	2	必修
高校一種		地理歴史	20	23	16	2	2	2	2	
		公民	20							
		商業	20							
		情報	20							

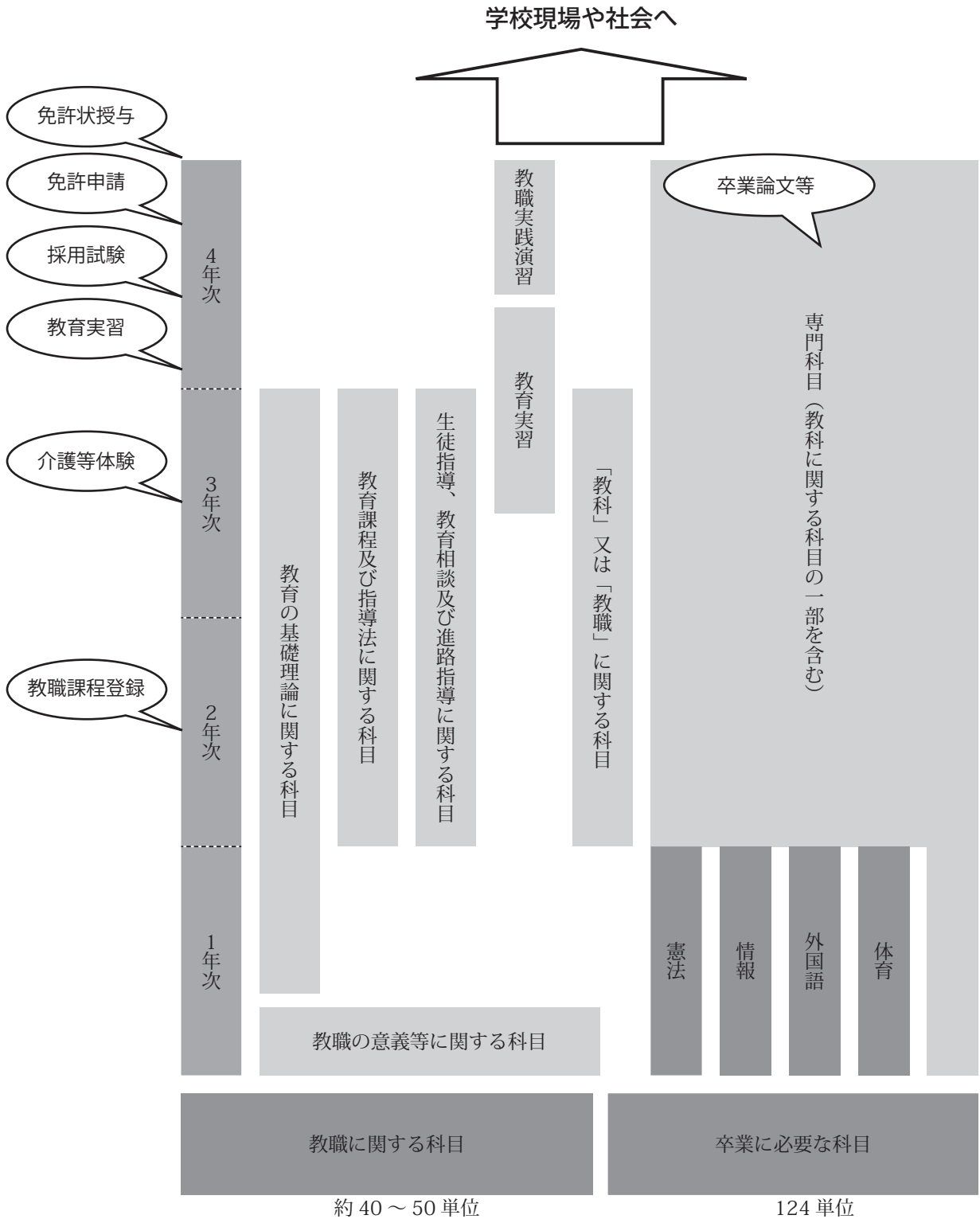
教職課程履修方法（2018年度入学生用）

武蔵大学教職課程のカリキュラムイメージ

教職課程において「教職に関する科目」の履修を通して「教育理念」、「人間理解」、「教育方法」の学びを深めていきます。

武蔵大学理念：知と実践の融合

- ①自ら調べ、自ら考える（自立）
- ②心を開いて対話する（対話）
- ③世界に思いをめぐらし、身近な場所で実践する（実践）



教職課程履修方法（2018年度入学生用）

6. 本学部で履修する授業科目

(1) 基本的教職必修科目（教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目）

本学部では、次の表に沿って必要な授業科目を履修しなければなりません。1年次で履修可能な科目はできるだけ1年次で履修するようにしてください。

基本的教職必修科目 (免許法施行規則第66条の6に定める科目)	最低修得 単位数	本学の授業科目		
		科目名		単位数
日 本 国 憲 法	2	総 合 科 目	日本国憲法	2
		専 門 科 目	憲法 1	2
			憲法 2	2
情 報 機 器 の 操 作	2	専 門 科 目	情報処理入門	2
外 国 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	2	外 国 語 科 目	英語	1
			ドイツ語	1
			フランス語	1
			中国語	1
			韓国・朝鮮語	1
体 育	2	総 合 科 目	スポーツ実践 1	1
			スポーツ実践 2	1
			スポーツ実践 3	1
			スポーツ実践 4	1
			スポーツ実践 5	1
			スポーツ実践 6	1
			スポーツ実践 7	1
			スポーツ実践 8	1
			スポーツ実践 9	1
			スポーツ実践 10	1
			スポーツ実践 11	1
			スポーツ実践 12	1
			スポーツ実践 13	1
			スポーツ実践 14	1

※ 以上の授業科目は、「卒業要件」に沿って、「卒業に必要な単位」として算入することができます。

※ 外国語科目は、卒業要件を満たすように履修をすすめ単位を修得すれば、免許状取得要件の2単位も修得することになります。

教職課程履修方法（2018年度入学生用）

(2)「教職に関する科目」

本学部では「教職に関する科目」について、中学校一種免許状を取得する場合は39単位以上、高等学校一種免許状を取得する場合は31単位以上修得しなければなりません。

A「教職に関する科目」における本学部での授業科目

◎は必修科目、○は選択必修科目

免許法施行規則に定める科目・最低修得単位数				本学での授業科目・最低修得単位数						
教職に関する科目	左項の各科目に含めることが必要な事項	中学一種	高校一種	本学での授業科目	単位数	中学一種	高校一種	配当年次	備考	
教職の意義等に関する科目	・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。） ・進路選択に資する各種機会の提供等	2	2	教職入門	2	◎	◎	1		
教育の基礎理論に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	6	6	教育基礎論	2	◎	◎	1	※教育史（日本）、教育史（世界）との組合せは重複履修となります。	
				教育史	2	○	○	3		
				教育史（日本）	2	○	○	3		
				教育史（世界）	2	○	○	3		
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）			教育心理学1	2	◎	◎	2		
				特別支援教育概論	2	○	○	2		
				教育心理学2 （特別支援教育を含む）	2	◎	◎	2		
				教育に関する社会的、制度的又は経営的事項	2	◎	◎	2		
				教育行政学	2	○	○	2		
教育経営学	2	○	○	2						
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法	12	6	教育課程編成論	2	◎	◎	2		
	各教科の指導法			各教科の教育方法論	※	◎	◎	2・3	※中学8単位 高校4単位 対応授業名については、次頁を参照	
	道徳の指導法			道徳教育の理論と実践	2	◎	△	2	中学のみ	
	特別活動の指導法			特別活動の理論と実践	2	◎	◎	3		
	教育の方法及び技術 （情報機器及び教材の活用を含む。）			教育方法論	2	◎	◎	3		
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法 進路指導の理論及び方法	4	4	生徒指導の理論と方法	2	◎	◎	2		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的知識を含む。）の理論及び方法			教育相談の基礎	2	◎	◎	3		
教育実習	教育実習	5	3	教育実習1	2	◎	◎	3		
				教育実習2	5	◎	△	4	中学もしくは 中・高両方の場合※⑦ 高校のみ※⑦	
				教育実習3	3	△	◎	4		
教職実践演習	2	2	教職実践演習（中・高）	2	◎	◎	4			
合計		31	23	最低修得単位数		39	31			

※注意事項は次頁を参照してください。

教職課程履修方法（2018年度入学生用）

注意事項

- ①「教職に関する科目」は「卒業に必要な単位」にはなりません。
- ②「教職に関する科目」の授業科目は、履修登録単位制限の対象外です。
- ③配当年次が指定されているものは、それ以前の年次では履修できません。
- ④各年度の時間割編成上、配当年次で履修できない場合もあります。必修科目がとれない場合は、ガイダンス・3Sでの指示に従うほか、教職課程事務室・所属学科教務委員に相談してください。選択科目の場合は、翌年度以降に履修することになります。
- ⑤「教職に関する科目」のうち同一授業を春学期・秋学期複数クラスで開講している場合、同じ年度で履修することのできるはそのうち1授業だけです。
- ⑥「教育実習2」、「教育実習3」の単位計算については、学則第17条第3号を適用します。
- ⑦中学校免許状を取得する場合は、「教育実習2」（5単位）を履修します。本科目は高等学校免許状にも適用されます。従って、中学校免許状と高等学校免許状をあわせて取得する場合は「教育実習2」（5単位）を履修することになります。高等学校免許状のみを取得する場合は、「教育実習3」（3単位）を履修します。本科目は、中学校免許状には適用されません。

B「各教科の教育方法論」について

「各教科の教育方法論」については、取得しようとする免許状の種類及び教科ごとに以下の授業科目を履修しなければなりません。

◎は必修科目

本学での授業科目			免許状の種類及び教科					備考
科目名	単位数	配当年次	中学校免許状	高等学校免許状				
			社会	地歴	歴史	公民	商業	
社会科・地歴科教育方法論1	2	2	◎	◎				
社会科・地歴科教育方法論2	2	2	◎	◎				
社会科・公民科教育方法論1	2	2	◎			◎		
社会科・公民科教育方法論2	2	2	◎			◎		
商業科教育方法論1	2	2					◎	隔年開講(2022年度欠講)開講
商業科教育方法論2	2	2					◎	隔年開講(2022年度欠講)開講
情報科教育方法論1	2	2					◎	隔年開講(2022年度開講)欠講
情報科教育方法論2	2	2					◎	隔年開講(2022年度開講)欠講
			8単位	各教科4単位				

注意事項

各教科教育方法論の「1」と「2」の履修について：

原則として各教育方法論の「2」を履修するには「1」の単位を修得済みであることが条件となります。従って、「1」の単位を修得できなかった場合、原則として「2」を履修することはできません。

教職課程履修方法（2018年度入学生用）

(3) 「教科に関する科目」

「教科に関する科目」は、取得する免許状の教科に関する専門的知識を深く身につけるために設けられたものです。

各学科で取得できる免許状の授業科目一覧は（11. 「教科に関する科目」の授業一覧）の付表を参照してください。
入学年度により参照する別表は異なります。

経済学科	社会	中学	付表A
	地理歴史	高校	付表B
	公民	高校	付表C
	商業	高校	付表D
経営学科	社会	中学	付表A
	地理歴史	高校	付表B
	公民	高校	付表C
	商業	高校	付表D
	情報	高校	付表E
金融学科	社会	中学	付表A
	公民	高校	付表C
	商業	高校	付表D

(4) 「教科又は教職に関する科目」

免許法では「教科又は教職に関する科目」について、中学校一種免許状を取得する場合は**8単位以上**、高等学校一種免許状を取得する場合は**16単位以上**修得しなければならないと定めています。

「教科又は教職に関する科目」とは、「教科に関する科目」および「教職に関する科目」のうち、(2)Aと(3)で指定された最低修得単位を修得した上で、さらに修得を求められる単位のことをいいます。

「教育学特論A」「教育学特論B」「中等社会科研究1」「中等社会科研究2」は「教科又は教職に関する科目」独自で開講されている科目です。

本学では、「教科又は教職に関する科目」として、「**教職に関する科目**」の**選択必修科目から1科目以上**修得することとしています。

なお、「**道徳教育の理論と実践**」は、高等学校免許状を取得する場合「教科又は教職に関する科目」として数えることができます。中学校免許状では「教職に関する科目」の必修科目です。

教科又は教職に関する科目	単位数	配当年次	最低修得単位数		
			中学校免許状	高等学校免許状	
教育学特論A	2	2	中学校免許状を取得するためにはこの中から8単位以上を修得（ただし最低1科目は「教職に関する科目」から）	高等学校免許状を取得するためにはこの中から16単位以上を修得（ただし最低1科目は「教職に関する科目」から）	
教育学特論B	2	2			
中等社会科研究1	2	3			
中等社会科研究2	2	3			
「教科に関する科目」のうち 必要最低修得単位（20単位）を超える授業科目	左記単位数	—			
「教職に関する科目」	教育史	2			3
	教育史（日本）	2			3
	教育史（世界）	2	3		
	教育行政学	2	2		
	教育経営学	2	2		
	特別支援教育概論	2	2		
道徳教育の理論と実践	2	2			

※ 教育史と教育史（日本）、教育史と教育史（世界）は同一科目とみなし、重複履修として扱います。重複履修となったものは、免許要件に算入できません。

※ 「中等社会科研究1」「中等社会科研究2」は中学校一種免許状（社会）、高等学校一種免許状（地理歴史）及び高等学校一種免許状（公民）にのみ適用される授業科目です。

注意事項

「教科又は教職に関する科目」に含まない授業科目

他教科の教育方法論等、特定の免許状取得に必要な「授業科目」は、「教科又は教職に関する科目」として数

教職課程履修方法（2018年度入学生用）

えることはできません。

例) 地理歴史の免許状を取得する場合：他教科の教育方法論（「商業科教育方法論1」など）

※地理歴史の免許状取得にあたり、「商業科教育方法論1」は必要のない授業科目。

※「教職に関する科目」としてカウントした授業科目は、「教科又は教職に関する科目」としてはカウントできません。

※ 中学校免許状と高等学校免許状でカウントする授業科目が異なる場合があるので、それぞれの視点で条件を満たすかどうか確認してください。

7. 介護等体験について

介護等体験特例法により、中学校免許状の取得を希望するものは、7日間の介護等体験を行うことが義務付けられています。本学では、**介護等体験ガイダンス**に出席し、登録をした上で、3年次に、特別支援学校へ2日間、社会福祉施設へ5日間の体験を行う予定です。体験先や日程は大学を通して決定されます。

介護等体験にあたってはその手続きや条件があります。詳しい手続きについては、**介護等体験ガイダンス**で説明します。必ず関連する全てのガイダンスに出席してください。免許状の申請には体験終了後に体験先から発行される「介護等体験証明書」が必要です。

※「介護等体験特例法」とは、小中学校教員免許状取得希望者に義務付けられており、「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」を言います。

介護等体験についての参加条件

- ① 教職課程登録者であること。
- ② 介護等体験の登録者であること。介護等体験は3年次の4月に行う**教職課程ガイダンス**にて配付する「介護等体験希望学生個人票」の提出をもって登録とします。
- ③ 介護等体験のための保険加入を行います（登録後大学一括で加入します）。
- ④ 「教育心理学2（特別支援教育を含む）」は原則として修得済みでなければなりません。

8. 教育実習について

教育実習は、免許状取得に必要な要件であり、それまでに学んできた知識や理論をもとに学校教育の現場で校長および指導教諭のもと、教員としての基本的で実践的な知識・技能を修得することを目指しています。

本学では、中学校免許状のみ、もしくは中学校・高等学校両方の免許状を取得する場合は3週間、高等学校のみの免許状を取得する場合は2週間、教育実習校において行います。

教育実習にあたってはその手続きや条件があります。詳しい手続きや書類の配付については、**教職課程登録後のガイダンス、教育実習ガイダンスにて説明**します。関連する**全てのガイダンス**に必ず出席してください。

教育実習を行うにあたっての条件

- ① 卒業見込みの条件と免許状取得見込みの条件を両方満たすこと。
- ② 「教育実習1」を修得済みであること。
- ③ 4年次生以上で、「教育実習2」もしくは「教育実習3」の履修者であること。
- ④ 「各教科の教育方法論」を原則として修得済みであること。
- ⑤ 教育実習を行う実習予定校より、あらかじめ教育実習についての内諾を得ていること。
- ⑥ 3年次1月末及び4年次4月当初の**教職課程ガイダンス**に参加し、さらに「教育実習2」もしくは「教育実習3」への出席が必要です。

9. 教員免許状の申請手続きについて

免許法で定める教員免許状取得のための所要資格を満たした者は、都道府県教育委員会に申請することにより教員免許状を取得することができます。申請の方法には「一括申請」と「個人申請」の2つがありますが、卒業時に教員免許状を取得する場合には「一括申請」にて申請の手続きをします。「一括申請」の手続き方法は、4年次に行う**一括申請ガイダンス**で詳しく説明します。希望する者は必ず出席してください。

教職課程履修方法（2018年度入学生用）

10. 編入学生・他大学在籍後入学した者・留学予定者の教職課程の履修について

- ① 編入学生および本学入学前に他大学で免許状取得に関連する単位を修得した学生は、教職課程事務室に申し出て今後の手続きなどについての指示を受けてください。単位の読み替えにあたっては一部制限がある場合があります。
- ② 留学を予定している学生は、必ず教職課程事務室に申し出て、今後の手続きなどについての相談をしてください。4年間では必要な単位が取れなくなる可能性があります。

11. 「教科に関する科目」の授業科目一覧

付表 A 経済学科・経営学科・金融学科における中学校教諭一種免許状（社会）

次の授業科目から「教科に関する科目」としては必修科目◎、選択必修科目○を含めた20単位以上を修得してください。「教科又は教職に関する科目」の最低修得単位数を満たすためには、さらにそれ以上の履修が必要になります。

◎は必修科目、○は選択必修科目

免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学の授業科目（単位）			
日本史及び外国史	4以上	◎日本史概説 (2)	西洋経済史 1 (2)	ギリシア・ローマ史 (2)	
		◎外国史概説 (2)	西洋経済史 2 (2)	証券市場論 1 (2)	
		日本経済史 1 (2)	日本美術工芸史 1 (2)	証券市場論 2 (2)	
		日本経済史 2 (2)	日本美術工芸史 2 (2)	人間と科学技術の歩み (2)	
		日本思想史 1 (2)	経済学説史 1 (2)		
		日本思想史 2 (2)	日本建築史 1 (2)		
			日本建築史 2 (2)		
地理学（地誌を含む。）	6以上	◎人文地理学概説 (2)	開発経済学 1 (2)		
		◎自然地理学概説 (2)	開発経済学 2 (2)		
		◎地誌概説 (2)	ベンチャー企業論 1 (2)		
		世界経済 1 (2)	ベンチャー企業論 2 (2)		
		世界経済 2 (2)			
「法学、政治学」	2以上	※○印から1科目を選択必修	憲法 1 (2)	金融法 1 (2)	
		○法律学概説（国際法を含む） (2)	憲法 2 (2)	金融法 2 (2)	
		○政治学概説（国際政治を含む） (2)	民法 1 (2)	政治経済学 1 (2)	
		国際法 1 (2)	民法 2 (2)	政治経済学 2 (2)	
		国際法 2 (2)	行政法 1 (2)		
			行政法 2 (2)		
「社会学、経済学」	2以上	※○印から1科目を選択必修	人事管理論 1 (2)	経済学説史 2 (2)	
		○社会学概説 (2)	人事管理論 2 (2)	経営学基礎 (2)	
		○経済学概説（国際経済を含む） (2)	国際ファイナンス 1 (2)	生産管理論 (2)	
		マクロ経済学 (2)	国際ファイナンス 2 (2)	中級ミクロ経済学 (2)	
		ミクロ経済学 (2)	国際経済入門 (2)	中級マクロ経済学 (2)	
		労働経済 1 (2)	組織論 1 (2)		
		労働経済 2 (2)	組織論 2 (2)		
		金融論 1 (2)	経営管理論 1 (2)		
		金融論 2 (2)	経営管理論 2 (2)		
		金融論 3 (2)	イノベーション論 (2)		
		金融論 4 (2)	ファイナンス 1 (2)		
			ファイナンス 2 (2)		
「哲学、倫理学、宗教学」	2以上	※○印から1科目を選択必修	日本の仏教 1 (2)		
		○哲学概説 (2)	日本の仏教 2 (2)		
		○倫理学概説 (2)	民俗宗教論 1 (2)		
		○宗教学概説 (2)	民俗宗教論 2 (2)		
		○自己理解の哲学 (2)			
「教科に関する科目」としては合計20単位以上					

教職課程履修方法（2018年度入学生用）

注意事項

- ※ どれを「卒業に必要な単位」としてカウントするかは、この履修要項の各学科の頁を参照して確認し、計画的に履修してください。
- ※ 学期ごとの履修登録制限単位に注意して履修してください。
- ※ ◎印の授業科目は、おそくとも3年次までに修得しておけるよう、計画的に履修してください。

付表B 経済学科・経営学科における高等学校教諭一種免許状（地理歴史）

次の授業科目から「教科に関する科目」としては必修科目◎を含めた20単位以上を修得してください。「教科又は教職に関する科目」の最低修得単位数を満たすためには、さらにそれ以上の履修が必要になります。

◎は必修科目

免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学の授業科目（単位）		
日本史	2以上	◎日本史概説 (2)	日本思想史2 (2)	日本建築史2 (2)
		日本経済史1 (2)	日本美術工芸史1 (2)	証券市場論1 (2)
		日本経済史2 (2)	日本美術工芸史2 (2)	証券市場論2 (2)
		日本思想史1 (2)	日本建築史1 (2)	
外国史	2以上	◎外国史概説 (2)	西洋経済史2 (2)	経済学説史1 (2)
		ギリシア・ローマ史 (2)	人間と科学技術の歩み (2)	
		西洋経済史1 (2)		
人文地理学及び自然地理学	4以上	◎人文地理学概説 (2)	開発経済学1 (2)	多国籍企業論 (2)
		◎自然地理学概説 (2)	開発経済学2 (2)	国際経営論 (2)
		世界経済1 (2)	ベンチャー企業論1 (2)	
		世界経済2 (2)	ベンチャー企業論2 (2)	
地誌	2以上	◎地誌概説 (2)		
「教科に関する科目」としては合計20単位以上				

注意事項

- ※ どれを「卒業に必要な単位」としてカウントするかは、この履修要項の各学科の頁を参照して確認し、計画的に履修してください。
- ※ 学期ごとの履修登録制限単位に注意して履修してください。
- ※ ◎印の授業科目は、おそくとも3年次までに修得しておけるよう、計画的に履修してください。

教職課程履修方法（2018年度入学生用）

付表C 経済学科・経営学科・金融学科における高等学校教諭一種免許状（公民）

次の授業科目から「教科に関する科目」としては選択必修科目○を含めた**20単位以上**を修得してください。「教科又は教職に関する科目」の最低修得単位数を満たすためには、さらにそれ以上の履修が必要になります。

○は選択必修科目

免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学の授業科目（単位）			
「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	2以上	※○印から1科目を選択必修	民法1 (2)	金融法1 (2)	
		○政治学概説（国際政治を含む） (2)	民法2 (2)	金融法2 (2)	
「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	2以上	○法学概説（国際法を含む） (2)	行政法1 (2)	政治経済学1 (2)	
		○国際法1 (2)	行政法2 (2)	政治経済学2 (2)	
		○国際法2 (2)	憲法1 (2)		
			憲法2 (2)		
		※○印から1科目を選択必修	労働経済1 (2)	人事管理論1 (2)	
		○社会学概説 (2)	労働経済2 (2)	人事管理論2 (2)	
		○経済学概説（国際経済を含む） (2)	国際ファイナンス1 (2)	中級ミクロ経済学 (2)	
		○国際経済入門 (2)	国際ファイナンス2 (2)	中級マクロ経済学 (2)	
		金融論1 (2)	組織論1 (2)	経営学基礎 (2)	
		金融論2 (2)	組織論2 (2)	経済学説史2 (2)	
		金融論3 (2)	経営管理論1 (2)	ファイナンス1 (2)	
		金融論4 (2)	経営管理論2 (2)	ファイナンス2 (2)	
		マクロ経済学 (2)	イノベーション論 (2)	生産管理論 (2)	
		ミクロ経済学 (2)			
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	2以上	※○印から1科目を選択必修	日本の仏教1 (2)		
		○哲学概説 (2)	日本の仏教2 (2)		
		○倫理学概説 (2)	民俗宗教論1 (2)		
		○宗教学概説 (2)	民俗宗教論2 (2)		
		○心理学概説 (2)			
		○自己理解の哲学 (2)			

「教科に関する科目」としては合計**20単位以上**

注意事項

※ どれを「卒業に必要な単位」としてカウントするかは、この履修要項の各学科の頁を参照して確認し、計画的に履修してください。

※ 学期ごとの履修登録制限単位数に注意して履修してください。

※ ○印の授業科目は、おそくとも3年次までに修得しておけるよう、計画的に履修してください。

教職課程履修方法（2018年度入学生用）

付表D 経済学科・経営学科・金融学科における高等学校教諭一種免許状（商業）

次の授業科目から「教科に関する科目」として必修科目◎を含めた20単位以上を修得してください。「教科又は教職に関する科目」の最低修得単位数を満たすためには、さらにそれ以上の履修が必要になります。

◎は必修科目

免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学の授業科目（単位）					
商業の関係科目	2以上	◎簿記演習1	(2)	企業法	(2)	簿記演習2	(2)
		現代政治経済学1	(2)	投資政策論1	(2)	原価計算論1	(2)
		現代政治経済学2	(2)	投資政策論2	(2)	原価計算論2	(2)
		経営戦略論1	(2)	ファイナンス3	(2)	財務報告論1	(2)
		経営戦略論2	(2)	ファイナンス4	(2)	財務報告論2	(2)
		財政学1	(2)	財務会計論1	(2)	マーケティング1	(2)
		財政学2	(2)	財務会計論2	(2)	マーケティング2	(2)
		金融統計1	(2)	経営分析論	(2)	産業組織論1	(2)
		金融統計2	(2)	会計学基礎	(2)	産業組織論2	(2)
		金融機関経営論1	(2)	経済統計学1	(2)		
		金融機関経営論2	(2)	経済統計学2	(2)		
		保険・年金論	(2)	管理会計論1	(2)		
		企業法基礎	(2)	管理会計論2	(2)		
		職業指導	2以上	◎職業指導論	(2)	キャリアデザイン論A	(2)
				キャリアデザイン論B	(2)		
「教科に関する科目」としては合計20単位以上							

注意事項

- ※「職業指導論」は隔年開講科目です。（2021年度開講）
- ※ どれを「卒業に必要な単位」としてカウントするかは、この履修要項の各学科の頁を参照して確認し、計画的に履修してください。
- ※ 学期ごとの履修登録制限単位数に注意して履修してください。
- ※ ◎印の授業科目は、おそくとも3年次までに修得しておけるよう、計画的に履修してください。

教職課程履修方法（2018年度入学生用）

付表 E 経営学科における高等学校教諭一種免許状（情報）

次の授業科目から「教科に関する科目」としては必修科目◎、選択必修科目○を含めた **20 単位以上** を修得してください。「教科又は教職に関する科目」の最低修得単位数を満たすためには、さらにそれ以上の履修が必要になります。

◎は必修科目、○は選択必修科目

免許法施行規則に定める科目区分	最低修得単位数	本学の授業科目（単位）			
情報社会及び情報倫理	4以上	◎情報経済論1 (2) ※○印から1科目を選択必修 ○情報経済論2 (2) ○情報処理入門 (2)	情報技術と人間社会 (2)		
コンピュータ及び情報処理（実習を含む。）	2以上	◎サービスマネジメント (2)	コンピュータシステム基礎 (2) 情報処理演習1 (2) 情報処理演習2 (2)	プログラミングA (2) プログラミングB (2) データ分析の基礎 (2)	
情報システム（実習を含む。）	2以上	◎ビジネスシステムデザイン (2)	プロジェクト管理 (2)		
情報通信ネットワーク（実習を含む。）	2以上	◎情報ネットワーク基礎 (2)			
マルチメディア表現及び技術（実習を含む。）	2以上	◎表現技法とインタラクション (2)			
情報と職業	2以上	◎情報と職業 (2)	ITマネジメント (2) 経営情報基礎 (2)		
「教科に関する科目」としては合計 20 単位以上					

注意事項

※ どれを「卒業に必要な単位」としてカウントするかは、この履修要項の各学科の頁を参照して確認し、計画的に履修してください。

※ 学期ごとの履修登録制限単位に注意して履修してください。

※ ◎印の授業科目は、おそくとも3年次までに修得しておけるよう、計画的に履修してください。

学芸員課程

学芸員課程履修方法

1. 博物館と学芸員

博物館とは、博物館法第2条によって、「歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管（育成を含む）し、展示して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、あわせてこれらの資料に関する調査研究をすることを目的とする機関」と定義されています。具体的には、博物館と名乗る施設だけでなく、美術館、資料館、動物園、植物園等をも含めて博物館といい、地方公共団体の設置する公立博物館と法人の設置する私立博物館に大別されます。なお、独立行政法人国立博物館や独立行政法人国立美術館は、厳密には上記の博物館には含まれず、独立行政法人の法令や規程に則って運営されています。

学芸員の職務について「公立博物館の設置及び運営上望ましい基準」文部科学省告示第113号によれば、多様化、高度化する学習ニーズに対応できるよう、「博物館の設置」「博物館資料の収集」「保管、展示及び調査研究」「学習活動」「資料のデジタルアーカイブ化やインターネットその他高度情報通信ネットワークによる情報の提供」「学校、家庭及び地域社会との連携」「ユニバーサル社会への推進を図るため必要な施設及び設備」「事業の自己点検・自己評価」など時代の変化に対応した新たな役割を含め、当該博物館に求められる役割を十分に果たすことのできるよう努めるものとあります。本学の課程は、この主旨に対応したものです。

2. 学芸員の資格と学芸員課程

本学の学芸員課程は、博物館法第5条の「学士の学位を有する者で、大学において文部科学省令で定める博物館に関する科目の単位を修得した者」という学芸員資格規定に基づき、学芸員資格を得るために必要な科目を開講するとともに、種々の専門的知識や技能の修得を指導することを目的として設置されたものです。

3. 定員

学芸員課程では教育効果を高めるため定員を設けています。

定員は、原則として学部生（23名）、大学院生（2名）で合計25名とします。

4. 課程登録選考について

(1) 応募条件

学部学生を対象とする選考審査は、本学に在学している2年次生（経済・人文・社会学部）のみを対象とします。

選考審査応募時（2年次）に、学芸員課程必修科目を原則として少なくとも4科目以上単位修得済み、もしくは履修中でなければなりません。

1年次・2年次での科目履修にあたっては、所属する学部・学科の学修要件と学芸員課程科目をうまく組み合わせ履修してください。

なお、大学院生を対象とする選考応募条件については、別途定めます。

(2) 選考方法

2年次生で学芸員課程の履修登録を希望する学生は、2年次の6月（予定）に行われる履修登録希望学生を対象とするガイダンスに必ず出席してください。博物館実習科目の授業カリキュラムの詳細な内容、選考と登録手続きのスケジュール、選考課題レポート、履修願書などについての説明を行います。10月（予定）に学芸員課程委員会が諸資料に基づき選考します。選考に関する事項は、3Sに掲示します。

(3) 課程登録手続き（学芸員課程登録費）

課程登録を認められた者は、所定の期日までに学芸員課程登録費を納入しなければなりません。

詳細は、3Sに掲示します。

(4) 本学の学芸員課程で選択できる分野

本学の学芸員課程では、各学部開講科目を考慮して、選択できる分野を、**歴史・民俗・美術・考古**としています。

選考応募登録時に分野を1つ選択しなければなりません。分野の選択は、履修学生の自由選択であり自己責任とし

ます。

学芸員資格取得には、学芸員課程必修科目の他に、分野に関する科目として、指定する各学部開講科目を修得しなければなりません。博物館の就職採用条件として専門知識が要求されるため、本学学芸員課程では、学芸員資格証明書とともに分野に関する科目の履修状況書を発行しています。4年次に履修する学芸員実習では、受入条件として分野に関する科目の履修状況が採否の要件となる場合や分野を指定されていることがあります。1年次から計画的に、分野に関する講義科目やゼミ・演習科目を履修してください。自らが所属する学部の科目だけでなく、必要に応じて、他学部が開講されている科目も履修するように努めてください。ただし、履修にあたっては、各学部の履修要項上の注意事項に留意してください。

学芸員課程委員会が作成する上記4分野に対応する『学芸員課程 分野科目表』を、履修登録期間までに学芸員課程事務室で受け取り、参考にして履修してください。

5. 学芸員課程登録期間

学部学生は学部3年次と4年次の2年間、大学院生は原則として登録後2年間とします。ただし、3年次に長期留学をする人については、卒業を1年間延長する場合にかぎり、帰国後の2年間の履修を認めます。2年次に学芸員課程の必修科目を少なくとも4科目以上履修しておくようにして下さい。

6. 学芸員課程必修科目と履修方法

(1) 必修科目

以下の表には、博物館法施行規則に規定する科目と本学で開講している学芸員課程必修科目との対照表が示されています。

必修科目

博物館法施行規則に規定する科目		本学授業科目	
科目名	単位	科目名	(単位)
生涯学習概論	2	生涯学習概論	(2)
博物館概論	2	博物館概論	(2)
博物館経営論	2	博物館経営論	(2)
博物館資料論	2	博物館資料論	(2)
博物館資料保存論	2	博物館資料保存論	(2)
博物館展示論	2	博物館展示論	(2)
博物館情報・メディア論	2	博物館情報・メディア論	(2)
博物館教育論	2	博物館教育論	(2)
博物館実習	3	博物館実習 1	(1)
		博物館実習 2	(1)
		博物館実習 3	(1)
		博物館実習 4	(1)

(2) 必修科目の履修方法

- ① 1年次から2年次の2年間では、2年次での選考応募条件（原則として4科目以上の単位修得あるいは履修中）を満たすよう、計画的に必修科目を履修してください。

課程登録後に必修科目を多数履修する必要がある場合には、3年次での学部・学科の必修科目と時間割が重複し、学芸員課程必修科目が履修できなくなり、資格取得要件を満たせない場合が生じる恐れがあります。

したがって2年間に可能な限り多数の学芸員課程必修科目を履修することが望ましいです。

- ② 課程登録3年次生：博物館実習1と博物館実習2は、必ず春学期・秋学期2科目セットで履修してください。
- ③ 課程登録4年次生：前年度までに博物館実習3と博物館実習4を除くすべての学芸員課程必修科目の単位を修得した者だけが、原則として博物館実習3と博物館実習4を履修できます。これらの2科目は、必ず春学期・秋学期セットで履修してください。

なお、学芸員実習館の選択について、学芸員課程は指導・助言を行います。採否については自己責任となります。そのため、登録時に選択した分野の十分な学修をすすめ、博物館活動について深く研究・体験に努めてください。

7. 選択分野の履修について

自ら選んだ分野の講義科目 8 単位とゼミ・演習科目 4 単位以上を修得するように努めなければなりません。

4 年次に履修する学芸員実習の受入条件として、講義科目やゼミ・演習科目の履修状況が採否の要件となる場合や分野を指定されることがあります。可能な限り、自ら選んだ分野の講義科目やゼミ・演習科目を、上記に示した単位以上に数多く履修するように努めなければなりません。

8. 学芸員資格取得証明書

本学の基準に基づいて所定の科目の単位を修得し、卒業が確定した者に対し卒業式当日に学芸員資格証明書を授与します。

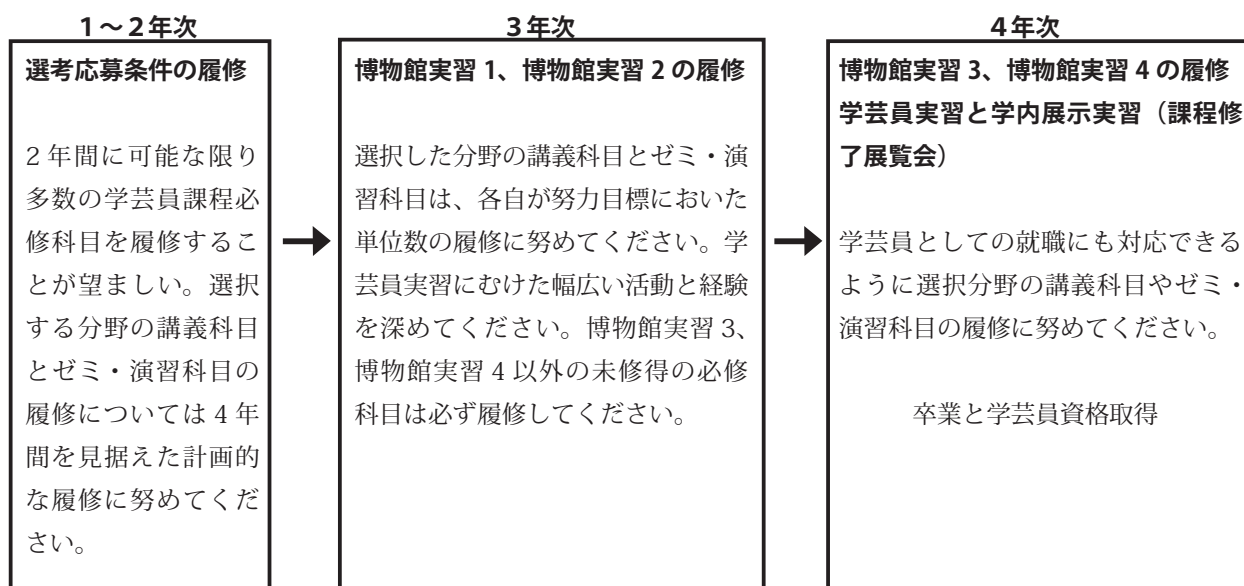
9. 運営組織

学芸員課程の運営は、学芸員課程委員会が行います。

10. そのほか

学芸員課程履修については、原則として入学した年度の学芸員課程履修方法が適用されます。

<学芸員課程の4年間の学修概要>



この履修要項は、
学生1名に1冊のみ配布する。
紛失しないよう注意すること。

2022年度 更新版

2023年3月31日発行

編集・発行 武蔵大学 経済学部
(教務課)

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1



MUSASHI
UNIVERSITY